

# 愛媛県感染症発生動向調査事業報告書

平成 21 年(2009 年)

愛媛県感染症情報センター

(愛媛県立衛生環境研究所)

## はじめに

平成 21 年「愛媛県感染症発生動向調査事業」を報告申し上げます。

平素、当事業へのご支援、ご協力に感謝申し上げますとともに、ご一読の上、ご助言、ご教示賜りますよう、お願い申し上げます。

本県における新型インフルエンザ(A/H1N1)流行期（2009 年第 30 週～2010 年第 13 週）定点当たり累積患者報告数は、412 人/シーズンで大規模な流行となりました。患者は乳児から高齢者まで幅広い年齢層に渡りましたが、14 歳以下の小児が全体の 80.8%を占めました。病原体定点医療機関からの検体で検出されたウイルス型は、期間を通じ新型インフルエンザウイルスのみで、季節性インフルエンザウイルスは検出されませんでした。インフルエンザの情報・検体提供にご協力くださり、大変な努力で予防対策や医療を推進されて沈静化にご尽力いただいた関係機関の皆様に厚くお礼申し上げます。

本県の結核罹患率(人口 10 万人対/年)は、2009 年は 16.1 で前年に比べ 0.9 増加し、今後の動向に注意を要します。なお今後、一層、有症者の早期受診を促すため、普及啓発や受診促進のための対策の推進が必要と考えます。

本県の麻しんの届出は、2009 年は 6 人に止まり、前年の 43 人から大幅に減少しました。我が国の 2012 年麻しん排除の目標に向けて、予防接種率の向上、サーベイランスの強化、麻しん届出患者の質の高い検査診断（遺伝子検査）など、麻しん排除に向けて一層のご協力をお願い申し上げます。

本県の 2008/2009 シーズンの感染性胃腸炎の患者報告数は、定点当たり 427 人で、前シーズンより減少し、過去 10 シーズンでは平均的な流行規模でした。病原体としてはノロウイルスに加え、ロタウイルス、サポウイルスなどが多く検出されました。なお一層の予防対策の推進が必要と考えます。

多岐にわたる感染症を監視し、有効かつ的確な感染症対策を推進するため、感染症発生動向を把握し、その結果を感染症情報として地域に公表する重要性をご賢察いただき、今後ともご指導、ご鞭撻のほど、よろしくお願い申し上げます。

平成 22 年 12 月

愛媛県立衛生環境研究所

所長 土井光徳



# 目 次

愛媛県感染症発生動向調査事業の概要	1
指定届出機関一覧	4
2009年(平成21年)感染症発生動向調査結果 - 患者情報 -	
報告週対応表	
1 全数把握対象 ー 五類感染症及び新型インフルエンザ等感染症	
(1) 一類感染症	7
(2) 二類感染症	7
(3) 三類感染症	7
(4) 四類感染症	10
(5) 五類感染症	13
(6) 新型インフルエンザ等感染症	19
表2-1-1 全数把握対象疾患発生状況(年推移)	20
表2-1-2 2009年全数把握対象疾患発生状況(月別)	21
表2-1-3 2009年全数把握対象疾患発生状況(保健所別)	22
表2-1-4 2009年全数把握対象疾患発生状況(年齢別)	23
2 定点把握対象 五類感染症	
(1) 定点把握対象疾患 発生動向の概況	24
表2-2-1 週報対象疾患 - 週別患者報告数	26
表2-2-2 週報対象疾患 - 週別定点当たり患者報告数	28
表2-2-3 週報対象疾患 - 年齢区分別患者報告数	30
表2-2-4 月報対象疾患 - 月別患者報告数	31
表2-2-5 月報対象疾患 - 月別定点当たり報告数	32
表2-2-6 月報対象疾患 - 年齢区分別患者報告数	33
(2) インフルエンザ定点対象疾患(週報)	35
(3) 小児科定点対象疾患(週報)	42
(4) 眼科定点対象疾患(週報)	66
(5) 基幹定点対象疾患(週報)	70
(6) STD定点対象疾患(月報)	74
(7) 基幹定点対象疾患(月報)	80
2009年(平成21年)感染症発生動向調査結果 - 病原体検査結果 -	
1 細菌検査状況	83
(1) 全数把握対象感染症	83
(2) 定点把握対象感染症	86
2 ウイルス検査状況	92
(1) 病原体定点種類別検体数	92
(2) 気道感染症等由来検体からの検出	94
(3) 感染性胃腸炎からの検出	100

## 2009年(平成21年)結核登録者情報

1 概況	103
2 新登録患者の状況	103
3 年末現在結核登録者の状況	108
表4-1 2009年新登録患者数 - 保健所別	109
表4-2 2009年新登録患者数 - 性、年齢階級別	109
表4-3 新登録結核患者数及び罹患率の年次推移 - 保健所別	110
表4-4 新登録結核患者数及び構成率の年次推移 - 年齢階級別	110
表4-5 新登録喀痰塗抹陽性患者数及び罹患率の年次推移 - 保健所別	110
表4-6 新登録喀痰塗抹陽性患者数及び構成率の年次推移 - 年齢階級別	110
表4-7 2009年新登録患者数 - 結核病類、性、年齢階級別	111
表4-8 2009年新登録肺結核患者数 - 職業、菌情報、保健所別	112
表4-9 2009年新登録患者数 - 発見方法別	113
表4-10 2009年新登録有症状肺結核患者数 - 発見の遅れの期間別	113
表4-11 2009年新登録患者数 - 化療内容、保健所別	114
表4-12 2009年年末現在登録者数 - 保健所別	116
表4-13 2009年年末現在登録者数 - 性、年齢階級別	116

## 参考資料

1 愛媛県感染症発生動向調査事業実施要綱	117
2 愛媛県感染症対策推進協議会設置要綱	126
3 愛媛県感染症発生動向調査病原体検査要領	128
4 感染症の予防及び感染症患者に対する医療に関する法律 第12条第1項及び第14条第2項に基づく届出の基準等について(届出基準等通知)	136

## 愛媛県感染症発生動向調査事業の概要



## 愛媛県感染症発生動向調査事業の概要

本事業は、感染症の患者発生に関する情報（患者情報）及び疑似症の患者発生に関する情報（疑似症情報）と、感染症の病原体に関する情報（病原体情報）を迅速かつ的確に収集及び分析し、その結果を感染症情報として速やかに地域に公表することにより、感染症の予防、医療、研究等に役立て、有効かつ確かな感染症対策の確立に資することを目的とし、「愛媛県感染症発生動向調査事業実施要綱」（平成 13 年 1 月施行）に基づき、実施している。

対象疾患は一類から五類感染症及び新型インフルエンザ等感染症、疑似症の 103 疾患である。このうち全医療機関を対象とする全数把握感染症は、一類から四類感染症 58 疾患と五類感染症 16 疾患及び新型インフルエンザ等感染症 2 疾患の合計 76 疾患で、指定届出機関（定点）が報告する定点把握感染症は、週単位あるいは月単位で報告する五類感染症 25 疾患及び患者発生時に直ちに報告する疑似症 2 疾患の合計 27 疾患である。

なお、新型インフルエンザ（A/H1N1）は、当初新型インフルエンザ等感染症に位置づけられたことにより、4 月 28 日から全数把握対象疾患として調査を開始したが、患者の増加に伴い、7 月 24 日から集団発生に関連した患者および疑似症患者のみを対象としたクラスターサーベイランスに移行し、8 月 25 日以降届出不要となった。

### 1 全数把握の対象(76 疾患)

#### (1) 一類感染症(7 疾患)

エボラ出血熱、クリミア・コンゴ出血熱、痘そう、南米出血熱、ペスト、マールブルグ病、ラッサ熱

#### (2) 二類感染症(5 疾患)

急性灰白髄炎、結核、ジフテリア、重症急性呼吸器症候群（病原体がコロナウイルス属 S A R S コロナウイルスであるものに限る）、鳥インフルエンザ（H5N1）

#### (3) 三類感染症(5 疾患)

コレラ、細菌性赤痢、腸管出血性大腸菌感染症、腸チフス、パラチフス

#### (4) 四類感染症(41 疾患)

E型肝炎、ウエストナイル熱（ウエストナイル脳炎を含む）、A型肝炎、エキノコックス症、黄熱、オウム病、オムスク出血熱、回帰熱、キャサヌル森林病、Q熱、狂犬病、コクシジオイデス症、サル痘、腎症候性出血熱、西部ウマ脳炎、ダニ媒介脳炎、炭疽、つつが虫病、デング熱、東部ウマ脳炎、鳥インフルエンザ（H5N1 を除く）、ニパウイルス感染症、日本紅斑熱、日本脳炎、ハンタウイルス肺症候群、B ウイルス病、鼻疽、ブルセラ症、ベネズエラウマ脳炎、ヘンドラウイルス感染症、発しんチフス、ボツリヌス症、マラリア、野兎病、ライム病、リッサウイルス感染症、リフトバレー熱、類鼻疽、レジオネラ症、レプトスピラ症、ロッキー山紅斑熱

#### (5) 五類感染症（16 疾患）

アメーバ赤痢、ウイルス性肝炎(E型及びA型肝炎を除く)、急性脳炎(ウエストナイル脳炎及び日本脳炎を除く)、クリプトスポリジウム症、クロイツフェルト・ヤコブ病、劇症型溶血性レンサ球菌感染症、後天性免疫不全症候群、ジアルジア症、髄膜炎菌性髄膜炎、先天性風しん症候群、梅毒、破傷風、バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症、バンコマイシン耐性腸球菌感染症、風しん、麻しん

#### (6) 新型インフルエンザ等感染症（2 疾患）

新型インフルエンザ\*、再興型インフルエンザ

\* 新型インフルエンザ(A/H1N1)は、平成 21 年 4 月 28 日に指定。4 月 28 日から 7 月 23 日までは全数、7 月 24 日から 8 月 24 日は集団発生に関連した患者および疑似症患者が届出対象。8 月 25 日以降は届出不要。



## 2 定点把握の対象(27 疾患)

## (1) 五類感染症 (25 疾患)

## インフルエンザ定点の対象(1 疾患)

インフルエンザ(鳥インフルエンザを除く)

## 小児科定点の対象(11 疾患)

RSウイルス感染症, 咽頭結膜熱, A群溶血性レンサ球菌咽頭炎, 感染性胃腸炎, 水痘, 手足口病, 伝染性紅斑, 突発性発しん, 百日咳, ヘルパンギーナ, 流行性耳下腺炎

## 眼科定点の対象(2 疾患)

急性出血性結膜炎, 流行性角結膜炎

## STD 定点の対象(4 疾患)

性器クラミジア感染症, 性器ヘルペスウイルス感染症, 尖圭コンジローマ, 淋菌感染症

## 基幹定点の対象(7 疾患)

クラミジア肺炎(オウム病を除く), 細菌性髄膜炎(真菌性を含む), 無菌性髄膜炎, マイコプラズマ肺炎, ペニシリン耐性肺炎球菌感染症, メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症, 薬剤耐性緑膿菌感染症

## (2) 疑似症 (2 疾患)

摂氏 38℃以上の発熱及び呼吸器症状(明らかな外傷又は器質的疾患に起因するものを除く。)(ただし、当該疑似症が二類感染症、三類感染症、四類感染症又は五類感染症の患者の症状であることが明らかな場合を除く。), 発熱及び発しん又は水疱(ただし、当該疑似症が二類感染症、三類感染症、四類感染症又は五類感染症の患者の症状であることが明らかな場合を除く。)

定点には患者定点と疑似症定点、病原体定点がある。患者定点はインフルエンザ定点(内科と小児科)、小児科定点、眼科定点、STD 定点(皮膚科、泌尿器科、婦人科)、基幹定点(内科と小児科を持つ 300 床以上の病院)の 5 種類であり、疑似症定点は第一号疑似症定点(内科と小児科)と第二号疑似症定点(内科、小児科、皮膚科)の 2 種類である。それぞれ、地域の流行状況について全体の傾向を可能な限り反映できるように、保健所ごとに設定されている。また、患者定点の中から病原体定点を設定し、病原体の分離等の検査情報を収集している。

表 保健所別定点数

保健所 定点種別	患者定点					疑似症定点		病原体 定 点
	インフル エンザ	小児科	眼科	STD	基幹	第一号	第二号	
四国中央	5	3	—	1	1	6	6	2
西 条	10	6	1	2	1	11	12	3
今 治	8	5	1	1	1	9	10	3
松 山 市	17	11	3	4	—	—	—	4
松 山	7	4	1	1	1	8	8	3
八 幡 浜	7	4	1	1	1	8	9	3
宇 和 島	7	4	1	1	1	7	8	2
合 計	61	37	8	11	6	49	53	20

※ 小児科定点はインフルエンザ定点を兼ねる。

医療機関からの患者情報は保健所を通じて愛媛県基幹感染症情報センター（衛生環境研究所）へ集約され、中央感染症情報センター（国立感染症研究所）へ報告するとともに関係機関へ週報単位で還元している。疑似症情報については中央感染症情報センターに集約された情報を随時解析し関係機関へ還元している。また月 2 回、解析評価委員による県内情報の解析・評価が行われ、その結果を「愛媛県感染症情報」として関係機関に提供している。これらの情報はホームページでも公開している。

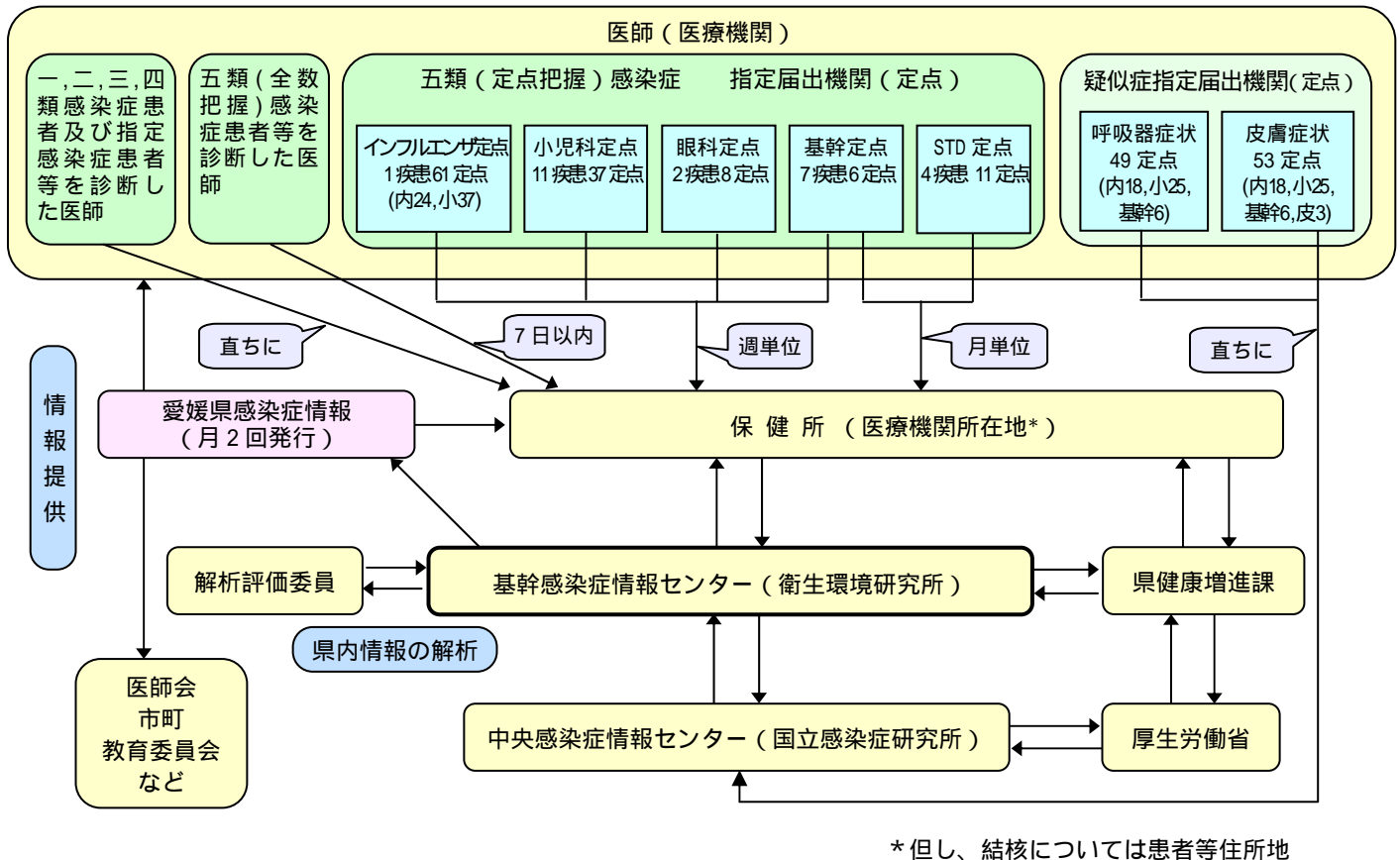


図 平成 21 年（2009 年）愛媛県における感染症発生動向調査事業のながれ

## 指定届出機関一覧(平成 21 年)

(平成21年末現在)

保健所	定点種別	医 療 機 関 名	所 在 地	病原体定点	備考
松山市	インフルエンザ	今村循環器科内科	松山市		
		矢野内科	松山市		
		冲永内科医院	松山市	○	
		重松内科胃腸器科医院	松山市		
		久野内科	松山市		
		永山内科	松山市		
	小児科	石丸小児科医院	松山市	○	
		いとう小児科	松山市		
		加賀田小児科	松山市		
		平井こどもクリニック	松山市		
		河野小児科医院	松山市		
		児玉小児科医院	松山市	○	
		徳丸小児科医院	松山市		
		山田小児科医院	松山市		
		まつうら小児科	松山市		
		くす小児科	松山市		
		檜垣小児科内科医院	松山市		
	眼科	高岡眼科小児科医院	松山市		
		吉田眼科	松山市	○	
		一色眼科	松山市		
	STD	松山赤十字病院(泌尿器科)	松山市		
		銚石医院(泌尿器科)	松山市		21年5月まで
		ほこいし泌尿器科(泌尿器科)	松山市		21年6月から
		NTT西日本松山病院(産婦人科)	松山市		
		米本産婦人科医院	松山市		
四国中央	インフルエンザ	矢部内科	四国中央市		
		川関高橋医院	四国中央市		
	小児科	川上こどもクリニック	四国中央市		
		大坪小児科	四国中央市	○	
		鈴木医院	四国中央市		
	STD	大西泌尿器科クリニック	四国中央市		
	基幹	四国中央病院	四国中央市	○	
西条	インフルエンザ	発知医院	新居浜市		
		中萩診療所	新居浜市		
		医療法人土岐医院	西条市	○	
		福田医院	西条市		
	小児科	山本小児科クリニック	新居浜市		
		しおだこどもクリニック	新居浜市		
		松浦小児科医院	新居浜市		
		高橋こどもクリニック	西条市	○	
		星加小児科内科ファミリークリニック	西条市		
		井上医院	西条市		
	眼科	鈴木眼科	新居浜市		
	STD	なめだ皮膚科医院	新居浜市		
		西条市立周桑病院	西条市		
	基幹	住友別子病院	新居浜市	○	

(平成21年末現在)

保健所	定点種別	医 療 機 関 名	所 在 地	病原体定点	備考
今治	インフルエンザ	瀬戸内海病院	今治市		
		消化器科久保病院	今治市		
		重見内科医院	今治市		
	小児科	みぶ小児科	今治市	○	
		まつい小児科	今治市		
		あおい小児科	今治市		
		社会福祉法人恩賜財団済生会今治病院	今治市		
		喜多嶋診療所	今治市		
		眼科	高木眼科病院	○	
		STD	今井皮膚泌尿器科医院		
	基幹	県立今治病院	今治市	○	
松山	インフルエンザ	きむら内科クリニック	伊予市		
		久万高原町立病院	上浮穴郡久万高原町		
		辻井循環器科内科	東温市	○	
	小児科	みかわクリニック	上浮穴郡久万高原町		
		宇山小児科	伊予市		
		むかいだ小児科	伊予郡松前町		
		いのうえ小児科	東温市	○	
	眼科	いずみだ眼科	東温市		
	STD	重信クリニック	東温市		
	基幹	愛媛大学医学部附属病院	東温市	○	
八幡浜	インフルエンザ	市立大洲病院	大洲市	○	
		三瓶病院	西予市		
		西予市立野村病院	西予市		
	小児科	亀井小児科	大洲市		21年7月まで
		ごとう小児科	大洲市		21年8月から
		ごうお小児科医院	大洲市		
		守口小児科医院	八幡浜市	○	
		山下小児科	西予市		
	眼科	東大洲城戸眼科	大洲市		
	STD	しまだ医院	八幡浜市		
	基幹	市立八幡浜総合病院	八幡浜市	○	
宇和島	インフルエンザ	田中循環器科内科	宇和島市		
		宇和島市立吉田病院	宇和島市		
		粉川ファミリークリニック	南宇和郡愛南町		
	小児科	市立宇和島病院	宇和島市		
		こばやし小児科	宇和島市		
		桑折小児科	宇和島市		
		県立南宇和病院	南宇和郡愛南町	○	
	眼科	阿部眼科	宇和島市		
	STD	秋山医院	宇和島市		
	基幹	市立宇和島病院	宇和島市	○	



2009 年 (平成 21 年) 感染症発生動向調査結果  
一患者情報一

# 2009年(平成21年)感染症発生動向調査事業 報告週対応表

1月							
週	月	火	水	木	金	土	日
1				1	2	3	4
2	5	6	7	8	9	10	11
3	12	13	14	15	16	17	18
4	19	20	21	22	23	24	25
5	26	27	28	29	30	31	

7月							
週	月	火	水	木	金	土	日
27			1	2	3	4	5
28	6	7	8	9	10	11	12
29	13	14	15	16	17	18	19
30	20	21	22	23	24	25	26
31	27	28	29	30	31		

2月							
週	月	火	水	木	金	土	日
5							1
6	2	3	4	5	6	7	8
7	9	10	11	12	13	14	15
8	16	17	18	19	20	21	22
9	23	24	25	26	27	28	

8月							
週	月	火	水	木	金	土	日
31						1	2
32	3	4	5	6	7	8	9
33	10	11	12	13	14	15	16
34	17	18	19	20	21	22	23
35	24	25	26	27	28	29	30
36	31						

3月							
週	月	火	水	木	金	土	日
9							1
10	2	3	4	5	6	7	8
11	9	10	11	12	13	14	15
12	16	17	18	19	20	21	22
13	23	24	25	26	27	28	29
14	30	31					

9月							
週	月	火	水	木	金	土	日
36		1	2	3	4	5	6
37	7	8	9	10	11	12	13
38	14	15	16	17	18	19	20
39	21	22	23	24	25	26	27
40	28	29	30				

4月							
週	月	火	水	木	金	土	日
14			1	2	3	4	5
15	6	7	8	9	10	11	12
16	13	14	15	16	17	18	19
17	20	21	22	23	24	25	26
18	27	28	29	30			

10月							
週	月	火	水	木	金	土	日
40				1	2	3	4
41	5	6	7	8	9	10	11
42	12	13	14	15	16	17	18
43	19	20	21	22	23	24	25
44	26	27	28	29	30	31	

5月							
週	月	火	水	木	金	土	日
18					1	2	3
19	4	5	6	7	8	9	10
20	11	12	13	14	15	16	17
21	18	19	20	21	22	23	24
22	25	26	27	28	29	30	31

11月							
週	月	火	水	木	金	土	日
44							1
45	2	3	4	5	6	7	8
46	9	10	11	12	13	14	15
47	16	17	18	19	20	21	22
48	23	24	25	26	27	28	29
49	30						

6月							
週	月	火	水	木	金	土	日
23	1	2	3	4	5	6	7
24	8	9	10	11	12	13	14
25	15	16	17	18	19	20	21
26	22	23	24	25	26	27	28
27	29	30					

12月							
週	月	火	水	木	金	土	日
49		1	2	3	4	5	6
50	7	8	9	10	11	12	13
51	14	15	16	17	18	19	20
52	21	22	23	24	25	26	27
53	28	29	30	31			

「愛媛県感染症情報」発行日

## 2009 年（平成 21 年）感染症発生動向調査結果 - 患者情報 -

## 1 全数把握対象 一～五類感染症及び新型インフルエンザ等感染症

感染経路、感染原因、感染地域については、確定あるいは推定として届出票に記載されていたものを示す。

## (1) 一類感染症

一類感染症 7 疾患（エボラ出血熱、クリミア・コンゴ出血熱、痘そう、南米出血熱、ペスト、マールブルグ病、ラッサ熱）の届出はなかった。

## (2) 二類感染症

## 結核

結核は 280 人の届出があり、病型は、患者 237 人、無症状病原体保有者（潜在性結核感染症）42 人、感染症死亡者 1 人であった。性別は、男性 135 人、女性 145 人で、年齢区分は 10 歳未満 12 人、10 歳代 1 人、20 歳代 19 人、30 歳代 17 人、40 歳代 23 人、50 歳代 29 人、60 歳代 38 人、70 歳代 55 人、80 歳代以上 86 人であった。感染経路は、飛沫・飛沫核感染が 192 人、その他が 88 人であった。感染地域は、国内が 278 人、国外（フィリピン）が 2 人であった。

なお、結核の動向については、結核登録者情報システムでの集計を基に、別章に掲載した（参照：本事業報告書 2009 年（平成 21 年）結核登録者情報）。

その他 4 疾患（急性灰白髄炎、ジフテリア、重症急性呼吸器症候群（病原体がコロナウイルス属 SARS コロナウイルスであるものに限る）、鳥インフルエンザ（H5N1））の届出はなかった。

## (3) 三類感染症

## 細菌性赤痢

細菌性赤痢は、1 事例 2 人（患者 1 人、無症状病原体保有者 1 人）の届出があり、検出された菌型はソンネ菌であった。20 歳代と 40 歳代の男性で、海外渡航先（中国）における経口感染であった。

届出日	届出週	性別	年齢別	症状	菌 型	感染地域
9月 29日	40	男	20歳代	有	ソンネ	中華人民共和国
10月 3日	40	男	40歳代	無		



## 腸管出血性大腸菌感染症

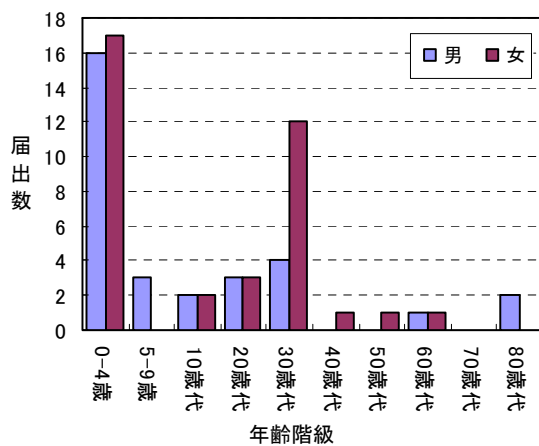
腸管出血性大腸菌感染症は 18 事例 68 人（患者 37 人、無症状病原体保有者 31 人）の届出があった。性別は男性 31 人、女性 37 人で、年齢は、10 歳未満が 36 人（乳幼児 34 人、小学生 2 人）、10 歳代 4 人（小学生 1 人、中学生 2 人を含む）、20 歳代 6 人、30 歳代 16 人、40 歳代 1 人、50 歳代 1 人、60 歳代 2 人、80 歳代 2 人であり、10 歳未満が全体の 52.9%を、30 歳代が 23.5%を占めた。血清型（Vero 毒素）は、O26 47 人（VT1）、O157 14 人（VT1・VT2 9 人、VT2 4 人、毒素型不明 1 人）、O103 4 人（VT1）、O1 1 人（VT1）、O91 1 人（VT1）、O121 1 人（VT2）であった。溶血性尿毒症症候群（HUS）発症例は、1 人（10 歳代）の報告があったが、重篤化することなく軽快した。感染地域は全て県内で、感染経路は経口感染 13 人、接触感染 45 人、その他（不明を含む）10 人であった。集団発生事例としては、西条保健所管内の保育施設に関連した O26VT1 による集団発生事例（表中 事例 2 関連届出 46 人）、飲食チェーン店に関連した複数の都府県におよぶ O157VT1・VT2 広域散発事例（表中 事例 13 関連届出 1 人）があった。

事例 番号	届出月日	届出週	発生地 (患者住所地)	年齢別	性別	症状	血清型	ベロ毒素
1	2月 27日	9	松山市	30歳代	女	有	O157	VT1・VT2
2	5月28日～ 6月8日	22～ 24	新居浜市内 保育施設 (集団発生)	10歳未満(乳幼児) 29例	男 21例 女 25例	有 18例 無 28例	O26	VT1
				10歳代(中学生) 1例				
				20歳代 5例				
				30歳代 9例				
				40歳代 1例				
				60歳代 1例				
3	6月 10日	24	新居浜市	10歳未満(乳幼児)	男	有	O1	VT1
4	6月 22日	26	松山市	10歳未満(小学生)	男	有	O103	VT1
5	7月 3日	27	松山市	10歳未満(乳幼児)	女	有	O157	VT2
	7月 7日	28		10歳未満(乳幼児)	男	有		
6	7月 9日	28	松山市	80歳代	男	有	O157	VT2
7	7月 9日	28	松山市	50歳代	女	有	O157	VT2
8	7月 9日	28	今治市	80歳代	男	有	O157	VT1・VT2
9	7月 17日	29	今治市	10歳代(小学生)	男	有	O26	VT1
10	7月 31日	31	松山市	10歳未満(乳幼児)	女	有	O103	VT1
	8月 5日	32		30歳代	女	有		
	8月 5日	32		30歳代	男	無		
11	8月 3日	32	大洲市	30歳代	女	有	O157	VT1・VT2
12	8月 18日	34	新居浜市	10歳未満(乳幼児)	男	有	O157	VT1・VT2
	8月 21日	34	四国中央市	60歳代	女	無		
13	9月 2日	36	松前町	10歳未満(小学生)	男	有	O157	VT1・VT2
14	9月 5日	36	東温市	30歳代	女	無	O91	VT1
15	9月 18日	38	今治市	20歳代	男	有	O121	VT2
16	10月 2日	40	西条市	30歳代	女	有	O157	VT1・VT2
17	10月 21日	43	松山市	10歳代(中学生)	女	有	O157	毒素型不明
	10月 24日	43		30歳代	女	有		VT1・VT2
18	11月 2日	45	松山市	10歳代	女	有	O157	VT1・VT2

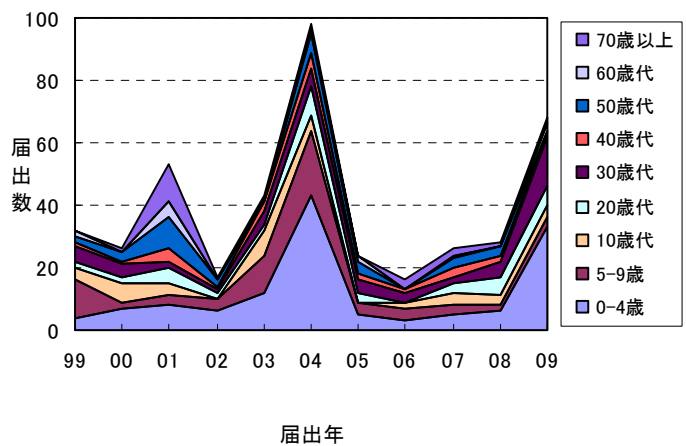
## 事例 2 内訳

	年齢	症状(人数)		計
		有	無	
園児	10歳未満(乳幼児)	18	10	28
施設職員	30歳代		2	2
	40歳代		1	1
家族	10歳未満(乳幼児)		1	1
	10歳代(中学生)		1	1
	20歳代		5	5
	30歳代		7	7
	60歳代		1	1
計		18	28	46

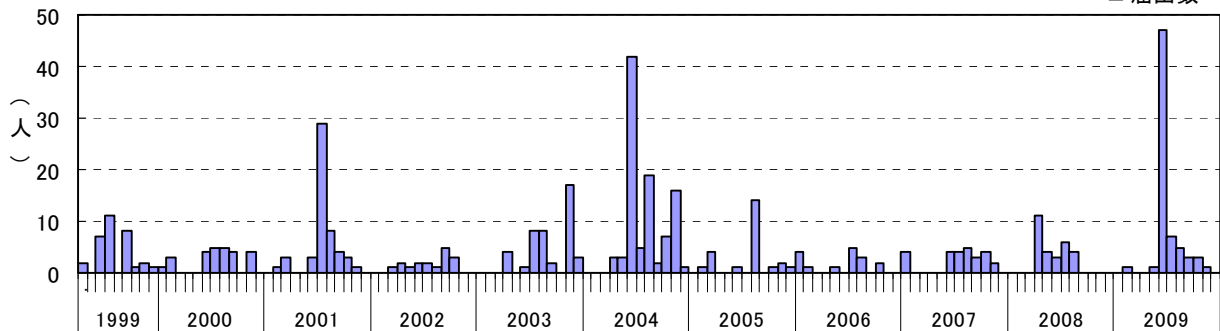
年齢階級・性別患者数(2009年)



年齢階級別患者数(年推移)



腸管出血性大腸菌感染症 届出数(月推移)



その他 3 疾患 (コレラ、腸チフス、パラチフス) の届出はなかった。

## (4) 四類感染症

## A 型肝炎

A 型肝炎は、10 歳未満（幼児）女性 1 人の届出があった。感染地域は県内、感染経路は不明であった。

届出日	届出週	届出 保健所	性別	年齢	症状	感染地域	感染経路
4月 9日	15	松山市	女	10歳未満 (幼児)	発熱、食欲不振、黄疸、 肝腫大、肝機能異常	県内	不明

## つつが虫病

つつが虫病は、70 歳代の女性 1 人の届出があった。感染地域は県内（松山市）であった。ツツガムシによる刺し口は確認されなかった。

届出日	届出週	届出 保健所	性別	年齢	症状	感染地域	感染経路
12月 22日	52	松山市	女	70歳代	発熱、発疹	県内 (松山市)	動物・蚊・昆虫等 からの感染

## 日本紅斑熱

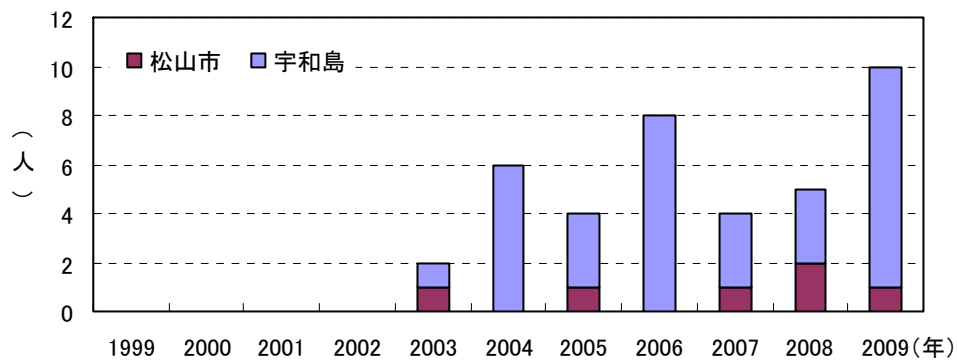
日本紅斑熱は、10 人の届出があり、性別は、男性 4 人、女性 6 人で、年齢は 20 歳代 1 人、50 歳代 3 人、60 歳代 2 人、70 歳代 4 人であった。届出保健所は松山市保健所管内 2 人、宇和島保健所管内 8 人であった。感染地域は全て県内で、全例でダニ（マダニ）による刺し口が確認された。

本疾患は 2003 年 8 月に県内で初めて患者が中予で届出されて以降、2003 年 2 人、2004 年 6 人、2005 年 4 人、2006 年 8 人、2007 年 4 人、2008 年 5 人と毎年届出されており、2009 年はこれまでで最も多い 10 人の届出があった。

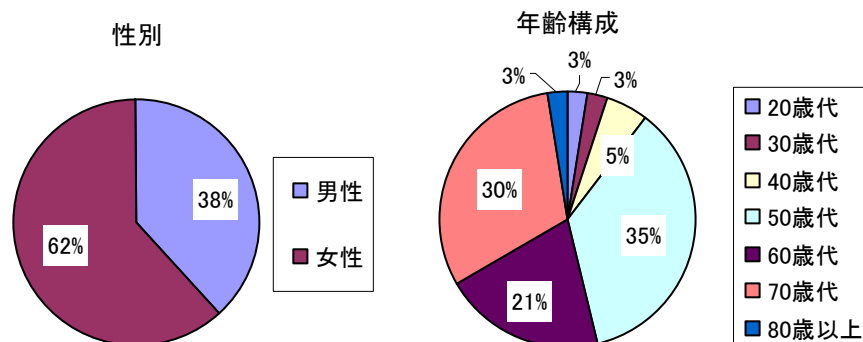
2003 年以降届出された患者 39 人のうち、性別は女性が 61.5%（24 人）、年齢は 50 歳以上の壮高年者が 89.7%（35 人）を占めている。また、患者の届出は宇和島保健所管内と松山市保健所管内に限局されており、特に宇和島保健所管内からの届出が 82.1%（32 人）を占めている。

届出日	届出週	届出 保健所	性別	年齢	症状	感染地域	感染経路
5月 28日	22	宇和島	男	70歳代	発熱、刺し口、発疹、 肝機能異常	宇和島市	マダニ
8月 7日	32	宇和島	男	20歳代	発熱、刺し口、発疹	宇和島市	マダニ
10月 26日	44	松山市	女	70歳代	発熱、刺し口、発疹、 肝機能異常	松山市	動物・蚊・ 昆虫等からの感染
11月 9日	46	宇和島	女	50歳代	発熱、刺し口、発疹	宇和島市	マダニ
11月 9日	46	宇和島	男	50歳代	刺し口、発疹、肝機能異常	宇和島市	マダニ
11月 9日	46	宇和島	女	60歳代	発熱、刺し口、発疹、 肝機能異常	宇和島市	マダニ
11月 16日	47	松山市	女	60歳代	発熱、刺し口、発疹、DIC、 肝機能異常、腎機能異常	松山市	動物・蚊・ 昆虫等からの感染
11月 19日	47	宇和島	女	50歳代	発熱、刺し口、発疹、 肝機能異常	宇和島市	マダニ
12月 1日	49	宇和島	女	70歳代	発熱、頭痛、刺し口、 発疹、肝機能異常	宇和島市	マダニ
12月 3日	49	宇和島	男	70歳代	発熱、刺し口、発疹、DIC、 肝機能異常、脳症、ショック	宇和島市	動物・蚊・ 昆虫等からの感染

日本紅斑熱 保健所別届出数の年推移



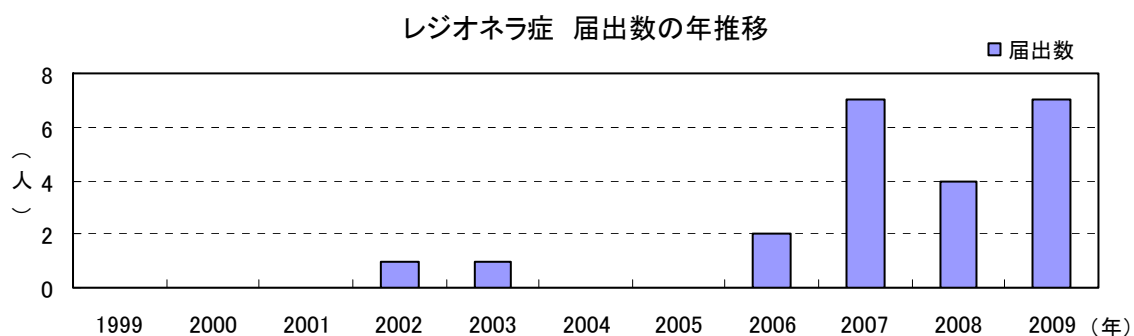
2003年以降届出された日本紅斑熱患者(39人)の内訳



## レジオネラ症

レジオネラ症は 7 人の届出があった。病型は全て肺炎型で、性別は男性 6 人、女性 1 人で、年齢は、50 歳代 1 人、60 歳代 4 人、70 歳代 2 人であった。感染地域は全て県内で、感染経路は水系感染が 5 人、その他（不明を含む）が 2 人であった。水系感染例 5 人のうち 3 人は公衆浴場の利用歴があったが、当該施設とレジオネラ感染との関連性は認められなかった。診断方法は全て尿中の病原体抗原の検出によるものであった。

届出日	届出週	届出保健所	性別	年齢	病型	症状	感染地域	感染経路
1月 19日	4	松山市	男	50歳代	肺炎型	発熱、咳嗽、肺炎	県内	水系感染
2月 18日	8	西条	男	60歳代	肺炎型	発熱、肺炎	県内	水系感染
4月 2日	14	宇和島	女	70歳代	肺炎型	発熱、肺炎	県内	その他 (清掃業に従事)
7月 15日	29	西条	男	60歳代	肺炎型	発熱、咳嗽、肺炎、 食欲不振	県内	不明
11月 16日	47	松山	男	70歳代	肺炎型	呼吸不全	県内	水系感染
11月 25日	48	西条	男	60歳代	肺炎型	発熱、咳嗽、呼吸困難、 意識障害、肺炎、筋肉痛	県内	水系感染
12月 15日	51	西条	男	60歳代	肺炎型	発熱、咳嗽、呼吸困難、 肺炎	県内	水系感染



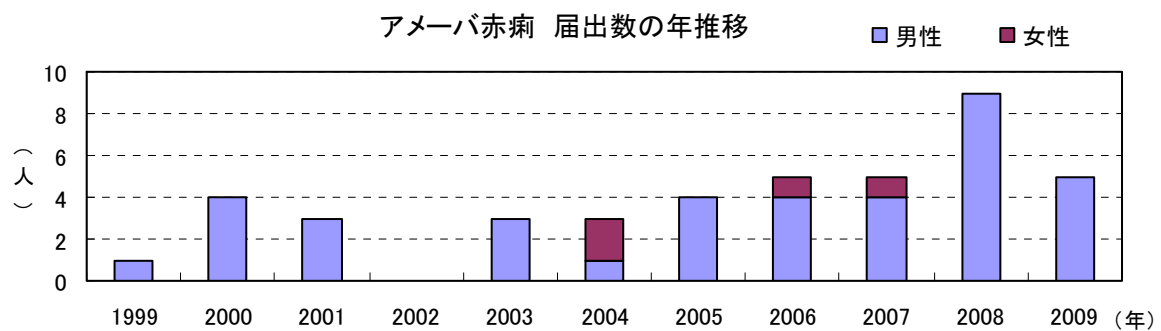
その他 37 疾患（E 型肝炎、ウエストナイル熱(ウエストナイル脳炎を含む)、エキノコックス症、黄熱、オウム病、オムスク出血熱、回帰熱、キャサナル森林病、Q 熱、狂犬病、コクシジオイデス病、サル痘、腎症候性出血熱、西部ウマ脳炎、ダニ媒介脳炎、炭疽、デング熱、東部ウマ脳炎、鳥インフルエンザ(H5N1 は除く)、ニパウイルス感染症、日本脳炎、ハンタウイルス肺症候群、B ウイルス病、鼻疽、ブルセラ症、ベネズエラウマ脳炎、ヘンドラウイルス感染症、発疹チフス、ボツリヌス症、マラリア、野兔病、ライム病、リッサウイルス感染症、リフトバレー熱、類鼻疽、レプトスピラ症、ロッキー山紅斑熱）の届出はなかった。

## (5) 五類感染症

## アメーバ赤痢

アメーバ赤痢は 5 人の届出があり、病型は腸管アメーバ症 3 人、腸管外アメーバ症 2 人であった。性別は全て男性で、年齢は 30 歳代 2 人、40 歳代 1 人、50 歳代 2 人であった。感染地域は全て国内（うち県内 4 人）で、感染経路は、経口感染 1 人、その他 4 人は不明であった。

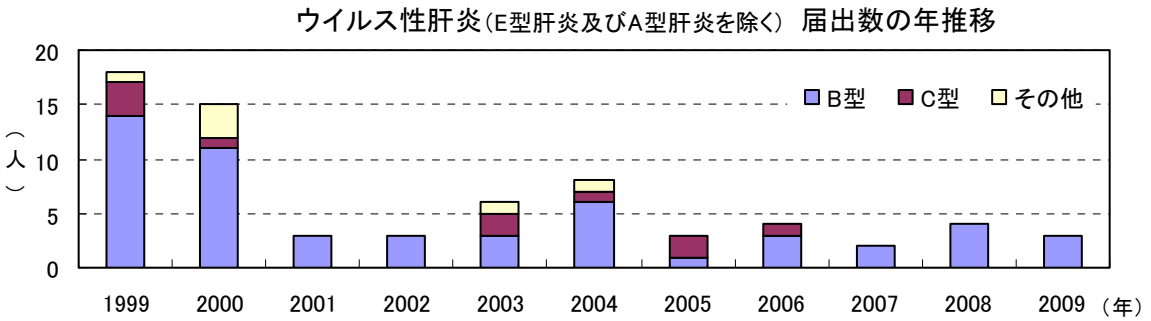
届出日	届出週	届出保健所	性別	年齢	病型	症状	感染地域	感染経路
2月 13日	7	宇和島	男	50歳代	腸管アメーバ症	下痢、粘血便	国内	不明
4月 20日	17	松山市	男	40歳代	腸管アメーバ症	下痢、腹痛	国内(県内)	不明
5月 19日	21	松山市	男	30歳代	腸管外アメーバ症	発熱、右季肋部痛、肝腫大、肝膿瘍、胸膜炎	国内(県内)	経口感染
6月 16日	25	今治	男	30歳代	腸管外アメーバ症	発熱、肝腫大、肝膿瘍	国内(県内)	不明
12月 25日	52	松山市	男	50歳代	腸管アメーバ症	下痢、腹痛	国内(県内)	不明



## ウイルス性肝炎（E型肝炎及びA型肝炎を除く）

ウイルス性肝炎は 3 人の届出があり、病型は全て B 型であった。性別は男性 1 人、女性 2 人で、年齢は 20 歳代 2 人、30 歳代 1 人であった。感染地域は全て県内で、感染経路は不明であった。

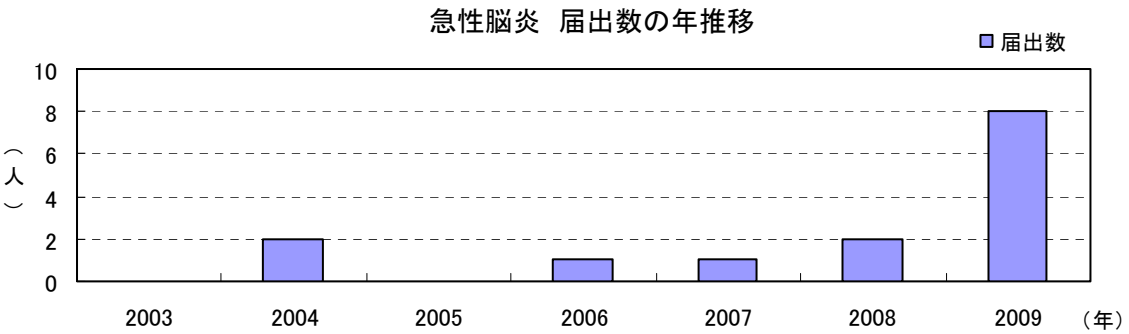
届出日	届出週	届出保健所	性別	年齢	病型	症状	感染地域	感染経路
1月 16日	3	西条	女	30歳代	B型	全身倦怠感、肝機能異常	県内	不明
2月 10日	7	今治	女	20歳代	B型	肝機能異常、黄疸、食欲不振	県内	不明
4月 23日	17	松山	男	20歳代	B型	全身倦怠感、褐色尿、肝機能異常、黄疸	県内	不明



急性脳炎

急性脳炎は 8 人の届出があり、例年（0～2 人）に比べ増加した。性別は男性 5 人、女性 3 人で、年齢は 10 歳未満 4 人、10 歳代 3 人、70 歳代 1 人であった。感染地域は全て県内で、70 歳代の患者は日本紅斑熱、その他の 7 人は新型インフルエンザ（A/H1N1）の合併症としてそれぞれ脳症を発症しており、検査の結果、当該病原体が検出された。

届出日	届出週	届出保健所	性別	年齢	病原体	症状	感染地域	感染経路
10月 26日	44	松山市	男	10歳代	インフルエンザウイルスAH1pdm	発熱、意識障害	県内	飛沫・飛沫核感染
11月 13日	46	松山市	男	10歳未満	インフルエンザウイルスAH1pdm	発熱、痙攣、意識障害	県内	飛沫・飛沫核感染
11月 18日	47	松山市	男	10歳代	インフルエンザウイルスAH1pdm	発熱、頭痛、異常行動	県内	飛沫・飛沫核感染
11月 26日	48	松山	女	10歳代	インフルエンザウイルスAH1pdm	発熱、意識障害	県内	飛沫・飛沫核感染
11月 27日	48	松山	女	10歳未満	インフルエンザウイルスAH1pdm	発熱、意識障害	県内	飛沫・飛沫核感染
12月 1日	49	松山市	女	10歳未満	インフルエンザウイルスAH1pdm	発熱、痙攣、意識障害	県内	飛沫・飛沫核感染
12月 2日	49	宇和島	男	10歳未満	インフルエンザウイルスAH1pdm	発熱、痙攣、意識障害	県内	接触感染 (家族からの感染)
12月 16日	51	宇和島	男	70歳代	日本紅斑熱リケッチア	発熱、痙攣、意識障害、 髄液細胞数の増加	県内	動物・蚊・昆虫等からの感染 (農作業中のダニ咬傷)



## クロイツフェルト・ヤコブ病

クロイツフェルト・ヤコブ病は、50 歳代女性と 70 歳代男性の計 2 人の届出があった。病型はともに孤発性で、診断の確実度はほぼ確実例であった。

届出日	届出週	届出 保健所	性別	年齢	病型(診断の確実度)	症状
8月 26日	35	松山市	女	50歳代	孤発性 (ほぼ確実)	進行性認知症、ミオクローヌス、錐体外路症状、無動性無言状態、筋強剛
12月 14日	51	松山	男	70歳代	孤発性 (ほぼ確実)	進行性認知症、ミオクローヌス、錐体路症状、錐体外路症状、小脳症状、無動性無言状態、記憶障害、精神・知能障害、異常感覚、痙性対麻痺、筋強剛、失行

## 劇症型溶血性レンサ球菌感染症

劇症型溶血性レンサ球菌感染症は、50 歳代男性 1 人の届出があった。感染地域は県内で、感染経路は不明であり、検出された病原体の血清群は A 群であった。

届出日	届出週	届出 保健所	性別	年齢	病原体	症状	感染地域	感染経路
3月 30日	14	松山市	男	50歳代	A群	ショック、肝不全、腎不全、急性呼吸窮迫症候群、DIC、軟部組織炎、中枢神経症状、右上肢・右腋窩・右側胸部・右側腹部の壊死性筋膜炎	県内	不明

## 後天性免疫不全症候群

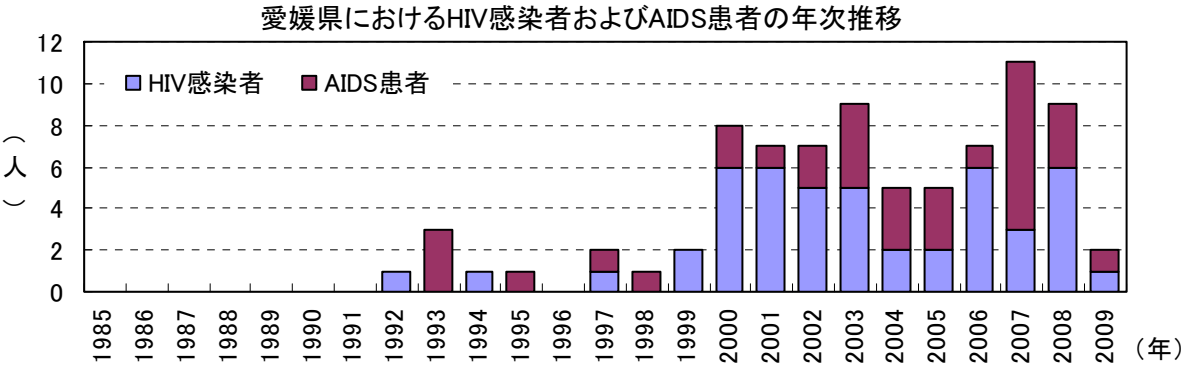
後天性免疫不全症候群は 40 歳代男性（無症状病原体保有者）と 70 歳代男性（AIDS）の計 2 人の届出があり、前年の 9 人から減少した。感染地域は国内 1 人、不明 1 人で、感染経路は同性間性的接触 1 人、不明 1 人であった。

県内の HIV 感染者及び AIDS 患者数の年次推移をみると、1992 年に初めて届出されてから 1999 年までは毎年 1～2 人程度で推移していた。2000 年以降は年間 5～8 人と届出数のやや多い状態が続いており、2007 年は 11 人と最も多く、2008 年は 9 人であった。

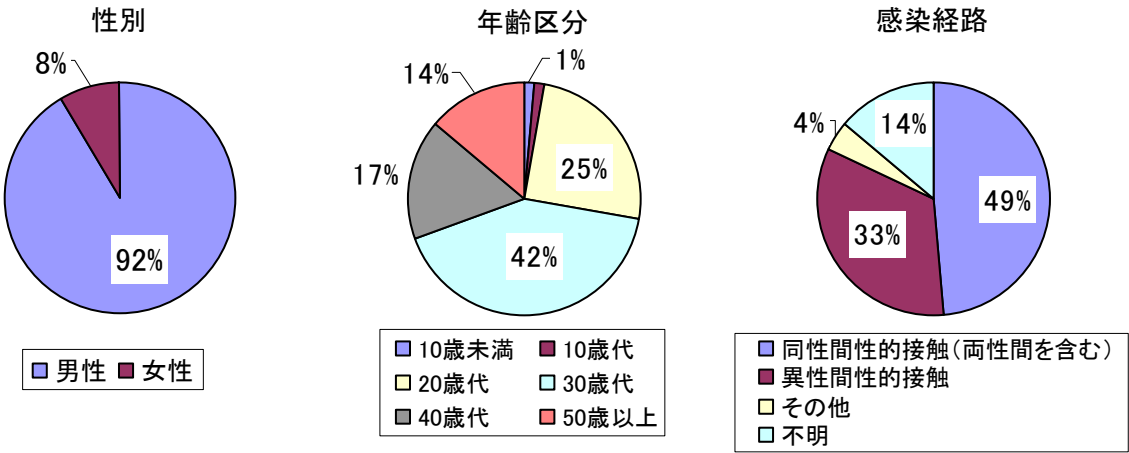
1999 年 4 月 1 日以降、感染症法に基づいて届出された 72 人のうち、性別では男性が全体の 91.7%を、年齢区分別では 20～30 歳代が 66.7%を、感染経路別では同性間性的接触（両性間を含む）が 48.6%を占めており、県内でも全国の動向と同様に、男性の同性間性的接触による感染例が多い傾向にある。



届出日	届出週	届出保健所	性別	年齢	病型	感染地域	感染経路
3月 10日	11	西条	男	70歳代	AIDS	国内	同性間性的接触
4月 28日	18	松山市	男	40歳代	無症候性キャリア	不明	不明



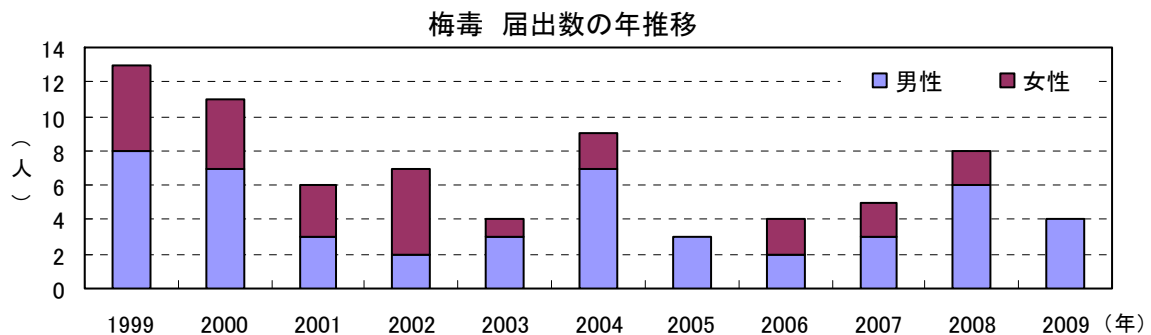
1999年4月以降 感染症法に基づいて届出された患者(72人)の内訳



## 梅毒

梅毒は4人の届出があり、病型は早期顕症梅毒(Ⅰ期)2人、晩期顕症梅毒1人、無症候性梅毒1人であった。全て男性で、年齢は20歳代1人、30歳代2人、50歳代1人であった。感染地域は全て国内(うち県内2人)で、感染経路は性的接触であった。

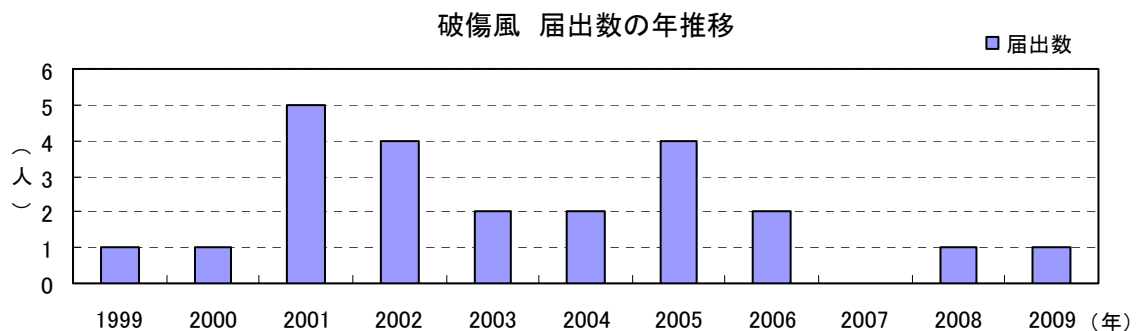
届出日	届出週	届出保健所	性別	年齢	病型	感染地域	感染経路
2月 20日	8	今治	男	50歳代	晩期顕症梅毒	国内	性的接触
3月 13日	11	松山	男	20歳代	早期顕症梅毒Ⅱ期	国内	性的接触 (異性間)
5月 22日	21	松山市	男	30歳代	無症候	国内 (県内)	性的接触 (異性間)
6月 3日	23	松山市	男	30歳代	早期顕症梅毒Ⅱ期	国内 (県内)	性的接触



## 破傷風

破傷風は、40歳代男性1人の届出があった。感染地域は県内で、創傷部位(左足指)からの感染であった。

届出日	届出週	届出保健所	性別	年齢	症状	感染地域	感染経路
9月 29日	40	松山市	男	40歳代	筋肉のこわばり、開口障害、嚥下障害、痙攣、強直性痙攣、呼吸困難(痙攣性)、反弓緊張	県内	創傷感染



## 麻しん

麻しんは 6 人の届出があり、前年の 43 人から大幅に減少した。また、届出は散発的で、年間を通じ流行は認められなかった。性別は男性 3 人、女性 3 人で、年齢は 10 歳未満 4 人（うち 1 歳未満 1 人）、40 歳代 1 人、50 歳代 1 人であった。病型は検査診断例 1 人、臨床診断例 2 人、修飾麻しん（検査診断例）3 人で、検査診断 4 例における診断方法は、血清 IgM 抗体の検出によるものであった。感染地域は全て県内で、感染経路は飛沫・飛沫核感染 2 人、不明 4 人であった。予防接種歴では、1 回目の接種ありが 2 人、接種なしが 3 人（1 歳未満 1 人を含む）、不明が 1 人であった。

世界保健機関(WHO)では、日本を含む西太平洋地域において、2012 年までに麻しんを排除するという目標を定めている。日本でも、2012 年の麻しん排除（Elimination）を目標に、2007 年 8 月厚生労働省において「麻しん排除計画」が策定された。愛媛県においても、麻しん排除に向けて、麻しん対策の強化と推進が開始されている。

届出日	届出週	届出保健所	性別	年齢	病型	感染地域	感染経路	ワクチン接種歴
1月 9日	2	松山	女	50歳代	麻しん (検査診断例)	県内	不明	無
4月 1日	14	松山市	男	10歳未満 (幼児)	修飾麻しん (検査診断例)	県内	不明	有(1回)
4月 27日	18	西条	男	10歳未満 (幼児)	麻しん (臨床診断例)	県内	飛沫・飛沫核感染	無
4月 28日	18	宇和島	男	10歳未満 (幼児)	修飾麻しん (検査診断例)	県内	飛沫・飛沫核感染	有(1回)
7月 13日	29	松山市	女	10歳未満 (乳児)	麻しん (臨床診断例)	県内	不明	無
9月 4日	36	西条	女	40歳代	修飾麻しん (検査診断例)	県内	不明	不明

その他 7 疾患（クリプトスポリジウム症、ジアルジア症、髄膜炎菌性髄膜炎、先天性風しん症候群、バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症、バンコマイシン耐性腸球菌感染症、風しん）の届出はなかった。

## (6) 新型インフルエンザ等感染症

### 新型インフルエンザ(A/H1N1)

2009年4月28日、新型インフルエンザ(A/H1N1)(発生当初は、豚インフルエンザH1N1)が、感染症法に規定する新型インフルエンザ等感染症に位置づけられ、全数把握対象疾患として調査が開始された。全国的な届出数の増加に伴い、7月24日からは集団発生に関連した患者、疑似症患者のみが届出の対象となった(クラスターサーベイランス)。また、8月25日以降は、新型インフルエンザ(A/H1N1)に限り届出が不要となり、患者の動向はインフルエンザ定点からの患者報告により把握することとなった。

4月28日から7月23日までに、県内での届出は12人(患者のみ)であった。性別は、男性6人、女性6人で、年齢は、10歳代7人、20歳代1人、30歳代4人であった。感染地域は、国内が9人(2人は職場内での感染、7人は修学旅行での感染)で、海外(オーストラリア)が3人であった。

7月24日以降のクラスターサーベイランスでは、8月24日までに、38件のクラスターから患者59人、疑似症患者259人の計318人の届出があった。性別は、男性162人、女性156人で、年齢は、10歳未満62人、10歳代200人、20歳代27人、30歳代13人、40歳代9人、50歳代5人、60歳代1人、70歳代1人で、10歳代が全体の62.9%を占めた(年齢の中央値15歳)。把握されたクラスター38件の内訳は、学校24件(小学校3、中学校6、高等学校12、大学2、専門学校1(学童保育、部活動含む))、保育施設4件、福祉施設2件、医療機関2件、スポーツ団体(大会)4件、事業所2件であった。

その他の新型インフルエンザおよび再興型インフルエンザの届出はなかった。

表 2-1-1 全数把握対象疾患発生状況(年推移)

感染症 類 型	年	愛媛県						全国					
		2009	2008	2007	2006	2005	2004	2009	2008	2007	2006	2005	2004
一類	疾病名												
	エボラ出血熱												
	クリミア・コンゴ出血熱												
	痘そう												
	南米出血熱 <sup>*1</sup>				—	—	—				—	—	—
	ベスト												
二類	マールブルグ病												
	ラッサ熱												
	急性灰白髄炎								2				
	結核 <sup>1</sup>	280	243	267	—	—	—	26932	28459	21946	—	—	—
	ジフテリア												
三類	重症急性呼吸器症候群(SARS-CoVに限る)												
	鳥インフルエンザ(H5N1)					—	—					—	—
	コレラ					1		16	45	13	45	56	86
	細菌性赤痢	2	2	3	6		3	180	320	452	490	553	594
	腸管出血性大腸菌感染症	68	28	26	16	24	98	3886	4321	4617	3922	3589	3715
四類	腸チフス				2			29	57	47	72	50	67
	バラチフス							27	27	22	26	20	88
	E型肝炎						2	56	44	56	71	42	37
	ウエストナイル熱(ウエストナイル脳炎を含む)											1	
	A型肝炎	1		1	4		2	115	169	157	320	170	139
	エキノコックス症							26	23	25	20	20	26
	黄熱												
	オウム病			1		1	1	21	9	29	22	34	40
	オムスク出血熱 <sup>*1</sup>				—	—	—				—	—	—
	回帰熱												
	キャサスル森林病 <sup>*1</sup>				—	—	—				—	—	—
	Q熱							2	3	7	2	8	7
	狂犬病										2		
	コクシジオイデス症							2	2	3	2	5	5
	サル痘												
	腎症候性出血熱												
	西部ウマ脳炎 <sup>*1</sup>				—	—	—				—	—	—
	ダニ媒介脳炎 <sup>*1</sup>				—	—	—				—	—	—
	炭疽												
	つつが虫病	1			2			465	442	382	417	345	313
	デング熱							93	104	89	58	74	49
	東部ウマ脳炎 <sup>*1</sup>				—	—	—				-	-	-
	鳥インフルエンザ(H5N1を除く)												
	ニパウイルス感染症												
	日本紅斑熱	10	5	4	8	4	6	129	135	98	49	62	66
	日本脳炎							3	3	10	7	7	5
	ハンタウイルス肺症候群												
	Bウイルス病												
	鼻疽 <sup>*1</sup>												
	ブルセラ症							2	4	1	5	2	
	ベネズエラウマ脳炎 <sup>*1</sup>				—	—	—				—	—	—
	ヘンドラウイルス感染症 <sup>*1</sup>				—	—	—				—	—	—
	発疹チフス												
	ボツリヌス症								2	3	2	3	
	マラリア					2	1	56	56	52	62	67	75
	野兔病								5				
	ライム病							9	5	11	13	8	5
	リッサウイルス感染症												
	リフトバレー熱 <sup>*1</sup>				—	—	—				—	—	—
	類鼻疽 <sup>*1</sup>				—	—	—				—	—	—
	レジオネラ症	7	4	7	2			712	892	668	518	281	161
	レプトスピラ症						1	16	43	35	24	17	18
	ロッキー山紅斑熱 <sup>*1</sup>				—	—	—				—	—	—
五類	アメーバ赤痢	5	9	5	5	4	3	783	871	801	752	698	610
	ウイルス性肝炎(E型肝炎、A型肝炎を除く)	3	4	2	4	3	8	220	238	237	282	276	293
	急性脳炎	8	2	1	1		2	526	192	228	167	188	166
	クリプトスポリジウム症				1			17	10	6	18	12	92
	クロイツフェルト・ヤコブ病	2	2	6	3	3	2	141	151	157	178	152	176
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	1	1	1				105	104	95	106	60	52
	後天性免疫不全症候群	2	9	11	7	5	5	1449	1565	1493	1348	1203	1162
	ジアルジア症							73	73	53	86	86	94
	髄膜炎菌性髄膜炎							10	10	17	14	10	21
	先天性風しん症候群							2				2	10
	梅毒	4	8	5	4	3	9	692	827	719	637	543	533
	破傷風	1	1		2	4	2	113	123	89	117	115	101
	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症												
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症							116	80	84	83	69	58
	風しん <sup>*2</sup>		1	—	—	—	—	148	293	—	—	—	—
	麻疹 <sup>*2</sup>	6	43	—	—	—	—	739	11012	—	—	—	—
新型インフルエンザ等	新型インフルエンザ(A/H1N1)	330		—	—	—	—	12639		—	—	—	—
	新型インフルエンザ <sup>*3</sup>			—	—	—	—			—	—	—	—
	再興型インフルエンザ <sup>*3</sup>			—	—	—	—			—	—	—	—
	計	731	362	340	67	54	145	50550	50721	32702	9937	8829	8863

注1:(\*)の疾患は2007年4月1日から、(\*)の疾患は2008年1月1日から、(\*)の疾患は2008年5月12日からの数値である。

注2:全国の2009年の報告数は概数である。

注3:2007年4月1日からの法改正に伴い、疾患の追加及び並び順を変更している。

注4:急性脳炎はウエストナイル脳炎、西部ウマ脳炎、ダニ媒介性脳炎、東部ウマ脳炎、日本脳炎、ベネズエラウマ脳炎及びリフトバレー熱を除く。

注5:二類感染症 鳥インフルエンザ(H5N1)の報告数は、2006年6月12日から2008年5月11日までは指定感染症 インフルエンザ(H5N1)として報告された数値である。

注6:四類感染症 鳥インフルエンザ(H5N1を除く)の報告数は、2008年5月12日以前は鳥インフルエンザとして報告された数値である。

注7:新型インフルエンザ(A/H1N1)は、2009年4月28日に指定。4月28日から7月23日までは全数報告、7月24日から8月24日は集団発生に関連した報告数(疑似症を含む)である。なお、8月25日以降は、患者の届出が不要となったため、未集計である。

表 2-1-2 2009年全数把握対象疾患発生状況(月別)

平成21年1月1日～平成21年12月31日

感染症類型	疾病名	月	計	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
一類	エボラ出血熱														
	クリミア・コンゴ出血熱														
	痘そう														
	南米出血熱														
	ペスト														
	マールブルグ病														
二類	ラッサ熱														
	急性灰白髄炎														
	結核		280	12	23	22	35	19	31	36	17	18	23	18	26
	ジフテリア														
	重症急性呼吸器症候群(SARS-CoVに限る)														
三類	鳥インフルエンザ(H5N1)														
	コレラ														
	細菌性赤痢		2									1	1		
	腸管出血性大腸菌感染症		68		1			1	47	7	5	3	3	1	
	腸チフス														
四類	パラチフス														
	E型肝炎														
	ウエストナイル熱(ウエストナイル脳炎を含む)														
	A型肝炎		1				1								
	エキノコックス症														
	黄熱														
	オウム病														
	オムスク出血熱														
	回帰熱														
	キャサスル森林病														
	Q熱														
	狂犬病														
	コクシジオイデス症														
	サル痘														
	腎症候性出血熱														
	西部ウマ脳炎														
	ダニ媒介脳炎														
	炭疽														
	つつが虫病		1												1
	デング熱														
	東部ウマ脳炎														
	鳥インフルエンザ(H5N1は除く)														
	ニバウイルス感染症														
	日本紅斑熱		10					1			1		1	5	2
	日本脳炎														
	ハンタウイルス肺症候群														
	Bウイルス病														
	鼻疽														
	ブルセラ症														
	ベネズエラウマ脳炎														
	ヘンドラウイルス感染症														
	発疹チフス														
	ボツリヌス症														
	マラリア														
	野兔病														
	ライム病														
	リッサウイルス感染症														
	リフトバレー熱														
	類鼻疽														
	レジオネラ症		7	1	1		1			1				2	1
	レプトスピラ症														
	ロッキー山紅斑熱														
五類	アメーバ赤痢		5		1		1	1	1						1
	ウイルス性肝炎(E型肝炎、A型肝炎を除く)		3	1	1		1								
	急性脳炎		8										1	4	3
	クリプトスポリジウム症														
	クロイツフェルト・ヤコブ病		2								1				1
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症		1			1									
	後天性免疫不全症候群		2			1	1								
	ジアルジア症														
	髄膜炎菌性髄膜炎														
	先天性風しん症候群														
	梅毒		4		1	1		1	1						
	破傷風		1									1			
	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症														
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症														
	風しん														
	麻しん		6	1			3			1		1			
新型インフルエンザ等	新型インフルエンザ(A/H1N1)		330	-	-	-			5	36	289	-	-	-	-
	新型インフルエンザ														
	再興型インフルエンザ														
	計		731	15	28	25	43	23	85	81	313	24	29	30	35

注1:2007年4月1日からの法改正に伴い、疾患の追加及び並び順を変更している。

注2:急性脳炎は ウエストナイル脳炎、西部ウマ脳炎、ダニ媒介性脳炎、東部ウマ脳炎、日本脳炎、ベネズエラウマ脳炎及びリフトバレー熱を除く。

注3:新型インフルエンザ(A/H1N1)は、2009年4月28日に指定。4月28日から7月23日までは全数報告、7月24日から8月24日は集団発生に関連した報告数(疑似症を含む)である。なお、8月25日以降は、患者の届出が不要となったため、未集計である。

表 2-1-3 2009年全数把握対象疾患発生状況(保健所別)

平成21年1月1日～平成21年12月31日

感染症類型	保健所	計	四国中央	西条	今治	松山市	松山	八幡浜	宇和島
	疾病名								
一類	エボラ出血熱								
	クリミア・コンゴ出血熱								
	痘そう								
	南米出血熱								
	ペスト								
	マールブルグ病								
二類	ラッサ熱								
	急性灰白髄炎								
	結核	280	9	34	19	105	32	45	36
	ジフテリア								
	重症急性呼吸器症候群(SARS-CoVに限る)								
三類	鳥インフルエンザ(H5N1)								
	コレラ								
	細菌性赤痢	2			2				
	腸管出血性大腸菌感染症	68		50	3	12	2	1	
	腸チフス								
四類	パラチフス								
	E型肝炎								
	ウエストナイル熱(ウエストナイル脳炎を含む)								
	A型肝炎	1				1			
	エキノкокクス症								
	黄熱								
	オウム病								
	オムスク出血熱								
	回帰熱								
	キャサヌル森林病								
	Q熱								
	狂犬病								
	コクシジオイデス症								
	サル痘								
	腎症候性出血熱								
	西部ウマ脳炎								
	ダニ媒介脳炎								
	炭疽								
	つつが虫病	1				1			
	デング熱								
	東部ウマ脳炎								
	鳥インフルエンザ(H5N1は除く)								
	ニバウイルス感染症								
	日本紅斑熱	10				2			8
	日本脳炎								
	ハンタウイルス肺症候群								
	Bウイルス病								
	鼻疽								
	ブルセラ症								
	ベネズエラウマ脳炎								
	ヘンドラウイルス感染症								
	発疹チフス								
	ボツリヌス症								
	マラリア								
	野兎病								
	ライム病								
	リッサウイルス感染症								
	リフトバレー熱								
	類鼻疽								
	レジオネラ症	7		4		1	1		1
	レプトスピラ症								
	ロッキー山紅斑熱								
五類	アメーバ赤痢	5			1	3			1
	ウイルス性肝炎(E型肝炎、A型肝炎を除く)	3		1	1		1		
	急性脳炎	8				4	2		2
	クリプトスポリジウム症								
	クロイツフェルト・ヤコブ病	2				1	1		
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	1				1			
	後天性免疫不全症候群	2		1		1			
	ジアルジア症								
	髄膜炎菌性髄膜炎								
	先天性風しん症候群								
	梅毒	4			1	2	1		
	破傷風	1				1			
	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症								
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症								
	風しん								
	麻しん	6		2		2	1		1
新型インフルエンザ等	新型インフルエンザ(A/H1N1)	330	8	44	49	33	9	134	53
	新型インフルエンザ								
	再興型インフルエンザ								
	計	731	17	136	76	170	50	180	102

注1:2007年4月1日からの法改正に伴い、疾患の追加及び並び順を変更している。

注2:急性脳炎は ウエストナイル脳炎、西部ウマ脳炎、ダニ媒介性脳炎、東部ウマ脳炎、日本脳炎、ベネズエラウマ脳炎及びリフトバレー熱を除く。

注3:新型インフルエンザ(A/H1N1)は、2009年4月28日に指定。4月28日から7月23日までは全数報告、7月24日から8月24日は集団発生に関連した報告数(疑似症を含む)である。なお、8月25日以降は、患者の届出が不要となったため、未集計である。

表 2-1-4 2009年全数把握対象疾患発生状況(年齢別)

平成21年1月1日～平成21年12月31日

感染症類型	年齢区分 疾病名	計	0 歳	1	5	10	15	20	25	30	35	40	45	50	55	60	65	70
				歳	歳	歳	歳	歳	歳	歳	歳	歳	歳	歳	歳	歳	歳	歳以上
一類	エボラ出血熱																	
	クリミア・コンゴ出血熱																	
	痘そう																	
	南米出血熱																	
	ペスト																	
	マールブルグ病																	
	ラッサ熱																	
二類	急性灰白髄炎																	
	結核	280	6	3	3		1	6	13	8	9	9	14	13	16	22	16	141
	ジフテリア																	
	重症急性呼吸器症候群(SARS-CoVに限る)																	
三類	鳥インフルエンザ(H5N1)																	
	コレラ																	
	細菌性赤痢	2							1				1					
	腸管出血性大腸菌感染症	68		33	3	3	1	1	5	14	2	1			1	1	1	2
	腸チフス																	
四類	パラチフス																	
	E型肝炎																	
	ウエストナイル熱(ウエストナイル脳炎を含む)																	
	A型肝炎	1		1														
	エキノコックス症																	
	黄熱																	
	オウム病																	
	オムスク出血熱																	
	回帰熱																	
	ギャサヌル森林病																	
	Q熱																	
	狂犬病																	
	コクシジオイデス症																	
	サル痘																	
	腎症候性出血熱																	
	西部ウマ脳炎																	
	ダニ媒介脳炎																	
	炭疽																	
	つつが虫病	1																1
	デング熱																	
	東部ウマ脳炎																	
	鳥インフルエンザ(H5N1は除く)																	
	ニバウイルス感染症																	
	日本紅斑熱	10							1						3	1	1	4
	日本脳炎																	
	ハンタウイルス肺症候群																	
	Bウイルス病																	
	鼻疽																	
	ブルセラ症																	
	ベネズエラウマ脳炎																	
	ヘンドラウイルス感染症																	
	発疹チフス																	
	ボツリヌス症																	
	マラリア																	
	野兔病																	
	ライム病																	
	リッサウイルス感染症																	
	リフトバレー熱																	
	類鼻疽																	
	レジオネラ症	7												1		3	1	2
	レプトスピラ症																	
	ロッキーマン紅斑熱																	
五類	アメーバ赤痢	5									2		1	1	1			
	ウイルス性肝炎(E型肝炎、A型肝炎を除く)	3						1	1		1							
	急性脳炎	8		1	3	3												1
	クリプトスポリジウム症																	
	クロイツフェルト・ヤコブ病	2													1			1
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	1													1			
	後天性免疫不全症候群	2											1					1
	ジアルジア症																	
	髄膜炎菌性髄膜炎																	
	先天性風しん症候群																	
	梅毒	4							1	1	1				1			
	破傷風	1											1					
	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症																	
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症																	
	風しん																	
	麻疹	6	1	3									1		1			
新型インフルエンザ等	新型インフルエンザ(A/H1N1)	330		9	53	66	141	24	4	9	8	8	1	3	2	1		1
	新型インフルエンザ																	
	再興型インフルエンザ																	
	計	731	7	50	62	72	143	32	26	32	23	19	19	18	27	28	19	154

注1:2007年4月1日からの法改正に伴い、疾患の追加及び並び順を変更している。

注3:急性脳炎は ウエストナイル脳炎、西部ウマ脳炎、ダニ媒介性脳炎、東部ウマ脳炎、日本脳炎、ベネズエラウマ脳炎及びリフトバレー熱を除く。

注3:新型インフルエンザ(A/H1N1)は、2009年4月28日に指定。4月28日から7月23日までは全数報告、7月24日から8月24日は集団発生に関連した報告数(疑似症を含む)である。なお、8月25日以降は、患者の届出が不要となったため、未集計である。



## 2 定点把握対象 五類感染症

### (1) 定点把握対象疾患 発生動向の概況

2009年(平成21年)における定点把握感染症の流行状況を、愛媛県内の流行規模で分類した。週報対象疾患は以下のとおりであった。なお、(イ)はインフルエンザ定点、(小)は小児科定点、(眼)は眼科定点、(基)は基幹定点からの報告疾患であることを示す。

例年と異なる動向を示し、大きな流行となった疾患

インフルエンザ(イ): 2008/2009シーズン(2008年第40週~2009年第39週)の患者報告数は18,695人(定点当たり306.48人/シーズン)であった。本シーズンは12月から6月の季節性インフルエンザの流行に続き、7月下旬から新型インフルエンザ(A/H1N1)の流行が発生し、2009/2010シーズン中盤(2010年3月)まで継続する特異な動向を示した。季節性インフルエンザ流行期(2008年第40週~2009年第29週)の患者報告数は18,273人(定点当たり299.56人/シーズン)で、過去10シーズン(定点当たり平均188.29人/シーズン)では最大の流行規模であった。新型インフルエンザ流行期(2009年第30週~2010年第13週)の患者報告数は25,127人(定点当たり411.92人/シーズン)で、1999/2000シーズン以降の流行で最大規模であった2008/2009シーズンの1.4倍となった。

例年と比較し、大きな流行となった疾患

RSウイルス感染症(小): 2008/2009シーズンの患者報告数は763人(定点当たり20.62人/シーズン)で、前シーズンから大幅に増加し、定点観測開始(2003年11月)以降、最大の流行規模であった。例年11月下旬から増加する傾向があるが、本シーズンは10月上旬から八幡浜地区をのぞく全域で増加傾向が認められた。特に今治地区で急増し、地域的流行の様相を呈した。年齢別では1歳以下が全体の70.9%を占めた。

百日咳(小): 2009年の患者報告数は44人(定点当たり1.19人/年)で、前年から大幅に減少したが、過去10年では前年に次いで2番目に大きな発生規模であった。本年は3~6月にかけて宇和島地区で散発し、第31週(7月下旬)には八幡浜地区で成人での百日咳様疾患の突発的な集積が確認された。年齢別では、6歳以下が全体の47.7%を、20歳以上の成人が全体の38.6%を占めた。

マイコプラズマ肺炎(基): 2009年の患者報告数は276人(定点当たり46.00人/年)で、前年からほぼ倍増し、過去10年では2006年に次いで大規模な発生となった。本年は6月まで四国中央地区と八幡浜地区で多発傾向が、7月以降は県内全域で散発程度の発生が続いた。地域別では八幡浜地区、四国中央地区、今治地区の3地区からの報告が多く、全体の95.7%を占めた。年齢別では、乳児から高齢者まで幅広い年齢層にわたって報告があり、1~4歳が全体の37.7%、5~9歳が全体の34.1%を占めた。

例年と同程度の流行となった疾患

感染性胃腸炎(小): 2008/2009シーズンの患者報告数は15,813人(定点当たり427.38人/シーズン)で、前シーズンから減少し、過去10シーズン(定点当たり平均428.87人/シーズン)では平均的な流行規模であった。地域別では松山市が最も多く、年齢別では乳幼児から成人まで全年齢層にわたって報告があったが1~6歳が全体の58.3%を占めた。病原体は12月の第1のピークではノロウイルスが、2~3月の第2のピークではノロウイルスに加え、ロタウイルスとサポウイルスが多く検出された。

例年と比較し、小さな流行となった疾患

咽頭結膜熱(小): 2009年の患者報告数は448人(定点当たり12.11人/年)で、前年から大幅に減少し、過去10年(定点当たり平均19.29人/年)と比較し、小規模な発生であった。地域別では今治地区が最も多く、年齢別では1~6歳が全体の83.0%を占めた。

A群溶血性レンサ球菌咽頭炎(小): 2009年の患者報告数は2,016人(定点当たり54.49人/年)で、前年から減少し、過去10年では2001年に次いで小規模な発生であった。本年は、晩秋冬季の多発傾向が

認められず、例年と比較し低位で推移した。地域別では中予で多く、年齢別では1～6歳が全体の64.8%を占めた。

水痘(小): 2009年の患者報告数は2,677人(定点当たり72.35人/年)で、前年から減少し、過去10年では最小の発生規模であった。本年は冬季に顕著な増加が認められず、例年と比較し低位で推移した。地域別では中予で多く、年齢別では1～5歳が全体の81.3%を占めた。

手足口病(小): 2009年の患者報告数は1,662人(定点当たり44.92人/年)で、前年から減少し、過去10年(定点当たり平均55.68人/年)と比較し、やや小規模な発生であった。本年は7～8月にかけて中予、八幡浜地区での地域的流行の様相を呈した。年齢別では1～4歳が全体の81.0%を占めた。

伝染性紅斑(小): 2009年の患者報告数は166人(定点当たり4.49人/年)で、前年から微増したが、過去10年(定点当たり平均13.31人/年)と比較し、小規模な発生であった。地域別では西条地区で小流行が続いたが、他地区では年間を通じ散発程度の発生であった。年齢別では3～6歳が全体の62.0%を占めた。

突発性発しん(小): 2009年の患者報告数は1,751人(定点当たり47.32人/年)で、前年から減少し、過去10年では最小の発生規模であった。本疾患は夏季に報告数がやや多くなる傾向があり、本年も7月中旬に最高値を示したが、年間を通じ大きな変動はなかった。地域別では松山地区が最も多く、年齢別では1歳以下が全体の96.9%を占めた。

ヘルパンギーナ(小): 2009年の患者報告数は1,221人(定点当たり33.00人/年)で、前年から大幅に減少し、過去10年では最小の発生規模であった。6月に入り中予で患者数が増加し始め、7月には東予で、8月には南予でそれぞれ増加した。地域別では今治地区が最も多く、年齢別では1～4歳が全体の76.1%を占めた。

流行性耳下腺炎(小): 2009年の患者報告数は1,330人(定点当たり35.95人/年)で、前年から増加したが、過去10年(定点当たり平均52.72人/年)と比較し、小規模な発生であった。本年は7月頃まで漸増傾向を示したが、その後減少に転じ、例年と比較し低位で推移した。地域別では中予で多く、年齢別では乳幼児から成人まで幅広い年齢層にわたって報告があり、1～6歳が全体の77.7%を占めた。

流行性角結膜炎(眼): 2009年の患者報告数は529人(定点当たり66.13人/年)で、前年から大幅に減少し、過去10年で最も小規模な発生であった。例年8～9月に増加傾向を示すが、本年は8月まで大きな変動はなく、9月以降減少に転じた。地域別では今治地区が最も多く、年齢別では乳児から高齢者まで幅広い年齢層にわたって報告があり、20歳代以上が全体の74.3%を占めた。

#### 報告が少なかった疾患

急性出血性結膜炎(眼): 2009年の患者報告数は4人(定点当たり0.50人/年)で、過去10年では最小の報告数であった。本疾患は、2004年9月～10月に宇和島地区で地域的な短期流行があって以降、少数例の報告に留まっている。

細菌性髄膜炎(基): 2009年の患者報告数は2人(定点当たり0.33人/年)で、病原体はインフルエンザ菌およびB群レンサ球菌であった。

無菌性髄膜炎(基): 2009年の患者報告数は3人(定点当たり0.50人/年)で、病原体は全例不明であった。

クラミジア肺炎(基): 患者報告はなかった。2004年以降、5年連続して患者報告のない状況が続いている。

STD 定点対象疾患(月報)では、性器クラミジア感染症(131人)、性器ヘルペスウイルス感染症(47人)、尖圭コンジローマ(42人)は2008年に比べ減少し、淋菌感染症(87人)は2008年に比べ微増した。

基幹定点対象疾患(月報)では、メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症(145人)は2008年に比べ減少し、ペニシリン耐性肺炎球菌感染症(3人)、薬剤耐性緑膿菌感染症(1人)は少数例の報告に留まった。

表2-2-1 週報対象疾患一週別患者報告数

週	期 間	インフルエンザ 定点	小児科定点							
		R S ウ イ ル ス 感 染 症	咽 頭 結 膜 熱	A 群 溶 血 性 レ ン サ 球 菌	感 染 性 胃 腸 炎	水 痘	手 足 口 病	伝 染 性 紅 斑	突 発 性 発 し ん	
1	12/29 ~ 1/ 4	110	14	7	22	281	71	2	2	13
2	1/ 5 ~ 1/11	742	32	19	32	686	127	5	1	35
3	1/12 ~ 1/18	1,701	16	5	44	572	63	2	2	41
4	1/19 ~ 1/25	2,643	9	4	57	602	84	1	1	37
5	1/26 ~ 2/ 1	2,530	4	9	38	417	63	2	2	25
6	2/ 2 ~ 2/ 8	1,826	6	7	44	363	77	4	2	30
7	2/ 9 ~ 2/15	1,356	3	8	46	271	82	1	2	40
8	2/16 ~ 2/22	766	2	12	35	305	81			36
9	2/23 ~ 3/ 1	1,042	6	9	56	351	83		2	31
10	3/ 2 ~ 3/ 8	1,179	8	15	67	365	80		1	29
11	3/ 9 ~ 3/15	1,165	4	16	79	412	100		1	26
12	3/16 ~ 3/22	1,022	5	10	59	414	66		2	27
13	3/23 ~ 3/29	642	4	13	60	381	104	1		24
14	3/30 ~ 4/ 5	411	2	7	43	444	77	1	3	28
15	4/ 6 ~ 4/12	237	1	3	40	450	71		4	42
16	4/13 ~ 4/19	200	1	7	65	423	57	1	3	37
17	4/20 ~ 4/26	131	6	14	67	427	42	2		47
18	4/27 ~ 5/ 3	105	4	6	68	456	66		5	34
19	5/ 4 ~ 5/10	39	4	5	37	294	46		1	24
20	5/11 ~ 5/17	24	1	5	79	415	80	2	4	41
21	5/18 ~ 5/24	33	2	7	60	420	50	1	3	35
22	5/25 ~ 5/31	11	1	12	74	362	93		1	34
23	6/ 1 ~ 6/ 7	5	4	18	89	424	56	6	3	24
24	6/ 8 ~ 6/14	1	3	20	97	385	64	5	6	33
25	6/15 ~ 6/21	5	4	23	68	299	52	11	6	35
26	6/22 ~ 6/28	4	1	13	49	206	65	12	5	42
27	6/29 ~ 7/ 5	1		19	59	208	33	38	7	44
28	7/ 6 ~ 7/12		1	16	53	176	40	73	1	45
29	7/13 ~ 7/19			16	29	180	35	163	1	54
30	7/20 ~ 7/26	1		24	16	149	25	210	6	22
31	7/27 ~ 8/ 2	15		17	16	156	23	244	4	43
32	8/ 3 ~ 8/ 9	50	1	10	15	128	34	240	4	40
33	8/10 ~ 8/16	57		11	8	114	19	189	3	38
34	8/17 ~ 8/23	66		17	13	164	23	150	1	47
35	8/24 ~ 8/30	81		4	17	127	21	79	4	41
36	8/31 ~ 9/ 6	53		5	21	131	13	69	5	36
37	9/ 7 ~ 9/13	34	6	2	12	121	26	51	1	27
38	9/14 ~ 9/20	44	2	1	17	121	18	18	1	34
39	9/21 ~ 9/27	21	1		8	75	15	7	9	31
40	9/28 ~ 10/ 4	76	2	5	16	132	12	10	5	40
41	10/ 5 ~ 10/11	124	4		10	120	12	9	7	33
42	10/12 ~ 10/18	133	2	1	23	80	16	5	3	32
43	10/19 ~ 10/25	628	2	1	20	97	16	16	2	30
44	10/26 ~ 11/ 1	1,521	2		22	95	30	4	1	23
45	11/ 2 ~ 11/ 8	1,733	3	1	13	87	27	3	2	33
46	11/ 9 ~ 11/15	2,002	7		23	77	31	1	5	29
47	11/16 ~ 11/22	2,458	5	3	18	101	34		3	32
48	11/23 ~ 11/29	3,225	6	3	14	118	61	1	9	25
49	11/30 ~ 12/ 6	2,749	7	1	17	137	45	5	4	27
50	12/ 7 ~ 12/13	2,273	12	4	27	147	48	4	5	26
51	12/14 ~ 12/20	2,044	24	7	20	135	46	6	4	19
52	12/21 ~ 12/27	1,702	23	4	20	167	46	6	7	23
53	12/28 ~ 1/ 3	858	28	2	14	126	28	2		27
合 計		39,879	285	448	2,016	13,894	2,677	1,662	166	1,751
男 性		20,714	161	271	1,078	7,396	1,428	967	85	917
女 性		19,165	124	177	938	6,498	1,249	695	81	834

27

表2-2-2 週報対象疾患一週別定点当たり患者報告数

週	期 間	インフルエンザ 定点	小児科定点							
		イン フル エン ザ	R S ウ イ ル ス 感 染 症	咽 頭 結 膜 熱	咽 頭 炎	A 群 溶 血 性 レ ン サ 球	感 染 性 胃 腸 炎	水 痘	手 足 口 病	伝 染 性 紅 斑
1	12/29 ～ 1/ 4	1.80	0.38	0.19	0.59	7.59	1.92	0.05	0.05	0.35
2	1/ 5 ～ 1/11	12.16	0.86	0.51	0.86	18.54	3.43	0.14	0.03	0.95
3	1/12 ～ 1/18	27.89	0.43	0.14	1.19	15.46	1.70	0.05	0.05	1.11
4	1/19 ～ 1/25	43.33	0.24	0.11	1.54	16.27	2.27	0.03	0.03	1.00
5	1/26 ～ 2/ 1	41.48	0.11	0.24	1.03	11.27	1.70	0.05	0.05	0.68
6	2/ 2 ～ 2/ 8	29.93	0.16	0.19	1.19	9.81	2.08	0.11	0.05	0.81
7	2/ 9 ～ 2/15	22.23	0.08	0.22	1.24	7.32	2.22	0.03	0.05	1.08
8	2/16 ～ 2/22	12.56	0.05	0.32	0.95	8.24	2.19			0.97
9	2/23 ～ 3/ 1	17.08	0.16	0.24	1.51	9.49	2.24		0.05	0.84
10	3/ 2 ～ 3/ 8	19.33	0.22	0.41	1.81	9.86	2.16		0.03	0.78
11	3/ 9 ～ 3/15	19.10	0.11	0.43	2.14	11.14	2.70		0.03	0.70
12	3/16 ～ 3/22	16.75	0.14	0.27	1.59	11.19	1.78		0.05	0.73
13	3/23 ～ 3/29	10.52	0.11	0.35	1.62	10.30	2.81	0.03		0.65
14	3/30 ～ 4/ 5	6.74	0.05	0.19	1.16	12.00	2.08	0.03	0.08	0.76
15	4/ 6 ～ 4/12	3.89	0.03	0.08	1.08	12.16	1.92		0.11	1.14
16	4/13 ～ 4/19	3.28	0.03	0.19	1.76	11.43	1.54	0.03	0.08	1.00
17	4/20 ～ 4/26	2.15	0.16	0.38	1.81	11.54	1.14	0.05		1.27
18	4/27 ～ 5/ 3	1.72	0.11	0.16	1.84	12.32	1.78		0.14	0.92
19	5/ 4 ～ 5/10	0.64	0.11	0.14	1.00	7.95	1.24		0.03	0.65
20	5/11 ～ 5/17	0.39	0.03	0.14	2.14	11.22	2.16	0.05	0.11	1.11
21	5/18 ～ 5/24	0.54	0.05	0.19	1.62	11.35	1.35	0.03	0.08	0.95
22	5/25 ～ 5/31	0.18	0.03	0.32	2.00	9.78	2.51		0.03	0.92
23	6/ 1 ～ 6/ 7	0.08	0.11	0.49	2.41	11.46	1.51	0.16	0.08	0.65
24	6/ 8 ～ 6/14	0.02	0.08	0.54	2.62	10.41	1.73	0.14	0.16	0.89
25	6/15 ～ 6/21	0.08	0.11	0.62	1.84	8.08	1.41	0.30	0.16	0.95
26	6/22 ～ 6/28	0.07	0.03	0.35	1.32	5.57	1.76	0.32	0.14	1.14
27	6/29 ～ 7/ 5	0.02		0.51	1.59	5.62	0.89	1.03	0.19	1.19
28	7/ 6 ～ 7/12		0.03	0.43	1.43	4.76	1.08	1.97	0.03	1.22
29	7/13 ～ 7/19			0.43	0.78	4.86	0.95	4.41	0.03	1.46
30	7/20 ～ 7/26	0.02		0.65	0.43	4.03	0.68	5.68	0.16	0.59
31	7/27 ～ 8/ 2	0.25		0.46	0.43	4.22	0.62	6.59	0.11	1.16
32	8/ 3 ～ 8/ 9	0.82	0.03	0.27	0.41	3.46	0.92	6.49	0.11	1.08
33	8/10 ～ 8/16	0.93		0.30	0.22	3.08	0.51	5.11	0.08	1.03
34	8/17 ～ 8/23	1.08		0.46	0.35	4.43	0.62	4.05	0.03	1.27
35	8/24 ～ 8/30	1.33		0.11	0.46	3.43	0.57	2.14	0.11	1.11
36	8/31 ～ 9/ 6	0.87		0.14	0.57	3.54	0.35	1.86	0.14	0.97
37	9/ 7 ～ 9/13	0.56	0.16	0.05	0.32	3.27	0.70	1.38	0.03	0.73
38	9/14 ～ 9/20	0.72	0.05	0.03	0.46	3.27	0.49	0.49	0.03	0.92
39	9/21 ～ 9/27	0.34	0.03		0.22	2.03	0.41	0.19	0.24	0.84
40	9/28 ～ 10/ 4	1.25	0.05	0.14	0.43	3.57	0.32	0.27	0.14	1.08
41	10/ 5 ～ 10/11	2.03	0.11		0.27	3.24	0.32	0.24	0.19	0.89
42	10/12 ～ 10/18	2.18	0.05	0.03	0.62	2.16	0.43	0.14	0.08	0.86
43	10/19 ～ 10/25	10.30	0.05	0.03	0.54	2.62	0.43	0.43	0.05	0.81
44	10/26 ～ 11/ 1	24.93	0.05		0.59	2.57	0.81	0.11	0.03	0.62
45	11/ 2 ～ 11/ 8	28.41	0.08	0.03	0.35	2.35	0.73	0.08	0.05	0.89
46	11/ 9 ～ 11/15	32.82	0.19		0.62	2.08	0.84	0.03	0.14	0.78
47	11/16 ～ 11/22	40.30	0.14	0.08	0.49	2.73	0.92		0.08	0.86
48	11/23 ～ 11/29	52.87	0.16	0.08	0.38	3.19	1.65	0.03	0.24	0.68
49	11/30 ～ 12/ 6	45.07	0.19	0.03	0.46	3.70	1.22	0.14	0.11	0.73
50	12/ 7 ～ 12/13	37.26	0.32	0.11	0.73	3.97	1.30	0.11	0.14	0.70
51	12/14 ～ 12/20	33.51	0.65	0.19	0.54	3.65	1.24	0.16	0.11	0.51
52	12/21 ～ 12/27	27.90	0.62	0.11	0.54	4.51	1.24	0.16	0.19	0.62
53	12/28 ～ 1/ 3	14.07	0.76	0.05	0.38	3.41	0.76	0.05		0.73
合計		653.75	7.70	12.11	54.49	375.51	72.35	44.92	4.49	47.32
男性		339.57	4.35	7.32	29.14	199.89	38.59	26.14	2.30	24.78
女性		314.18	3.35	4.78	25.35	175.62	33.76	18.78	2.19	22.54

(人/定点当たり)

			眼科定点		基幹定点				定点数			
百日咳	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎 (オウム病を除く)	インフルエンザ	小児科	眼科	基幹
		0.19		0.38			0.17		61	37	8	6
0.03		1.05		2.13			0.67		61	37	8	6
0.03	0.03	1.08		1.50			1.50		61	37	8	6
0.03		0.68	0.13	1.13			0.83		61	37	8	6
		0.76		1.25			1.33		61	37	8	6
		0.62		1.13			0.83		61	37	8	6
		0.84		1.13			0.50		61	37	8	6
		0.89		1.63			0.67		61	37	8	6
	0.03	0.84		2.88			0.67		61	37	8	6
	0.03	1.05		0.63			1.50		61	37	8	6
0.03	0.05	0.84		2.63			1.00		61	37	8	6
0.03		1.16		0.88			1.50		61	37	8	6
	0.03	1.30	0.13	1.50			1.33		61	37	8	6
0.05		0.76	0.25	1.25			0.67		61	37	8	6
0.03		0.95		1.63			0.67		61	37	8	6
0.03	0.03	0.73		1.38		0.17	0.50		61	37	8	6
		1.57		1.38			0.33		61	37	8	6
0.03	0.03	0.76		2.00			0.67		61	37	8	6
0.03	0.03	0.51		1.38			0.17		61	37	8	6
0.08	0.05	1.14		1.00			1.67		61	37	8	6
	0.05	0.92		1.75			2.17		61	37	8	6
0.05	0.03	0.89		1.38			0.83		61	37	8	6
0.03	0.11	1.46		2.25			1.17		61	37	8	6
	0.16	0.70		1.50			1.83		61	37	8	6
0.03	0.30	1.11		1.63			2.17		61	37	8	6
	0.46	1.30		2.75			1.00		61	37	8	6
0.08	0.70	0.95		1.38			1.17		61	37	8	6
	1.41	0.89		1.75			1.00		61	37	8	6
0.03	2.92	0.92		1.50			0.50		61	37	8	6
0.03	3.59	0.78		1.00			0.50		61	37	8	6
0.41	5.41	1.11		2.00		0.17	1.17		61	37	8	6
0.03	4.32	0.46		1.75			0.67		61	37	8	6
	3.14	1.00		1.38			0.33		61	37	8	6
	2.65	1.05		1.25			0.67		61	37	8	6
0.03	2.27	0.57		0.75			0.67		61	37	8	6
0.03	1.41	0.59		1.13			0.83		61	37	8	6
	1.27	0.41		0.38		0.17	1.33		61	37	8	6
	0.84	0.35		0.88			0.83		61	37	8	6
	0.30	0.24		0.25			0.50		61	37	8	6
	0.30	0.27		0.75			0.33		61	37	8	6
	0.30	0.43		0.88			0.83		61	37	8	6
	0.24	0.22		1.00			0.67		61	37	8	6
0.03	0.08	0.41		0.38			1.00		61	37	8	6
0.03	0.08	0.11		1.00			1.00		61	37	8	6
		0.14		1.00			0.67		61	37	8	6
	0.05	0.22		0.88	0.17		0.83		61	37	8	6
	0.03	0.08		0.25			0.50		61	37	8	6
	0.03	0.11		0.75			0.33		61	37	8	6
	0.11	0.24		1.38			0.83		61	37	8	6
0.03	0.05	0.08		0.63			0.67		61	37	8	6
		0.05		0.88			0.83		61	37	8	6
	0.11	0.08		1.00			0.50		61	37	8	6
		0.11			0.17		0.50		61	37	8	6
1.19	33.00	35.95	0.50	66.13	0.33	0.50	46.00					
0.78	18.35	19.84	0.25	35.88	0.33	0.33	20.67					
0.41	14.65	16.11	0.25	30.25		0.17	25.33					

表2-2-3 週報対象疾患一年齢区分別患者報告数

表1-2-3 通報対象疾患（小児科別）患者数

(人)

年齢区分	インフルエンザ 定点	小児科定点											眼科定点	
	インフル エンザ	R S ウ イル ス 感 染 症	咽 頭 結 膜 熱	咽 頭 炎 A 群 溶 血 性 レ ン サ 球 菌	感 染 性 胃 腸 炎	水 痘	手 足 口 病	伝 染 性 紅 斑	突 発 性 発 し ん	百 日 咳	ヘル パン ギー ナ	流 行 性 耳 下 腺 炎	急性 出血 性 結 膜 炎	流 行 性 角 結 膜 炎
6ヶ月未満	117	59	1	1	149	68	15	2	45	2	5			2
12ヶ月未満	440	49	26	3	904	154	162	7	995	2	104	10		2
1歳	1,280	85	89	35	2,137	540	585	5	656	3	332	53		11
2歳	1,442	31	74	97	1,735	515	394	8	48	3	278	130	1	8
3歳	2,007	20	73	181	1,623	459	224	21	3	1	187	200		9
4歳	2,659	26	62	316	1,561	353	143	28		6	132	290	1	13
5歳	3,102	5	58	388	1,263	309	69	31	4	2	77	211		16
6歳	3,231	3	16	289	903	135	28	23		2	46	149		7
7歳	3,170	2	17	204	720	55	10	10		1	19	108		5
8歳	3,048	1	15	153	597	35	6	16		1	12	63		10
9歳	2,795		8	110	467	14	4	3		1	13	52		2
10～14歳	9,647	4	9	205	1,307	36	12	9		2	16	56		29
15～19歳	2,292			9	136	3	4			1		3		22
20～29歳 <sup>1)</sup>	1,278			25	392	1	6	3		17		5		75
30～39歳	1,605												2	135
40～49歳	916													40
50～59歳	470													52
60～69歳	227													47
70～79歳 <sup>2)</sup>	103													44
80歳以上	50													
合計	39,879	285	448	2,016	13,894	2,677	1,662	166	1,751	44	1,221	1,330	4	529

1)小児科定点疾患については20歳以上の全患者数を"20～29歳"に計上。

2)眼科定点疾患については70歳以上の全患者数を"70～79歳"に計上。

年齢区分	基幹定点			
	細菌性 髄膜炎	無菌性 髄膜炎	マイコ プラズ マ肺炎	クラミ ジア肺炎 (オウム 病を除く)
0歳	2		3	
1～4歳			104	
5～9歳		2	94	
10～14歳		1	56	
15～19歳			3	
20～24歳			3	
25～29歳			4	
30～34歳			2	
35～39歳			1	
40～44歳			1	
45～49歳				
50～54歳			1	
55～59歳			1	
60～64歳			1	
65～69歳				
70歳以上			2	
合計	2	3	276	

表2-2-4 月報対象疾患一月別患者報告数

(人)

月	STD定点												基幹定点									定点数	
	性器クラミジア感染症			性器ヘルペスウイルス感染症			尖圭コンジローマ			淋菌感染症			メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症			ペニシリン耐性肺炎球菌感染症			薬剤耐性緑膿菌感染症			STD	基幹
	合計	男	女	合計	男	女	合計	男	女	合計	男	女	合計	男	女	合計	男	女	合計	男	女		
1	9	3	6	4	4		2	1	1	6	6		10	8	2							11	6
2	10	5	5	4	4		2	2		10	10		18	12	6							11	6
3	7	5	2	6	5	1	3	1	2	3	3		15	8	7							11	6
4	7		7	1	1		3	2	1	6	6		9	8	1							11	6
5	7	5	2	3	3		2	1	1	6	6		10	6	4	2	1	1	1		1	11	6
6	13	8	5	4	3	1	4	4		7	6	1	13	8	5							11	6
7	13	7	6	6	6		4	3	1	11	11		11	10	1							11	6
8	15	11	4	4	4		5	4	1	10	9	1	15	8	7							11	6
9	13	8	5	1	1		5	5		7	7		15	8	7							11	6
10	14	10	4	5	4	1	5	5		7	7		10	7	3							11	6
11	17	11	6	5	4	1	4	4		6	6		11	9	2							11	6
12	6	5	1	4	2	2	3	2	1	8	8		8	3	5	1		1				11	6
合計	131	78	53	47	41	6	42	34	8	87	85	2	145	95	50	3	1	2	1		1		



表2-2-5 月報対象疾患一月別定点当たり患者報告数

(人/定点当たり)

月	STD定点												基幹定点									定点数	
	性器クラミジア感染症			性器ヘルペスウイルス感染症			尖圭コンジローマ			淋菌感染症			メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症			ペニシリン耐性肺炎球菌感染症			薬剤耐性緑膿菌感染症			STD	基幹
	合計	男	女	合計	男	女	合計	男	女	合計	男	女	合計	男	女	合計	男	女	合計	男	女		
1	0.82	0.27	0.55	0.36	0.36		0.18	0.09	0.09	0.55	0.55		1.67	1.33	0.33							11	6
2	0.91	0.45	0.45	0.36	0.36		0.18	0.18		0.91	0.91		3.00	2.00	1.00							11	6
3	0.64	0.45	0.18	0.55	0.45	0.09	0.27	0.09	0.18	0.27	0.27		2.50	1.33	1.17							11	6
4	0.64		0.64	0.09	0.09		0.27	0.18	0.09	0.55	0.55		1.50	1.33	0.17							11	6
5	0.64	0.45	0.18	0.27	0.27		0.18	0.09	0.09	0.55	0.55		1.67	1.00	0.67	0.33	0.17	0.17	0.17		0.17	11	6
6	1.18	0.73	0.45	0.36	0.27	0.09	0.36	0.36		0.64	0.55	0.09	2.17	1.33	0.83							11	6
7	1.18	0.64	0.55	0.55	0.55		0.36	0.27	0.09	1.00	1.00		1.83	1.67	0.17							11	6
8	1.36	1.00	0.36	0.36	0.36		0.45	0.36	0.09	0.91	0.82	0.09	2.50	1.33	1.17							11	6
9	1.18	0.73	0.45	0.09	0.09		0.45	0.45		0.64	0.64		2.50	1.33	1.17							11	6
10	1.27	0.91	0.36	0.45	0.36	0.09	0.45	0.45		0.64	0.64		1.67	1.17	0.50							11	6
11	1.55	1.00	0.55	0.45	0.36	0.09	0.36	0.36		0.55	0.55		1.83	1.50	0.33							11	6
12	0.55	0.45	0.09	0.36	0.18	0.18	0.27	0.18	0.09	0.73	0.73		1.33	0.50	0.83	0.17		0.17				11	6
合計	11.91	7.09	4.82	4.27	3.73	0.55	3.82	3.09	0.73	7.91	7.73	0.18	24.17	15.83	8.33	0.50	0.17	0.33	0.17		0.17		

表2-2-6 月報対象疾患一年齢区分別患者報告数

(人)

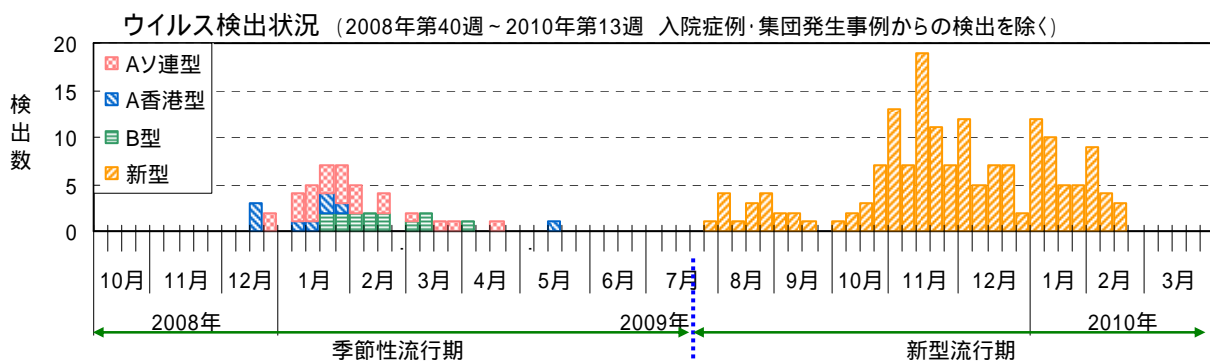
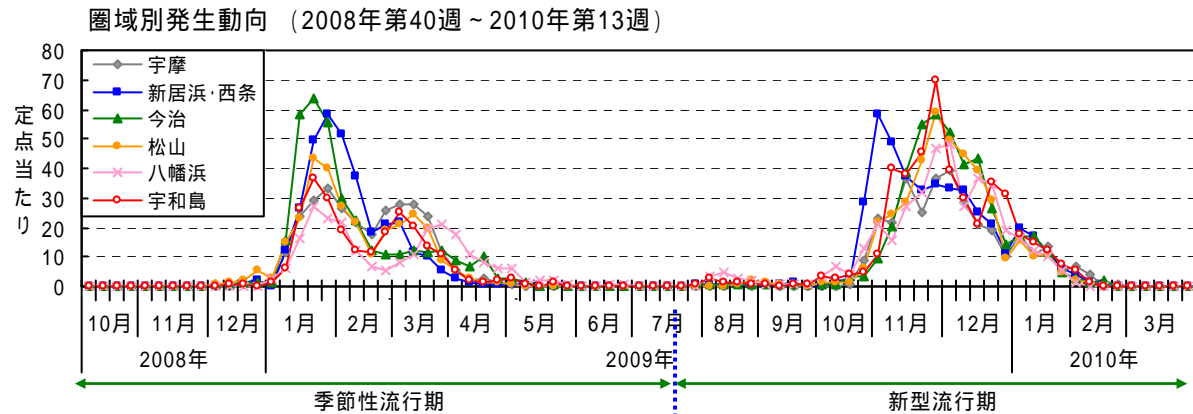
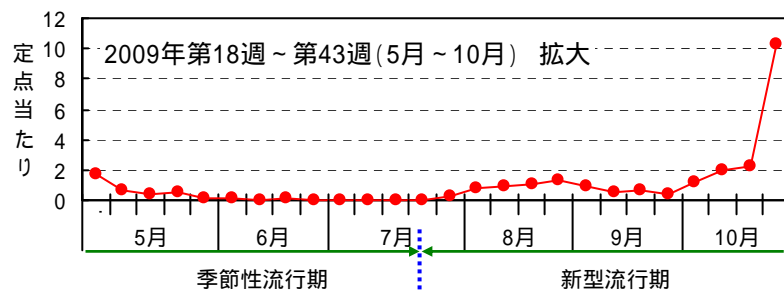
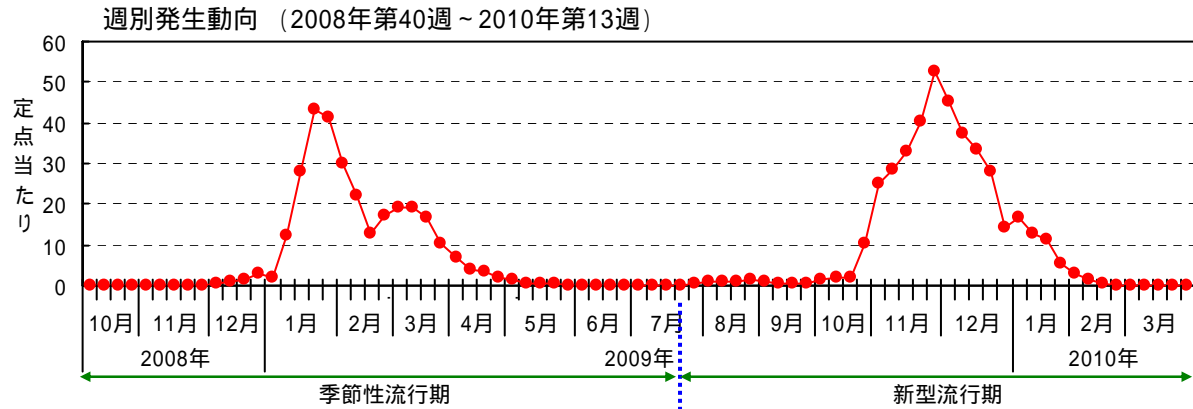
年齢区分	STD定点												基幹定点								
	性器クラミジア感染症			性器ヘルペスウイルス感染症			尖圭コンジローマ			淋菌感染症			メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症			ペニシリン耐性肺炎球菌感染症			薬剤耐性緑膿菌感染症		
	合計	男	女	合計	男	女	合計	男	女	合計	男	女	合計	男	女	合計	男	女	合計	男	女
0歳													3	2	1	1		1			
1～4歳													3	1	2	1	1				
5～9歳													1		1						
10～14歳													1	1							
15～19歳	6	1	5				4	2	2	3	2	1	2	2							
20～24歳	36	16	20	11	10	1	6	4	2	18	18		2		2						
25～29歳	37	21	16	11	11		7	5	2	14	13	1	7	6	1						
30～34歳	25	22	3	1	1		7	7		16	16		3	2	1	1		1			
35～39歳	14	7	7	4	4		9	8	1	14	14		1	1							
40～44歳	7	7		3	3		3	2	1	11	11		3	1	2						
45～49歳	1		1	4	3	1	5	5		5	5		2	2							
50～54歳	4	3	1	1	1					3	3		5	4	1						
55～59歳				5	5					3	3		9	7	2						
60～64歳	1	1		3	1	2	1	1					12	6	6						
65～69歳				2	2								15	12	3						
70歳以上				2		2							76	48	28				1		1
合計	131	78	53	47	41	6	42	34	8	87	85	2	145	95	50	3	1	2	1		1



## (2) インフルエンザ定点対象疾患(週報)

## インフルエンザ(鳥インフルエンザを除く)

2008/2009 シーズン(2008年第40週～2009年第39週)の患者報告数は18,695人(定点当たり306.48人/シーズン)であった。本シーズンは、12月から6月の季節性インフルエンザの流行に続き、7月下旬から新型インフルエンザ(A/H1N1)の流行が発生し、2009/2010 シーズン中盤(2010年3月)まで継続する特異な動向を示した。

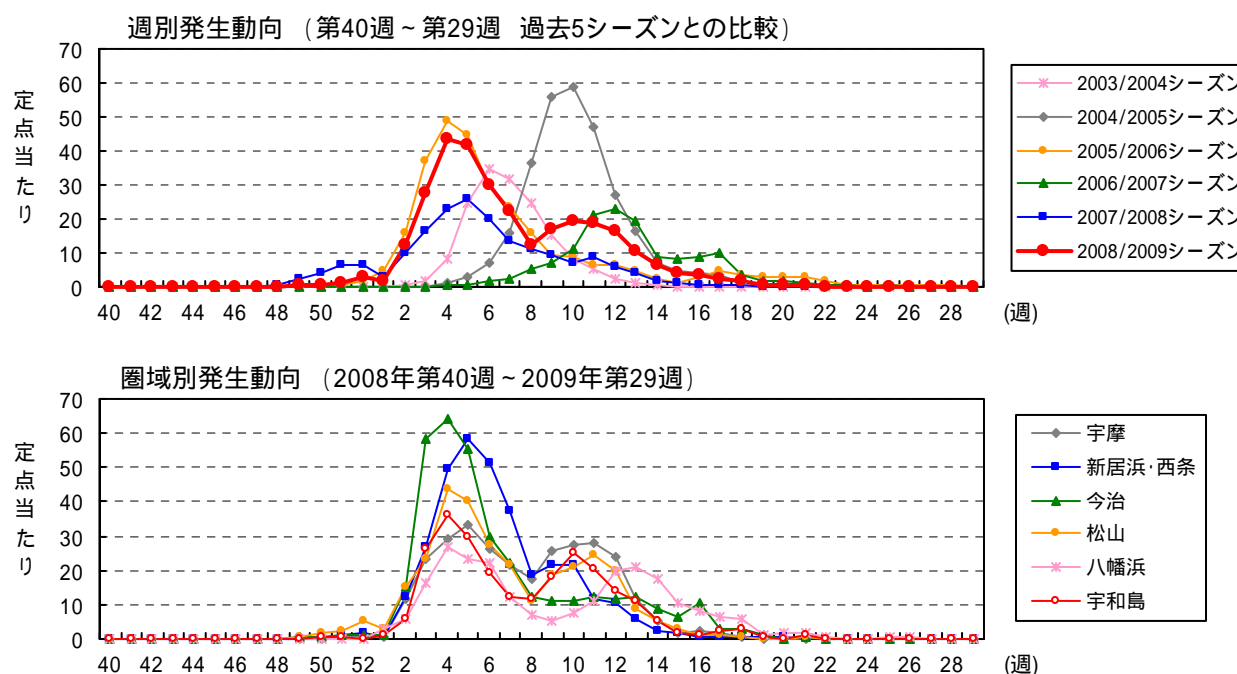


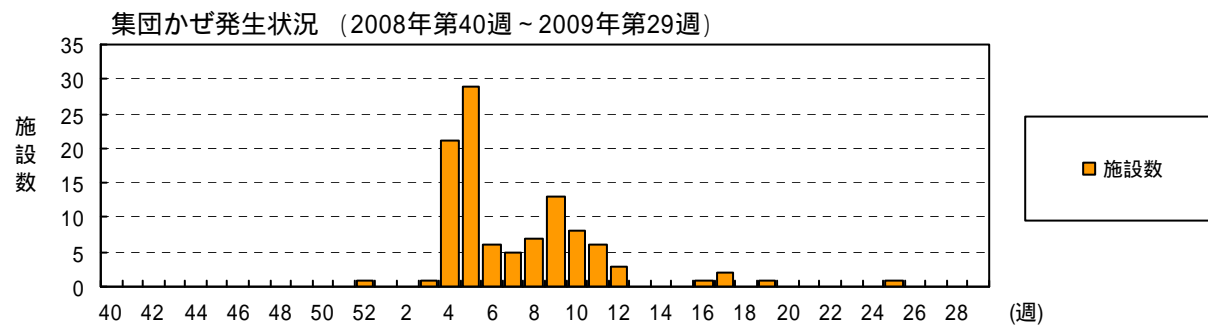
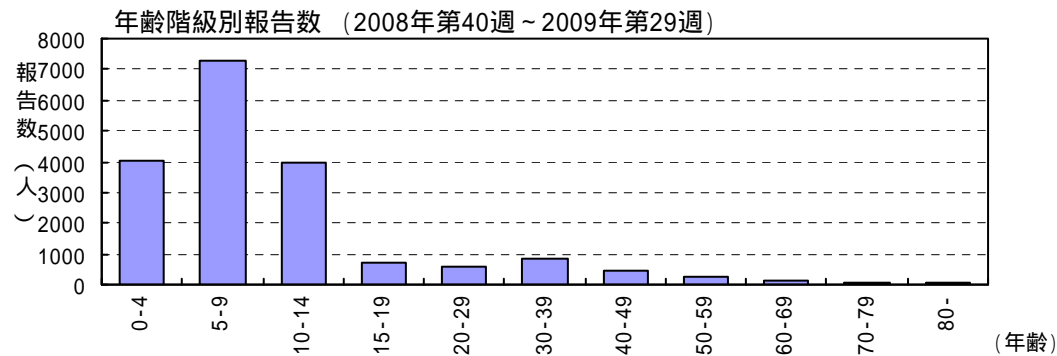
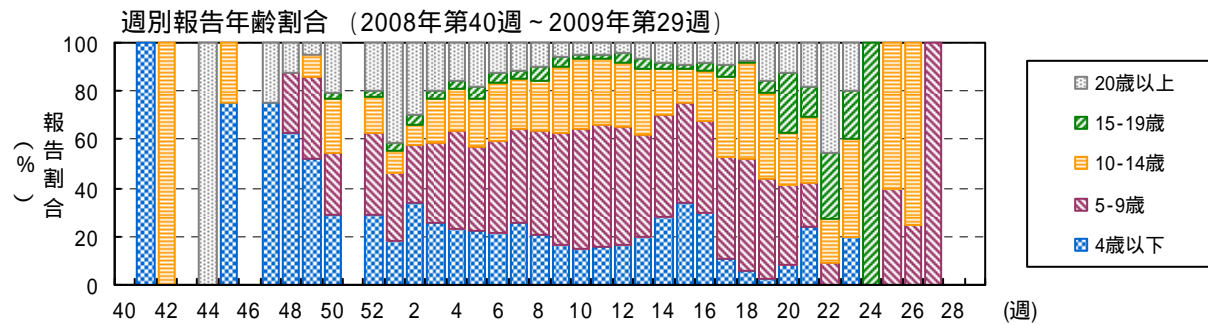
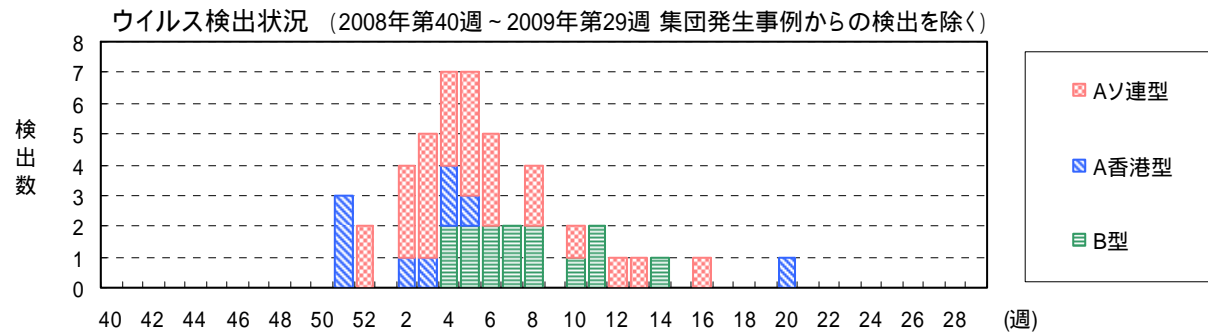
## 季節性インフルエンザ流行期 (2008 年第 40 週～2009 年第 29 週)

季節性インフルエンザ流行期の患者報告数は 18,273 人(定点当たり 299.56 人/シーズン)で、過去 10 シーズン(1999/2000 シーズン以降 定点当たり平均 188.29 人/シーズン)では最大の流行規模であった。第 41 週(10 月中旬)に今治地区からシーズン初めての患者報告があり、第 51 週(12 月下旬)には県全体で流行開始の目安となる定点当たり 1.0 人/週を超えた。1 月に入り患者報告数が急増し、第 4 週(1 月下旬)には県全体で定点当たり 43.33 人/週と流行のピークに達した。特に東予では、今治地区が定点当たり 64.00 人/週(第 4 週)、西条地区が定点当たり 58.40 人/週(第 5 週)と、他地区に比べ大きな流行ピークを形成した。その後、県内全域で減少したが、第 9 週(2 月下旬)以降、再度増加し 2 峰性のピークを示した。第 14 週(4 月上旬)以降再び減少に転じ、近年の傾向と同様に 6 月まで県内各地からごく少数例の患者報告が続いた。地域別の定点当たり報告数は、今治地区の 354.25 人/シーズンが最も多く、次いで西条地区 335.70 人/シーズン、松山市 310.94 人/シーズン、四国中央地区 294.40 人/シーズン、松山地区 273.86 人/シーズン、宇和島地区 249.14 人/シーズン、八幡浜地区 237.57 人/シーズンであった。年齢別では、乳児から高齢者まで全年齢層にわたって報告があり、特に 5～9 歳が 7,255 人で最も多く、全体の 39.7%を占めた。次いで 0～4 歳 4,011 人(22.0%)、10～14 歳 3,950 人(21.6%)が多く、14 歳以下の小児が全体の 83.3%を占めた。

学校等における集団かぜの発生報告数は 105 件(新型インフルエンザによる休業措置を除く)で、過去 5 シーズン(平均 54.4 施設/シーズン)と比較し最も多かった。学校(施設)の種別は、保育施設 13 件、小学校 65 件、中学校 22 件、高等学校 2 件、その他の学校 3 件で、措置の内訳は、休校・休園 5 件、学年閉鎖 35 件、学級閉鎖 22 件、その他の措置 62 件であった。

分離されたウイルス型は、シーズン初期は A ソ連型(AH1)と A 香港型(AH3)が、1 月中旬以降は B 型が分離されており、3 種類の型による混合流行であった。





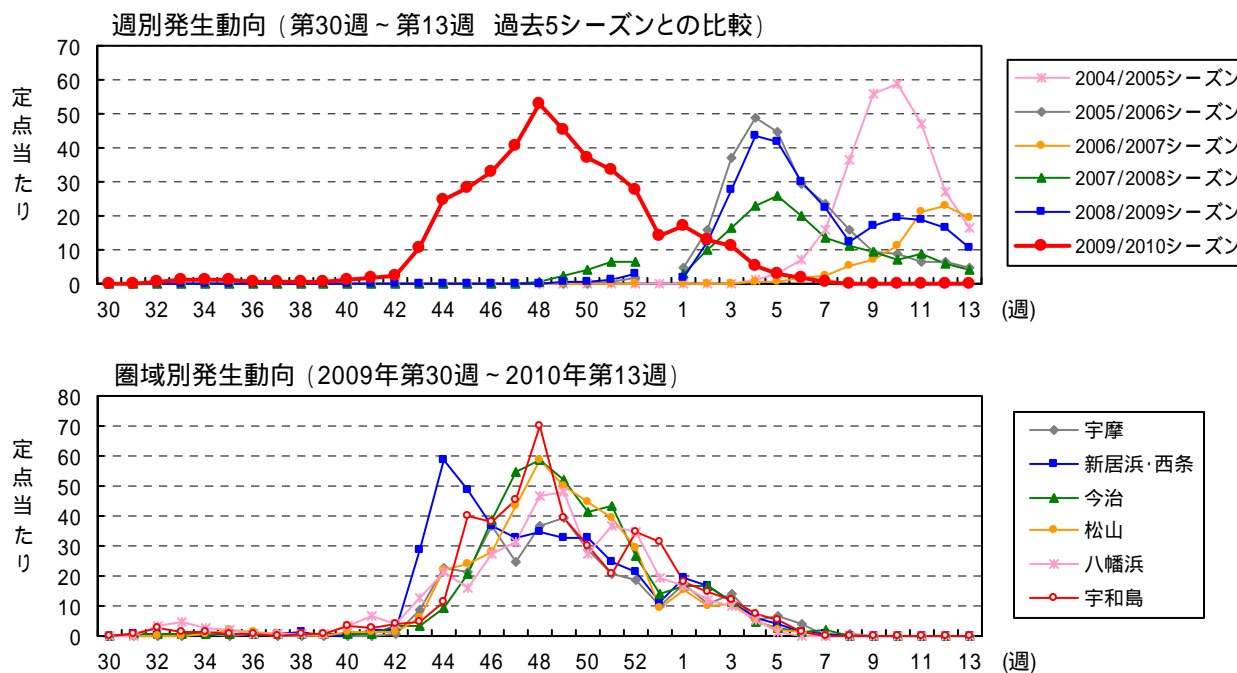
## 新型インフルエンザ流行期 (2009 年第 30 週～2010 年第 13 週)

新型インフルエンザ (A/H1N1) の発生に伴うサーベイランス体制の変更により、2009 年 7 月 24 日 (第 30 週) 以降、インフルエンザ定点の報告に新型インフルエンザ (A/H1N1) の患者数が加わった。

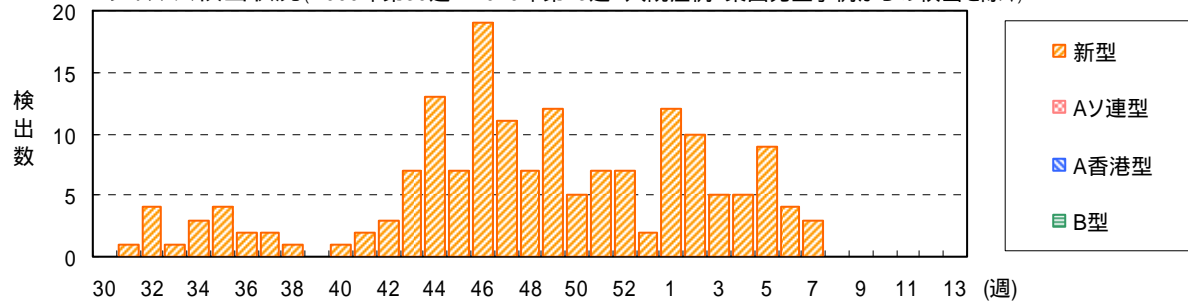
新型インフルエンザ流行期の患者報告数は 25,127 人(定点当たり 411.92 人/シーズン)で、1999/2000 シーズン以降の流行で最大規模であった 2008/2009 季節性インフルエンザシーズンの 1.4 倍となった。夏季にもかかわらず、第 31 週 (7 月下旬) から南予で散発的な発生が継続し、第 34 週 (8 月下旬) には流行開始の目安となる定点当たり 1.0 人を超えた。第 43 週 (10 月下旬) に西条地区で急増、第 44 週以降は他地区でも急増し、第 48 週 (11 月下旬) に県全体で定点当たり 52.87 人/週と流行のピークに達した。特に宇和島地区では、第 48 週に定点当たり 70.00 人/週となり、他地区に比べ大きな流行ピークを形成した。その後緩やかに減少し、2010 年第 7 週 (2 月中旬) には定点当たり 1.0 人を下回り、流行は沈静化した。地域別の定点当たり報告数は、宇和島地区の 443.00 人/シーズンが最も多く、次いで西条地区 430.50 人/シーズン、今治地区 429.38 人/シーズン、松山市 415.53 人/シーズン、松山地区 398.86 人/シーズン、八幡浜地区 396.14 人/シーズン、四国中央地区 331.40 人/シーズンであり、全地区で過去 10 シーズンの定点当たり報告数を上回った。年齢別では、乳児から高齢者まで全年齢層にわたって報告があり、特に 5～9 歳が 9,181 人 (36.5%) と最も多く、次いで 10～14 歳 6,186 人 (24.6%)、0～4 歳 4,926 人 (19.6%) で、14 歳以下の小児が全体の 80.8% を占めた。

学校等における集団かぜの発生報告数は 690 施設のべ 3,040 件で、例年に比べ大幅に増加した。これは新型インフルエンザ対策により、学級閉鎖等の基準が例年と異なったためと考えられる。学校(施設)の種別は、保育施設 188 件、小学校 282 件、中学校 128 件、高等学校 65 件、その他の学校 27 件で、措置の内訳は、休校・休園 161 件、学年閉鎖 248 件、学級閉鎖 2,631 件であった。

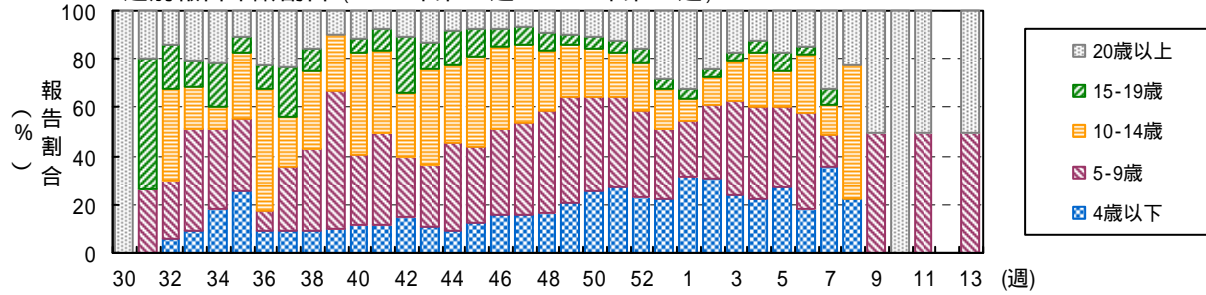
検出されたウイルス型は、期間を通じ新型インフルエンザウイルス (AH1pdm) のみで、従来の季節性インフルエンザウイルスは検出されなかった。



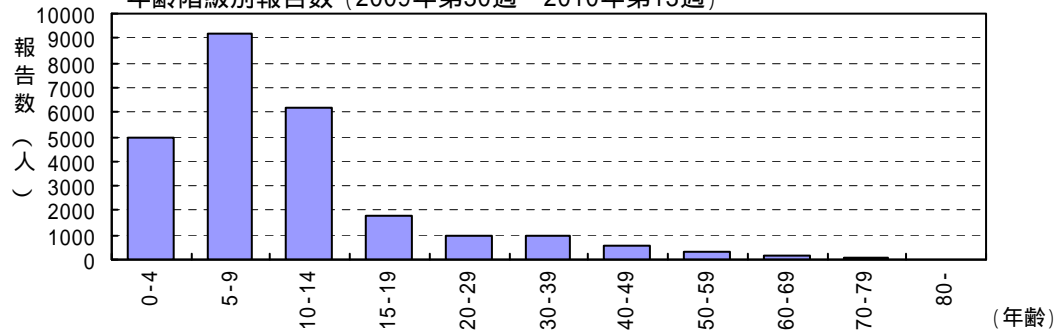
ウイルス検出状況(2009年第30週～2010年第13週 入院症例・集団発生事例からの検出を除く)



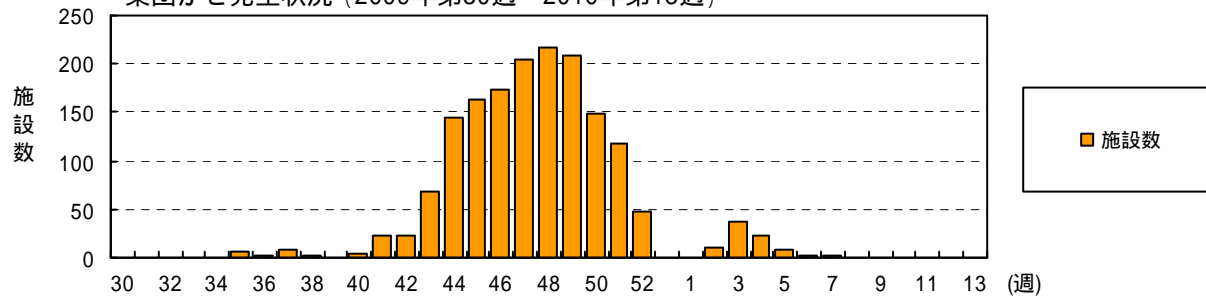
週別報告年齢割合(2009年第30週～2010年第13週)



年齢階級別報告数(2009年第30週～2010年第13週)



集団かぜ発生状況(2009年第30週～2010年第13週)





## インフルエンザ 【2008/2009シーズン(季節性流行期):2008年第40週～2009年第29週】

月	週	患者報告数											定点当たり報告数															
		2008/2009シーズン保健所別							愛媛県			全 国			2008/2009シーズン保健所別							愛媛県			全 国			
		四国中央	西条	今治	松山市	松山	八幡浜	宇和島	2008／ 2009	2007／ 2008	2006／ 2007	2008／ 2009	2007／ 2008	2006／ 2007	四国中央	西条	今治	松山市	松山	八幡浜	宇和島	2008／ 2009	2007／ 2008	2006／ 2007	2008／ 2009	2007／ 2008	2006／ 2007	
10	40											59	466	32												0.01	0.10	0.01
	41								1			116	470	26			0.13					0.02				0.02	0.10	0.01
	42			1					1			192	565	51			0.13					0.02				0.04	0.12	0.01
	43											303	934	34											0.06	0.20	0.01	
11	44				1				1			528	1,220	44			0.13					0.02				0.11	0.26	0.01
	45				2	2			4	1		825	2,334	76			0.25	0.12				0.07	0.02			0.17	0.50	0.02
	46									1		1,534	4,427	157								0.02			0.32	0.94	0.04	
	47			1	1	2			4	3		2,662	7,214	267			0.13	0.06	0.29			0.07	0.05		0.56	1.53	0.06	
12	48			1	4	3			8	27	1	3,944	10,876	386			0.13	0.24	0.43			0.13	0.44	0.02	0.83	2.30	0.09	
	49				3	10	6	1	21	127		7,765	18,933	659			0.38	0.59	0.86	0.14	0.14	0.34	2.08		1.63	3.98	0.15	
	50				7	31	5		4	48	253	13,361	27,118	958		0.10	0.88	1.82	0.71		0.79	4.15		2.80	5.68	0.21		
	51	5	12	10	46	8	1	4	86	386		22,385	34,325	1,154	1.00	1.20	1.25	2.71	1.14	0.14	0.57	1.41	6.33		4.69	7.22	0.26	
1	52	2	20	10	101	31	2	2	168	394	3	31,090	29,164	1,393	0.40	2.00	1.25	5.94	4.43	0.29	0.29	2.75	6.46	0.05	6.53	6.18	0.32	
	1	2	3	11	36	28	20	10	110	162	4	24,334	14,615	1,016	0.40	0.30	1.38	2.12	4.00	2.86	1.43	1.80	2.66	0.07	5.36	3.17	0.22	
	2	59	120	123	259	99	41	41	742	621	8	56,592	30,632	1,711	11.80	12.00	15.38	15.24	14.14	5.86	5.86	12.16	10.18	0.13	11.94	6.43	0.37	
	3	117	267	467	392	162	113	183	1,701	997	12	99,637	44,787	5,001	23.40	26.70	58.38	23.06	23.14	16.14	26.14	27.89	16.34	0.20	20.84	9.36	1.07	
2	4	146	495	512	767	279	189	255	2,643	1,393	29	178,991	73,486	12,219	29.20	49.50	64.00	45.12	39.86	27.00	36.43	43.33	22.84	0.48	37.45	15.33	2.58	
	5	167	584	443	738	228	163	207	2,530	1,583	33	170,498	84,691	25,225	33.40	58.40	55.38	43.41	32.57	23.29	29.57	41.48	25.95	0.54	35.62	17.70	5.32	
	6	132	515	236	432	224	154	133	1,826	1,227	98	118,099	71,396	47,486	26.40	51.50	29.50	25.41	32.00	22.00	19.00	29.93	20.11	1.61	24.69	15.02	9.97	
	7	109	376	178	345	176	85	87	1,356	812	154	80,102	45,391	57,028	21.80	37.60	22.25	20.29	25.14	12.14	12.43	22.23	13.31	2.52	16.75	9.51	11.92	
3	8	87	186	97	187	78	48	83	766	667	313	57,681	41,857	88,023	17.40	18.60	12.13	11.00	11.14	6.86	11.86	12.56	10.93	5.13	12.05	8.78	18.35	
	9	128	213	88	294	157	36	126	1,042	569	425	64,528	34,323	112,396	25.60	21.30	11.00	17.29	22.43	5.14	18.00	17.08	9.33	6.97	13.49	7.19	23.40	
	10	138	216	88	375	132	55	175	1,179	447	681	71,107	27,623	132,580	27.60	21.60	11.00	22.06	18.86	7.86	25.00	19.33	7.33	11.16	14.85	5.80	27.60	
	11	139	116	96	484	109	77	144	1,165	539	1,288	78,897	23,026	157,981	27.80	11.60	12.00	28.47	15.57	11.00	20.57	19.10	8.84	21.11	16.50	4.83	32.95	
4	12	120	103	92	382	88	140	97	1,022	352	1,390	74,610	14,311	155,287	24.00	10.30	11.50	22.47	12.57	20.00	13.86	16.75	5.77	22.79	15.63	3.01	32.46	
	13	59	56	97	169	38	145	78	642	266	1,192	44,655	7,937	102,672	11.80	5.60	12.13	9.94	5.43	20.71	11.14	10.52	4.36	19.54	9.36	1.68	21.45	
	14	26	26	71	105	23	122	38	411	117	541	29,130	4,463	44,878	5.20	2.60	8.88	6.18	3.29	17.43	5.43	6.74	1.92	8.87	6.11	0.94	9.43	
	15	10	15	53	63	8	74	14	237	65	489	19,294	3,772	33,654	2.00	1.50	6.63	3.71	1.14	10.57	2.00	3.89	1.07	8.02	4.06	0.80	7.09	
5	16	13	8	83	18	9	59	10	200	31	539	19,515	3,350	29,420	2.60	0.80	10.38	1.06	1.29	8.43	1.43	3.28	0.51	8.84	4.10	0.71	6.22	
	17	8	8	24	17	14	44	16	131	38	594	16,636	2,989	25,660	1.60	0.80	3.00	1.00	2.00	6.29	2.29	2.15	0.62	9.74	3.51	0.63	5.52	
	18	4	8	22	7	4	41	19	105	22	215	14,933	1,881	11,699	0.80	0.80	2.75	0.41	0.57	5.86	2.71	1.72	0.36	3.52	3.23	0.40	2.52	
	19	1	4	11	3	4	10	6	39	12	120	7,963	875	7,028	0.20	0.40	1.38	0.18	0.57	1.43	0.86	0.64	0.20	1.97	1.68	0.19	1.50	
6	20		3	1	6		14		24	15	99	5,035	964	5,190		0.30	0.13	0.35		2.00	0.39	0.25	1.62	1.06	0.20	1.11		
	21		2	3	8		12	8	33	14	78	5,870	963	3,829		0.20	0.38	0.47		1.71	0.54	0.23	1.28	1.25	0.20	0.82		
	22				3	2	5	1	11	2	53	3,561	658	2,666				0.18	0.29	0.71	0.14	0.18	0.03	0.87	0.75	0.14	0.57	
	23			1	1		2	1	5	2	21	1,916	557	1,669			0.13	0.06		0.29	0.14	0.08	0.03	0.34	0.41	0.12	0.36	
7	24						1		1		9	1,377	457	1,046						0.14	0.02			0.15	0.29	0.10	0.22	
	25						5		5	1	18	1,116	316	922						0.71	0.08	0.02		0.30	0.24	0.07	0.20	
	26						3	1	4		2	931	260	872						0.43	0.07			0.03	0.20	0.06	0.19	
	27						1		1		6	746	212	841						0.14		0.02		0.10	0.16	0.05	0.18	
7	28										8	972	201	984										0.13	0.21	0.04	0.21	
	29								1		1	1,042	144	814										0.02	0.22	0.03	0.18	
	合計	1,472	3,357	2,834	5,286	1,917	1,663	1,744	18,273	11,146	8,424	1,334,532	674,183	1,075,034	294.40	335.70	354.25	310.94	273.86	237.57	249.14	299.56	182.72	138.10	279.80	141.63	225.17	

注)2009年の全国患者報告数及び定点あたり報告数は、各週の還元データを転記したものであり、確定値とは異なる。

インフルエンザ【2009/2010シーズン(新型流行期)：2009年第30週～2010年第13週】

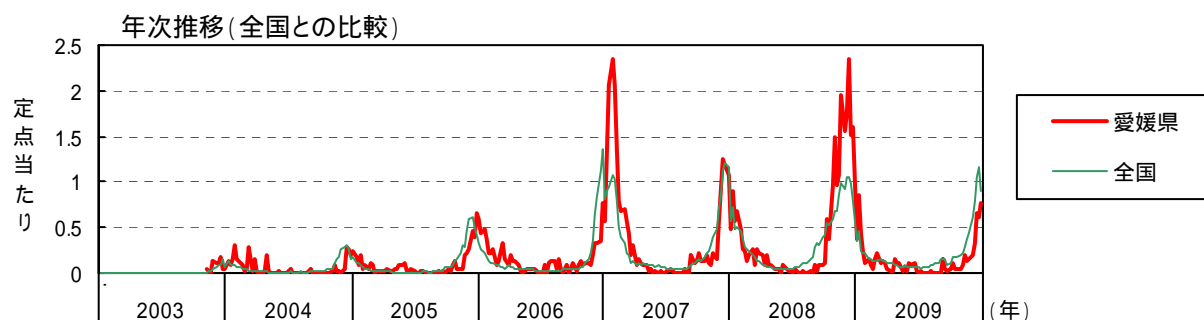
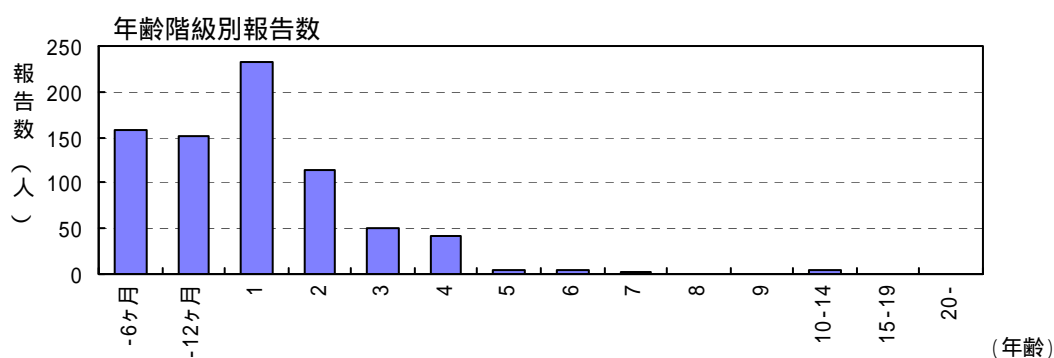
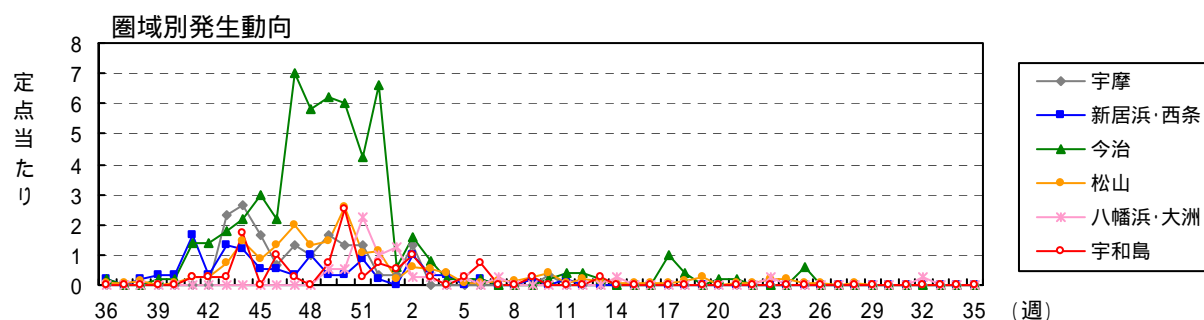
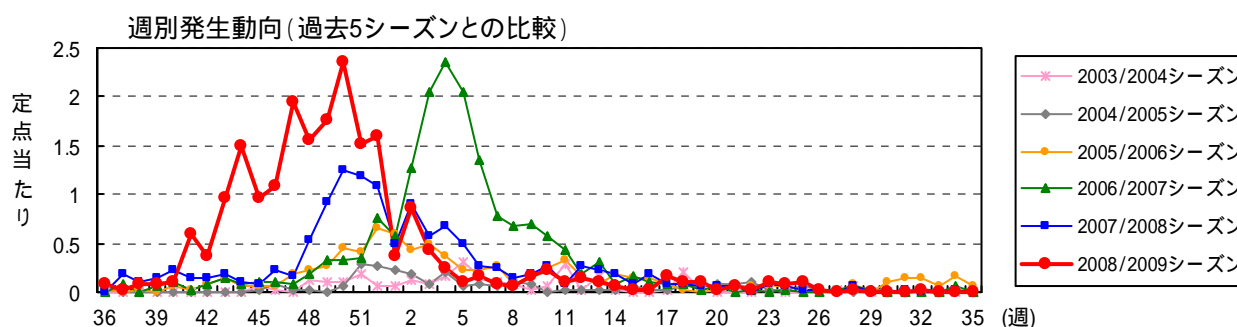
月	週	患者報告数											定点当たり報告数														
		2009/2010シーズン保健所別							愛媛県			全 国			2009/2010シーズン保健所別							愛媛県			全 国		
		四国中央	西条	今治	松山市	松山	八幡浜	宇和島	2009 / 2010	2008 / 2009	2007 / 2008	2009 / 2010	2008 / 2009	2007 / 2008	四国中央	西条	今治	松山市	松山	八幡浜	宇和島	2009 / 2010	2008 / 2009	2007 / 2008	2009 / 2010	2008 / 2009	2007 / 2008
7	30							1	1			1,312	84	808							0.14	0.02			0.28	0.02	0.17
	31		4	5	2			4	15			2,655	62	533		0.40	0.63	0.12			0.57	0.25			0.56	0.01	0.11
8	32	1	4	5	1		22	17	50			4,630	88	356	0.20	0.40	0.63	0.06		3.14	2.43	0.82			0.99	0.02	0.08
	33	1	5	4	7	1	31	8	57			7,750	52	332	0.20	0.50	0.50	0.41	0.14	4.43	1.14	0.93			1.69	0.01	0.07
	34	3	4	7	16	6	19	11	66			11,636	34	302	0.60	0.40	0.88	0.94	0.86	2.71	1.57	1.08			2.47	0.01	0.07
9	35		4	5	37	18	14	3	81			12,007	36	305		0.40	0.63	2.18	2.57	2.00	0.43	1.33			2.52	0.01	0.07
	36	3	5	6	23	3	6	7	53			12,515	34	340	0.60	0.50	0.75	1.35	0.43	0.86	1.00	0.87			2.62	0.01	0.07
	37	1	5	7	9	8	3	1	34	2		15,382	45	469	0.20	0.50	0.88	0.53	1.14	0.43	0.14	0.56	0.03		3.21	0.01	0.10
	38		13	4	15	4	5	3	44			23,275	47	366		1.30	0.50	0.88	0.57	0.71	0.43	0.72			4.95	0.01	0.08
	39	1	2	3	3	3	4	5	21			20,365	64	388	0.20	0.20	0.38	0.18	0.43	0.57	0.71	0.34			4.25	0.01	0.08
10	40		2	3	20	5	24	22	76			30,765	59	466		0.20	0.38	1.18	0.71	3.43	3.14	1.25			6.40	0.01	0.10
	41	1	19	4	28	4	48	20	124	1		61,583	116	470	0.20	1.90	0.50	1.65	0.57	6.86	2.86	2.03	0.02		12.92	0.02	0.10
	42	3	18	26	17	14	28	27	133	1		84,976	192	565	0.60	1.80	3.25	1.00	2.00	4.00	3.86	2.18	0.02		17.65	0.04	0.12
	43	43	286	28	72	75	91	33	628			118,570	303	934	8.60	28.60	3.50	4.24	10.71	13.00	4.71	10.30			24.62	0.06	0.20
11	44	114	584	74	327	196	148	78	1,521	1		159,651	528	1,220	22.80	58.40	9.25	19.24	28.00	21.14	11.14	24.93	0.02		33.28	0.11	0.26
	45	107	489	165	418	164	111	279	1,733	4	1	157,626	825	2,334	21.40	48.90	20.63	24.59	23.43	15.86	39.86	28.41	0.07	0.02	32.76	0.17	0.50
	46	184	370	311	501	176	192	268	2,002		1	169,095	1,534	4,427	36.80	37.00	38.88	29.47	25.14	27.43	38.29	32.82		0.02	35.15	0.32	0.94
	47	124	324	438	724	309	221	318	2,458	4	3	186,117	2,662	7,214	24.80	32.40	54.75	42.59	44.14	31.57	45.43	40.30	0.07	0.05	38.89	0.56	1.53
	48	184	346	468	964	447	326	490	3,225	8	27	190,801	3,944	10,876	36.80	34.60	58.50	56.71	63.86	46.57	70.00	52.87	0.13	0.44	39.63	0.83	2.30
12	49	196	329	417	882	311	338	276	2,749	21	127	153,131	7,765	18,933	39.20	32.90	52.13	51.88	44.43	48.29	39.43	45.07	0.34	2.08	31.82	1.63	3.98
	50	144	326	330	819	253	192	209	2,273	48	253	131,972	13,361	27,118	28.80	32.60	41.25	48.18	36.14	27.43	29.86	37.26	0.79	4.15	27.39	2.80	5.68
	51	105	249	346	694	248	255	147	2,044	86	386	108,071	22,385	34,325	21.00	24.90	43.25	40.82	35.43	36.43	21.00	33.51	1.41	6.33	22.44	4.69	7.22
	52	94	211	211	509	191	241	245	1,702	168	394	94,228	31,090	29,164	18.80	21.10	26.38	29.94	27.29	34.43	35.00	27.90	2.75	6.46	19.63	6.53	6.18
	53	51	114	112	154	74	135	218	858			48,128			10.20	11.40	14.00	9.06	10.57	19.29	31.14	14.07			10.22		
1	1	87	195	135	279	90	115	124	1,025	110	162	43,759	24,334	14,615	17.40	19.50	16.88	16.41	12.86	16.43	17.71	16.80	1.80	2.66	9.18	5.36	3.17
	2	55	169	136	175	67	84	105	791	742	621	39,053	56,592	30,632	11.00	16.90	17.00	10.29	9.57	12.00	15.00	12.97	12.16	10.18	8.13	11.94	6.43
	3	69	114	93	209	55	71	85	696	1,701	997	43,436	99,637	44,787	13.80	11.40	11.63	12.29	7.86	10.14	12.14	11.41	27.89	16.34	9.03	20.84	9.36
	4	26	58	40	83	39	36	51	333	2,643	1,393	31,049	178,991	73,486	5.20	5.80	5.00	4.88	5.57	5.14	7.29	5.46	43.33	22.84	6.46	37.45	15.33
	5	33	41	24	33	17	9	36	193	2,530	1,583	20,481	170,498	84,691	6.60	4.10	3.00	1.94	2.43	1.29	5.14	3.16	41.48	25.95	4.26	35.62	17.70
2	6	21	11	12	29	9	2	9	93	1,826	1,227	13,479	118,099	71,396	4.20	1.10	1.50	1.71	1.29	0.29	1.29	1.52	29.93	20.11	2.81	24.69	15.02
	7	1							31	1,356	812	8,438	80,102	45,391	0.20	0.40	2.00	0.29	0.43	0.14	0.14	0.51	22.23	13.31	1.76	16.75	9.51
	8	4							9	766	667	6,524	57,681	41,857	0.80			0.18	0.14	0.14		0.15	12.56	10.93	1.36	12.05	8.78
	9								2	1,042	569	3,688	64,528	34,323				0.06	0.14			0.03	17.08	9.33	0.77	13.49	7.19
3	10				2				2	1,179	447	2,451	71,107	27,623				0.12				0.03	19.33	7.33	0.51	14.85	5.80
	11				2				2	1,165	539	1,926	78,897	23,026				0.12				0.03	19.10	8.84	0.41	16.50	4.83
	12									1,022	352	1,082	74,610	14,311									16.75	5.77	0.23	15.63	3.01
	13	1			1				2	642	266	810	44,655	7,937	0.20			0.06				0.03	10.52	4.36	0.17	9.36	1.68
合計		1,657	4,305	3,435	7,064	2,792	2,773	3,101	25,127	17,068	10,827	2,022,417	1,205,041	656,320	331.40	430.50	429.38	415.53	398.86	396.14	443.00	411.92	279.80	177.49	421.39	252.46	137.86

注)2009年の全国患者報告数及び定点あたり報告数は、各週の週元データを転記したものであり、確定値とは異なる。

## (3) 小児科定点対象疾患(週報)

## RS ウイルス感染症

2008/2009 シーズンの患者報告数は 763 人(定点当たり 20.62 人/シーズン)で、前シーズン(患者報告数 463 人 定点当たり 12.51 人/シーズン)と比べ大幅に増加し、定点観測開始(2003 年 11 月)以降、最大の発生規模であった。本疾患は、例年 11 月下旬から徐々に増加する傾向にあるが、本シーズンは 10 月上旬から八幡浜地区をのぞく全域で増加傾向が認められた。特に今治地区では、第 47 週に定点当たり 7.00 人/週と他地区に比べ急激に増加しており、地域的流行の様相を呈した。県全体では、第 50 週(12 月上旬)に定点当たり 2.35 人/週と流行のピークを迎え、その後減少に転じたが、松山市では 6 月まで散発的な発生が続いた。地域別の定点当たり報告数は、今治地区の 55.60 人/シーズンが突出して多く、次いで松山市 24.27 人/シーズン、四国中央地区 16.33 人/シーズン、西条地区 11.67 人/シーズン、宇和島地区 11.25 人/シーズン、八幡浜地区 7.25 人/シーズン、松山地区 6.25 人/シーズンであった。年齢別では 1 歳以下が 541 人と全体の 70.9%を占めた。



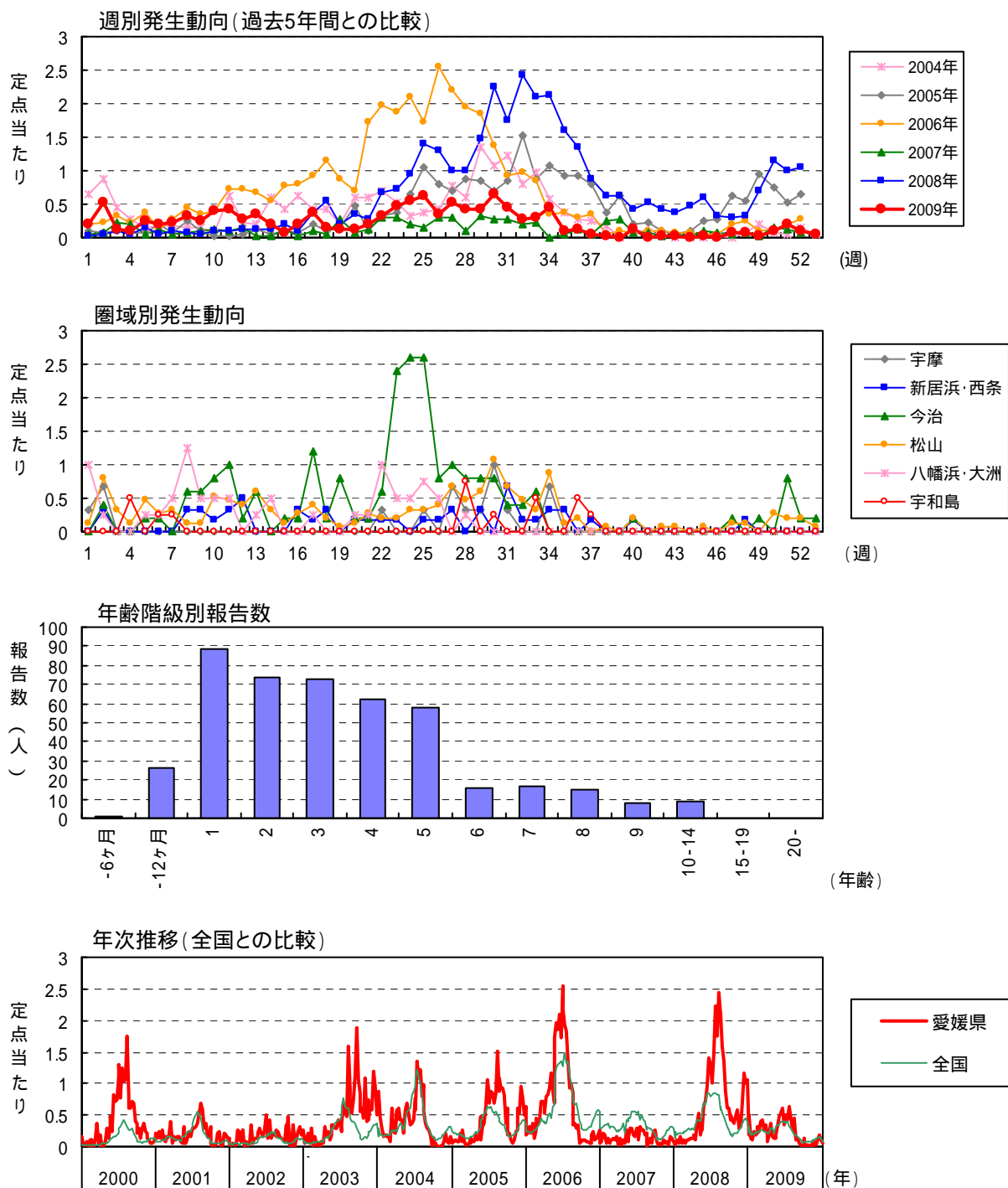
RSウイルス感染症

月	週	患者報告数												定点当たり報告数													
		2008/2009シーズン保健所別							愛媛県			全 国			2008/2009シーズン保健所別							愛媛県			全 国		
		四国中央	西条	今治	松山市	松山	八幡浜	宇和島	2008／2009	2007／2008	2006／2007	2008／2009	2007／2008	2006／2007	四国中央	西条	今治	松山市	松山	八幡浜	宇和島	2008／2009	2007／2008	2006／2007	2008／2009	2007／2008	2006／2007
9	36		1	1	1				3			838	204	109		0.17	0.20	0.09				0.08					
	37				1				1	7	3	1004	293	129				0.09			0.03	0.19	0.08				
	38		1		2				3	4		932	303	120		0.17		0.18			0.08	0.11					
	39		2	1					3	5	2	1191	369	128		0.33	0.20				0.08	0.14	0.05				
10	40		2	1	1				4	8	4	1,276	481	111		0.33	0.20	0.09			0.11	0.22	0.11				
	41			10	7	4		1	22	5	1	1,656	421	136		1.67	1.40	0.36		0.25	0.59	0.14	0.03				
	42		2	7	4			1	14	5	3	1,591	528	155		0.33	1.40	0.36		0.25	0.38	0.14	0.08				
	43	7	8	9	10	1		1	36	7	5	1,787	634	181	2.33	1.33	1.80	0.91	0.25	0.25	0.97	0.19	0.14				
11	44	8	7	11	20	2		7	55	4	3	2,051	730	218	2.67	1.17	2.20	1.82	0.50		1.75	1.49	0.11	0.08			
	45	5	3	15	13				36	3	4	2,073	933	302	1.67	0.50	3.00	1.18			0.97	0.08	0.11				
	46	2	3	11	20			4	40	8	4	2,616	1,187	475	0.67	0.50	2.20	1.82		1.00	1.08	0.22	0.11				
	47	4	2	35	26	4		1	72	6	3	2,989	1,433	632	1.33	0.33	7.00	2.36	1.00	0.25	1.95	0.16	0.08				
12	48	3	6	29	18	2			58	20	7	2,822	2,100	1,087	1.00	1.00	5.80	1.64	0.50		1.57	0.54	0.19				
	49	5	2	31	20	2	2	3	65	34	12	3,157	2,577	1,888	1.67	0.33	6.20	1.82	0.50	0.50	0.75	1.76	0.92	0.32			
	50	4	2	30	33	6	2	10	87	46	12	3,185	3,398	2,546	1.33	0.33	6.00	3.00	1.50	0.50	2.50	2.35	1.24	0.32			
	51	4	5	21	13	3	9	1	56	44	13	2,988	3,666	3,344	1.33	0.83	4.20	1.18	0.75	2.25	0.25	1.51	1.19	0.35			
1	52	1	1	33	15	2	4	3	59	40	28	2,377	3,503	4,015	0.33	0.17	6.60	1.36	0.50	1.00	0.75	1.59	1.08	0.76			
	1		1	3	3		5	2	14	18	21	1,023	1,691	2,396	0.33		0.60	0.27		1.25	0.50	0.38	0.49	0.57			
	2	4	6	8	8	1	1	4	32	33	47	1,374	2,201	2,691	1.33	1.00	1.60	0.73	0.25	1.00	0.86	0.89	1.27				
	3		2	4	7	1	1	1	16	21	76	730	1,478	2,831		0.33	0.80	0.64	0.25	0.25	0.43	0.57	2.05				
2	4		2	1	6				9	25	87	649	1,535	3,271		0.33	0.20	0.55			0.24	0.68	2.35				
	5			1	1		1	1	4	18	76	638	1,389	3,145			0.20	0.09		0.25	0.25	0.11	0.49	2.05			
	6		1	1	1			3	6	10	50	496	1,112	2,415		0.17	0.20	0.09		0.75	0.16	0.27	1.35				
	7				1	1	1		3	9	29	436	875	1,525				0.09	0.25	0.25	0.08	0.24	0.78				
3	8			2					2	5	25	430	771	1,216				0.18			0.05	0.14	0.68				
	9		1		4			1	6	7	26	399	728	964		0.17		0.36			0.16	0.19	0.70				
	10	1		1	6				8	10	21	393	616	696	0.33		0.20	0.55			0.22	0.27	0.57				
	11		1	2	1				4	3	16	477	530	565		0.17	0.40	0.09			0.11	0.08	0.43				
4	12			2	3				5	10	7	400	398	357			0.40	0.27			0.14	0.27	0.19				
	13			1	2		1		4	8	11	398	411	377			0.20	0.18		0.25	0.11	0.22	0.30				
	14				1		1		2	7	3	355	283	291				0.09		0.25	0.05	0.19	0.08				
	15				1				1	3	6	358	260	318				0.09			0.03	0.08	0.16				
5	16				1				1	7	4	345	220	286				0.09			0.03	0.19	0.11				
	17			5	1				6	3	3	293	187	305			1.00	0.09			0.16	0.08	0.08				
	18			2	2				4	3	3	277	172	239			0.40	0.18			0.11	0.08	0.08				
	19				4				4	2	1	206	123	233				0.36			0.11	0.05	0.03				
6	20			1					1	2	2	205	151	261			0.20				0.03	0.05	0.05				
	21			1	1				2	2		242	136	245			0.20	0.09			0.05	0.05					
	22				1				1		1	219	121	223				0.09			0.03		0.03				
	23				3		1		4	3		172	142	254				0.27		0.25	0.11	0.08					
7	24				3				3	2	1	204	160	200				0.27			0.08	0.05	0.03				
	25			3	1				4	1		168	124	223			0.60	0.09			0.11	0.03					
	26				1				1	1		169	156	177				0.09			0.03	0.03					
	27										1	177	146	144									0.03				
8	28				1				1	2	2	158	177	154							0.03	0.05	0.05				
	29										1	168	185	145									0.03				
	30											177	239	117													
	31									1		193	314	151								0.03					
合計	32						1		1			253	335	125					0.25		0.03						
	33											254	341	153								0.03	0.05				
	34									1	2	302	451	154													
	35											331	561	161													

注)2009年の全国患者報告数は各週の還元データを転記したものであり、確定値とは異なる。また、全国の定点当たり報告数は国から情報還元されていないため、報告数のみ掲載した。

## 咽頭結膜熱

2009年の患者報告数は448人(定点当たり12.11人/年)で、大規模発生であった前年(患者報告数1,307人 定点当たり35.32人/年)から大幅に減少した。5月までは県内全域で散発程度の発生が続き、6月に入り今治地区で急増した。今治地区では第24、25週(6月中旬)に定点当たり2.60人/週と流行のピークを迎えたが、その他の地区では顕著な増加傾向は認められなかった。また、近年発生していた冬季の小流行もなく、年間を通じ小規模な発生に留まった。地域別の定点当たり報告数は、今治地区の23.00人/年が最も多く、次いで松山市16.36人/年、松山地区10.75人/年、八幡浜地区10.00人/年であり、西条地区6.67人/年、四国中央地区5.00人/年、宇和島地区3.25人/年では散発的な発生に留まった。年齢別では、1～6歳までの幼児が372人で、全体の83.0%を占めた。



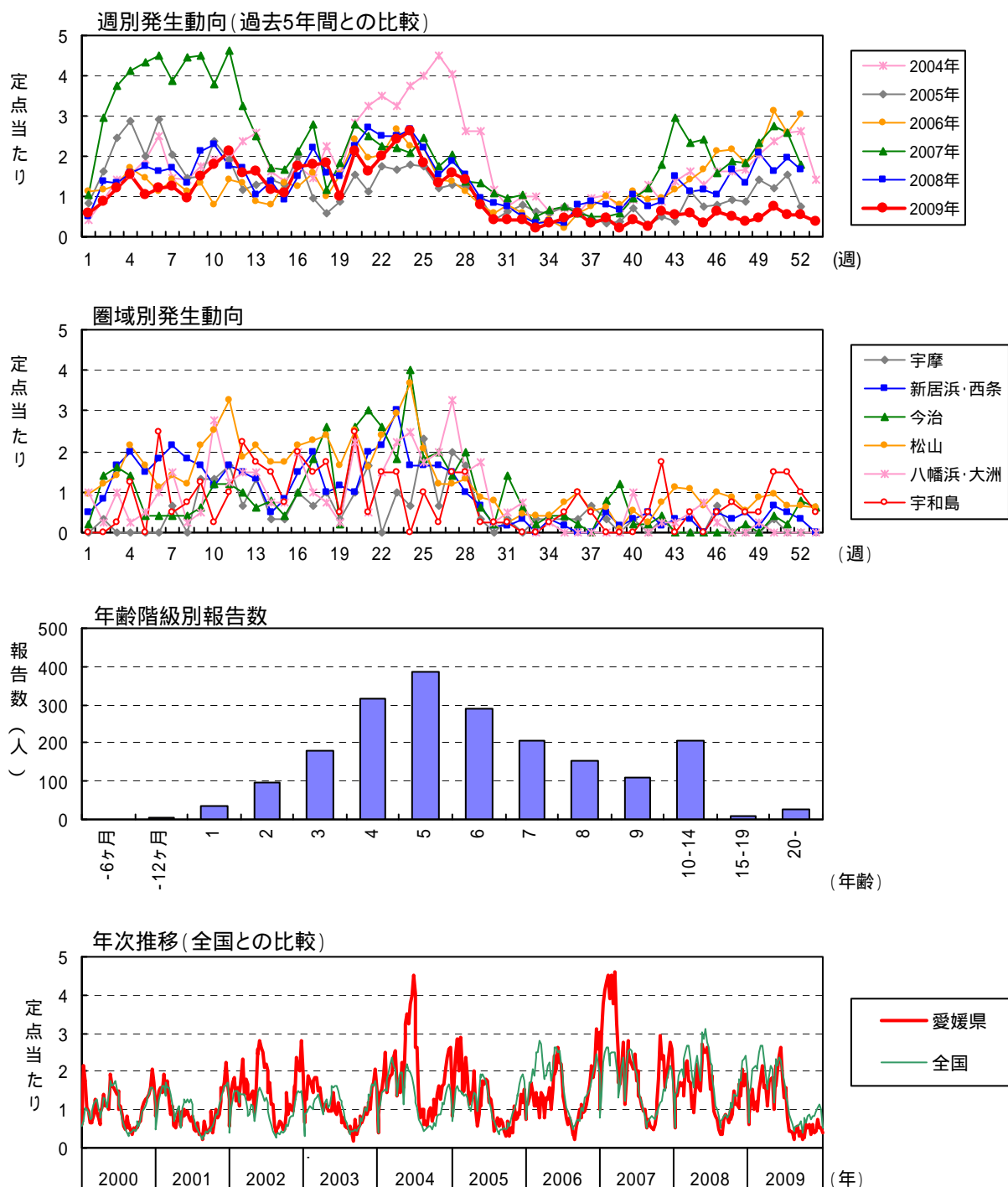
## 咽頭結膜熱

月	週	患者報告数												定点当たり報告数																
		2009年 保健所別							愛媛県			全 国			2009年 保健所別							愛媛県			全 国					
		四国中央	西条	今治	松山市	松山	八幡浜	宇和島	2009	2008	2007	2009	2008	2007	四国中央	西条	今治	松山市	松山	八幡浜	宇和島	2009	2008	2007	2009	2008	2007			
1	1	1			2		4			7	1	2	630	390	876	0.33			0.18		1.00			0.19	0.03	0.05	0.22	0.13	0.29	
	2	2	2	2	9	3	1			19	2	3	967	713	887	0.67	0.33	0.40	0.82	0.75	0.25			0.51	0.05	0.08	0.32	0.24	0.29	
	3				3	2				5	4	8	536	555	935				0.27	0.50				0.14	0.11	0.22	0.18	0.18	0.31	
	4				2			2		4	2	7	634	604	1,007				0.18			0.50			0.11	0.05	0.19	0.21	0.20	0.33
	5			1	5	2	1			9	6	2	525	654	1,022			0.20	0.45	0.50	0.25		0.50	0.24	0.16	0.05	0.17	0.22	0.34	
2	6			1	3	1	1	1		7	2	5	707	646	1,146			0.20	0.27	0.25	0.25	0.25		0.19	0.05	0.14	0.23	0.21	0.38	
	7				2	3	2	1		8	4	2	658	615	880				0.18	0.75	0.50	0.25		0.22	0.11	0.05	0.22	0.20	0.29	
	8		2	3	2		5			12	3	3	719	734	1,001		0.33	0.60	0.18		1.25			0.32	0.08	0.08	0.24	0.24	0.33	
	9		2	3	2		2			9	2	4	702	717	966		0.33	0.60	0.18		0.50			0.24	0.05	0.11	0.23	0.24	0.32	
3	10		1	4	8		2			15	4	5	791	775	973		0.17	0.80	0.73		0.50			0.41	0.11	0.14	0.26	0.26	0.32	
	11		2	5	4	3	2			16	4	4	796	919	879		0.33	1.00	0.36	0.75	0.50			0.43	0.11	0.11	0.26	0.30	0.29	
	12		3	1	6					10	5	6	718	823	757		0.50	0.20	0.55					0.27	0.14	0.16	0.24	0.27	0.25	
	13			3	6	3	1			13	5	1	753	844	784			0.60	0.55	0.75	0.25			0.35	0.14	0.03	0.25	0.28	0.26	
4	14				5		2			7	5	1	647	821	702				0.45		0.50			0.19	0.14	0.03	0.21	0.27	0.23	
	15			1	1	1				3	7	5	661	814	766			0.20	0.09	0.25				0.08	0.19	0.14	0.22	0.27	0.25	
	16		2	1	4					7	4	1	673	1,010	844		0.33	0.20	0.36					0.19	0.11	0.03	0.22	0.33	0.28	
	17		1	6	5	1	1			14	14	4	872	1,276	1,117		0.17	1.20	0.45	0.25	0.25			0.38	0.38	0.11	0.29	0.42	0.37	
5	18		2	1	3					6	20	2	844	1,267	641		0.33	0.20	0.27					0.16	0.54	0.05	0.29	0.43	0.22	
	19			4	1					5	7	10	630	1,177	1,313			0.80	0.09					0.14	0.19	0.27	0.21	0.39	0.43	
	20		1	1	2		1			5	13	3	962	1,429	1,196		0.17	0.20	0.18		0.25			0.14	0.35	0.08	0.32	0.47	0.40	
	21		1	1	3	1	1			7	10	5	967	1,750	1,394		0.17	0.20	0.27	0.25	0.25			0.19	0.27	0.14	0.32	0.58	0.46	
	22	1	1	3	2	1	4			12	25	11	1,014	2,067	1,392	0.33	0.17	0.60	0.18	0.25	1.00			0.32	0.68	0.30	0.33	0.68	0.46	
6	23		1	12	3		2			18	27	11	1,076	2,028	1,701		0.17	2.40	0.27		0.50			0.49	0.73	0.30	0.36	0.67	0.56	
	24			13	4	1	2			20	35	7	1,181	2,537	1,671			2.60	0.36	0.25	0.50			0.54	0.95	0.19	0.39	0.84	0.55	
	25	1	1	13	3	2	3			23	52	6	1,216	2,553	1,661	0.33	0.17	2.60	0.27	0.50	0.75			0.62	1.41	0.16	0.40	0.84	0.55	
	26		1	4	6		2			13	48	11	1,181	2,453	1,639		0.17	0.80	0.55		0.50			0.35	1.30	0.30	0.39	0.81	0.54	
7	27	2	2	5	8	2				19	37	11	1,099	2,507	1,701	0.67	0.33	1.00	0.73	0.50				0.51	1.00	0.30	0.36	0.83	0.56	
	28	1		4	6	1	1	3		16	37	4	1,214	2,502	1,602	0.33		0.80	0.55	0.25	0.25	0.75		0.43	1.00	0.11	0.40	0.82	0.53	
	29	1	2	4	6	3				16	55	12	1,187	2,590	1,273	0.33	0.33	0.80	0.55	0.75				0.43	1.49	0.32	0.40	0.86	0.42	
	30	3		4	11	5		1		24	83	10	957	2,472	1,532	1.00		0.80	1.00	1.25		0.25		0.65	2.24	0.27	0.32	0.82	0.51	
	31	1	4	2	10					17	65	10	914	2,501	1,268	0.33	0.67	0.40	0.91					0.46	1.76	0.27	0.30	0.83	0.42	
8	32		1	2	6	1				10	90	7	739	2,495	1,236			0.17	0.40	0.55	0.25			0.27	2.43	0.19	0.25	0.83	0.42	
	33		1	3	4	1		2		11	78	8	528	1,685	809			0.17	0.60	0.36	0.25	0.50		0.30	2.11	0.22	0.18	0.58	0.28	
	34	2	2		12	1				17	79		569	1,915	917	0.67	0.33		1.09	0.25				0.46	2.14		0.19	0.64	0.31	
	35		2		2					4	59	2	525	1,617	868		0.33		0.18					0.11	1.59	0.05	0.17	0.53	0.29	
9	36				3			2		5	50	5	477	1,470	919				0.27				0.50	0.14	1.35	0.14	0.16	0.49	0.30	
	37		1					1		2	32	2	411	1,198	837		0.17					0.25		0.05	0.86	0.05	0.14	0.40	0.28	
	38					1				1	23	9	314	932	671				0.25					0.03	0.62	0.24	0.11	0.31	0.22	
	39										23	10	175	778	527										0.62	0.27	0.06	0.26	0.17	
10	40		1	1		3				5	16	3	245	586	423		0.17	0.20		0.75				0.14	0.43	0.08	0.08	0.19	0.14	
	41										19	3	222	630	356										0.51	0.08	0.07	0.21	0.12	
	42				1					1	16	1	219	517	385				0.09					0.03	0.43	0.03	0.07	0.17	0.13	
	43				1					1	14	2	253	639	340				0.09					0.03	0.38	0.05	0.08	0.21	0.11	
11	44										18	1	226	609	405										0.49	0.03	0.07	0.20	0.13	
	45				1					1	22	4	235	621	516				0.09					0.03	0.59	0.11	0.08	0.21	0.17	
	46										12	3	274	784	552										0.32	0.08	0.09	0.26	0.18	
	47			1	2					3	11	2	325	842	567			0.20	0.18					0.08	0.30	0.05	0.11	0.28	0.19	
12	48		1		1	1				3	12	3	310	890	784		0.17		0.09	0.25				0.08	0.32	0.08	0.10	0.29	0.26	
	49			1						1	26	1	397	1,106	821			0.20						0.03	0.70	0.03	0.13	0.36	0.27	
	50				4					4	43	6	401	1,302	930				0.36					0.11	1.16	0.16	0.13	0.43	0.31	
	51			4	3					7	37	5	494	1,377	958			0.80	0.27					0.19	1.00	0.14	0.16	0.45	0.32	
	52			1	3					4	39	3	417	1,207	851			0.20	0.27					0.11	1.05	0.08	0.			

注)2009年の全国患者報告数及び定点当たり報告数は、各週の週元データを転記したものであり、確定値とは異なる。

## A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎

2009 年の患者報告数は 2,016 人（定点当たり 54.49 人/年）で、前年（患者報告数 2,743 人 定点当たり 74.14 人/年）から減少し、過去 10 年では 2001 年（定点当たり 49.82 人/年）に次いで小規模な発生であった。本疾患は、例年初夏と晩秋冬季に多発する傾向を示す。本年は 1 月以降、県内全域で緩やかな増加傾向が続き、県全体では第 24 週（6 月中旬）に定点当たり 2.62 人/週とピークを迎えた。その後、県内全域で散発程度の発生に留まり、晩秋冬季の多発傾向は認められず、例年と比較し低位で推移した。地域別の定点当たり報告数は、松山市 71.55 人/年、松山地区 65.50 人/年と中予で多く、次いで西条地区 49.50/年、今治地区 47.20 人/年、八幡浜地区 43.00 人/年、宇和島地区 42.00 人/年、四国中央地区 26.67 人/年であった。年齢別では、5 歳が 388 人（19.2%）と最も多く、1～6 歳の幼児が 1,306 人で全体の 64.8%を占めた。



## A群溶血性レンサ球菌咽頭炎

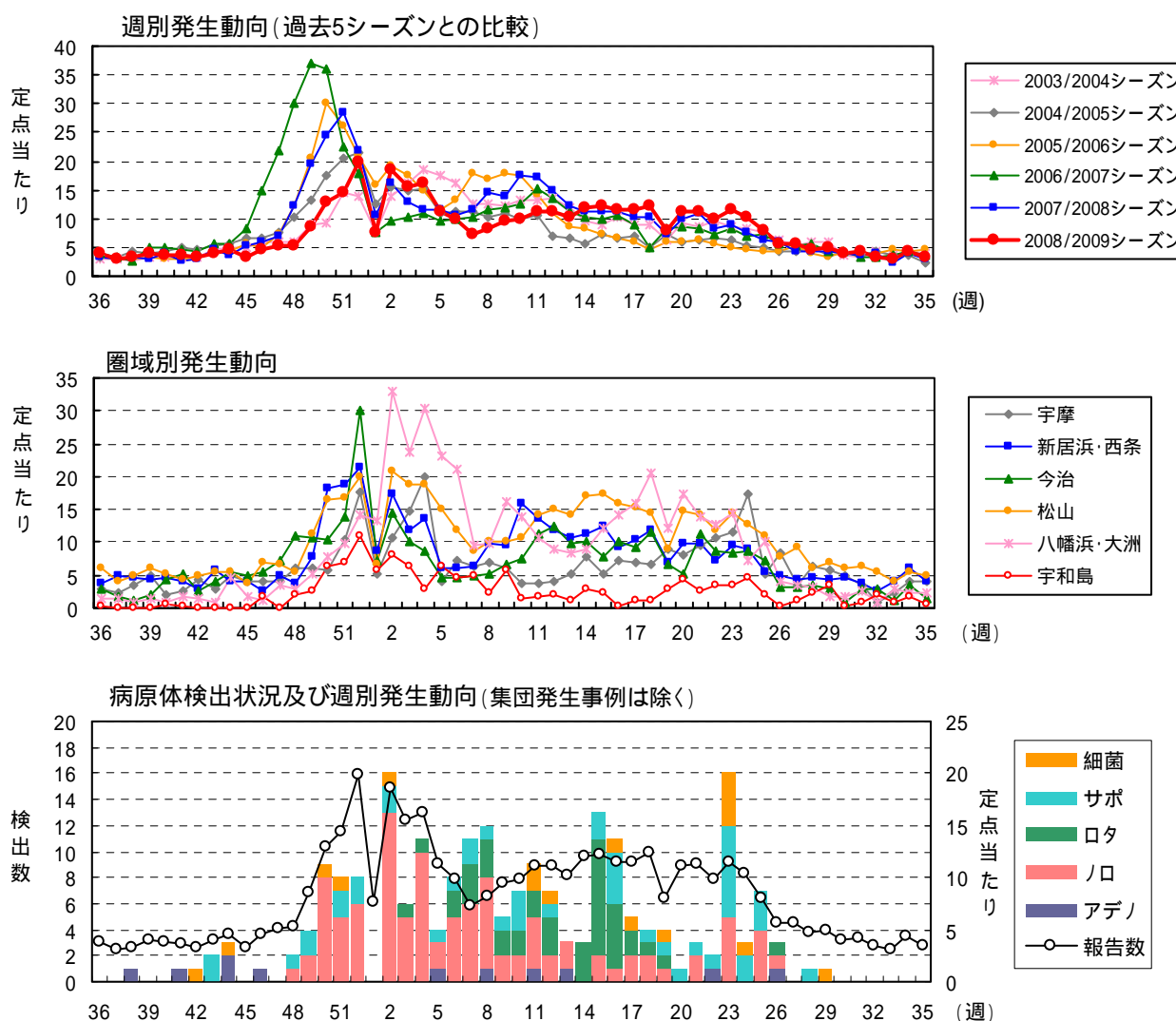
月	週	患者報告数											定点当たり報告数															
		2009年 保健所別							愛媛県			全 国			2009年 保健所別							愛媛県			全 国			
		四国中央	西条	今治	松山市	松山	八幡浜	宇和島	2009	2008	2007	2009	2008	2007	四国中央	西条	今治	松山市	松山	八幡浜	宇和島	2009	2008	2007	2009	2008	2007	
1	1		3	1	8	6	4		22	19	38	1,825	1,604	2,365	0.33	0.50	0.20	0.73	1.50	1.00		0.59	0.51	1.03	0.64	0.55	0.80	
	2	1	5	7	14	4	1		32	51	109	4,309	4,166	4,045		0.83	1.40	1.27	1.00	0.25		0.86	1.38	2.95	1.44	1.38	1.34	
	3		10	8	13	8	4	1	44	50	139	4,734	4,375	6,723		1.67	1.60	1.18	2.00	1.00	0.25	1.19	1.35	3.76	1.57	1.44	2.22	
	4		12	7	23	9	1	5	57	59	152	6,231	5,753	7,594		2.00	1.40	2.09	2.25	0.25	1.25	1.54	1.59	4.11	2.06	1.90	2.51	
	5		9	2	17	8	2		38	64	160	6,376	6,148	7,903		1.50	0.40	1.55	2.00	0.50		1.03	1.73	4.32	2.11	2.03	2.61	
2	6		11	2	11	6	4	10	44	60	167	6,447	6,225	7,908	0.67	1.83	0.40	1.00	1.50	1.00	2.50	1.19	1.62	4.51	2.13	2.07	2.62	
	7	2	13	2	14	7	6	2	46	63	144	6,257	5,525	6,467		2.17	0.40	1.27	1.75	1.50	0.50	1.24	1.70	3.89	2.07	1.83	2.14	
	8		11	2	11	7	1	3	35	50	165	6,520	7,082	7,454		1.83	0.40	1.00	1.75	0.25	0.75	0.95	1.35	4.46	2.15	2.34	2.46	
	9	4	10	3	20	12	2	5	56	79	167	7,554	7,495	7,602		1.33	1.67	0.60	1.82	3.00	0.50	1.25	1.51	2.14	4.51	2.50	2.48	2.51
3	10	4	7	6	27	11	11	1	67	85	140	8,085	8,042	7,633	1.33	1.17	1.20	2.45	2.75	2.75	0.25	1.81	2.30	3.78	2.67	2.66	2.52	
	11		5	10	6	36	13	5	4	79	65	171	8,089	8,116	7,564	1.67	1.67	1.20	3.27	3.25	1.25	1.00	2.14	1.76	4.62	2.67	2.68	2.50
	12	2	9	5	21	7	6	9	59	63	121	7,019	7,049	6,306	0.67	1.50	1.00	1.91	1.75	1.50	2.25	1.59	1.70	3.27	2.32	2.33	2.09	
	13	4	8	3	24	8	6	7	60	39	93	5,815	5,620	5,243	1.33	1.33	0.60	2.18	2.00	1.50	1.75	1.62	1.05	2.51	1.93	1.87	1.73	
4	14	1	3	4	17	9	3	6	43	51	63	4,687	4,733	4,027	0.33	0.50	0.80	1.55	2.25	0.75	1.50	1.16	1.38	1.70	1.55	1.57	1.33	
	15	1	5	2	21	5	3	3	40	34	62	4,853	5,195	4,838	0.33	0.83	0.40	1.91	1.25	0.75	0.75	1.08	0.92	1.68	1.60	1.72	1.60	
	16	3	9	5	22	10	8	8	65	56	78	5,744	6,474	6,272	1.00	1.50	1.00	2.00	2.50	2.00	2.00	1.76	1.51	2.11	1.91	2.14	2.08	
	17	2	12	9	24	10	4	6	67	81	103	6,493	7,297	7,041	0.67	2.00	1.80	2.18	2.50	1.00	1.50	1.81	2.19	2.78	2.15	2.42	2.36	
5	18	3	6	13	31	5	3	7	68	58	43	6,068	6,164	3,648	1.00	1.00	2.60	2.82	1.25	0.75	1.75	1.84	1.57	1.16	2.06	2.07	1.23	
	19	1	7	1	16	9	1	2	37	55	68	3,550	5,278	6,599	0.33	1.17	0.20	1.45	2.25	0.25	0.50	1.00	1.49	1.84	1.18	1.75	2.19	
	20	3	6	13	24	14	9	10	79	84	104	6,041	8,610	7,706	1.00	1.00	2.60	2.18	3.50	2.25	2.50	2.14	2.27	2.81	2.00	2.84	2.55	
	21	5	12	15	21	3	2	2	60	100	93	6,931	9,134	7,536	1.67	2.00	3.00	1.91	0.75	0.50	0.50	1.62	2.70	2.51	2.30	3.02	2.50	
	22		13	13	33	3	6	6	74	93	84	6,512	8,579	7,843		2.17	2.60	3.00	0.75	1.50	1.50	2.00	2.51	2.27	2.15	2.83	2.59	
6	23	3	18	9	37	7	9	6	89	93	81	7,084	9,493	7,728	1.00	3.00	1.80	3.36	1.75	2.25	1.50	2.41	2.51	2.19	2.35	3.13	2.56	
	24	2	10	20	39	16	10		97	98	77	6,858	8,377	6,729	0.67	1.67	4.00	3.55	4.00	2.50		2.62	2.65	2.08	2.27	2.76	2.23	
	25	7	10	9	27	4	7	4	68	82	91	6,019	7,939	6,196	2.33	1.67	1.80	2.45	1.00	1.75	1.00	1.84	2.22	2.46	1.99	2.62	2.05	
	26	2	10	10	13	5	8	1	49	57	65	5,257	6,758	5,881	0.67	1.67	2.00	1.18	1.25	2.00	0.25	1.32	1.54	1.76	1.74	2.23	1.94	
7	27	6	9	7	15	3	13	6	59	69	75	4,475	6,553	4,940	2.00	1.50	1.40	1.36	0.75	3.25	1.50	1.59	1.86	2.03	1.48	2.16	1.63	
	28		6	10	14	6	6	6	53	57	51	4,138	5,606	4,769	1.67	1.00	2.00	1.27	1.50	1.50	1.50	1.43	1.54	1.38	1.37	1.85	1.58	
	29	1	4	3	10	3	7	1	29	36	49	3,606	4,585	3,928	0.33	0.67	0.60	0.91	0.75	1.75	0.25	0.78	0.97	1.32	1.20	1.52	1.30	
	30		1	1	8	4	1	1	16	31	40	2,614	3,391	3,596		0.17	0.20	0.73	1.00	0.25	0.25	0.43	0.84	1.08	0.87	1.12	1.19	
	31	1	1	7	4		2	1	16	27	35	2,210	3,108	2,983	0.33	0.17	1.40	0.36		0.50	0.25	0.43	0.73	0.95	0.73	1.03	0.98	
8	32		2	3	6	1	3		15	18	38	1,820	2,559	2,483	0.33	0.33	0.60	0.55	0.25	0.75		0.41	0.49	1.03	0.61	0.85	0.85	
	33	1		1	6				8	13	19	1,283	1,560	1,594			0.20	0.55				0.22	0.35	0.51	0.44	0.53	0.55	
	34	1	2	2	3	3	1	1	13	14	25	1,545	2,106	1,933		0.33	0.33	0.40	0.27	0.75	0.25	0.35	0.38	0.68	0.52	0.70	0.65	
	35	1	1	2	8	3		2	17	13	28	1,679	2,293	2,133		0.33	0.17	0.40	0.73	0.75		0.50	0.46	0.35	0.76	0.56	0.76	0.71
9	36	1		1	12	3		4	21	29	21	1,735	2,552	2,415	0.33		0.20	1.09	0.75		1.00	0.57	0.78	0.57	0.57	0.84	0.80	
	37	2			7	1		2	12	32	19	1,845	2,683	2,537	0.67			0.64	0.25		0.50	0.32	0.86	0.51	0.61	0.89	0.84	
	38	1	3	4	8	1			17	30	18	2,053	2,435	2,324	0.33	0.50	0.80	0.73	0.25			0.46	0.81	0.49	0.69	0.81	0.78	
	39		1	6	1				8	25	22	1,139	2,679	2,214		0.17	1.20	0.09				0.22	0.68	0.59	0.38	0.89	0.73	
10	40	1	2	1	7	1	4		16	38	36	1,970	3,353	2,858	0.33	0.33	0.20	0.64	0.25	1.00		0.43	1.03	0.97	0.65	1.11	0.95	
	41		3	1	4			2	10	28	44	2,346	3,524	2,600	0.33	0.50	0.20	0.36			0.50	0.27	0.76	1.19	0.78	1.17	0.86	
	42	1	1	2	10	1	1	7	23	33	66	1,990	3,203	3,196		0.17	0.40	0.91	0.25	0.25	1.75	0.62	0.89	1.78	0.65	1.06	1.06	
	43		2		15	2	1		20	55	109	2,497	4,260	3,628		0.33		1.36	0.50	0.25		0.54	1.49	2.95	0.82	1.41	1.20	
11	44		2		13	3	2	2	22	42	86	2,602	4,141	3,630		0.33		1.18	0.75	0.50	0.50	0.59	1.14	2.32	0.86	1.38	1.21	
	45				9	1	3		13	43	89	2,221	4,103	4,609	0.67			0.82	0.25	0.75		0.35	1.16	2.41	0.73	1.36	1.52	
	46	2	3		14	1	1	2	23	39	59	2,589	5,116	4,537		0.50		1.27	0.25	0.25		0.62	1.05	1.59	0.85	1		

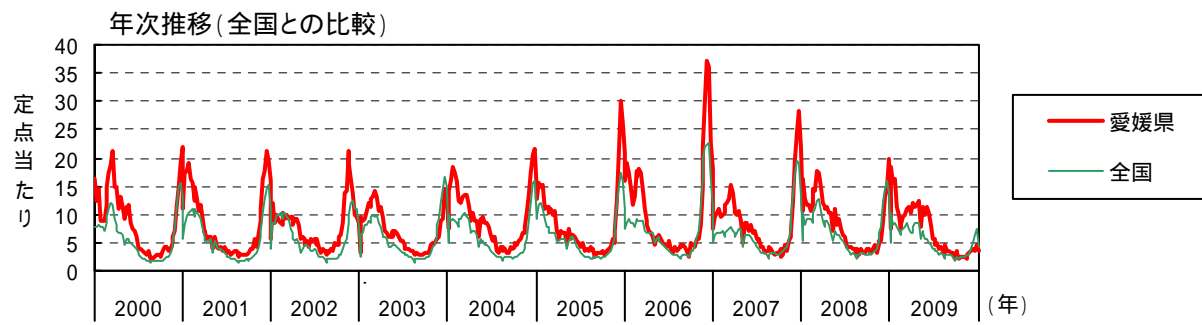
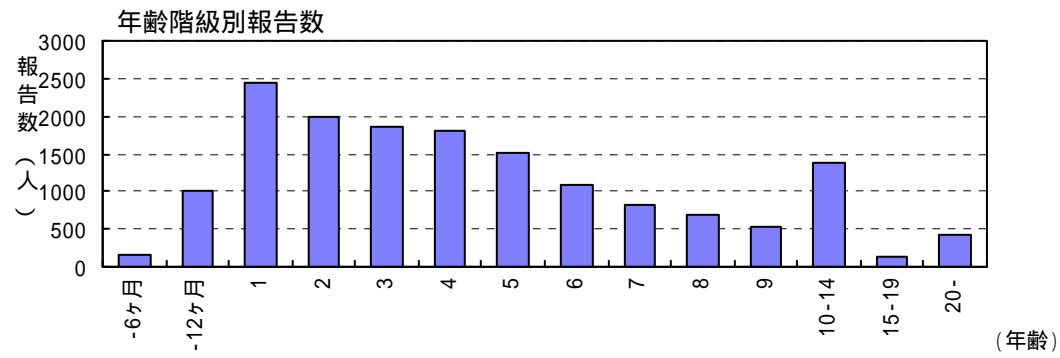


## 感染性胃腸炎

2008/2009 シーズンの患者報告数は 15,813 人(定点当たり 427.38 人/シーズン)で、前シーズン(患者報告数 17,859 人 定点当たり 482.68 人/シーズン)から減少し、過去 10 シーズンでは平均的な流行規模であった。本疾患は例年、12 月後半から急増し、冬季(12 月～1 月)の急峻なピークと春季(3～4 月)の穏やかなピークの 2 峰性の動向を示す。本シーズンは、11 月下旬から今治地区と松山市で急増し、その後県内全域で増加傾向が続き、第 52 週(12 月下旬)には、県全体で 19.84 人/週と第 1 のピークを迎えた。特に今治地区(第 52 週 定点当たり 30.00 人/週)、八幡浜地区(第 2 週 定点当たり 33.00 人/週)では大きな流行ピークを形成した。その後、県内全域で一度減少した後、3 月以降、増加傾向が続き、第 18 週(5 月上旬)に定点当たり 12.32 人/週と第 2 のピークを迎えた後、再び減少に転じたが、中予と八幡浜地区での多発は 6 月まで継続した。地域別の定点当たり報告数は、松山市 583.55 人/シーズンが最も多く、次いで八幡浜地区 468.75 人/シーズン、松山地区 419.25 人/シーズン、西条地区 418.33 人/シーズン、今治地区 361.20 人/シーズン、四国中央地区 335.33 人/シーズンで、宇和島地区は 130.00 人/シーズンと他地区と比較し小規模の流行であった。年齢別では、乳幼児から成人まで全年齢層にわたって報告があったが、1 歳が 2,137 人(13.5%)と最も多く、1～6 歳の幼児が 9,222 人と全体の 58.3%を占めた。

病原体は、12 月の第 1 のピークではノロウイルスが、2～3 月の第 2 のピークではノロウイルスに加え、ロタウイルス、サポウイルスが多く検出された。





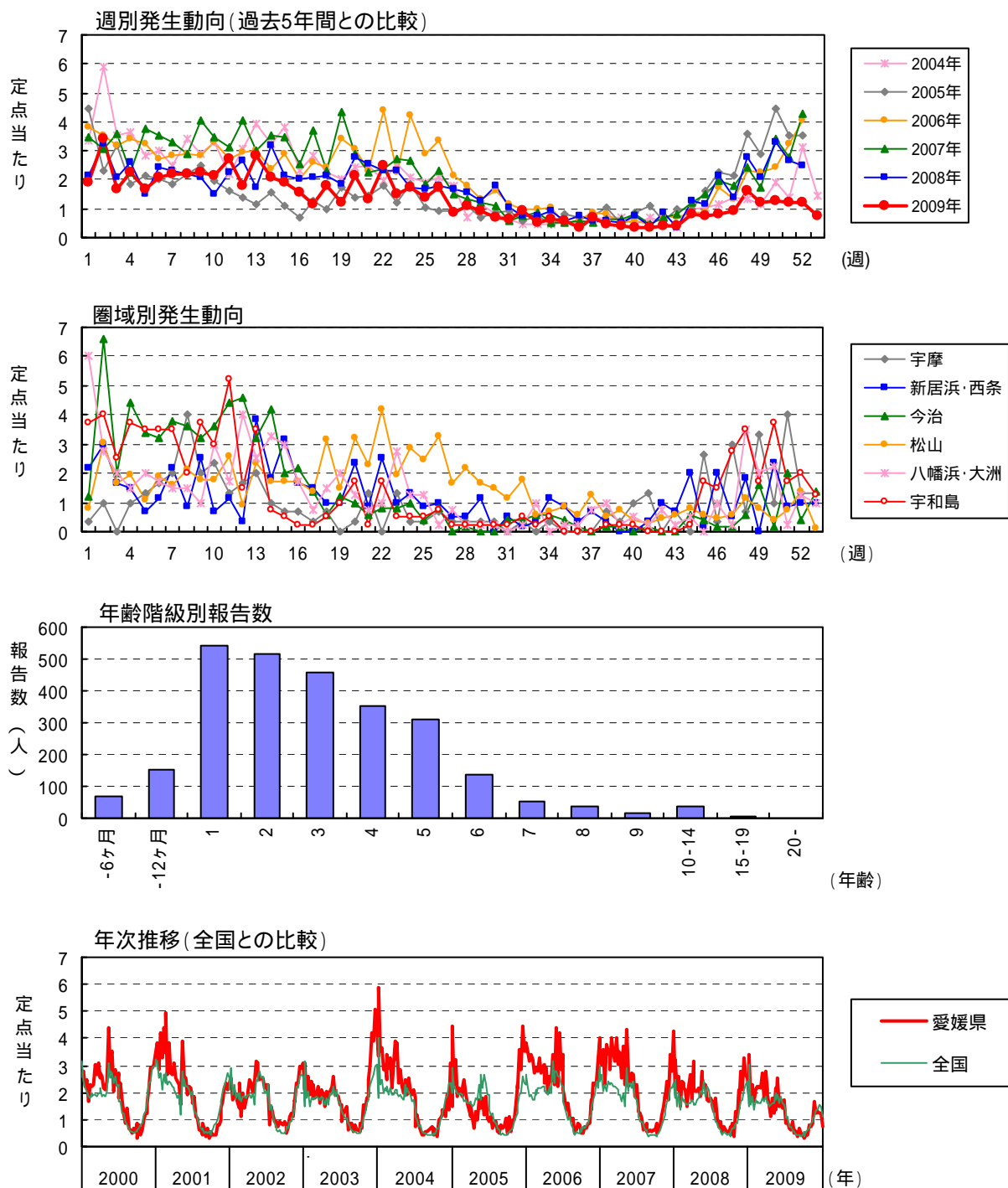
## 感染性胃腸炎

月	週	患者報告数													定点当たり報告数													
		2008/2009シーズン保健所別							愛媛県			全 国			2008/2009シーズン保健所別							愛媛県			全 国			
		四国中央	西条	今治	松山市	松山	八幡浜	宇和島	2008／ 2009	2007／ 2008	2006／ 2007	2008／ 2009	2007／ 2008	2006／ 2007	四国中央	西条	今治	松山市	松山	八幡浜	宇和島	2008／ 2009	2007／ 2008	2006／ 2007	2008／ 2009	2007／ 2008	2006／ 2007	
9	36	9	23	15	80	10	6	1	144	119	152	9300	9502	8786	3.00	3.83	3.00	7.27	2.50	1.50	0.25	3.89	3.22	4.11	3.07	3.15	2.92	
	37	7	30	8	51	11	6		113	110	127	9099	10104	8621	2.33	5.00	1.60	4.64	2.75	1.50		3.05	2.97	3.43	3.02	3.36	2.88	
	38	10	27	6	68	7	3		121	117	92	8263	8890	7505	3.33	4.50	1.20	6.18	1.75	0.75		3.27	3.16	2.49	2.74	2.97	2.50	
	39	15	26	10	79	10	6		146	116	178	8175	8667	9672	5.00	4.33	2.00	7.18	2.50	1.50		3.95	3.14	4.81	2.71	2.87	3.20	
10	40	6	28	22	59	20	3	2	140	146	181	8,965	9,545	10,365	2.00	4.67	4.40	5.36	5.00	0.75	0.50	3.78	3.95	4.89	2.96	3.18	3.46	
	41	8	25	26	50	16	7	1	133	93	166	9,376	9,256	10,512	2.67	4.17	5.20	4.55	4.00	1.75	0.25	3.59	2.51	4.49	3.12	3.07	3.49	
	42	13	17	13	50	25	6		124	110	161	8,606	10,476	14,236	4.33	2.83	2.60	4.55	6.25	1.50		3.35	2.97	4.35	2.85	3.48	4.72	
	43	9	34	20	70	13	4		150	175	213	9,881	11,641	17,648	3.00	5.67	4.00	6.36	3.25	1.00		4.05	4.73	5.76	3.28	3.85	5.85	
11	44	15	25	27	69	12	18		166	137	206	10,890	12,697	21,390	5.00	4.17	5.40	6.27	3.00	4.50		4.49	3.70	5.57	3.62	4.22	7.11	
	45	12	24	25	47	8	7		123	191	305	11,573	17,199	33,990	4.00	4.00	5.00	4.27	2.00	1.75		3.32	5.16	8.24	3.82	5.69	11.28	
	46	12	15	28	89	14	5	7	170	223	550	16,208	22,143	49,693	4.00	2.50	5.60	8.09	3.50	1.25	1.75	4.59	6.03	14.86	5.37	7.32	16.46	
	47	12	30	36	82	17	14		191	253	812	20,365	27,257	59,891	4.00	5.00	7.20	7.45	4.25	3.50		5.16	6.84	21.95	6.75	9.01	19.82	
12	48	18	23	55	67	16	12	8	199	451	1,113	24,155	41,301	65,998	6.00	3.83	11.00	6.09	4.00	3.00	2.00	5.38	12.19	30.08	7.99	13.66	21.86	
	49	18	46	53	137	33	21	10	318	722	1,376	36,007	51,157	66,978	6.00	7.67	10.60	12.45	8.25	5.25	2.50	8.59	19.51	37.19	11.87	16.90	22.17	
	50	17	109	52	198	48	31	26	481	902	1,336	44,216	58,556	69,009	5.67	18.17	10.40	18.00	12.00	7.75	6.50	13.00	24.38	36.11	14.59	19.33	22.81	
	51	31	113	70	199	53	39	28	533	1,046	835	48,115	57,275	49,562	10.33	18.83	14.00	18.09	13.25	9.75	7.00	14.41	28.27	22.57	15.89	19.01	16.44	
1	52	53	129	150	253	48	57	44	734	812	663	41,852	40,521	33,573	17.67	21.50	30.00	23.00	12.00	14.25	11.00	19.84	21.95	17.92	13.90	13.57	11.37	
	1	16	52	36	59	42	53	23	281	387	276	14,195	15,527	14,831	5.33	8.67	7.20	5.36	10.50	13.25	5.75	7.59	10.46	7.46	4.99	5.35	4.99	
	2	32	104	73	244	69	132	32	686	605	359	30,699	31,444	18,812	10.67	17.33	14.60	22.18	17.25	33.00	8.00	18.54	16.35	9.70	10.25	10.44	6.22	
	3	44	72	51	216	68	95	26	572	474	382	24,893	25,208	20,402	14.67	12.00	10.20	19.64	17.00	23.75	6.50	15.46	12.81	10.32	8.23	8.31	6.75	
2	4	60	81	44	203	80	122	12	602	430	400	25,938	27,956	20,254	20.00	13.50	8.80	18.45	20.00	30.50	3.00	16.27	11.62	10.81	8.58	9.21	6.69	
	5	12	37	23	179	47	93	26	417	431	356	23,280	28,005	20,229	4.00	6.17	4.60	16.27	11.75	23.25	6.50	11.27	11.65	9.62	7.70	9.25	6.69	
	6	22	37	23	149	29	85	18	363	395	366	21,364	27,846	21,140	7.33	6.17	4.60	13.55	7.25	21.25	4.50	9.81	10.68	9.89	7.06	9.25	7.01	
	7	19	38	24	107	25	38	20	271	426	380	19,567	25,743	18,407	6.33	6.33	4.80	9.73	6.25	9.50	5.00	7.32	11.51	10.27	6.47	8.51	6.08	
3	8	21	59	26	129	22	39	9	305	534	430	21,366	30,786	20,347	7.00	9.83	5.20	11.73	5.50	9.75	2.25	8.24	14.43	11.62	7.04	10.17	6.72	
	9	18	58	33	138	16	65	23	351	519	439	22,782	33,740	21,283	6.00	9.67	6.60	12.55	4.00	16.25	5.75	9.49	14.03	11.86	7.53	11.15	7.02	
	10	11	95	38	125	35	55	6	365	651	468	24,096	36,978	22,119	3.67	15.83	7.60	11.36	8.75	13.75	1.50	9.86	17.59	12.65	7.95	12.21	7.30	
	11	11	81	57	159	54	43	7	412	636	566	25,389	39,142	23,521	3.67	13.50	11.40	14.45	13.50	10.75	1.75	11.14	17.19	15.30	8.39	12.93	7.77	
4	12	12	71	62	162	63	36	8	414	554	507	22,669	32,526	20,932	4.00	11.83	12.40	14.73	15.75	9.00	2.00	11.19	14.97	13.70	7.49	10.75	6.93	
	13	16	64	49	160	53	34	5	381	447	412	20,477	27,073	20,537	5.33	10.67	9.80	14.55	13.25	8.50	1.25	10.30	12.08	11.14	6.78	8.99	6.79	
	14	23	68	50	189	67	36	11	444	416	381	20,746	24,086	18,465	7.67	11.33	10.00	17.18	16.75	9.00	2.75	12.00	11.24	10.30	6.85	7.98	6.11	
	15	16	75	39	215	47	49	9	450	411	362	23,346	26,298	20,421	5.33	12.50	7.80	19.55	11.75	12.25	2.25	12.16	11.11	9.78	7.72	8.72	6.76	
5	16	22	55	50	191	47	57	1	423	421	390	25,547	27,130	22,154	7.33	9.17	10.00	17.36	11.75	14.25	0.25	11.43	11.38	10.54	8.48	8.96	7.35	
	17	21	62	47	180	48	64	5	427	374	330	25,875	24,484	22,136	7.00	10.33	9.40	16.36	12.00	16.00	1.25	11.54	10.11	8.92	8.57	8.11	7.43	
	18	20	72	58	161	58	82	5	456	383	179	24,850	19,926	12,404	6.67	12.00	11.60	14.64	14.50	20.50	1.25	12.32	10.35	4.84	8.42	6.69	4.17	
	19	27	41	33	106	27	49	11	294	265	311	16,766	16,059	19,438	9.00	6.83	6.60	9.64	6.75	12.25	2.75	7.95	7.16	8.41	5.56	5.32	6.44	
6	20	24	59	26	175	45	69	17	415	368	312	20,886	20,585	19,617	8.00	9.83	5.20	15.91	11.25	17.25	4.25	11.22	9.95	8.43	6.92	6.79	6.49	
	21	29	59	56	169	42	55	10	420	404	307	20,496	21,233	19,364	9.67	9.83	11.20	15.36	10.50	13.75	2.50	11.35	10.92	8.30	6.81	7.01	6.42	
	22	32	44	43	139	39	51	14	362	300	263	17,465	19,000	18,816	10.67	7.33	8.60	12.64	9.75	12.75	3.50	9.78	8.11	7.11	5.76	6.27	6.22	
	23	35	57	42	169	49	58	14	424	335	307	17,104	18,761	18,287	11.67	9.50	8.40	15.36	12.25	14.50	3.50	11.46	9.05	8.30	5.67	6.18	6.05	
7	24	52	53	44	151	38	29	18	385	279	254	15,187	16,891	16,107	17.33	8.83	8.80	13.73	9.50	7.25	4.50	10.41	7.54					



## 水痘

2009年の患者報告数は2,677人(定点当たり72.35人/年)で、前年(患者報告数3,400人 定点当たり91.89人/年)よりも減少し、過去10年では最小の発生規模であった。本疾患は例年、5～6月に小さなピークを形成した後、9月に最低となり、12～1月に再びピークを形成する動向を示す。本年は1月以降、県内全域で散発程度の発生が続き、県全体では第13週(3月下旬)に定点当たり2.81人/週とピークを迎えた。その後、減少に転じたが、冬季に顕著な増加が認められず、例年と比較し低位で推移した。地域別の定点当たり報告数は、松山地区の83.25人/年が最も多く、次いで松山市77.27人/年、宇和島地区75.00人/年、今治地区73.80人/年、八幡浜地区70.00人/年、西条地区60.83人/年、四国中央地区50.67人/年であった。年齢別では、1～5歳の報告が2,176人と全体の81.3%を占めた。

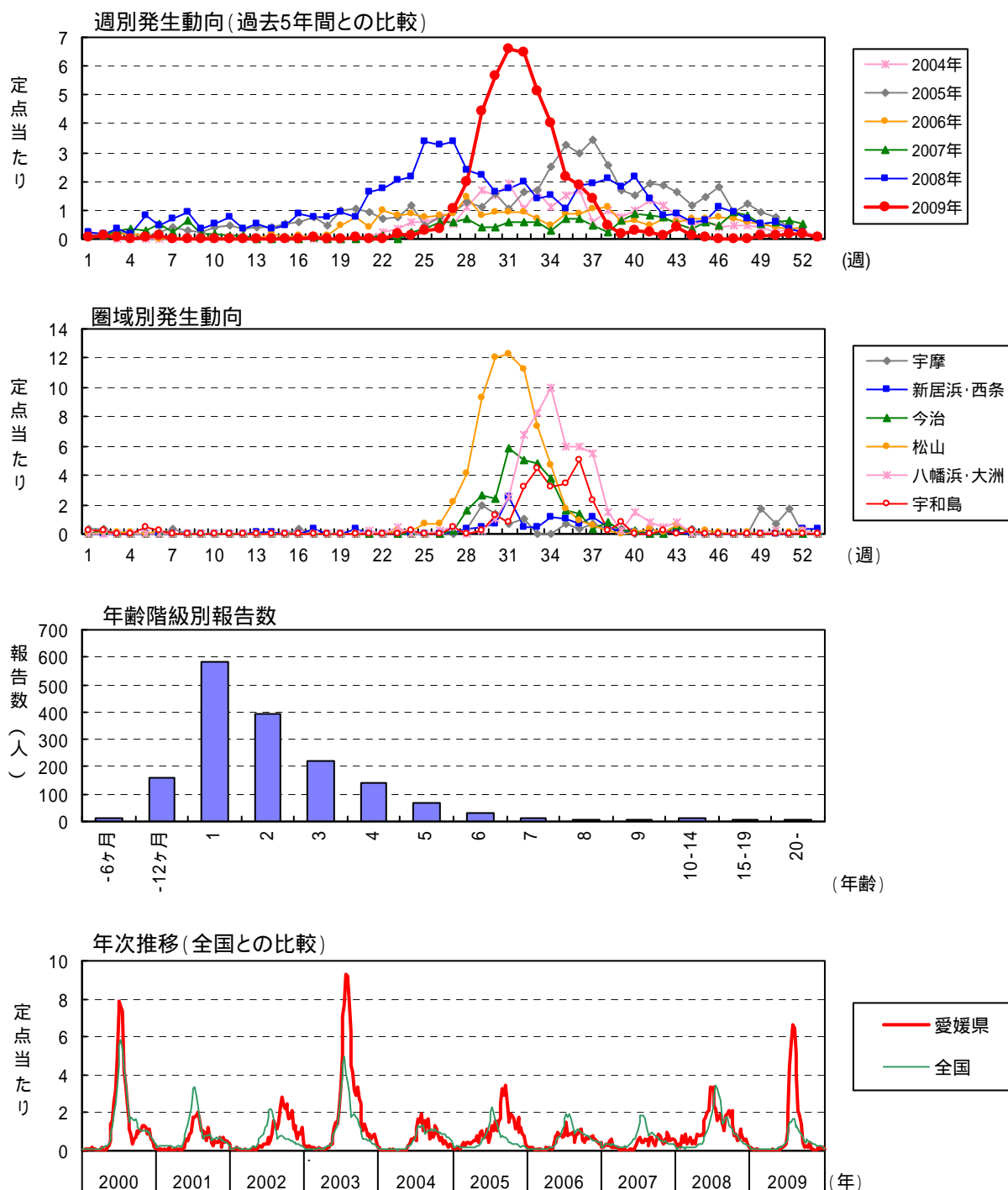


## 水痘

月	週	患者報告数													定点当たり報告数												
		2009年 保健所別							愛媛県			全 国			2009年 保健所別							愛媛県			全 国		
		四国中央	西条	今治	松山市	松山	八幡浜	宇和島	2009	2008	2007	2009	2008	2007	四国中央	西条	今治	松山市	松山	八幡浜	宇和島	2009	2008	2007	2009	2008	2007
1	1	13	6	8	4	24	15	71	80	129	4,144	5,274	7,266	0.33	2.17	1.20	0.73	1.00	6.00	3.75	1.92	2.16	3.49	1.46	1.82	2.44	
	2	3	18	33	33	13	11	16	127	120	113	9,066	7,453	8,135	1.00	3.00	6.60	3.00	3.25	2.75	4.00	3.43	3.24	3.05	3.03	2.47	2.69
	3		10	10	20	5	8	10	63	78	132	4,677	4,540	6,265		1.67	2.00	1.82	1.25	2.00	2.50	1.70	2.11	3.57	1.55	1.50	2.07
	4	3	9	22	22	7	6	15	84	97	84	5,682	5,939	6,961	1.00	1.50	4.40	2.00	1.75	1.50	3.75	2.27	2.62	2.27	1.88	1.96	2.30
2	5	4	4	17	14	2	8	14	63	56	139	4,176	4,229	6,168	1.33	0.67	3.40	1.27	0.50	2.00	3.50	1.70	1.51	3.76	1.38	1.40	2.04
	6	5	7	16	26	2	7	14	77	89	131	5,293	5,529	7,337	1.67	1.17	3.20	2.36	0.50	1.75	3.50	2.08	2.41	3.54	1.75	1.84	2.43
	7	6	13	19	22	2	6	14	82	86	123	4,816	5,002	6,944	2.00	2.17	3.80	2.00	0.50	1.50	3.50	2.22	2.32	3.32	1.59	1.65	2.30
	8	12	5	18	31	1	6	8	81	81	106	5,086	5,190	7,164	4.00	0.83	3.60	2.82	0.25	1.50	2.00	2.19	2.19	2.86	1.68	1.71	2.37
3	9	6	15	16	20	7	4	15	83	78	149	4,849	4,889	7,038	2.00	2.50	3.20	1.82	1.75	1.00	3.75	2.24	2.11	4.03	1.60	1.62	2.32
	10	7	4	18	25	2	12	12	80	56	128	4,964	4,775	6,701	2.33	0.67	3.60	2.27	0.50	3.00	3.00	2.16	1.51	3.46	1.64	1.58	2.21
	11	4	7	22	32	7	7	21	100	83	116	5,411	4,940	6,710	1.33	1.17	4.40	2.91	1.75	1.75	5.25	2.70	2.24	3.14	1.79	1.63	2.22
	12	5	2	23	13	1	16	6	66	99	149	4,979	4,901	6,490	1.67	0.33	4.60	1.18	0.25	4.00	1.50	1.78	2.68	4.03	1.65	1.62	2.15
4	13	6	23	16	24	11	10	14	104	65	112	5,604	5,196	6,448	2.00	3.83	3.20	2.18	2.75	2.50	3.50	2.81	1.76	3.03	1.86	1.72	2.13
	14	3	11	21	16	10	13	3	77	118	130	4,931	4,957	5,836	1.00	1.83	4.20	1.45	2.50	3.25	0.75	2.08	3.19	3.51	1.63	1.64	1.93
	15	2	19	10	16	10	12	2	71	80	129	5,002	4,687	5,857	0.67	3.17	2.00	1.45	2.50	3.00	0.50	1.92	2.16	3.49	1.65	1.55	1.94
	16	2	10	11	14	12	7	1	57	75	95	4,419	4,739	4,994	0.67	1.67	2.20	1.27	3.00	1.75	0.25	1.54	2.03	2.57	1.47	1.56	1.66
5	17	1	9	7	8	13	3	1	42	76	137	4,704	5,181	5,970	0.33	1.50	1.40	0.73	3.25	0.75	0.25	1.14	2.05	3.70	1.56	1.72	2.00
	18	2	6	3	27	20	6	2	66	80	85	4,839	5,336	4,405	0.67	1.00	0.60	2.45	5.00	1.50	0.50	1.78	2.16	2.30	1.64	1.79	1.48
	19		6	6	14	8	8	4	46	68	161	4,929	6,106	8,786		1.00	1.20	1.27	2.00	2.00	1.00	1.24	1.84	4.35	1.63	2.02	2.91
	20	1	14	5	28	20	5	7	80	102	108	5,893	6,267	6,215	0.33	2.33	1.00	2.55	5.00	1.25	1.75	2.16	2.76	2.92	1.95	2.07	2.06
6	21	4	5	3	26	8	3	1	50	95	83	5,295	5,726	6,827	1.33	0.83	0.60	2.36	2.00	0.75	0.25	1.35	2.57	2.24	1.76	1.89	2.26
	22		15	4	47	16	4	7	93	85	87	5,744	7,340	7,129		2.50	0.80	4.27	4.00	1.00	1.75	2.51	2.30	2.35	1.90	2.42	2.36
	23	4	6	4	25	4	11	2	56	85	100	4,878	5,704	6,475	1.33	1.00	0.80	2.27	1.00	2.75	0.50	1.51	2.30	2.70	1.62	1.88	2.14
	24	1	8	5	25	18	5	2	64	64	98	5,559	6,809	7,251	0.33	1.33	1.00	2.27	4.50	1.25	0.50	1.73	1.73	2.65	1.84	2.25	2.40
7	25	1	5	2	22	15	5	2	52	63	68	4,824	6,354	5,467	0.33	0.83	0.40	2.00	3.75	1.25	0.50	1.41	1.70	1.84	1.60	2.10	1.81
	26	2	6	4	24	25	1	3	65	67	85	4,651	5,255	5,210	0.67	1.00	0.80	2.18	6.25	0.25	0.75	1.76	1.81	2.30	1.54	1.74	1.72
	27	1	3		11	14	3	1	33	62	56	3,915	4,703	3,929	0.33	0.50		1.00	3.50	0.75	0.25	0.89	1.68	1.51	1.29	1.55	1.30
	28	1	3	1	20	13	1	1	40	58	49	3,230	4,682	3,372	0.33	0.50	0.20	1.82	3.25	0.25	0.25	1.08	1.57	1.32	1.07	1.54	1.12
8	29	1	7		22	3	1	1	35	47	46	3,277	3,714	2,885	0.33	1.17		2.00	0.75	0.25	0.25	0.95	1.27	1.24	1.09	1.23	0.95
	30	1			16	6	1	1	25	67	40	2,327	2,894	2,712	0.33			1.45	1.50	0.25	0.25	0.68	1.81	1.08	0.77	0.96	0.90
	31		3	2	10	7		1	23	38	22	2,321	2,653	2,484		0.50	0.40	0.91	1.75		0.25	0.62	1.03	0.59	0.77	0.88	0.82
	32	1	1	2	18	9	1	2	34	28	28	1,865	1,975	1,951	0.33	0.17	0.40	1.64	2.25	0.25	0.50	0.92	0.76	0.76	0.62	0.66	0.67
9	33		2	3	8	1	4	1	19	27	33	1,536	1,760	1,732		0.33	0.60	0.73	0.25	1.00	0.25	0.51	0.73	0.89	0.53	0.60	0.60
	34	1	7	3	9	1		2	23	34	20	1,673	1,741	1,462	0.33	1.17	0.60	0.82	0.25		0.50	0.62	0.92	0.54	0.56	0.58	0.49
	35		5	2	8	5	1		21	21	20	1,274	1,383	1,111		0.83	0.40	0.73	1.25	0.25		0.57	0.57	0.54	0.42	0.46	0.37
	36		2	1	7	2	1		13	27	22	1,261	1,700	1,281		0.33	0.20	0.64	0.50	0.25		0.35	0.73	0.59	0.42	0.56	0.42
10	37		4		15	4	3		26	22	20	1,389	1,404	1,254		0.67		1.36	1.00	0.75		0.70	0.59	0.54	0.46	0.47	0.42
	38	2	2	1	6	2	4	1	18	21	23	1,183	1,252	1,279	0.67	0.33	0.20	0.55	0.50	1.00	0.25	0.49	0.57	0.62	0.40	0.42	0.43
	39	1		1	10	1	1	1	15	19	24	1,324	1,471	1,238	0.33		0.20	0.91	0.25	0.25	0.25	0.41	0.51	0.65	0.44	0.49	0.41
	40	3			5	1	2	1	12	27	31	1,646	1,194	1,136	1.00			0.45	0.25	0.50	0.25	0.32	0.73	0.84	0.54	0.39	0.38
11	41	4	2	1	4		1		12	15	18	1,195	1,692	1,343	1.33	0.33	0.20	0.36		0.25		0.32	0.41	0.49	0.40	0.56	0.45
	42		6		6	1	3		16	33	25	1,629	2,081	1,507		1.00		0.55	0.25	0.75		0.43	0.89	0.68	0.54	0.69	0.50
	43	2	4		7	2	1		16	13	30	1,941	2,127	1,864	0.67	0.67		0.64	0.50	0.25		0.43	0.35	0.81	0.64	0.71	0.62
	44		12	3	10	2	2	1	30	48	44	2,045	2,699	2,446		2.00	0.60	0.91	0.50	0.50	0.25	0.81	1.30	1.19	0.68	0.90	0.81
12	45	8	1	2	7	2		7	2																		

## 手足口病

2009 年の患者報告数は 1,662 人（定点当たり 44.92 人/年）で、前年（患者報告数 2,274 人 定点当たり 61.46 人/年）よりも減少し、過去 10 年（定点当たり平均 55.68 人/年）と比較し、やや小規模な発生であった。6 月に入り中予で、7 月以降東南予でそれぞれ増加傾向が認められた。特に中予では、第 31 週（7 月下旬）に松山地区 定点当たり 12.75 人/週、松山市 定点当たり 12.18 人/週と、他地区に比べ急激な増加傾向を示し、八幡浜地区でも第 34 週（8 月中旬）に定点当たり 10.00 人/週と、中予、八幡浜地区での地域的流行の様相を呈した。県全体では、第 31 週（7 月下旬）に定点当たり 6.59 人/週と流行のピークを迎え、その後減少に転じた。地域別の定点当たり報告数は、松山市 74.00 人/年、松山地区 62.75 人/年、八幡浜地区 53.50 人/年が多く、今治地区 31.80 人/年、宇和島地区 27.50 人/年で、四国中央地区 14.00 人/年、西条地区 11.67 人/年では散發程度の発生に留まった。年齢別では、1 歳が 585 人（35.2%）と最も多く、1～4 歳が 1,346 人と全体の 81.0%を占めた。



手足口病

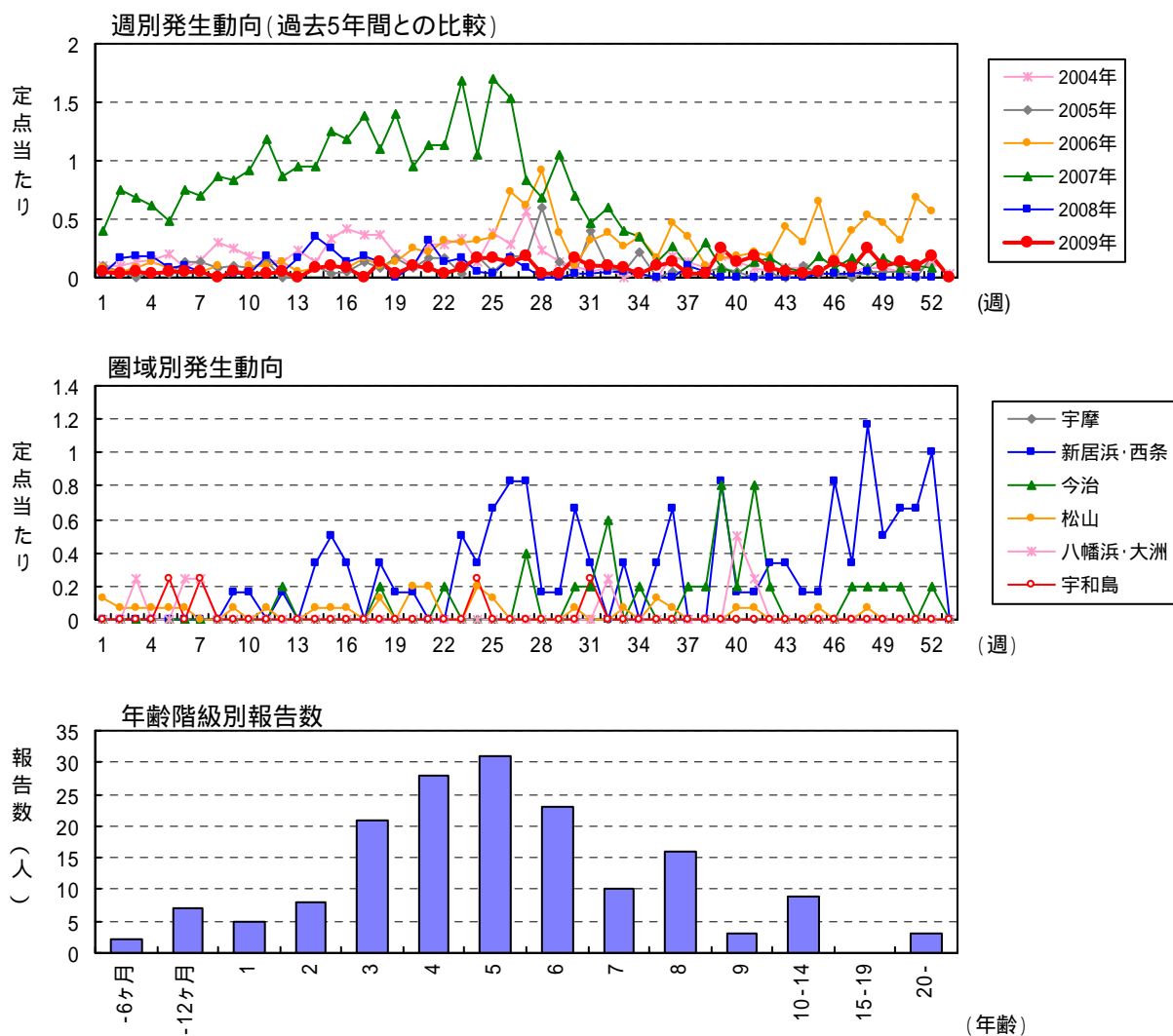
月	週	患者報告数												定点当たり報告数														
		2009年 保健所別							愛媛県			全 国			2009年 保健所別							愛媛県			全 国			
		四国中央	西条	今治	松山市	松山	八幡浜	宇和島	2009	2008	2007	2009	2008	2007	四国中央	西条	今治	松山市	松山	八幡浜	宇和島	2009	2008	2007	2009	2008	2007	
1	1	1					1	2	8	5	210	278	473	0.33							0.25	0.05	0.22	0.14	0.07	0.10	0.16	
	2	1					1	5	7	5	291	389	601	0.33		0.20	0.18			0.25	0.14	0.19	0.14	0.10	0.13	0.20		
	3				2			2	14	11	253	502	1,061				0.18				0.05	0.38	0.30	0.08	0.17	0.35		
	4				1			1	7	14	222	546	1,151				0.09				0.03	0.19	0.38	0.07	0.18	0.38		
	5							2	2	31	10	242	523	1,100							0.50	0.05	0.84	0.27	0.08	0.17	0.36	
2	6				1	2		1	4	17	19	238	563	1,188	0.33				0.09	0.50		0.25	0.11	0.46	0.51	0.08	0.19	0.39
	7	1						1	26	8	248	397	893								0.03	0.70	0.22	0.08	0.13	0.30	0.30	
	8								34	23	209	451	1,123									0.92	0.62	0.07	0.15	0.37	0.37	
	9								13	7	227	412	952									0.35	0.19	0.08	0.14	0.31	0.31	
3	10								20	7	215	431	864									0.54	0.19	0.07	0.14	0.28	0.28	
	11								27	5	193	521	868									0.73	0.14	0.06	0.17	0.29	0.29	
	12								13	5	205	486	652									0.35	0.14	0.07	0.16	0.22	0.22	
	13		1					1	20		179	495	585			0.17						0.03	0.54		0.06	0.16	0.19	
4	14		1					1	13		204	468	486	0.33		0.17					0.03	0.35		0.07	0.15	0.16	0.16	
	15								18	2	237	531	540									0.49	0.05	0.08	0.18	0.18	0.18	
	16	1						1	32	1	231	756	555								0.03	0.86	0.03	0.08	0.25	0.18	0.18	
	17		2					2	29	3	293	978	742		0.33	0.33						0.05	0.78	0.08	0.10	0.32	0.25	
5	18								28		276	1,090	462									0.76		0.09	0.37	0.16	0.16	
	19								34	1	165	1,162	746									0.92	0.03	0.05	0.38	0.25	0.25	
	20		2					2	28	1	307	1,478	1,005								0.05	0.76	0.03	0.10	0.49	0.33	0.33	
	21						1	1	60	3	448	2,115	1,123						0.25		0.03	1.62	0.08	0.15	0.70	0.37	0.37	
	22								65	4	470	2,587	1,352									1.76	0.11	0.16	0.85	0.45	0.45	
6	23				4		2	6	76	1	626	3,160	1,747					0.36		0.50	0.16	2.05	0.03	0.21	1.04	0.58	0.58	
	24				2	2	1	5	80	8	822	4,138	1,954					0.18	0.50		0.14	2.16	0.22	0.27	1.36	0.65	0.65	
	25				6	5		11	126	12	1086	5,077	2,720					0.55	1.25		0.30	3.41	0.32	0.36	1.68	0.90	0.90	
	26				10	1	1	12	121	22	1435	6,121	3,494					0.91	0.25	0.25	0.32	3.27	0.59	0.47	2.02	1.15	1.15	
	27		1	1	30	2	2	2	38	126	22	1958	7,509		4,597	0.33	0.17	0.20	2.73	0.50	0.50	1.03	3.41	0.59	0.65	2.48	1.52	1.52
28	1	2	8	49	13			73	88	25	3304	8,589	5,633	0.33	0.33		1.60	4.45	3.25		1.97	2.38	0.68	1.09	2.83	1.87		
29	6	3	13	110	29	1	1	163	82	16	4383	10,432	5,541	2.00	0.50		2.60	10.00	7.25	0.25	4.41	2.22	0.43	1.46	3.45	1.83	1.83	
30	4	4	12	151	30	4	5	210	60	16	4532	9,860	5,545	1.33	0.67		2.40	13.73	7.50	1.00	1.25	5.68	1.62	0.43	1.50	3.26	1.83	1.83
31	2	15	29	134	51	10	3	244	64	22	5101	8,768	5,011	0.67	2.50		5.80	12.18	12.75	2.50	0.75	6.59	1.73	0.59	1.69	2.89	1.65	1.65
8	32	3	3	25	125	44	27	13	240	73	21	5130	7,892	3,890	1.00	0.50	5.00	11.36	11.00	6.75	6.49	1.97	0.57	1.72	2.63	1.33	1.33	
	33		3	24	77	34	33	18	189	51	22	3597	4,753	2,451	0.67	0.50	4.80	7.00	8.50	8.25	5.11	1.38	0.59	1.24	1.62	0.85	0.85	
	34		7	19	49	22	40	13	150	57	11	3845	4,239	2,321		1.17	3.80	4.45	5.50	10.00	3.25	4.05	1.54	0.30	1.29	1.42	0.78	
	35	2	6	8	19	6	24	14	79	38	25	3416	4,627	2,743		1.00	1.60	1.73	1.50	6.00	3.50	2.14	1.03	0.68	1.13	1.53	0.91	
	36	1	4	7	9	4	24	20	69	69	26	3069	5,491	2,840		0.33	0.67	1.40	0.82	1.00	6.00	5.00	1.86	1.86	0.70	1.01	1.81	0.94
9	37	2	7	2	9		22	9	51	71	17	2688	5,346	2,768		0.67	1.17	0.40	0.82		5.50	2.25	1.38	1.92	0.46	0.89	1.78	0.92
	38	1	3	4	1	2	6	1	18	77	9	2205	3,893	2,340	0.33	0.50	0.80	0.09	0.50	1.50	0.25	0.49	2.08	0.24	0.74	1.29	0.78	
	39	1	1	1			1	3	7	66	23	1223	3,820	2,072	0.33	0.17	0.20		0.25	0.75	0.19	1.78	0.62	0.40	1.26	0.69	0.69	
	40		1	1	1	1	6		10	80	32	1293	3,438	2,008	0.33	0.17	0.20	0.09	0.25	1.50	0.27	2.16	0.86	0.43	1.14	0.67	0.67	
41				4	1	3		9	52	31	1800	3,207	1,772	0.33				0.36	0.25	0.75	0.24	1.41	0.84	0.60	1.07	0.59	0.59	
42		1		1		2	1	5	31	28	1657	2,691	1,716			0.17		0.09		0.50	0.14	0.84	0.76	0.55	0.89	0.57	0.57	
43	1	1	3	8		3		16	33	19	1331	2,559	1,499	0.33		0.17	0.60	0.73		0.75	0.43	0.89	0.51	0.44	0.85	0.50	0.50	
44	1			2			1	4	21	14	1258	2,326	1,251	0.33				0.18			0.11	0.57	0.38	0.42	0.77	0.42	0.42	
11	45				3			3	23	22	1062	1,947	1,566					0.27			0.08	0.62	0.59	0.35	0.64	0.52	0.52	
	46				1			1	42	18	959	1,631	1,451					0.09			0.03	1.14	0.49	0.32	0.54	0.48	0.48	
	47								35	35	1029	1,524	1,264									0.95	0.95	0.34	0.51	0.42	0.42	
	48				1				1	25	30	857	1,240		1,162				0.09			0.03	0.68	0.81	0.28	0.41	0.38	0.38
12	49		5					5	19	20	700	1,123	1,020	1.67							0.14	0.51	0.54	0.23	0.37	0.34	0.34	
	50		2					4	22	22	774	1,054	1,078	0.67		0.20				0.11	0.59	0.59	0.25	0.35	0.36	0.36		
	51		5					6	14	24	699	888	945	1.67						0.16	0.38	0.65	0.23	0.29	0.31	0.31		
	52				2		1	6	8	19	590	683	778				0.18	0.25	0.25	0.16	0.22	0.51	0.19	0.23	0.26	0.26		
	53		2					2			247									0.05			0.08					
	合計	42	72	159	814	251	214	110	1,662	2,274	746	68239	145,185	93,699	14.00	11.67	31.80	74.00	62.75	53.50	27.50	44.92	61.46	20.16	22.68	48.09	31.11	

注)2009年の全国患者報告数及び定点当たり報告数は、各週の還元データを転記したものであり、確定値とは異なる。



## 伝染性紅斑

2009 年の患者報告数は 166 人（定点当たり 4.49 人/年）で、前年（患者報告数 143 人 定点当たり 3.86 人/年）から微増した。本疾患は、過去 1992 年、1997 年及び 2001～2002 年、2006～2007 年と 4、5 年おきに流行期を迎えており、2008 年以降は非流行期にあたる。本年は、西条地区で小流行が続いたが、他地区では年間を通じ散発程度の発生であった。地域別の定点当たり報告数は、西条地区の定点当たり 15.50 人/年が最も多く、次いで今治地区 5.60 人/年、松山地区 2.75 人/年、松山市 2.09 人/年、八幡浜地区 1.75 人/年、宇和島地区 1.00 人/年で、四国中央地区からの報告は無かった。年齢別では、3～6 歳の幼児が 103 人と全体の 62.0%を占めた。



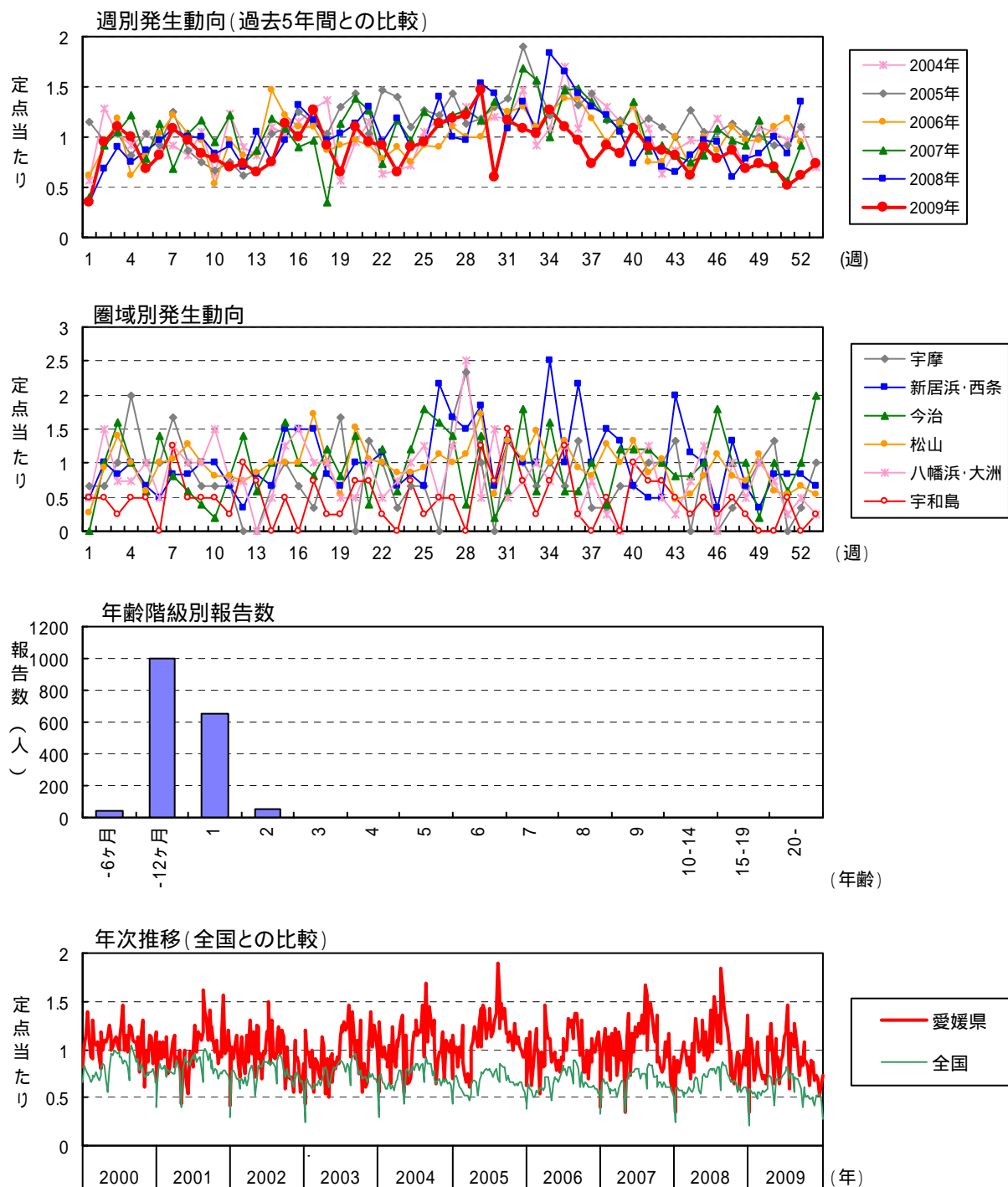
伝染性紅斑

月	週	患者報告数											定点当たり報告数														
		2009年 保健所別							愛媛県			全 国			2009年 保健所別							愛媛県			全 国		
		四国中央	西条	今治	松山市	松山	八幡浜	宇和島	2009	2008	2007	2009	2008	2007	四国中央	西条	今治	松山市	松山	八幡浜	宇和島	2009	2008	2007	2009	2008	2007
1	1				2			2	1	15	83	288	945					0.09	0.50		0.05	0.03	0.41	0.03	0.10	0.32	
	2				1			1	6	28	269	725	1,715								0.03	0.16	0.76	0.09	0.24	0.57	
	3					1	1	2	7	25	284	611	2,312					0.25	0.25		0.05	0.19	0.68	0.09	0.20	0.77	
	4					1		1	7	23	283	504	2,245					0.25			0.03	0.19	0.62	0.09	0.17	0.74	
	5					1		1	2	3	18	268	511	1,956						0.25	0.05	0.08	0.49	0.09	0.17	0.65	
2	6				1			2	4	28	244	412	1,843				0.09			0.05	0.11	0.76	0.08	0.14	0.61		
	7						1	2	2	26	235	317	1,347					0.25	0.25		0.05	0.05	0.70	0.08	0.10	0.45	
	8									32	204	384	1,723										0.86	0.07	0.13	0.57	
3	9		1		1			2	1	31	243	382	1,991			0.17		0.09			0.05	0.03	0.84	0.08	0.13	0.66	
	10		1					1	1	34	246	412	1,799			0.17					0.03	0.03	0.92	0.08	0.14	0.59	
	11				1			1	7	44	257	450	1,908				0.09				0.03	0.19	1.19	0.08	0.15	0.63	
	12		1	1				2	2	32	316	400	1,790		0.17	0.20					0.05	0.05	0.86	0.10	0.13	0.59	
4	13								6	35	268	414	2,000									0.16	0.95	0.09	0.14	0.66	
	14				2			3	13	35	380	448	2,152		0.33		0.09				0.08	0.35	0.95	0.13	0.15	0.71	
	15		3		1			4	9	46	448	439	2,665		0.50		0.09				0.11	0.24	1.24	0.15	0.15	0.88	
	16		2			1		3	5	44	358	549	2,407		0.33			0.25			0.08	0.14	1.19	0.12	0.18	0.80	
5	17								7	51	406	578	2,425									0.19	1.38	0.13	0.19	0.81	
	18		2	1	1	1		5	5	41	454	513	1,383		0.33	0.20	0.09	0.25			0.14	0.14	1.11	0.15	0.17	0.47	
	19		1					1		52	240	347	2,193		0.17						0.03		1.41	0.08	0.11	0.73	
	20		1		2	1		4	4	35	492	462	2,352		0.17		0.18	0.25			0.11	0.11	0.95	0.16	0.15	0.78	
	21				2	1		3	12	42	628	597	2,893				0.18	0.25			0.08	0.32	1.14	0.21	0.20	0.96	
6	22			1				1	5	42	480	523	2,362			0.20					0.03	0.14	1.14	0.16	0.17	0.78	
	23		3					3	6	62	608	608	3,090		0.50						0.08	0.16	1.68	0.20	0.20	1.02	
	24		2		2	1		6	2	39	637	614	2,918		0.33		0.18	0.25		0.25	0.16	0.05	1.05	0.21	0.20	0.97	
	25		4		1	1		6	1	63	654	647	2,908		0.67		0.09	0.25			0.16	0.03	1.70	0.22	0.21	0.96	
	26		5					5	6	57	672	572	3,020		0.83						0.14	0.16	1.54	0.22	0.19	0.99	
7	27		5	2				7	3	31	658	692	2,520		0.83	0.40					0.19	0.08	0.84	0.22	0.23	0.83	
	28		1					1		25	718	552	2,389		0.17						0.03		0.68	0.24	0.18	0.79	
	29		1					1		39	608	553	2,180		0.17						0.03		1.05	0.20	0.18	0.72	
	30		4	1	1			6	1	26	419	338	2,223		0.67	0.20	0.09				0.16	0.03	0.70	0.14	0.11	0.73	
	31		2	1				4	1	17	443	276	1,585		0.33	0.20				0.25	0.11	0.03	0.46	0.15	0.09	0.52	
8	32			3			1	4	2	22	412	299	1,250						0.25		0.11	0.05	0.59	0.14	0.10	0.43	
	33		2		1			3	2	15	209	181	641		0.33		0.09				0.08	0.05	0.41	0.07	0.06	0.22	
	34			1				1	1	13	297	213	805			0.20					0.03	0.03	0.35	0.10	0.07	0.27	
	35		2		2			4		5	277	253	807		0.33		0.18				0.11		0.14	0.09	0.08	0.27	
9	36		4		1			5		10	248	248	867		0.67		0.09				0.14		0.27	0.08	0.08	0.29	
	37			1				1	4	4	234	193	656			0.20					0.03	0.11	0.11	0.08	0.06	0.22	
	38			1				1	2	11	195	146	542			0.20					0.03	0.05	0.30	0.07	0.05	0.18	
	39		5	4				9		3	117	122	359		0.83	0.80					0.24		0.08	0.04	0.04	0.12	
10	40		1	1	1			5		1	158	139	433		0.17	0.20	0.09		0.50		0.14		0.03	0.05	0.05	0.14	
	41		1	4	1			7		5	168	147	312		0.17	0.80	0.09		0.25		0.19		0.14	0.06	0.05	0.10	
	42		2	1				3		6	184	131	364		0.33	0.20					0.08		0.16	0.06	0.04	0.12	
	43		2					2		3	197	165	405		0.33						0.05		0.08	0.06	0.05	0.13	
	44		1					1		2	177	164	324		0.17						0.03		0.05	0.06	0.05	0.11	
11	45		1		1			2	1	7	186	167	462		0.17		0.09				0.05	0.03	0.19	0.06	0.06	0.15	
	46		5					5	1	3	194	191	444		0.83						0.14	0.03	0.08	0.06	0.06	0.15	
	47		2	1				3	1	6	205	173	398		0.33	0.20					0.08	0.03	0.16	0.07	0.06	0.13	
	48		7	1	1			9	2	3	196	174	416		1.17	0.20	0.09				0.24	0.05	0.08	0.06	0.06	0.14	
12	49		3	1				4		6	206	214	476		0.50	0.20					0.11		0.16	0.07	0.07	0.16	
	50		4	1				5		3	257	279	601		0.67	0.20					0.14		0.08	0.08	0.09	0.20	
	51		4					4		4	220	281	613		0.67						0.11		0.11	0.07	0.09	0.20	
	52		6	1				7		3	208	259	524		1.00	0.20					0.19		0.08	0.07	0.09	0.18	
	53										91													0.03			
合計			93	28	23	11	7	4	166	143	1,253	17,139	19,257	78,938		15.50	5.60	2.09	2.75	1.75	1.00	4.49	3.86	33.86	5.68	6.38	26.17

注)2009年の全国患者報告数及び定点当たり報告数は、各週の週元データを転記したものであり、確定値とは異なる。

## 突発性発しん

2009年の患者報告数は1,751人(定点当たり47.32人/年)で、前年(患者報告数1,970人 定点当たり53.24人/年)に比べ減少し、過去10年では最小の発生規模であった。本疾患は夏季にやや増加する傾向があるが、他疾患に比べ季節や年次による差異がほとんどなく、3歳頃までにほとんどの小児が感染することから、基準疾患として調査対象に加えられている。本年も、第29週(7月中旬)に定点当たり1.46人/週と最高値を示したが、年間を通じ大きな変動はなかった。地域別の定点当たり報告数は、松山地区の60.75人/年が最も多く、次いで西条地区53.67人/年、今治地区49.40人/年、松山市47.00人/年、八幡浜地区42.75人/年、四国中央地区41.33人/年、宇和島地区25.00人/年であった。年齢別では1歳以下が1,696人と全体の96.9%を占めた。

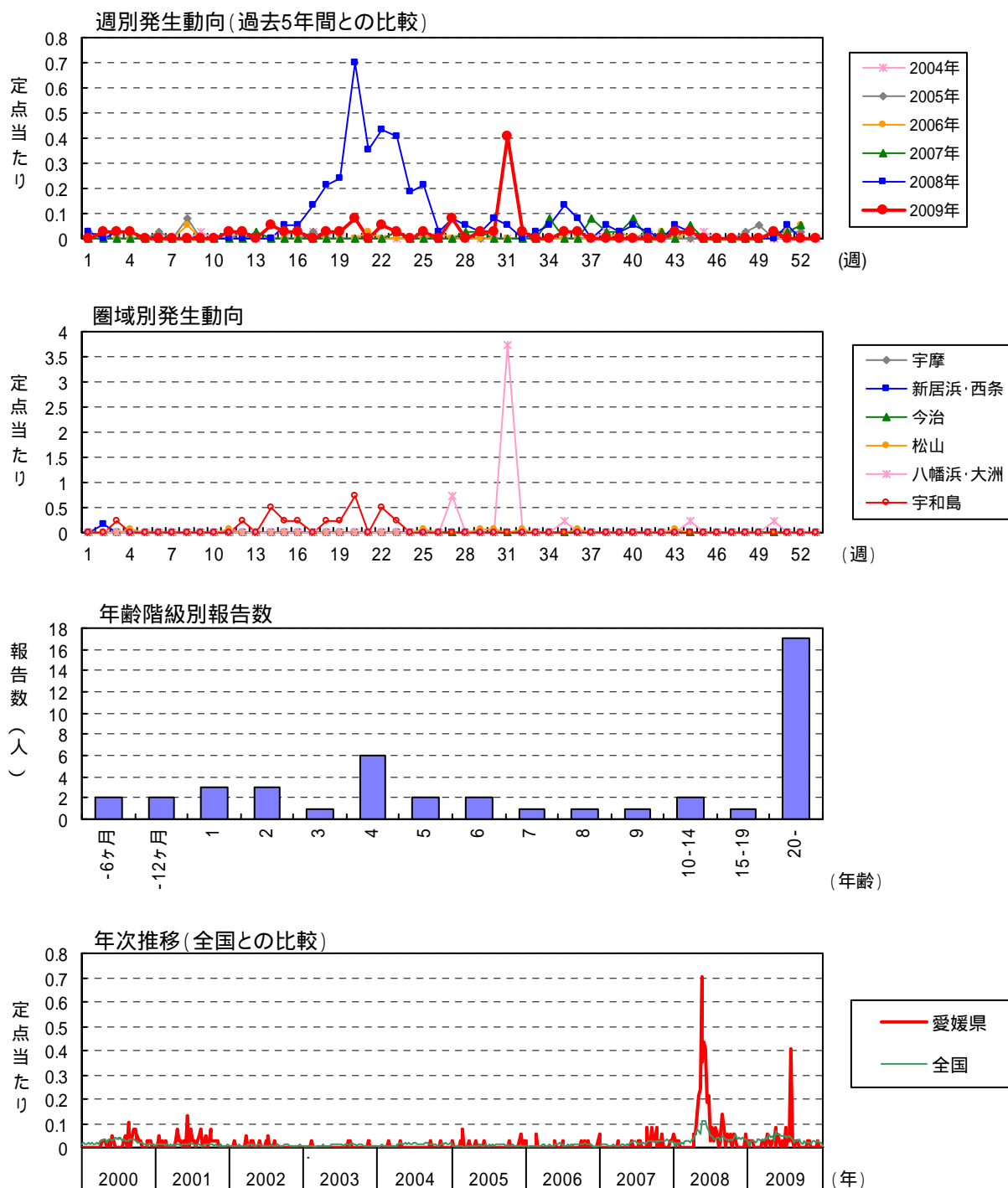


突発性発しん

月	週	患者報告数											定点当たり報告数														
		2009年 保健所別							愛媛県			全 国			2009年 保健所別							愛媛県			全 国		
		四国中央	西条	今治	松山市	松山	八幡浜	宇和島	2009	2008	2007	2009	2008	2007	四国中央	西条	今治	松山市	松山	八幡浜	宇和島	2009	2008	2007	2009	2008	2007
1	1	2	3		1	3	2	2	13	13	15	609	703	1,001	0.67	0.50		0.09	0.75	0.50	0.50	0.35	0.35	0.41	0.21	0.24	0.34
	2	2	6	5	9	5	6	2	35	25	34	1,751	1,807	1,970	0.67	1.00	1.00	0.82	1.25	1.50	0.50	0.95	0.68	0.92	0.58	0.60	0.65
	3	3	5	8	15	6	3	1	41	33	39	1,722	1,827	2,094	1.00	0.83	1.60	1.36	1.50	0.75	0.25	1.11	0.89	1.05	0.57	0.60	0.69
	4	6	6	5	11	4	3	2	37	28	45	1,635	1,758	1,923	2.00	1.00	1.00	1.00	1.00	0.75	0.50	1.00	0.76	1.22	0.54	0.58	0.64
	5	3	4	3	5	4	4	2	25	32	29	1,675	1,724	1,980	1.00	0.67	0.60	0.45	1.00	1.00	0.50	0.68	0.86	0.78	0.55	0.57	0.65
2	6	3	3	7	9	6	2		30	36	42	1,569	1,714	1,825	1.00	0.50	1.40	0.82	1.50	0.50		0.81	0.97	1.14	0.52	0.57	0.60
	7	5	5	4	12	4	5	5	40	40	25	1,495	1,522	1,642	1.67	0.83	0.80	1.09	1.00	1.25	1.25	1.08	1.08	0.68	0.49	0.50	0.54
	8	3	5	3	13	6	4	2	36	37	38	1,669	1,702	1,807	1.00	0.83	0.60	1.18	1.50	1.00	0.50	0.97	1.00	1.03	0.55	0.56	0.60
	9	2	6	2	8	7	4	2	31	37	43	1,686	1,659	1,757	0.67	1.00	0.40	0.73	1.75	1.00	0.50	0.84	1.00	1.16	0.56	0.55	0.58
3	10	2	6	1	4	8	6	2	29	31	35	1,604	1,691	1,733	0.67	1.00	0.20	0.36	2.00	1.50	0.50	0.78	0.84	0.95	0.53	0.56	0.57
	11	2	4	4	9	3	3	1	26	34	45	1,719	1,848	1,790	0.67	0.67	0.80	0.82	0.75	0.75	0.25	0.70	0.92	1.22	0.57	0.61	0.59
	12		2	7	9	2	3	4	27	26	27	1,658	1,728	1,500		0.33	1.40	0.82	0.50	0.75	1.00	0.73	0.70	0.73	0.55	0.57	0.50
	13		5	3	9	4		3	24	39	32	1,754	1,684	1,713		0.83	0.60	0.82	1.00		0.75	0.65	1.05	0.86	0.58	0.56	0.57
4	14	2	4	5	9	6	2		28	28	44	1,778	1,843	1,781	0.67	0.67	1.00	0.82	1.50	0.50		0.76	0.76	1.19	0.59	0.61	0.59
	15	3	9	8	8	7	5	2	42	36	40	2,082	2,006	1,961	1.00	1.50	1.60	0.73	1.75	1.25	0.50	1.14	0.97	1.08	0.69	0.67	0.65
	16	2	9	5	13	2	6		37	49	33	2,180	2,165	2,058	0.67	1.50	1.00	1.18	0.50	1.50	1.00	1.32	0.89	0.72	0.71	0.68	
	17	1	9	4	15	11	4	3	47	43	36	2,133	2,075	1,969	0.33	1.50	0.80	1.36	2.75	1.00	0.75	1.27	1.16	0.97	0.71	0.69	0.66
5	18	3	5	6	9	6	4	1	34	36	13	1,799	1,727	1,034	1.00	0.83	1.20	0.82	1.50	1.00	0.25	0.92	0.97	0.35	0.61	0.58	0.35
	19	5	4	4	6	2	2	1	24	38	42	1,275	1,620	2,111	1.67	0.67	0.80	0.55	0.50	0.50	0.25	0.65	1.03	1.14	0.42	0.54	0.70
	20		6	7	17	6	2	3	41	42	51	2,027	2,048	2,085		1.00	1.40	1.55	1.50	0.50	0.75	1.11	1.14	1.38	0.67	0.68	0.69
	21	4	6	2	13	3	4	3	35	48	47	2,075	2,184	2,311	1.33	1.00	0.40	1.18	0.75	1.00	0.75	0.95	1.30	1.27	0.69	0.72	0.77
	22	3	7	6	12	3	2	1	34	35	27	2,051	2,251	2,233	1.00	1.17	1.20	1.09	0.75	0.50	0.25	0.92	0.95	0.73	0.68	0.74	0.74
6	23	1	4	3	10	3	3		24	44	43	2,050	2,144	2,300	0.33	0.67	0.60	0.91	0.75	0.75		0.65	1.19	1.16	0.68	0.71	0.76
	24	2	5	6	6	7	4	3	33	33	36	2,121	2,170	2,315	0.67	0.83	1.20	0.55	1.75	1.00	0.75	0.89	0.89	0.97	0.70	0.72	0.77
	25	2	4	9	9	5	5	1	35	35	46	2,222	2,351	2,401	0.67	0.67	1.80	0.82	1.25	1.25	0.25	0.95	0.95	1.24	0.73	0.78	0.79
	26		13	8	13	4	2	2	42	52	42	2,251	2,405	2,413		2.17	1.60	1.18	1.00	0.50	0.50	1.14	1.41	1.14	0.74	0.79	0.79
7	27	5	10	7	11	4	5	2	44	37	45	2,383	2,360	2,410	1.67	1.67	1.40	1.00	1.00	1.25	0.50	1.19	1.00	1.22	0.79	0.78	0.80
	28	7	9	2	13	4	10		45	36	47	2,467	2,433	2,382	2.33	1.50	0.40	1.18	1.00	2.50		1.22	0.97	1.27	0.82	0.80	0.79
	29	3	11	7	17	9	2	5	54	57	43	2,449	2,398	2,109	1.00	1.83	1.40	1.55	2.25	0.50	1.25	1.46	1.54	1.16	0.82	0.79	0.70
	30		4	1	8		6	3	22	53	50	2,080	2,274	2,267		0.67	0.20	0.73		1.50	0.75	0.59	1.43	1.35	0.69	0.75	0.75
	31	4	8	3	16	4	2	6	43	40	43	2,275	2,497	2,254	1.33	1.33	0.60	1.45	1.00	0.50	1.50	1.16	1.08	1.16	0.75	0.82	0.74
8	32	3	6	9	14	2	3	3	40	50	62	2,235	2,447	2,291	1.00	1.00	1.80	1.27	0.50	0.75	0.75	1.08	1.35	1.68	0.75	0.82	0.78
	33	2	6	3	17	5	4	1	38	39	58	1,622	1,703	1,711	0.67	1.00	0.60	1.55	1.25	1.00	0.25	1.03	1.05	1.57	0.56	0.58	0.59
	34	3	15	8	9	6	3	3	47	68	37	2,100	2,373	2,373	1.00	2.50	1.60	0.82	1.50	0.75	0.75	1.27	1.84	1.00	0.70	0.79	0.79
	35	2	6	3	13	7	5	5	41	61	54	2,117	2,621	2,591	0.67	1.00	0.60	1.18	1.75	1.25	1.25	1.11	1.65	1.46	0.70	0.87	0.86
9	36	4	13	3	7	7	1	1	36	53	55	2,093	2,510	2,539	1.33	2.17	0.60	0.64	1.75	0.25	0.25	0.97	1.43	1.49	0.69	0.83	0.84
	37	1	6	5	8	4	3		27	48	50	1,952	2,519	2,503	0.33	1.00	1.00	0.73	1.00	0.75		0.73	1.30	1.35	0.64	0.84	0.83
	38	1	9	2	14	5	1	2	34	45	44	1,734	2,287	2,152	0.33	1.50	0.40	1.27	1.25	0.25	0.50	0.92	1.22	1.19	0.58	0.76	0.72
	39	2	8	6	11	4			31	39	40	1,198	2,135	2,173	0.67	1.33	1.20	1.00	1.00		0.84	1.05	1.08	0.40	0.71	0.72	
10	40	2	4	6	17	3	4	4	40	27	50	1,831	1,994	2,196	0.67	0.67	1.20	1.55	0.75	1.00	1.00	1.08	0.73	1.35	0.60	0.66	0.73
	41	3	3	6	8	5	5	3	33	36	32	1,686	2,027	1,857	1.00	0.50	1.20	0.73	1.25	1.25	0.75	0.89	0.97	0.86	0.56	0.67	0.62
	42	3	3	5	11	5	2	3	32	26	34	1,536	2,013	1,978	1.00	0.50	1.00	1.00	1.25	0.50	0.75	0.86	0.70	0.92	0.51	0.67	0.66
	43	4	12	4	3	4	1	2	30	24	30	1,575	2,068	1,976	1.33	2.00	0.80	0.27	1.00	0.25	0.50	0.81	0.65	0.81	0.52	0.69	0.65
	44		7	4	4	4	3	1	23	30	28	1,486	2,011	1,820		1.17	0.80	0.36	1.00	0.75	0.25	0.62	0.81	0.76	0.49	0.67	0.61
11	45	3	6	5	7	5	5	2	33	36	30	1,49															

## 百日咳

2009年の患者報告数は44人(定点当たり1.19人/年)で、前年(患者報告数148人 定点当たり4.00人)に比べ大幅に減少したが、過去10年では前年に次いで大きな発生規模であった。本年は、3月から6月にかけて宇和島地区で散発的な発生が続き、第31週(7月下旬)には八幡浜地区で成人での百日咳様疾患の突発的な集積が確認された。地域別の定点当たり報告数は、八幡浜地区5.25人/年、宇和島地区3.50人/年、松山市0.73人/年、西条地区0.17人/年で、四国中央地区、今治地区、松山地区からの報告はなかった。年齢別では、6歳以下の乳幼児が21人で、全体の47.7%を占めた。一方で、本疾患が小児科定点の対象疾患であるにも関わらず、20歳以上の成人が17人と、全体の38.6%を占めた。



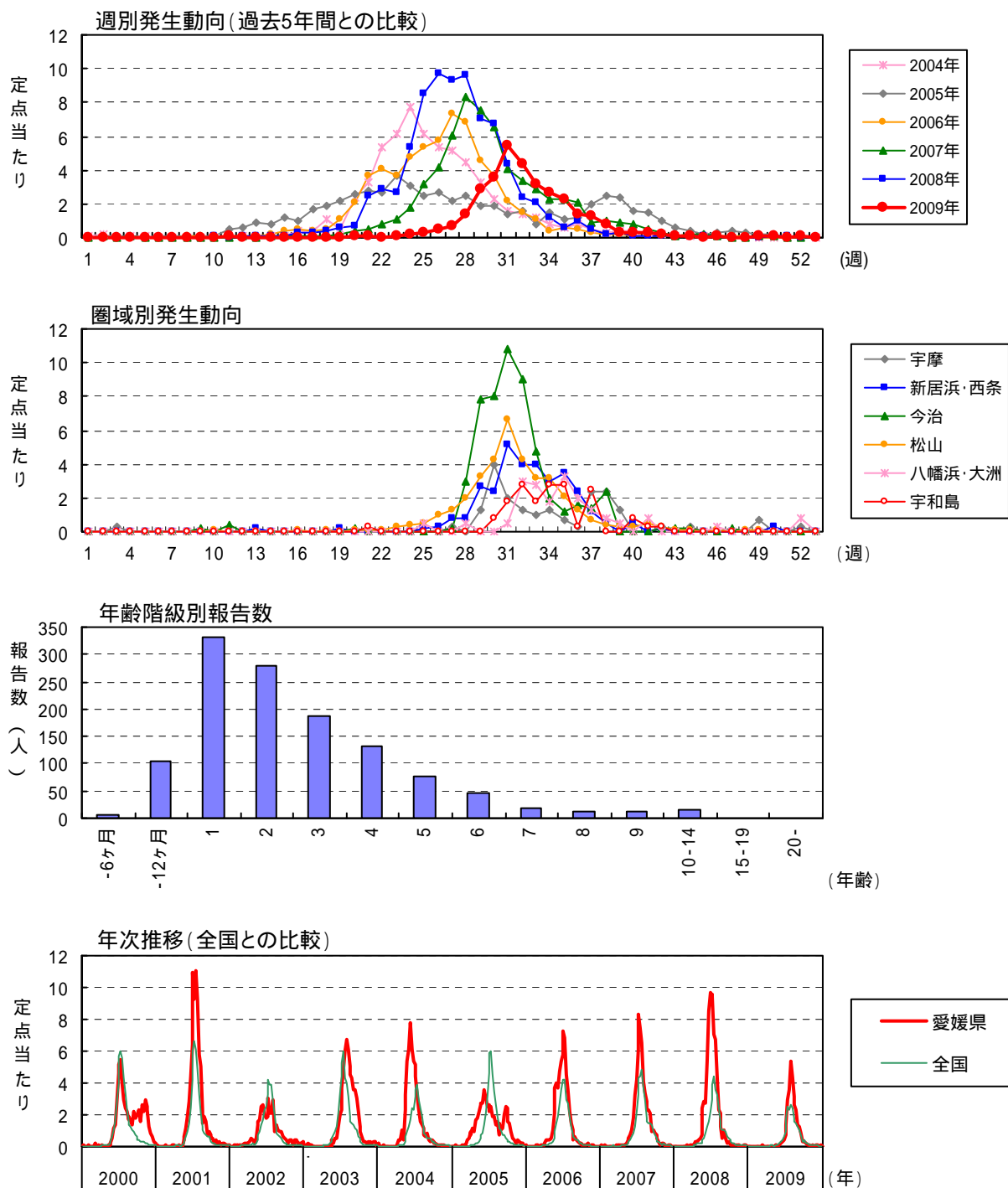
百日咳

月	週	患者報告数											定点当たり報告数														
		2009年 保健所別							愛媛県			全 国			2009年 保健所別							愛媛県			全 国		
		四国中央	西条	今治	松山市	松山	八幡浜	宇和島	2009	2008	2007	2009	2008	2007	四国中央	西条	今治	松山市	松山	八幡浜	宇和島	2009	2008	2007	2009	2008	2007
1	2		1					1	1		19	20	9		0.17						0.03	0.03		0.01	0.01	0.00	
	3							1	1		72	71	31								0.03			0.02	0.02	0.01	
	4				1			1	1		78	54	48				0.09			0.25	0.03	0.03		0.03	0.02	0.02	
	5							1	1		73	57	41								0.03	0.03		0.02	0.02	0.01	
											87	46	36											0.03	0.02	0.01	
2	6										70	76	25											0.02	0.03	0.01	
	7										85	42	27											0.03	0.01	0.01	
	8										101	61	31											0.03	0.02	0.01	
	9										104	84	28											0.03	0.03	0.01	
3	10										86	81	34				0.09				0.03			0.03	0.03	0.01	
	11				1						96	82	30								0.03			0.03	0.03	0.01	
	12							1	1		87	71	27							0.25	0.03			0.03	0.02	0.01	
	13									1	130	113	29										0.03	0.04	0.04	0.01	
4	14							2	2		97	115	24								0.50	0.05		0.03	0.04	0.01	
	15							1	1	2	115	130	26								0.25	0.03	0.05		0.04	0.04	
	16							1	1	2	164	166	42								0.25	0.03	0.05	0.05	0.05	0.01	
	17									5	123	219	34										0.14	0.04	0.07	0.01	
5	18							1	1	8	137	198	12								0.25	0.03	0.22		0.05	0.07	
	19							1	1	9	89	177	48								0.25	0.03	0.24		0.03	0.06	
	20							3	3	26	202	337	45								0.75	0.08	0.70		0.07	0.11	
	21									13	162	328	29											0.05	0.11	0.01	
	22							2	2	16	160	347	57								0.50	0.05	0.43		0.05	0.11	
6	23							1	1	15	162	327	71								0.25	0.03	0.41	0.03	0.05	0.11	
	24									7	146	253	91											0.05	0.08	0.03	
	25				1				1	8	150	213	91				0.09				0.03	0.22		0.05	0.07	0.03	
	26									1	155	142	74									0.03	0.03	0.05	0.05	0.02	
7	27						3		3	3	147	153	49								0.08	0.08		0.05	0.05	0.02	
	28									2	127	149	71										0.05	0.04	0.05	0.02	
	29				1				1	1	126	111	44				0.09				0.03	0.03	0.03	0.04	0.04	0.01	
	30				1				1	3	142	97	56				0.09				0.03	0.08		0.05	0.03	0.02	
	31						15		15	2	122	121	58								0.41	0.05		0.04	0.04	0.02	
8	32				1				1		110	127	54				0.09				0.03			0.04	0.04	0.02	
	33									1	55	81	70											0.02	0.03	0.02	
	34									2	82	94	67										0.05	0.03	0.03	0.02	
	35						1		1	5	77	141	85								0.03	0.14		0.03	0.05	0.03	
9	36				1				1	3	93	122	78				0.09				0.03	0.08		0.03	0.04	0.03	
	37										106	98	79											0.03	0.03	0.03	
	38									2	66	106	78										0.05	0.03	0.02	0.04	
	39								1	1	49	90	59										0.03	0.03	0.02	0.03	
10	40									2	79	109	74										0.05	0.08	0.03	0.04	
	41									1	62	102	62										0.03		0.02	0.03	
	42										57	76	93											0.02	0.03	0.03	
	43				1				1	2	69	131	82				0.09				0.03	0.05		0.02	0.04	0.03	
	44						1		1	1	69	156	88								0.03	0.03	0.05	0.02	0.05	0.03	
11	45										51	104	80											0.02	0.03	0.03	
	46										74	125	90											0.02	0.04	0.03	
	47										83	124	81											0.03	0.04	0.03	
	48										76	97	95											0.03	0.03	0.03	
12	49										65	133	82											0.02	0.04	0.03	
	50								1		92	98	75								0.03			0.03	0.03	0.02	
	51									2	69	107	79											0.02	0.04	0.03	
	52									2	58	91	63											0.02	0.03	0.02	
	53										26														0.01		
合計			1		8		21	14	44	148	22	5,182	6,753	2,932		0.17		0.73		5.25	3.50	1.19	4.00	0.59	1.72	2.24	0.97

注)2009年の全国患者報告数及び定点当たり報告数は、各週の還元データを転記したものであり、確定値とは異なる。

## ヘルパンギーナ

2009年の患者報告数は1,221人(定点当たり33.00人/年)で、前年(患者報告数2,986人 定点当たり80.70人/年)から大幅に減少し、過去10年では最小の発生規模であった。6月に入り中予で患者数が増加し始め、7月には東予で、8月には南予でそれぞれ増加した。県全体では、第31週(7月下旬)に定点当たり5.41人/週と流行のピークを迎え、特に今治地区では定点当たり10.80人/週と他地区と比較し突出して大きなピークを形成した。地域別の定点当たり報告数は、今治地区53.80人/年が最も多く、次いで松山市44.09人/年、西条地区32.17人/年、四国中央地区20.33人/年、八幡浜地区18.50人/年、松山地区18.00人/年、宇和島地区16.75人/年であった。年齢別では、1歳が332人(27.2%)と最も多く、1～4歳が929人と全体の76.1%を占めた。



ヘルパンギーナ

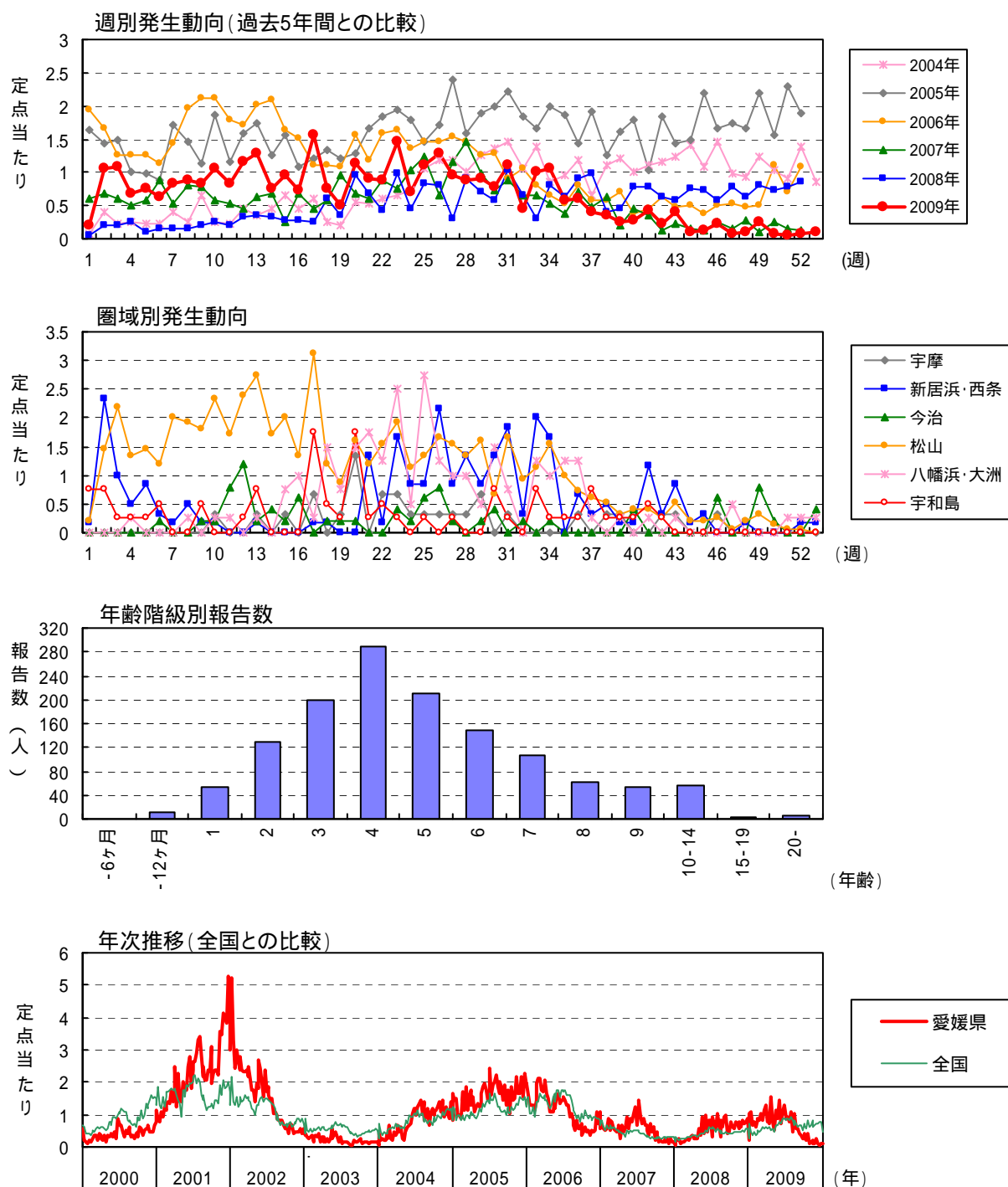
月	週	患者報告数												定点当たり報告数																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
		2009年 保健所別							愛媛県			全 国			2009年 保健所別							愛媛県			全 国																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
		四国中央	西条	今治	松山市	松山	八幡浜	宇和島	2009	2008	2007	2009	2008	2007	四国中央	西条	今治	松山市	松山	八幡浜	宇和島	2009	2008	2007	2009	2008	2007																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49	50	51	52	53	合計																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					</

注)2009年の全国患者報告数及び定点当たり報告数は、各週の還元データを転記したものであり、確定値とは異なる。



## 流行性耳下腺炎

2009年の患者報告数は1,330人(定点当たり35.95人/年)で、前年(患者報告数1,029人 定点当たり27.81人/年)に比べ増加したが、過去10年(定点当たり平均52.72人/年)と比較し、小規模な発生であった。1～7月は中予での小流行続き、5月中旬から西条地区及び八幡浜地区で散発したことから、県全体では7月頃まで漸増傾向を示した。その後減少に転じ、過去5年間では最も低い発生レベルとなった。地域別の定点当たり報告数は、松山市65.55人/年、松山地区45.50人/年と中予で多く、次いで西条地区28.83人/年、八幡浜地区28.50人/年で、宇和島地区14.75人/年、今治地区9.80人/年、四国中央地区9.33人/年では散発程度の発生に留まった。年齢別では乳幼児から成人まで幅広い年齢層にわたっているが、特に3～5歳が701人(52.7%)と多く、1～6歳の幼児が1,033人で全体の77.7%を占めた。本疾患は3～4年周期で流行する特徴があり、前回の流行(2005～2007年)から2年経過していることや、前年から漸増傾向を示していることから、本年は大幅な増加が予想されたが、小幅な増加に留まっており、今後の動向に注意が必要である。



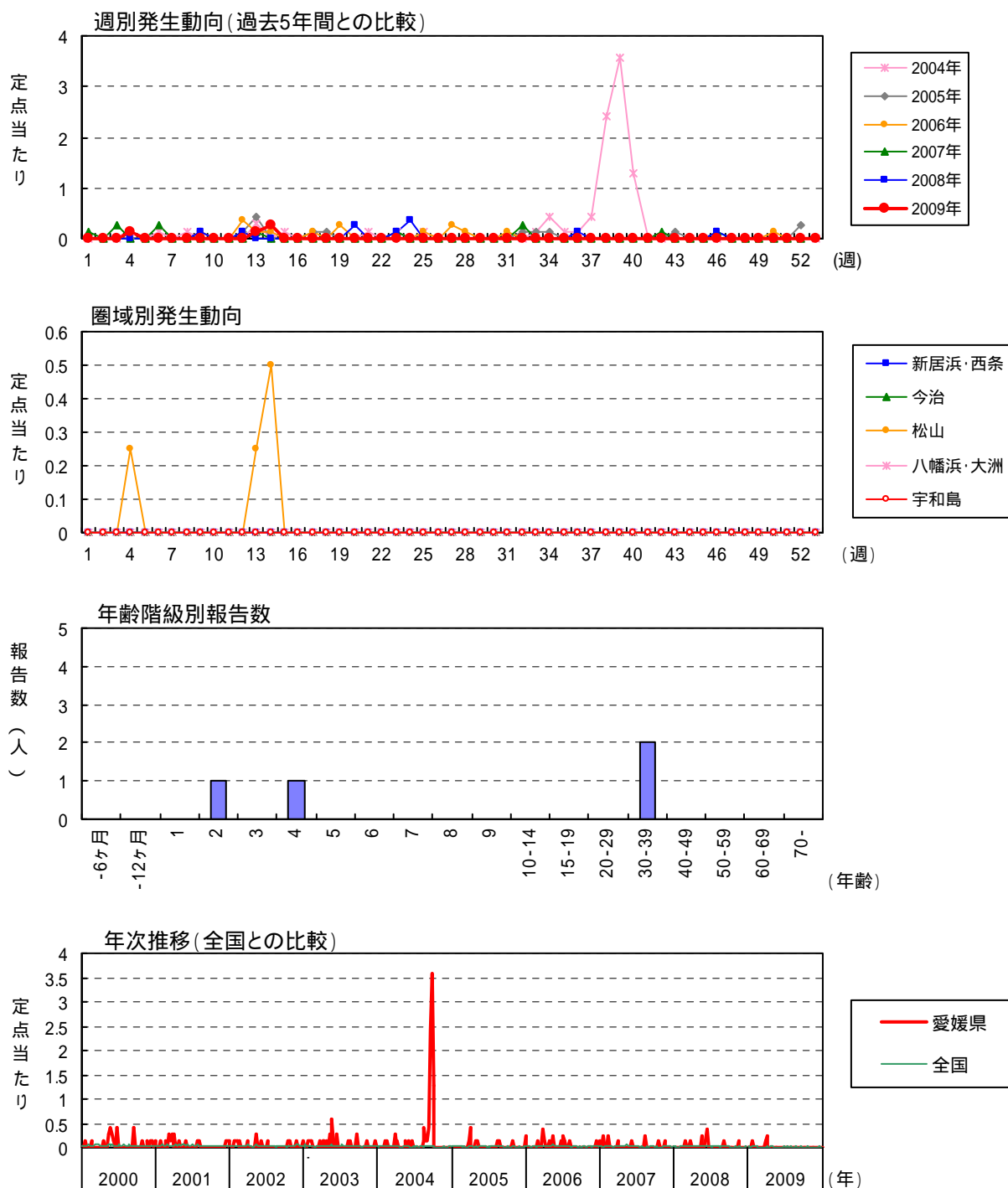
流行性耳下腺炎

月	週	患者報告数												定点当たり報告数														
		2009年 保健所別							愛媛県			全 国			2009年 保健所別							愛媛県			全 国			
		四国中央	西条	今治	松山市	松山	八幡浜	宇和島	2009	2008	2007	2009	2008	2007	四国中央	西条	今治	松山市	松山	八幡浜	宇和島	2009	2008	2007	2009	2008	2007	
1	1		1		2	1		3	7	2	22	719	506	2,056			0.17		0.18	0.25		0.75	0.19	0.05	0.59	0.25	0.17	0.69
	2		14		21	1		3	39	7	25	2,135	1,025	2,563			2.33		1.91	0.25		0.75	1.05	0.19	0.68	0.71	0.34	0.85
	3		6		31	2		1	40	7	22	1,339	739	1,925			1.00		2.82	0.50		0.25	1.08	0.19	0.59	0.44	0.24	0.64
	4		3		15	5	1	1	25	9	19	1,059	703	1,622			0.50		1.36	1.25	0.25	0.25	0.68	0.24	0.51	0.35	0.23	0.54
	5		5		20	2		1	28	4	21	1,372	818	2,096			0.83		1.82	0.50		0.25	0.76	0.11	0.57	0.45	0.27	0.69
2	6		2	1	17	1		2	23	6	33	1,163	701	1,758			0.33	0.20	1.55	0.25		0.50	0.62	0.16	0.89	0.38	0.23	0.58
	7		1		25	5			31	6	20	1,270	767	1,703			0.17		2.27	1.25		0.84	0.16	0.54	0.42	0.25	0.56	
	8		3		23	6	1		33	6	30	1,539	852	2,026			0.50		2.09	1.50	0.25		0.89	0.16	0.81	0.51	0.28	0.67
	9		1	1	23	4		2	31	7	29	1,442	834	1,739			0.17	0.20	2.09	1.00		0.50	0.84	0.19	0.78	0.48	0.28	0.57
3	10	1	1	1	26	9	1		39	9	21	1,602	911	1,854	0.33	0.17	0.20	2.36	2.25	0.25		1.05	0.24	0.57	0.53	0.30	0.61	
	11				4	5	1		31	7	20	1,833	993	1,699			0.80	1.91	1.25	0.25		0.84	0.19	0.54	0.61	0.33	0.56	
	12			6	28	8		1	43	12	17	1,770	942	1,495			1.20	2.55	2.00		0.25	1.16	0.32	0.46	0.58	0.31	0.50	
	13	1	1	1	32	9	1	3	48	13	23	1,930	1,027	1,611	0.33	0.17	0.20	2.91	2.25	0.25	0.75	1.30	0.35	0.62	0.64	0.34	0.53	
4	14			2	24	2			28	12	25	1,748	1,077	1,473			0.40	2.18	0.50		0.76	0.32	0.68	0.58	0.36	0.49		
	15	1		1	23	7	3		35	10	9	1,777	1,026	1,335	0.33		0.20	2.09	1.75	0.75		0.95	0.27	0.24	0.59	0.34	0.44	
	16			3	15	5	4		27	10	25	1,817	1,036	1,294			0.60	1.36	1.25	1.00		0.73	0.27	0.68	0.60	0.34	0.43	
	17	2	1		38	9	1	7	58	9	17	1,608	931	1,213	0.67	0.17		3.45	2.25	0.25	1.75	1.57	0.24	0.46	0.53	0.31	0.41	
5	18		1	1	15	3	6	2	28	22	21	1,663	1,032	853		0.17	0.20	1.36	0.75	1.50	0.50	0.76	0.59	0.57	0.56	0.35	0.29	
	19	1		1	12	1	3	1	19	13	35	1,464	1,173	1,577	0.33		0.20	1.09	0.25	0.75	0.25	0.51	0.35	0.95	0.49	0.39	0.52	
	20	4		1	18	6	6	7	42	35	25	2,020	1,288	1,468	1.33		0.20	1.64	1.50	1.50	1.75	1.14	0.95	0.68	0.67	0.43	0.49	
	21		8		17	1	7	1	34	25	22	1,977	1,299	1,320		1.33		1.55	0.25	1.75	0.25	0.92	0.68	0.59	0.66	0.43	0.44	
	22	2	1		19	4	5	2	33	16	33	2,090	1,300	1,612	0.67	0.17		1.73	1.00	1.25	0.50	0.89	0.43	0.89	0.69	0.43	0.53	
6	23	2	10	2	24	5	10	1	54	36	28	2,329	1,515	1,475	0.67	1.67	0.40	2.18	1.25	2.50	0.25	1.46	0.97	0.76	0.77	0.50	0.49	
	24	1	5	1	13	4	2		26	17	38	2,212	1,359	1,501	0.33	0.83	0.20	1.18	1.00	0.50		0.70	0.46	1.03	0.73	0.45	0.50	
	25	1	5	3	14	6	11	1	41	31	46	2,606	1,804	1,508	0.33	0.83	0.60	1.27	1.50	2.75	0.25	1.11	0.84	1.24	0.86	0.60	0.50	
	26	1	13	4	18	7	5		48	30	24	2,597	1,802	1,507	0.33	2.17	0.80	1.64	1.75	1.25		1.30	0.81	0.65	0.86	0.60	0.50	
7	27	1	5	1	15	8	4	1	35	11	43	2,535	1,709	1,502	0.33	0.83	0.20	1.36	2.00	1.00	0.25	0.95	0.30	1.16	0.84	0.56	0.50	
	28	1	8		16	4	4		33	34	54	2,676	1,963	1,480	0.33	1.33		1.45	1.00	1.00		0.89	0.92	1.46	0.89	0.65	0.49	
	29	2	5	1	21	3	2		34	26	36	2,694	1,739	1,262	0.67	0.83	0.20	1.91	0.75	0.50		0.92	0.70	0.97	0.90	0.58	0.42	
	30		8	2	9	1	6	3	29	21	27	2,479	1,405	1,272		1.33	0.40	0.82	0.25	1.50	0.75	0.78	0.57	0.73	0.82	0.46	0.42	
	31	1	11		23	2	3	1	41	38	33	2,740	1,710	1,232	0.33	1.83		2.09	0.50	0.75	0.25	1.11	1.03	0.89	0.91	0.56	0.41	
8	32		2	1	8	6			17	24	24	2,525	1,599	1,084		0.33	0.20	0.73	1.50			0.46	0.65	0.65	0.84	0.53	0.37	
	33		12		14	3	5	3	37	11	24	1,973	1,150	838		2.00		1.27	0.75	1.25	0.75	1.00	0.30	0.65	0.68	0.39	0.29	
	34		10	1	15	8	4	1	39	30	20	2,410	1,546	1,028		1.67	0.20	1.36	2.00	1.00	0.25	1.05	0.81	0.54	0.81	0.52	0.34	
	35				13	2	5	1	21	23	14	2,170	1,251	870				1.18	0.50	1.25	0.25	0.57	0.62	0.38	0.72	0.41	0.29	
	36	1	4		10	1	5	1	22	34	26	1,896	1,187	861	0.33	0.67		0.91	0.25	1.25	0.25	0.59	0.92	0.70	0.63	0.39	0.29	
9	37		2		7	2	1	3	15	36	18	2,100	1,409	965		0.33		0.64	0.50	0.25	0.75	0.41	0.97	0.49	0.69	0.47	0.32	
	38	1	3		2	6		1	13	15	23	2,047	1,189	793	0.33	0.50		0.18	1.50		0.25	0.35	0.41	0.62	0.69	0.39	0.26	
	39	1	1		4	1	1	1	9	17	7	1,640	1,239	829	0.33	0.17		0.36	0.25	0.25	0.25	0.24	0.46	0.19	0.54	0.41	0.27	
	40		1	2	2	4		1	10	29	17	2,230	1,300	932		0.17	0.40	0.18	1.00		0.25	0.27	0.78	0.46	0.73	0.43	0.31	
10	41		7		5	1	1	2	16	29	13	2,000	1,241	837		1.17		0.45	0.25	0.25	0.50	0.43	0.78	0.35	0.66	0.41	0.28	
	42	1	2		3	1		1	8	23	5	1,694	1,300	905	0.33	0.33		0.27	0.25		0.25	0.22	0.62	0.14	0.56	0.43	0.30	
	43	1	5		6	2	1		15	21	8	2,569	1,469	795	0.33	0.83		0.55	0.50	0.25		0.41	0.57	0.22	0.84	0.49	0.26	
	44		1		2	1			4	28	6	1,843	1,374	769		0.17		0.18	0.25			0.11	0.76	0.16	0.61	0.46	0.26	
11	45		2		2	1			5	27	5	1,997	1,353	969		0.33		0.18	0.25			0.14	0.73	0.14	0.66	0.45	0.32	
	46	1		3	3	1			8	21	9	2,461	1,474	904	0.33		0.60	0.27	0.25			0.22	0.57	0.24	0.81	0.49	0.30	
	47					1	2		3	29	6	1,825	1,402	851				0.25	0.25	0.50		0.08	0.78	0.16	0.61	0.47	0.28	
	48		1		2	1	</																					

## (4) 眼科定点対象疾患(週報)

## 急性出血性結膜炎

2009年の患者報告数は4人(定点当たり0.50/年)で、前年(患者報告数10人 定点当たり1.25人/年)から減少し、過去10年では最小の報告数であった。本疾患は、2004年9月～10月に宇和島地区で地域的な短期流行があって以降、少数例の報告に留まっている。地域別の定点当たり報告数は、松山市と松山地区がともに1.00人/年で、西条地区、今治地区、八幡浜地区、宇和島地区からの報告はなかった。年齢別では10歳未満と30歳代が各2人であった。



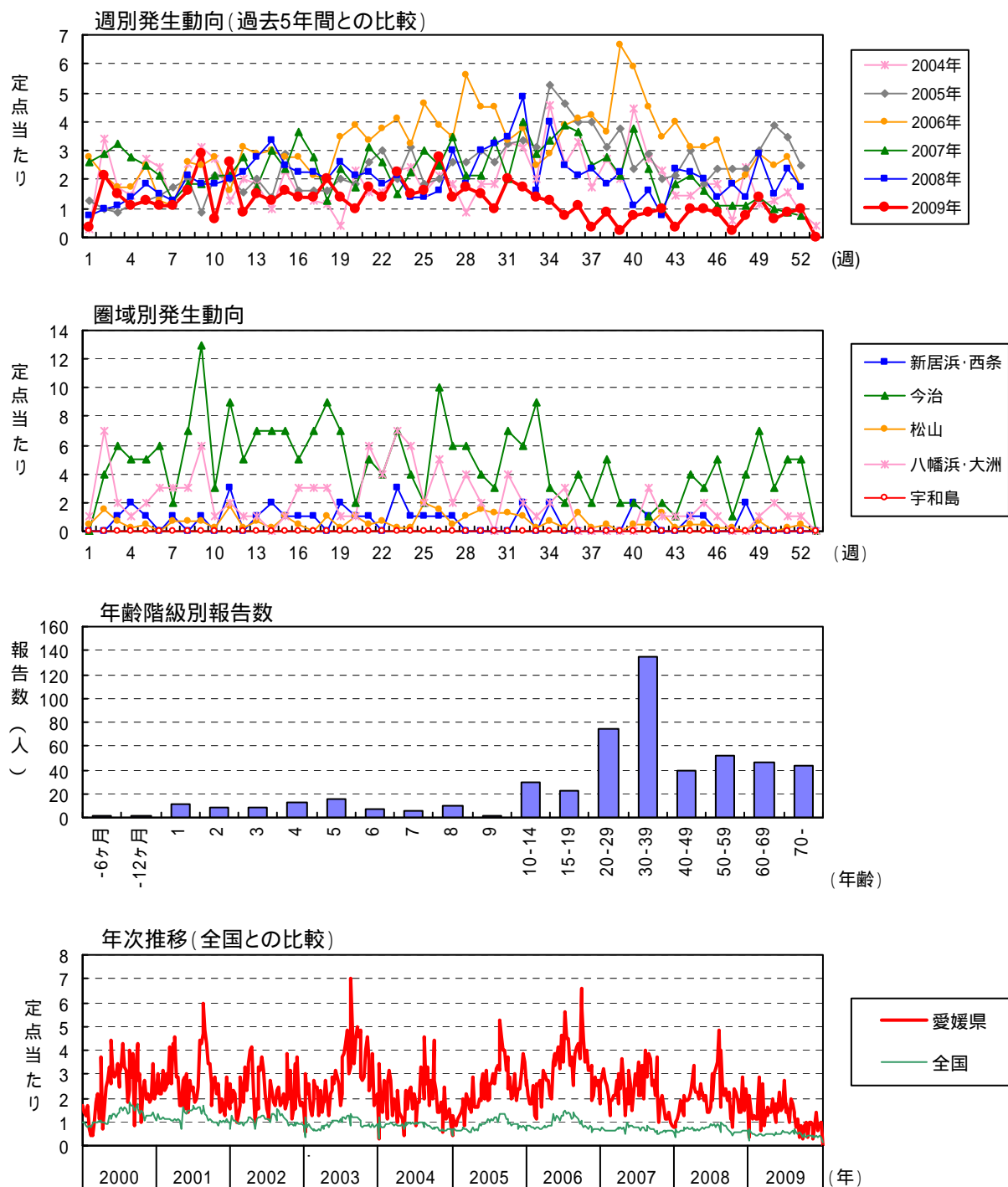
急性出血性結膜炎

月	週	患者報告数												定点当たり報告数											
		2009年 保健所別						愛媛県			全 国			2009年 保健所別						愛媛県			全 国		
		西条	今治	松山市	松山	八幡浜	宇和島	2009	2008	2007	2009	2008	2007	西条	今治	松山市	松山	八幡浜	宇和島	2009	2008	2007	2009	2008	2007
1	1									1	4	7	15									0.13	0.01	0.01	0.02
	2										13	17	16									0.02	0.03	0.03	0.03
	3									2	10	10	11									0.01	0.01	0.02	0.02
	4			1				1			12	10	16			0.33				0.13		0.25	0.02	0.01	0.03
	5										12	15	18									0.02	0.02	0.02	0.03
2	6									2	15	20	16									0.25	0.02	0.03	0.03
	7										14	19	14									0.02	0.03	0.02	0.02
	8								1		9	24	11								0.13	0.01	0.04	0.02	0.02
	9										7	16	17									0.01	0.02	0.03	0.03
3	10										5	27	12									0.01	0.04	0.02	0.02
	11										6	28	22									0.01	0.04	0.03	0.03
	12								1		5	22	13								0.13	0.01	0.03	0.02	0.02
	13			1				1		1	11	23	28			0.33				0.13		0.13	0.02	0.03	0.04
4	14			1	1			2			12	19	20			0.33	1.00			0.25			0.02	0.03	0.03
	15										11	31	22									0.02	0.05	0.03	0.03
	16										10	26	16									0.01	0.04	0.02	0.02
	17										17	19	19									0.03	0.03	0.03	0.03
5	18										14	17	13									0.02	0.03	0.02	0.02
	19										7	17	37									0.01	0.03	0.06	0.06
	20								2		8	15	25							0.25		0.01	0.02	0.04	0.04
	21										8	20	16									0.01	0.03	0.02	0.02
	22										8	14	21									0.01	0.02	0.03	0.03
6	23									1	11	17	21								0.13	0.13	0.02	0.03	0.03
	24								3		2	16	16								0.38		0.00	0.02	0.02
	25										5	17	18									0.01	0.03	0.03	0.03
	26										18	18	24									0.03	0.03	0.04	0.04
7	27										6	11	19									0.01	0.02	0.03	0.03
	28										10	13	16									0.01	0.02	0.02	0.02
	29										13	12	8									0.02	0.02	0.01	0.01
	30										11	16	12									0.02	0.02	0.02	0.02
	31										12	14	6									0.02	0.02	0.01	0.01
8	32									2	4	18	16									0.25	0.01	0.03	0.03
	33										5	9	3										0.01	0.01	0.00
	34										5	20	23									0.01	0.03	0.03	0.03
	35										14	24	10									0.02	0.04	0.01	0.01
9	36								1		10	17	19								0.13		0.01	0.03	0.03
	37										8	21	22									0.01	0.03	0.03	0.03
	38										22	15	16									0.03	0.02	0.02	0.02
	39										6	12	5									0.01	0.02	0.01	0.01
10	40										8	7	15									0.01	0.01	0.02	0.02
	41										8	11	7									0.01	0.02	0.01	0.01
	42									1	10	7	7									0.01	0.01	0.01	0.01
	43										13	11	10									0.02	0.02	0.01	0.01
11	44										3	18	10									0.00	0.03	0.01	0.01
	45										5	11	14									0.01	0.02	0.02	0.02
	46								1	1	11	20	13								0.13	0.02	0.03	0.02	0.02
	47										7	14	14									0.01	0.02	0.02	0.02
12	48										8	9	16									0.01	0.01	0.02	0.02
	49										9	8	19										0.01	0.01	0.03
	50										10	11	19										0.01	0.02	0.03
	51										15	19	11										0.02	0.03	0.02
	52										10	11	17										0.02	0.02	0.03
合計	53										7												0.01		
				3	1			4	10	11	504	843	824			1.00	1.00			0.50	1.25	1.38	0.75	1.25	1.25

注)2009年の全国患者報告数及び定点当たり報告数は、各週の還元データを転記したものであり、確定値とは異なる。

## 流行性角結膜炎

2009年の患者報告数は529人(定点当たり66.13人/年)で、前年(患者報告数872人 定点当たり109.00人/年)に比べ大幅に減少し、過去10年で最も小規模な発生であった。例年8月から9月に増加傾向を示すが、本年は8月まで大きな変動はなく、9月以降減少に転じた。地域別の定点当たり報告数は、例年同様に今治地区の250.00人/年が最も多く、次いで八幡浜地区109.00人/年が多く、松山市39.00人/年、西条地区37.00人/年、松山地区16.00人/年では散発的な発生であり、宇和島地区からの報告はなかった。年齢別では、乳児から高齢者まで幅広い年齢層にわたっており、小児に比べ成人に多く、20歳代以上が393人と全体の74.3%を占めた。また、全国の患者報告数(定点当たり24.77人/年)と比較すると、県内の患者報告数は2.7倍と顕著に多く、1999年以降、同様の傾向が続いている。



## 流行性角結膜炎

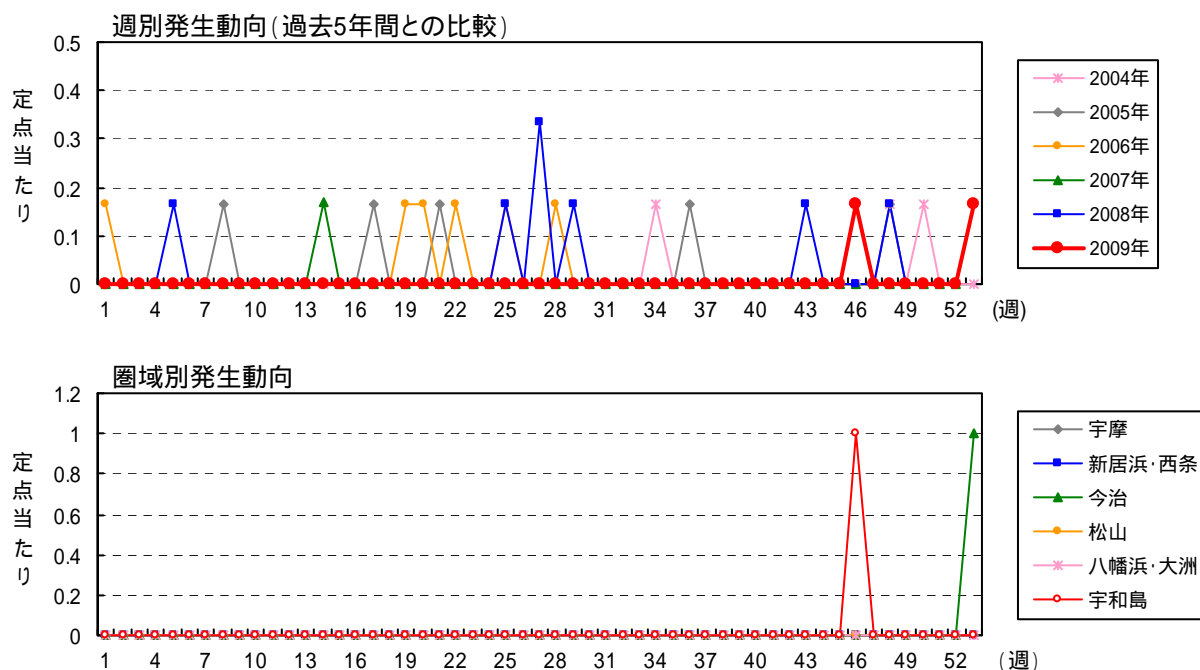
月	週	患者報告数											定点当たり報告数												
		2009年 保健所別						愛媛県			全 国			2009年 保健所別						愛媛県			全 国		
		西条	今治	松山市	松山	八幡浜	宇和島	2009	2008	2007	2009	2008	2007	西条	今治	松山市	松山	八幡浜	宇和島	2009	2008	2007	2009	2008	2007
1	1			2		1		3	6	21	122	234	376			0.67		1.00		0.38	0.75	2.63	0.19	0.37	0.60
	2		4	5	1	7		17	8	23	490	460	473		4.00	1.67	1.00	7.00		2.13	1.00	2.88	0.73	0.69	0.74
	3	1	6	2	1	2		12	9	26	358	374	443	1.00	6.00	0.67	1.00	2.00		1.50	1.13	3.25	0.53	0.56	0.69
	4	2	5	1		1		9	11	22	327	394	424	2.00	5.00	0.33		1.00		1.13	1.38	2.75	0.49	0.59	0.66
	5	1	5	2		2		10	15	20	322	418	396	1.00	5.00	0.67		2.00		1.25	1.88	2.50	0.48	0.62	0.62
2	6		6			3		9	12	17	295	404	392		6.00			3.00		1.13	1.50	2.13	0.44	0.60	0.62
	7	1	2	3		3		9	10	10	285	442	409	1.00	2.00	1.00		3.00		1.13	1.25	1.25	0.43	0.66	0.64
	8		7	2	1	3		13	17	15	290	515	424		7.00	0.67	1.00	3.00		1.63	2.13	1.88	0.43	0.77	0.66
	9	1	13	3		6		23	15	15	327	472	409	1.00	13.00	1.00		6.00		2.88	1.88	1.88	0.49	0.70	0.64
3	10		3	1		1		5	15	17	318	530	424		3.00	0.33		1.00		0.63	1.88	2.13	0.47	0.79	0.66
	11	3	9	7		2		21	16	17	303	468	422	3.00	9.00	2.33		2.00		2.63	2.00	2.13	0.45	0.70	0.66
	12		5	1		1		7	18	22	286	491	449		5.00	0.33		1.00		0.88	2.25	2.75	0.43	0.73	0.71
	13	1	7	3		1		12	22	14	321	521	473	1.00	7.00	1.00		1.00		1.50	2.75	1.75	0.48	0.77	0.74
4	14	2	7		1			10	27	24	310	447	467	2.00	7.00		1.00			1.25	3.38	3.00	0.46	0.66	0.70
	15	1	7	4		1		13	20	19	318	473	518	1.00	7.00	1.33		1.00		1.63	2.50	2.38	0.47	0.70	0.79
	16	1	5	2		3		11	18	29	355	429	491	1.00	5.00	0.67		3.00		1.38	2.25	3.63	0.52	0.63	0.74
	17	1	7			3		11	18	22	346	459	487	1.00	7.00			3.00		1.38	2.25	2.75	0.51	0.68	0.74
5	18		9	4		3		16	16	10	335	416	316		9.00	1.33		3.00		2.00	2.00	1.25	0.53	0.62	0.48
	19	2	7	1		1		11	21	19	271	478	673	2.00	7.00	0.33		1.00		1.38	2.63	2.38	0.41	0.71	1.01
	20	1	2	3	1	1		8	17	14	369	547	553	1.00	2.00	1.00	1.00			1.00	2.13	1.75	0.55	0.81	0.83
	21	1	5	2		6		14	18	25	339	536	542	1.00	5.00	0.67		6.00		1.75	2.25	3.13	0.51	0.79	0.81
	22		4	3		4		11	15	21	346	488	567		4.00	1.00		4.00		1.38	1.88	2.63	0.51	0.72	0.85
6	23	3	7		1	7		18	17	12	327	528	555	3.00	7.00		1.00	7.00		2.25	2.13	1.50	0.49	0.78	0.83
	24	1	4	1		6		12	11	18	341	498	515	1.00	4.00	0.33		6.00		1.50	1.38	2.25	0.50	0.74	0.77
	25	1	2	7	1	2		13	11	24	432	543	537	1.00	2.00	2.33	1.00	2.00		1.63	1.38	3.00	0.64	0.80	0.81
	26	1	10	5	1	5		22	13	20	357	597	529	1.00	10.00	1.67	1.00	5.00		2.75	1.63	2.50	0.53	0.88	0.79
7	27	1	6	2		2		11	24	28	372	564	520	1.00	6.00	0.67		2.00		1.38	3.00	3.50	0.55	0.83	0.78
	28		6	4		4		14	15	17	377	548	512		6.00	1.33		4.00		1.75	1.88	2.13	0.56	0.81	0.78
	29		4	5	1	2		12	24	17	363	607	444		4.00	1.67	1.00	2.00		1.50	3.00	2.13	0.54	0.90	0.66
	30		3	5				8	26	27	326	526	512		3.00	1.67				1.00	3.25	3.38	0.49	0.77	0.77
	31		7	4	1	4		16	28	16	373	634	500		7.00	1.33	1.00	4.00		2.00	3.50	2.00	0.56	0.94	0.75
8	32	2	6	4		2		14	39	32	431	573	418	2.00	6.00	1.33		2.00		1.75	4.88	4.00	0.66	0.86	0.67
	33		9	1		1		11	13	23	308	395	402		9.00	0.33		1.00		1.38	1.63	2.88	0.47	0.60	0.62
	34	2	3	1	2	2		10	32	27	458	653	550	2.00	3.00	0.33	2.00	2.00		1.25	4.00	3.38	0.68	0.96	0.83
	35		2	1		3		6	20	31	357	599	526		2.00	0.33		3.00		0.75	2.50	3.88	0.53	0.88	0.79
9	36		4	5				9	17	29	337	559	486		4.00	1.67				1.13	2.13	3.63	0.50	0.82	0.72
	37		2	1				3	19	20	358	556	460		2.00	0.33				0.38	2.38	2.50	0.53	0.83	0.69
	38		5	1	1			7	15	22	328	455	465		5.00	0.33	1.00			0.88	1.88	2.75	0.50	0.67	0.70
	39		2					2	18	17	227	441	397		2.00					0.25	2.25	2.13	0.34	0.65	0.59
10	40	2	2	2				6	9	30	308	399	397	2.00	2.00	0.67				0.75	1.13	3.75	0.46	0.59	0.60
	41	1	1	2		3		7	13	19	265	375	335	1.00	1.00	0.67		3.00		0.88	1.63	2.38	0.40	0.55	0.50
	42		2	5		1		8	6	8	241	295	349		2.00	1.67		1.00		1.00	0.75	1.00	0.36	0.44	0.52
	43		1	1		1		3	19	15	275	395	394		1.00	0.33		1.00		0.38	2.38	1.88	0.41	0.58	0.59
11	44	1	4	2		1		8	18	17	278	365	368	1.00	4.00	0.67		1.00		1.00	2.25	2.13	0.41	0.54	0.55
	45	1	3	2		2		8	16	13	273	352	436	1.00	3.00	0.67		2.00		1.00	2.00	1.63	0.41	0.52	0.66
	46		5	1		1		7	11	9	230	388	430		5.00	0.33		1.00		0.88	1.38	1.13	0.34	0.58	0.65
	47		1		1			2	15	9	272	385	375		1.00		1.00			0.25	1.88	1.13	0.41	0.57	0.56
	48	2	4					6	11	9	221	377	400	2.00	4.00					0.75	1.38	1.13	0.33	0.56	0.60
12	49		7	2	1	1		11	23	11	262	407	419		7.00	0.67	1.00	1.00		1.38	2.88	1.38	0.39	0.60	0.62
	50		3			2		5	12	8	254	407	419		3.00			2.00		0.63	1.50	1.00	0.37	0.60	0.62
	51		5	1		1		7	19	7	270	417	412		5.00	0.33		1.00		0.88	2.38	0.88	0.40	0.62	0.62
	52		5	1	1	1		8	14	6	255	432	347		5.00	0.33	1.00	1.00		1.00	1.75	0.75	0.38	0.65	0.53
	53										102												0.16		
合計		37	250	117	16	109		529	872	963	16,611	24,266	23,537	37.00	250.00	39.00	16.00	109.00		66.13	109.00	120.38	24.77	35.99	35.77

注) 2009年の全国患者報告数及び定点当たり報告数は、各週の還元データを転記したものであり、確定値とは異なる。

## (5) 基幹定点対象疾患(週報)

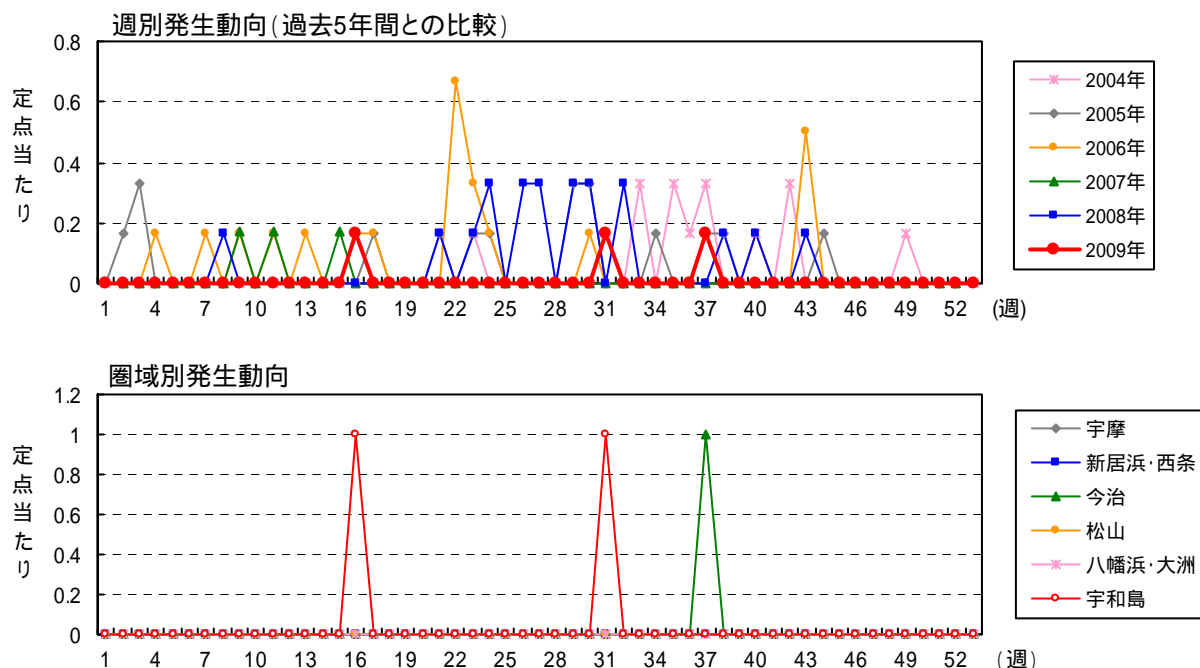
## 細菌性髄膜炎(真菌性を含む)

2009 年の患者報告数は 2 人(定点当たり 0.33 人/年)で、前年(患者報告数 7 人 定点当たり 1.17 人/年)に比べ減少した。地域別では今治地区と宇和島地区が各 1 人で、年齢別ではともに 1 歳未満であった。病原体はインフルエンザ菌および B 群レンサ球菌であった。



## 無菌性髄膜炎

2009 年の患者報告数は 3 人(定点当たり 0.50 人/年)で、前年(18 人 定点当たり 3.00 人/年)に比べ減少した。地域別では宇和島地区 2 人、今治地区 1 人で、年齢別では 5～9 歳が 2 人、10～14 歳が 1 人であった。病原体は全例不明であった。



細菌性髄膜炎

月	週	患者報告数									定点当たり報告数								
		2009年 保健所別						愛媛県			全 国			愛媛県			全 国		
		四国中央	西条	今治	松山	八幡浜	宇和島	2009	2008	2007	2009	2008	2007	2009	2008	2007	2009	2008	2007
1	1										5	7	10				0.01	0.02	0.02
	2										9	9	9				0.02	0.02	0.02
	3										9	7	9				0.02	0.02	0.02
	4										8	5	7				0.02	0.01	0.02
	5								1		12	11	1		0.17		0.03	0.02	0.00
2	6										10	10	11				0.02	0.02	0.02
	7										12	5	8				0.03	0.01	0.02
	8										11	6	5				0.02	0.01	0.01
	9										10	9	3				0.02	0.02	0.01
3	10										4	11	12				0.01	0.02	0.03
	11										4	8	4				0.01	0.02	0.01
	12										7	9	6				0.02	0.02	0.01
	13										9	5	6				0.02	0.01	0.01
4	14								1		14	8	6			0.17	0.03	0.02	0.01
	15										17	9	8				0.04	0.02	0.02
	16										8	10	6				0.02	0.02	0.01
	17										9	8	3				0.02	0.02	0.01
5	18										11	9	10				0.02	0.02	0.02
	19										9	16	8				0.02	0.03	0.02
	20										13	7	8				0.03	0.02	0.02
	21										8	6	9				0.02	0.01	0.02
	22										6	6	7				0.01	0.01	0.02
6	23										8	5	4				0.02	0.01	0.01
	24										12	6	4				0.03	0.01	0.01
	25								1		2	11	3		0.17		0.00	0.02	0.01
	26										9	6	10				0.02	0.01	0.02
7	27								2		6	8	9		0.33		0.01	0.02	0.02
	28										12	8	7				0.03	0.02	0.02
	29								1		14	3	5		0.17		0.03	0.01	0.01
	30										6	4	5				0.01	0.01	0.01
	31										5	12	7				0.01	0.03	0.02
8	32										10	3	7				0.02	0.01	0.02
	33										9	6	6				0.02	0.01	0.01
	34										11	9	5				0.02	0.02	0.01
	35										8	7	10				0.02	0.02	0.02
9	36										8	9	12				0.02	0.02	0.03
	37										8	5	10				0.02	0.01	0.02
	38										7	4	3				0.02	0.01	0.01
	39										8	4	7				0.02	0.01	0.02
10	40										10	12	13				0.02	0.03	0.03
	41										5	5	4				0.01	0.01	0.01
	42										6	7	5				0.01	0.02	0.01
	43								1		4	15	9		0.17		0.01	0.03	0.02
11	44										12	13	6				0.03	0.03	0.01
	45										8	9	14		0.17		0.02	0.02	0.03
	46						1		1		7	7	8				0.02	0.02	0.02
	47										11	7	7				0.02	0.02	0.02
12	48								1		9	8	8		0.17		0.02	0.02	0.02
	49										10	10	10				0.02	0.02	0.02
	50										11	6	10				0.02	0.01	0.02
	51										7	10	12				0.02	0.02	0.03
	52										12	10	7				0.03	0.02	0.02
	53			1				1			8				0.17		0.02		
合計				1			1	2	7	1	468	410	383	0.33	1.17	0.17	1.02	0.88	0.83

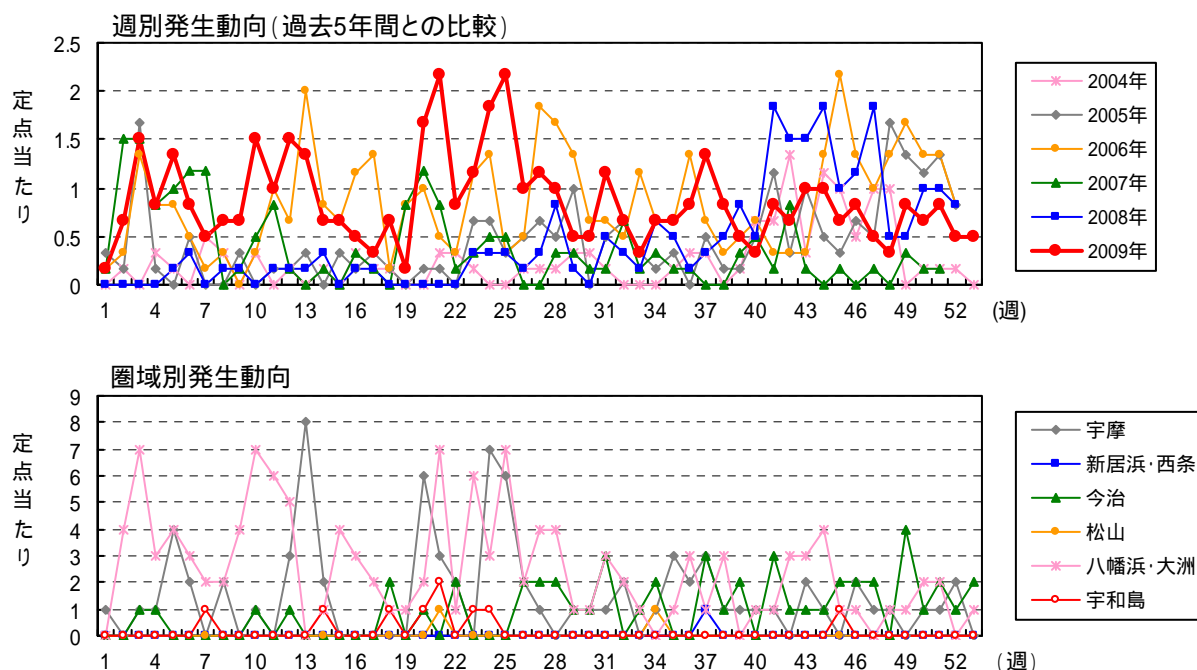
無菌性髄膜炎

月	週	患者報告数											定点当たり報告数					
		2009年 保健所別						愛媛県			全 国		愛媛県			全 国		
		四国中央	西条	今治	松山	八幡浜	宇和島	2009	2008	2007	2009	2008	2007	2009	2008	2007	2009	2008
1	1									8	3	8				0.02	0.01	0.02
	2									13	4	10				0.03	0.01	0.02
	3									7	4	7				0.02	0.01	0.02
	4									4	4	7				0.01	0.01	0.02
	5									7	2	17				0.02	0.00	0.04
2	6									4	9	7				0.01	0.02	0.02
	7									4	3	12				0.01	0.01	0.03
	8								1	13	9	9		0.17		0.03	0.02	0.02
	9								1	10	7	8			0.17	0.02	0.02	0.02
3	10									8	11	8				0.02	0.02	0.02
	11									12	8	11				0.03	0.02	0.02
	12									12	3	5				0.03	0.01	0.01
	13									17	8	7				0.04	0.02	0.02
4	14									9	8	7				0.02	0.02	0.02
	15									6	5	11				0.01	0.01	0.02
	16						1			15	15	3	0.17			0.03	0.03	0.01
	17									16	7	9				0.03	0.02	0.02
5	18									9	12	4				0.02	0.03	0.01
	19									12	12	9				0.03	0.03	0.02
	20									12	15	7				0.03	0.03	0.02
	21									10	19	12		0.17		0.02	0.04	0.03
	22									10	18	14				0.02	0.04	0.03
6	23									8	13	25				0.02	0.03	0.05
	24									13	14	9				0.33	0.03	0.02
	25									12	15	13				0.03	0.03	0.03
	26									10	32	15				0.33	0.02	0.07
7	27									7	17	13				0.33	0.02	0.04
	28									14	35	18				0.33	0.03	0.08
	29									18	32	22				0.33	0.04	0.07
	30									17	33	35				0.33	0.04	0.07
	31						1		1	26	26	22	0.17			0.06	0.06	0.05
8	32									19	33	30				0.33	0.04	0.07
	33									27	22	32				0.06	0.05	0.07
	34									13	19	30				0.03	0.04	0.06
	35									14	23	29				0.03	0.05	0.06
9	36									21	23	40				0.05	0.05	0.09
	37			1					1	18	27	34	0.17			0.04	0.06	0.07
	38									8	19	26		0.17		0.02	0.04	0.06
	39									11	19	30				0.02	0.04	0.06
10	40									19	17	33				0.17	0.04	0.04
	41									12	10	24				0.03	0.02	0.05
	42									10	11	25				0.02	0.02	0.05
	43									14	18	11				0.03	0.04	0.02
	44									6	21	20				0.01	0.05	0.04
11	45									8	11	13				0.02	0.02	0.03
	46									5	8	11				0.01	0.02	0.02
	47									10	7	9				0.02	0.02	0.02
	48									8	11	6				0.02	0.02	0.01
12	49									6	15	7				0.01	0.03	0.02
	50									9	12	10				0.02	0.03	0.02
	51									6	8	9				0.01	0.02	0.02
	52									9	7	4				0.02	0.02	0.01
	53															0.01		
合計				1		2	3	18	3	599	744	797	0.50	3.00	0.50	1.31	1.60	1.72



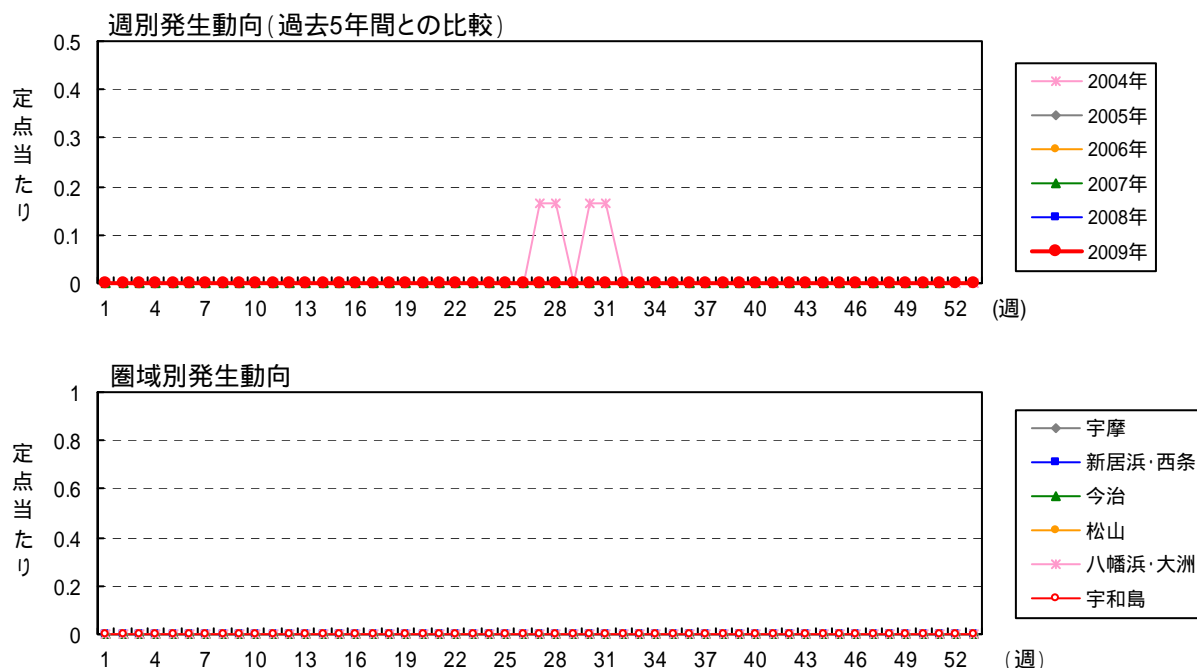
## マイコプラズマ肺炎

2009 年の患者報告数は 276 人（定点当たり 46.00 人/年）で、前年（患者報告数 141 人 定点当たり 23.50 人/年）からほぼ倍増し、過去 10 年では 2006 年（274 人 定点当たり 45.67 人/年）に次いで大規模な発生となった。6 月までは、四国中央地区と八幡浜地区で多発傾向が、7 月以降は県内全域で散発程度の発生が続いた。地域別では八幡浜地区 132 人が突出して多く、次いで四国中央地区 81 人、今治地区 51 人、宇和島地区 9 人、松山地区 2 人、西条地区 1 人であり、八幡浜地区、四国中央地区、今治地区の 3 地区からの報告が全体の 95.7%を占めた。年齢別では、乳児から高齢者まで幅広い年齢層にわたっており、1～4 歳 104 人（37.7%）、5～9 歳 94 人（34.1%）と幼児・学童が多かった。



## クラミジア肺炎（オウム病を除く）

2009 年の患者報告はなかった。県内では 2004 年（4 人）以降、5 年連続して患者報告のない状況が続いている。



月	週	患者報告数												定点当たり報告数						
		2009年 保健所別						愛媛県			全 国			愛媛県			全 国			
		四 国 中 央	西 条	今 治	松 山	八 幡 浜	宇 和 島													
						2009	2008	2007	2009	2008	2007	2009	2008	2007	2009	2008	2007	2009	2008	2007
1	1	1					1		1	71	137	170	0.17		0.17	0.16	0.30	0.37		
	2				4		4		9	172	177	220	0.67		1.50	0.37	0.38	0.48		
	3	1		1	7		9		9	136	167	260	1.50		1.50	0.29	0.36	0.57		
	4	1		1	3		5		5	152	175	251	0.83		0.83	0.33	0.38	0.55		
	5	4			4		8	1	6	158	194	245	1.33	0.17	1.00	0.34	0.42	0.54		
2	6	2			3		5	2	7	148	206	279	0.83	0.33	1.17	0.32	0.44	0.61		
	7				2	1	3		7	140	190	242	0.50		1.17	0.30	0.41	0.53		
	8	2			2		4	1		121	192	203	0.67	0.17		0.26	0.41	0.45		
	9				4		4	1	1	134	195	235	0.67	0.17	0.17	0.29	0.42	0.52		
3	10	1		1	7		9		3	143	187	230	1.50		0.50	0.31	0.40	0.51		
	11				6		6	1	5	182	222	194	1.00	0.17	0.83	0.39	0.48	0.42		
	12	3		1	5		9	1	1	187	172	193	1.50	0.17	0.17	0.41	0.37	0.43		
	13	8					8	1		193	207	197	1.33	0.17		0.42	0.45	0.43		
4	14	2			1	1	4	2	1	146	125	143	0.67	0.33	0.17	0.32	0.27	0.31		
	15				4		4			154	163	148	0.67			0.34	0.35	0.33		
	16				3		3	1	2	204	135	218	0.50	0.17	0.33	0.44	0.29	0.48		
	17				2		2	1	1	177	191	186	0.33	0.17	0.17	0.39	0.41	0.41		
5	18			2	1	1	4			161	210	152	0.67			0.35	0.46	0.33		
	19				1		1		5	180	176	234	0.17		0.83	0.39	0.38	0.51		
	20	6		1	2	1	10	7	7	194	164	190	1.67		1.17	0.43	0.35	0.41		
	21	3			7	2	13	5	5	197	182	204	2.17		0.83	0.43	0.39	0.44		
	22	2		2	1		5	1	1	240	183	220	0.83		0.17	0.53	0.39	0.48		
6	23				6	1	7	2	2	210	184	221	1.17	0.33	0.33	0.46	0.40	0.48		
	24	7			3	1	11	2	3	219	168	160	1.83	0.33	0.50	0.48	0.36	0.34		
	25	6			7		13	2	3	221	185	176	2.17	0.33	0.50	0.48	0.40	0.38		
	26	2		2	2		6	1		215	163	170	1.00	0.17		0.47	0.35	0.36		
7	27	1		2	4		7	2		201	156	144	1.17	0.33		0.44	0.34	0.31		

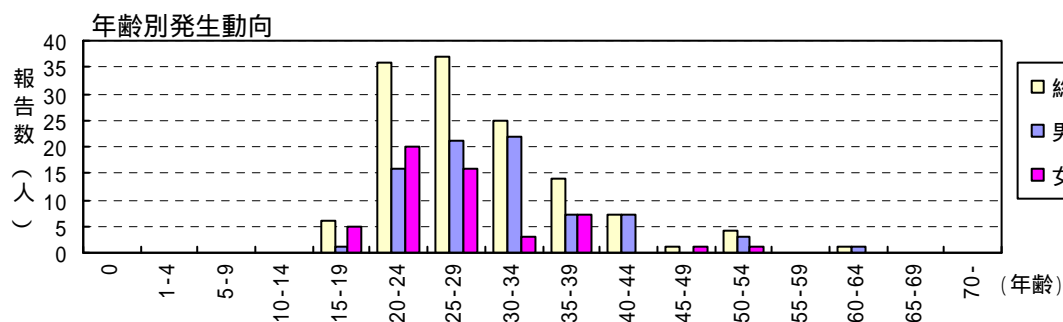
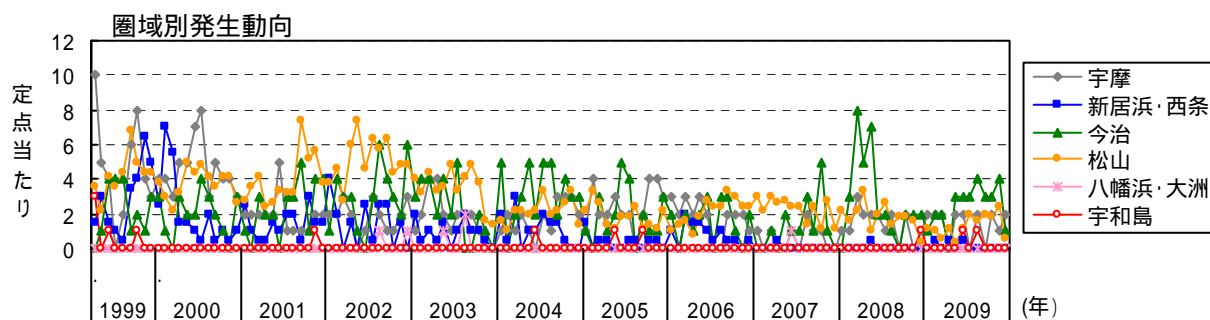
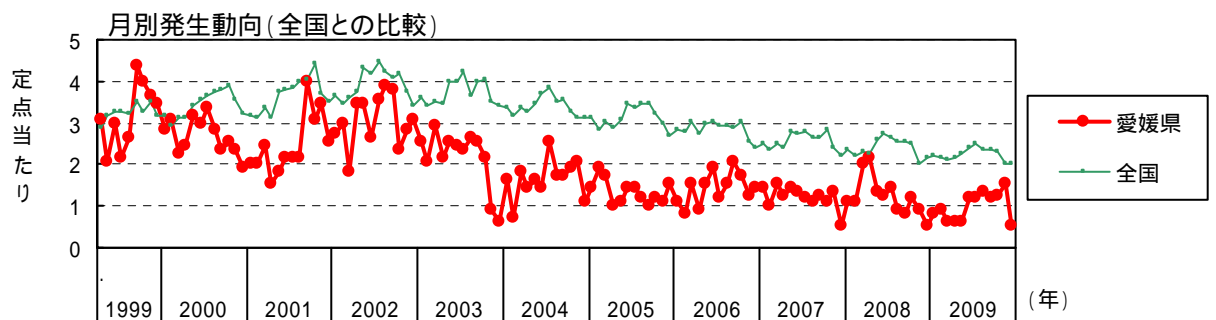
月 週	患者報告数											定点当たり報告数						
	2009年 保健所別						愛媛県			全 国			愛媛県			全 国		
	四国中央	西条	今治	松山	八幡浜	宇和島	2009	2008	2007	2009	2008	2007	2009	2008	2007	2009	2008	2007
1	1									2	11	7				0.00	0.02	0.02
	2									15	12	6				0.03	0.03	0.01
	3									12	11	3				0.03	0.02	0.01
	4									13	13	2				0.03	0.03	0.00
	5									8	12	2				0.02	0.03	0.00
2	6									15	8	7				0.03	0.02	0.02
	7									8	14	7				0.02	0.03	0.02
	8									9	5	4				0.02	0.01	0.01
	9									11	13	5				0.02	0.03	0.01
3	10									9	11	7				0.02	0.02	0.02
	11									8	9	8				0.02	0.02	0.02
	12									10	9	7				0.02	0.02	0.02
	13									13	10	13				0.03	0.02	0.03
4	14									7	5	10				0.02	0.01	0.02
	15									6	13	8				0.01	0.03	0.02
	16									9	10	1				0.02	0.02	0.00
	17									13	11	10				0.03	0.02	0.02
5	18									14	17	4				0.03	0.04	0.01
	19									1	5	7				0.00	0.01	0.02
	20									13	10	5				0.03	0.02	0.01
	21									11	13	3				0.02	0.03	0.01
	22									10	11	12				0.02	0.02	0.03
6	23									11	11	9				0.02	0.02	0.02
	24									10	11	12				0.02	0.02	0.03
	25									12	15	11				0.03	0.03	0.02
	26									12	10	14				0.03	0.02	0.03
7	27									6	13	9				0.01	0.03	0.02
	28									5	9	10				0.01	0.02	0.02
	29									9	10	7				0.02	0.02	0.01
	30									11	6	6				0.02	0.01	0.01
	31									8	8	8				0.02	0.02	0.02
8	32									7	11	10				0.02	0.02	0.02
	33									10	6	9				0.02	0.01	0.02
	34									15	12	13				0.03	0.03	0.03
	35									6	10	5				0.01	0.02	0.01
9	36									10	11	8				0.02	0.02	0.02
	37									4	9	4				0.01	0.02	0.01
	3																	

調查事業報告書(2009年)

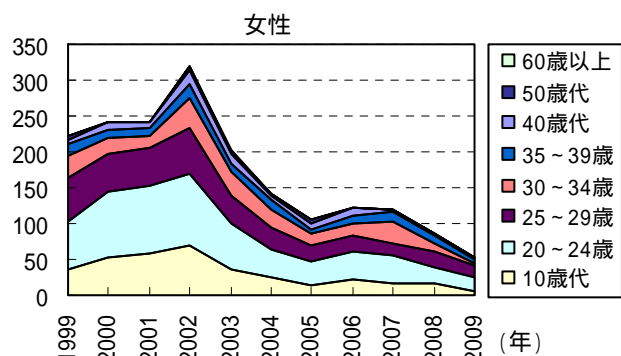
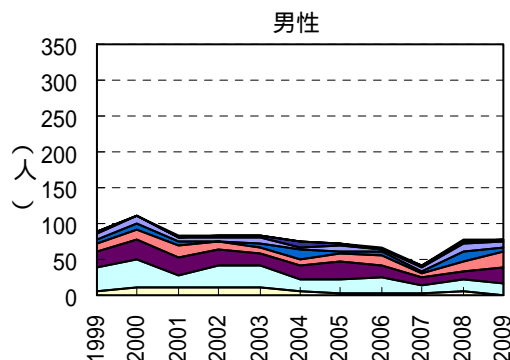
## (6)STD 定点対象疾患(月報)

## 性器クラミジア感染症

2009年の患者報告数は131人(定点当たり11.91人/年)で、前年(患者報告数163人 定点当たり14.82人/年)から減少した。県内の報告数は、2002年の403人(定点当たり36.64人/年)をピークに減少傾向が続いており、2009年は1999年4月の調査開始後、最小の報告数であった。性別は男性78人、女性53人で、前年(男性77人、女性86人)に比べ、男性の報告数に大きな変動はないが、女性の報告数は大幅に減少し、調査開始後初めて男性の報告数が女性の報告数を上回った。年齢別では男女ともに20歳代の報告数が最も多く、男性の47.4%(37人)、女性の67.9%(36人)を占めた。

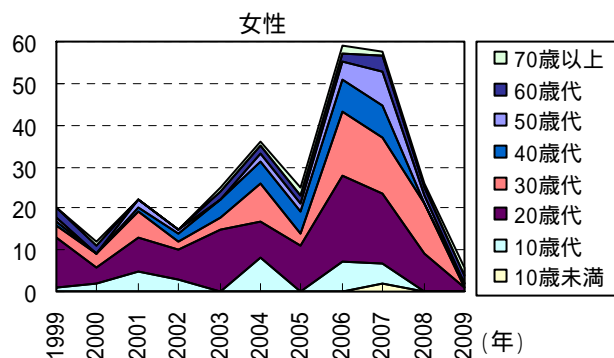
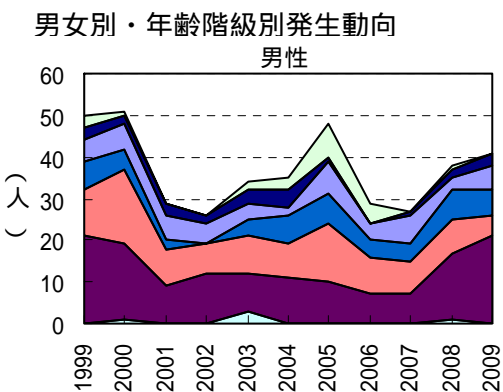
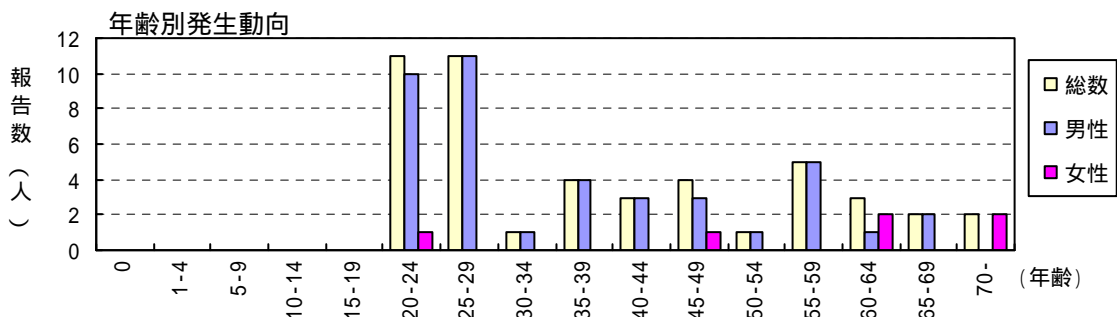
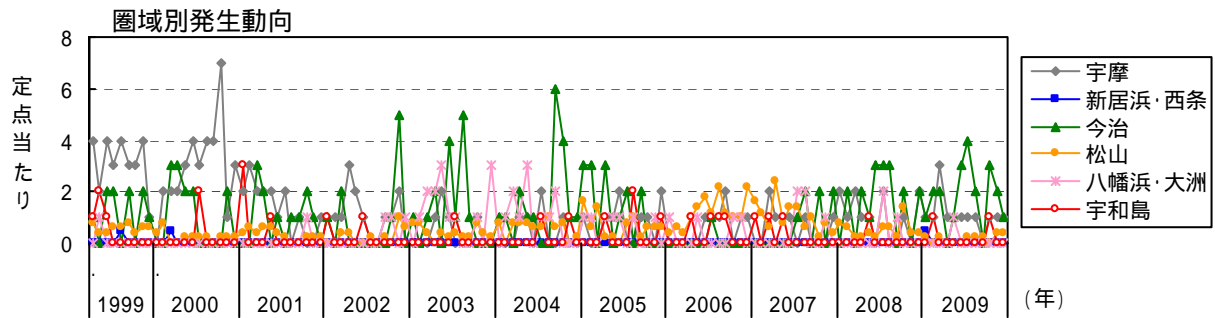
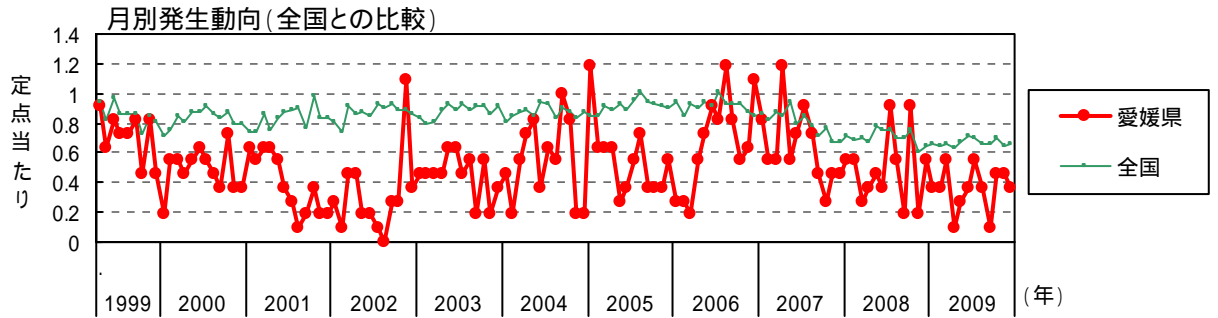


## 男女別・年齢階級別発生動向



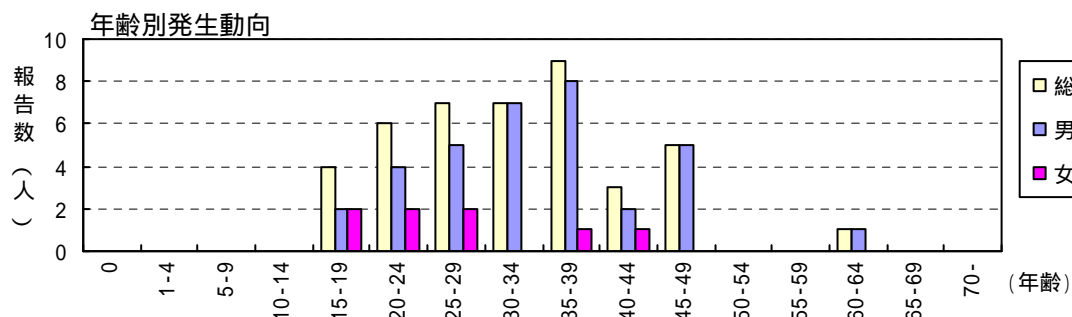
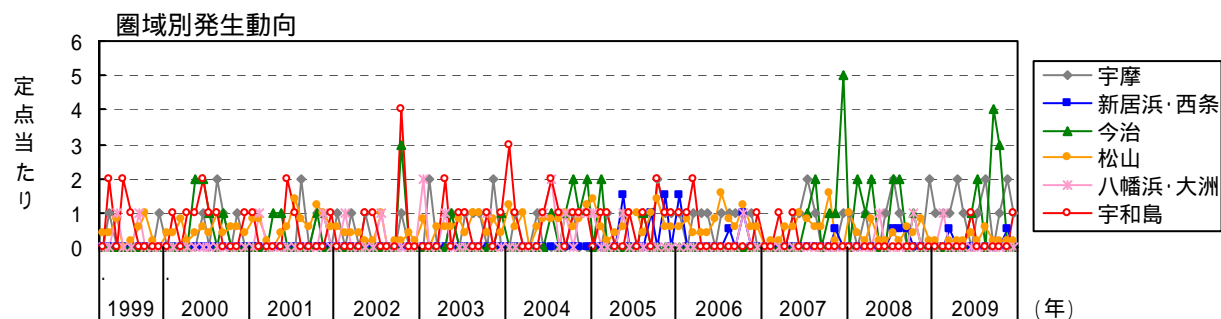
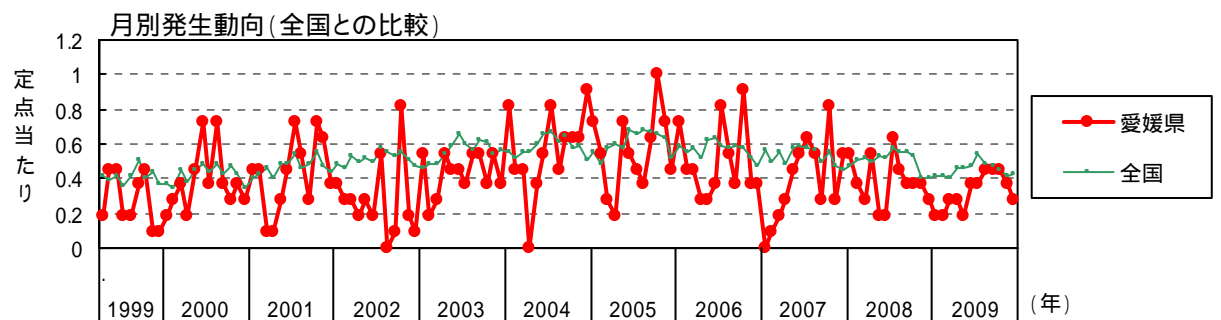
## 性器ヘルペスウイルス感染症

2009年の患者報告数は47人(定点当たり4.27人/年)で、前年(患者報告数64人 定点当たり5.82人/年)に比べ減少した。県内の報告数は2003年以降、微増傾向にあったが、2006年の88人(定点当たり8.00人/年)をピークに減少傾向に転じた。性別は男性41人、女性6人で、前年(男性38人、女性26人)に比べ、男性の報告数に大きな変動はないが、女性の報告数は大幅に減少した。年齢別では、男性は20歳代が21人(51.2%)と多く、女性は、20歳代と40歳代が各1人、60歳以上が4人であった。

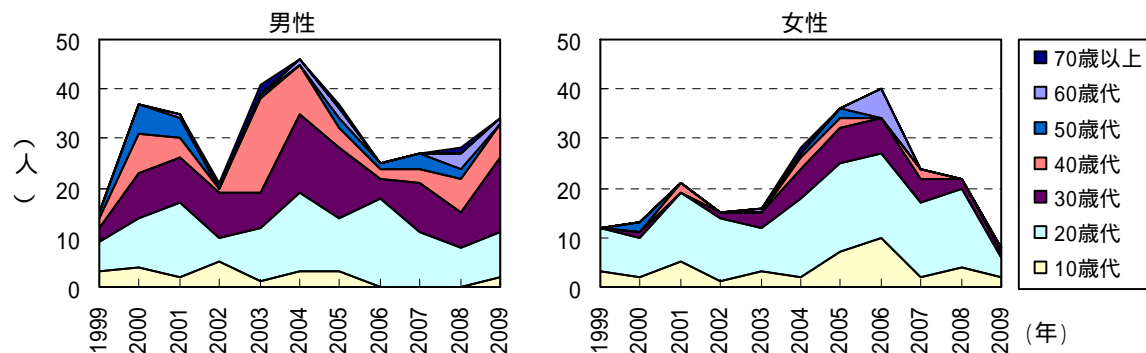


## 尖圭コンジローマ

2009 年の患者報告数は 42 人（定点当たり 3.82 人/年）で、前年（患者報告数は 50 人 定点当たり 4.55 人/年）に比べ減少した。県内の報告数は、2004 年の 74 人（定点当たり 6.73 人/年）をピークに減少傾向が続いている。性別は男性 34 人、女性 8 人で、前年（男性 28 人、女性 22 人）と比較し、男性は増加、女性は減少した。年齢別では、男性は 30 歳代が 15 人（44.1%）と多く、女性は、20 歳代が 4 人、10 歳代が 2 人、30 歳代と 40 歳代が各 1 人であった。

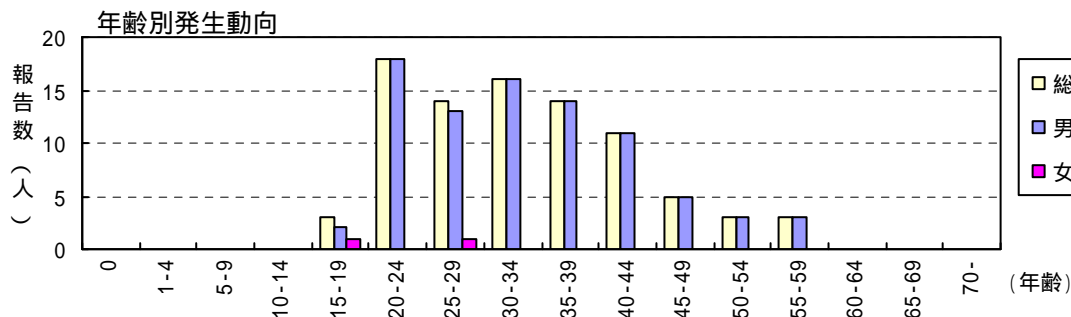
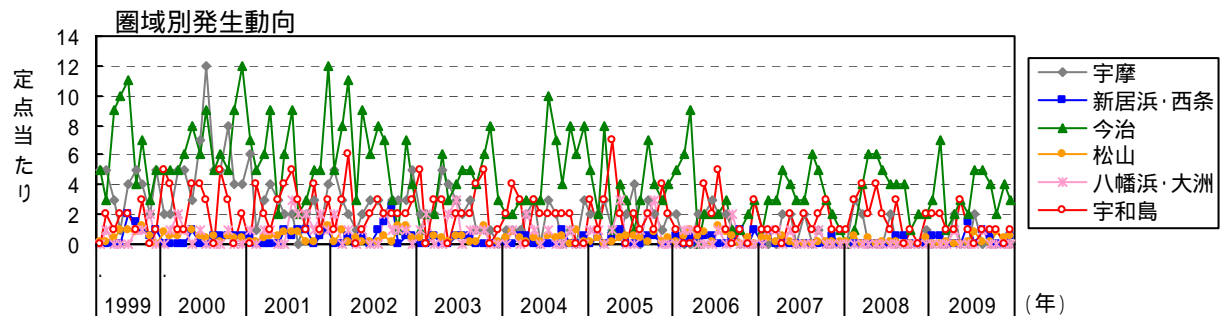
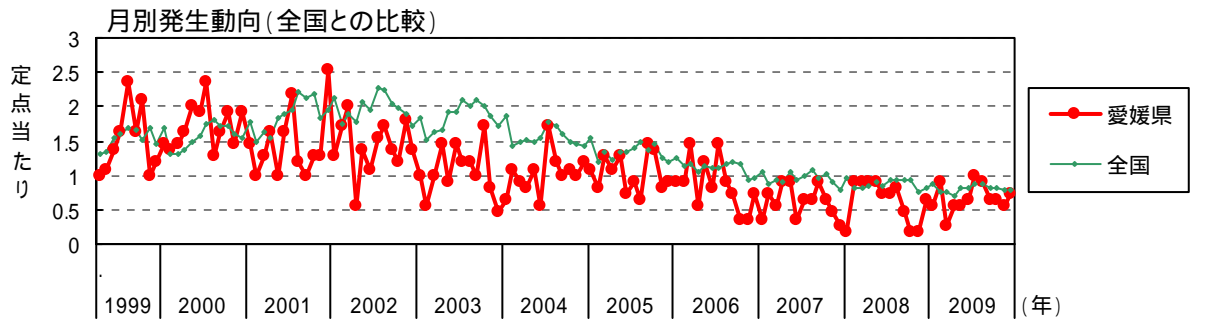


## 男女別・年齢階級別発生動向

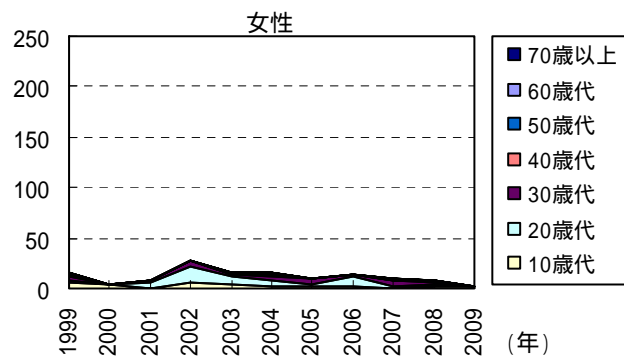
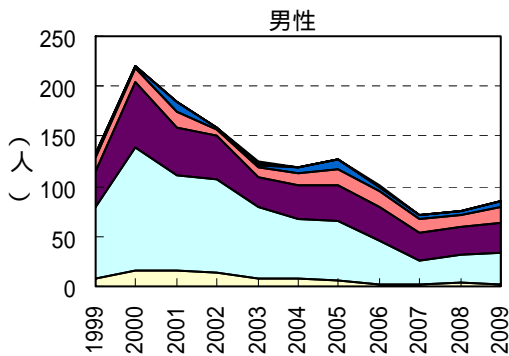


## 淋菌感染症

2009年の患者報告数は87人(定点当たり7.91人/年)で、前年(患者報告数83人 定点当たり7.55人/年)に比べ微増した。性別は男性85人、女性2人で、例年と同様に、男性に比べ女性の報告数が極端に少なかった。これは、女性は男性に比べ不顕性感染が多く、受診の機会が少ないことが要因の一つと考えられる。年齢別では20歳代が32人(うち女性1人)、30歳代30人(男性のみ)と、20～30歳代が全体の71.3%占めた。



### 男女別・年齢階級別発生動向



## 性器クラミジア感染症

月	患者報告数												定点当たり報告数													
	2009年 保健所別							愛媛県			全 国		2009年 保健所別							愛媛県			全 国			
	四 国 中 央	西 条	今 治	松 山 市	松 山	八 幡 浜	宇 和 島	2009	2008	2007	2009	2008	2007	四 国 中 央	西 条	今 治	松 山 市	松 山	八 幡 浜	宇 和 島	2009	2008	2007	2009	2008	2007
1	2		1	6				9	12	16	2,145	2,284	2,376	2.00		1.00	1.50				0.82	1.09	1.45	2.23	2.36	2.48
2	2	1	2	5				10	12	11	2,065	2,165	2,234	2.00	0.50	2.00	1.25				0.91	1.09	1.00	2.16	2.24	2.33
3	2		2	2	1			7	22	17	2,030	2,249	2,399	2.00		2.00	0.50	1.00			0.64	2.00	1.55	2.12	2.32	2.50
4		1		6				7	24	14	2,055	2,261	2,348		0.50		1.50				0.64	2.18	1.27	2.17	2.32	2.41
5	2		3	2				7	15	16	2,134	2,527	2,723	2.00		3.00	0.50				0.64	1.36	1.45	2.26	2.60	2.78
6	2	1	3	6			1	13	14	15	2,293	2,653	2,707	2.00	0.50	3.00	1.50			1.00	1.18	1.27	1.36	2.41	2.73	2.77
7			3	10				13	16	13	2,376	2,608	2,736			3.00	2.50				1.18	1.45	1.18	2.49	2.69	2.81
8	2		4	6	2		1	15	10	12	2,242	2,493	2,575	2.00		4.00	1.50	2.00		1.00	1.36	0.91	1.09	2.35	2.56	2.66
9			3	9	1			13	9	14	2,258	2,605	2,588			3.00	2.25	1.00			1.18	0.82	1.27	2.37	2.67	2.67
10	2		3	9				14	13	12	2,201	2,433	2,742	2.00		3.00	2.25				1.27	1.18	1.09	2.32	2.51	2.82
11	1		4	12				17	10	15	1,947	2,009	2,356	1.00		4.00	3.00				1.55	0.91	1.36	2.04	2.06	2.43
12	2		1	3				6	6	6	1,939	2,111	2,155	2.00		1.00	0.75				0.55	0.55	0.55	2.02	2.17	2.23
合計	17	3	29	76	4		2	131	163	161	25,685	28,398	29,939	17.00	1.50	29.00	19.00	4.00		2.00	11.91	14.82	14.64	26.94	29.23	30.90

## 性器ヘルペスウイルス感染症

月	患者報告数												定点当たり報告数													
	2009年 保健所別							愛媛県			全 国		2009年 保健所別							愛媛県			全 国			
	四国中央	西条	今治	松山市	松山	八幡浜	宇和島	2009	2008	2007	2009	2008	2007	四国中央	西条	今治	松山市	松山	八幡浜	宇和島	2009	2008	2007	2009	2008	2007
1	1	1	1		1			4	6	9	640	689	823	1.00	0.50	1.00		1.00			0.36	0.55	0.82	0.67	0.71	0.86
2	1		2				1	4	6	6	612	670	783	1.00		2.00				1.00	0.36	0.55	0.55	0.64	0.69	0.82
3	3		2		1			6	3	6	627	674	835	3.00		2.00		1.00			0.55	0.27	0.55	0.65	0.69	0.87
4	1							1	4	13	599	687	823	1.00							0.09	0.36	1.18	0.63	0.70	0.85
5	1		1			1		3	5	6	636	779	865	1.00		1.00			1.00		0.27	0.45	0.55	0.67	0.80	0.88
6	1		3					4	4	8	685	727	778	1.00		3.00					0.36	0.36	0.73	0.72	0.75	0.79
7	1		4		1			6	10	10	672	751	820	1.00		4.00		1.00			0.55	0.91	0.91	0.70	0.77	0.84
8	1		2		1			4	6	8	633	683	762	1.00		2.00		1.00			0.36	0.55	0.73	0.66	0.70	0.79
9					1			1	2	5	631	657	677					1.00			0.09	0.18	0.45	0.66	0.67	0.70
10	1		3				1	5	10	3	662	737	746	1.00		3.00				1.00	0.45	0.91	0.27	0.70	0.76	0.77
11	1		2	1	1			5	2	5	617	596	657	1.00		2.00	0.25	1.00			0.45	0.18	0.45	0.65	0.61	0.68
12	1		1	1	1			4	6	5	638	642	654	1.00		1.00	0.25	1.00			0.36	0.55	0.45	0.66	0.66	0.68
合計	13	1	21	2	7	1	2	47	64	84	7,652	8,292	9,223	13.00	0.50	21.00	0.50	7.00	1.00	2.00	4.27	5.82	7.64	8.03	8.54	9.52

注) 2009年の全国患者報告数及び定点当たり報告数は、各週の還元データを転記したものであり、確定値とは異なる。

# 尖圭コンジローマ

月	患者報告数												定点当たり報告数													
	2009年 保健所別							愛媛県			全 国		2009年 保健所別							愛媛県			全 国			
	四国中央	西条	今治	松山市	松山	八幡浜	宇和島	2009	2008	2007	2009	2008	2007	四国中央	西条	今治	松山市	松山	八幡浜	宇和島	2009	2008	2007	2009	2008	2007
1	1			1				2	6		399	461	538	1.00			0.25				0.18	0.55		0.42	0.48	0.56
2	1					1		2	4	1	393	492	475	1.00					1.00		0.18	0.36	0.09	0.41	0.51	0.50
3	1	1		1				3	3	2	392	502	538	1.00	0.50		0.25				0.27	0.27	0.18	0.41	0.52	0.56
4	2			1				3	6	3	442	484	483	2.00			0.25				0.27	0.55	0.27	0.47	0.50	0.50
5	1			1				2	2	5	437	523	561	1.00			0.25				0.18	0.18	0.45	0.46	0.54	0.57
6			1	2			1	4	2	6	446	505	580			1.00	0.50			1.00	0.36	0.18	0.55	0.47	0.52	0.59
7	1		2	1				4	7	7	519	566	556	1.00		2.00	0.25				0.36	0.64	0.64	0.54	0.58	0.57
8	2			3				5	5	6	467	544	547	2.00			0.75				0.45	0.45	0.55	0.49	0.56	0.56
9			4	1				5	4	3	446	532	488			4.00	0.25				0.45	0.36	0.27	0.47	0.55	0.50
10	1		3	1				5	4	9	432	516	534	1.00		3.00	0.25				0.45	0.36	0.82	0.46	0.53	0.55
11	2	1		1				4	4	3	398	399	461	2.00	0.50		0.25				0.36	0.36	0.27	0.42	0.41	0.48
12	1			1			1	3	3	6	407	395	436	1.00			0.25			1.00	0.27	0.27	0.55	0.42	0.41	0.45
合計	13	2	10	14		1	2	42	50	51	5,178	5,919	6,197	13.00	1.00	10.00	3.50		1.00	2.00	3.82	4.55	4.64	5.43	6.09	6.40

# 淋菌感染症

月	患者報告数												定点当たり報告数													
	2009年 保健所別							愛媛県			全 国		2009年 保健所別							愛媛県			全 国			
	四国中央	西条	今治	松山市	松山	八幡浜	宇和島	2009	2008	2007	2009	2008	2007	四国中央	西条	今治	松山市	松山	八幡浜	宇和島	2009	2008	2007	2009	2008	2007
1		1	3				2	6	2	4	835	935	1,012		0.50	3.00				2.00	0.55	0.18	0.36	0.87	0.97	1.06
2		1	7				2	10	10	8	711	795	831		0.50	7.00				2.00	0.91	0.91	0.73	0.74	0.82	0.87
3			1		1		1	3	10	6	730	784	881			1.00		1.00		1.00	0.27	0.91	0.55	0.76	0.81	0.92
4	2		2			1	1	6	10	10	651	820	888	2.00		2.00			1.00	1.00	0.55	0.91	0.91	0.69	0.84	0.91
5			3				3	6	10	10	777	873	1,017			3.00				3.00	0.55	0.91	0.91	0.82	0.90	1.04
6		3	2		1		1	7	8	4	768	825	914		1.50	2.00		1.00		1.00	0.64	0.73	0.36	0.81	0.85	0.93
7	2		5	4				11	8	7	849	899	978	2.00		5.00	1.00				1.00	0.73	0.64	0.89	0.93	1.01
8		2	5	1		1	1	10	9	7	837	921	1,058		1.00	5.00	0.25		1.00	1.00	0.91	0.82	0.64	0.88	0.95	1.09
9		1	4	1			1	7	5	10	785	897	942		0.50	4.00	0.25			1.00	0.64	0.45	0.91	0.83	0.92	0.97
10			2	4			1	7	2	7	774	930	993			2.00	1.00			1.00	0.64	0.18	0.64	0.82	0.96	1.02
11			4	2				6	2	5	740	744	870			4.00	0.50				0.55	0.18	0.45	0.78	0.76	0.90
12		1	3	1	2		1	8	7	3	743	795	773		0.50	3.00	0.25	2.00		1.00	0.73	0.64	0.27	0.77	0.82	0.80
合計	4	9	41	13	4	2	14	87	83	81	9,200	10,218	11,157	4.00	4.50	41.00	3.25	4.00	2.00	14.00	7.91	7.55	7.36	9.65	10.52	11.52

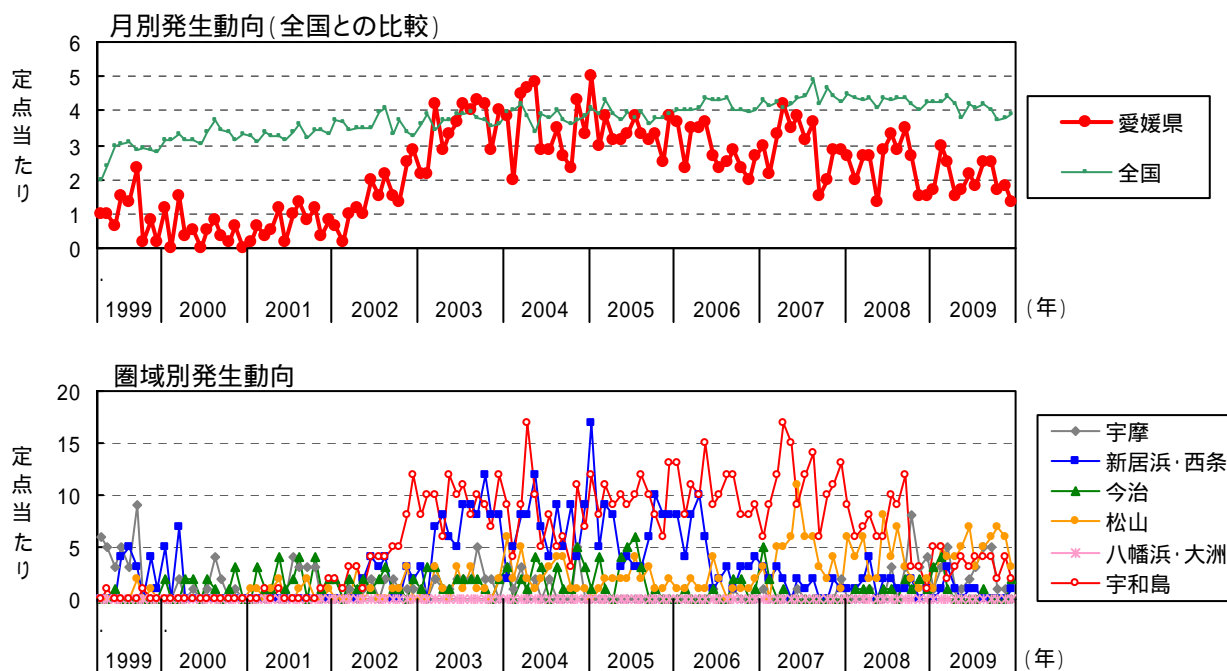
注)2009年の全国患者報告数及び定点当たり報告数は、各週の還元データを転記したものであり、確定値とは異なる。



## (7) 基幹定点対象疾患(月報)

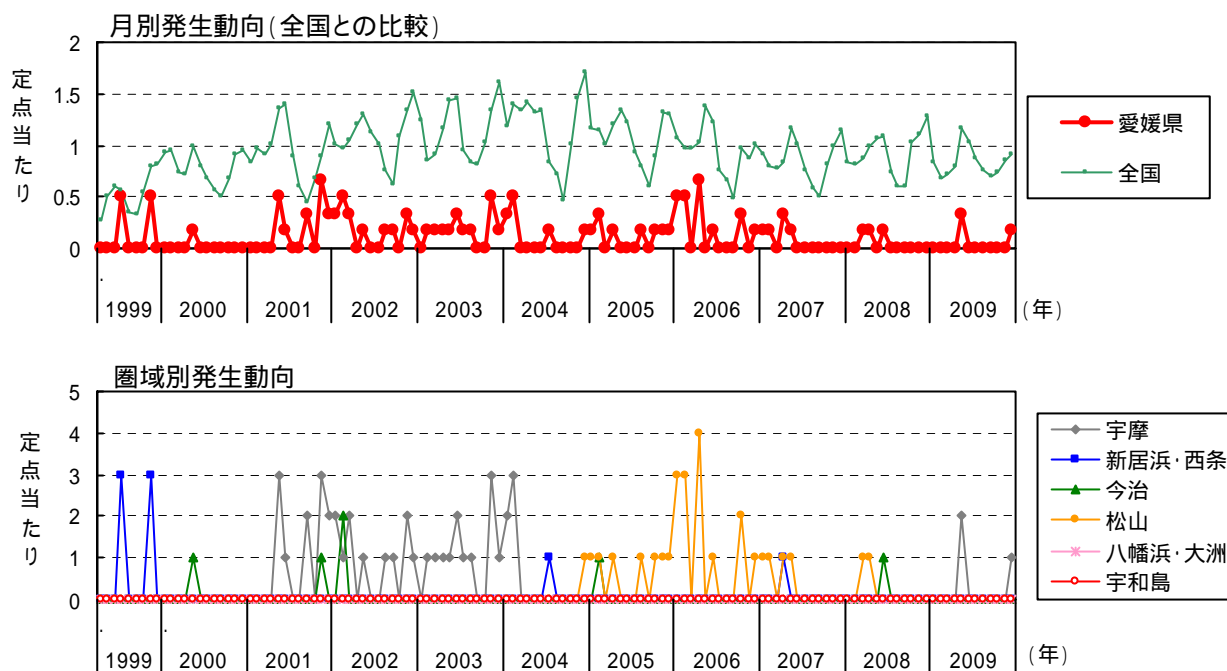
## メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症

2009 年の患者報告数は 145 人(定点当たり 24.17 人/年)で、前年(患者報告数 177 人 定点当たり 29.50 人/年)に比べ減少し、過去 5 年間では最も小規模な発生であった。本疾患は、2001 年までは年間 50 人前後で推移していたが、2002 年 107 人(定点当たり 17.83 人/年) 2003 年 251 人(定点当たり 41.83 人/年)と大幅に増加し、その後横ばいで推移していたが、2006 年以降、減少に転じた。性別は男性 95 人、女性 50 人で、男性が全体の 65.6%を占めた。年齢別では、乳児から高齢者まで全年齢層にわたっており、特に 70 歳以上の高齢者が 76 人と多く、全体の 52.4%を占めた。



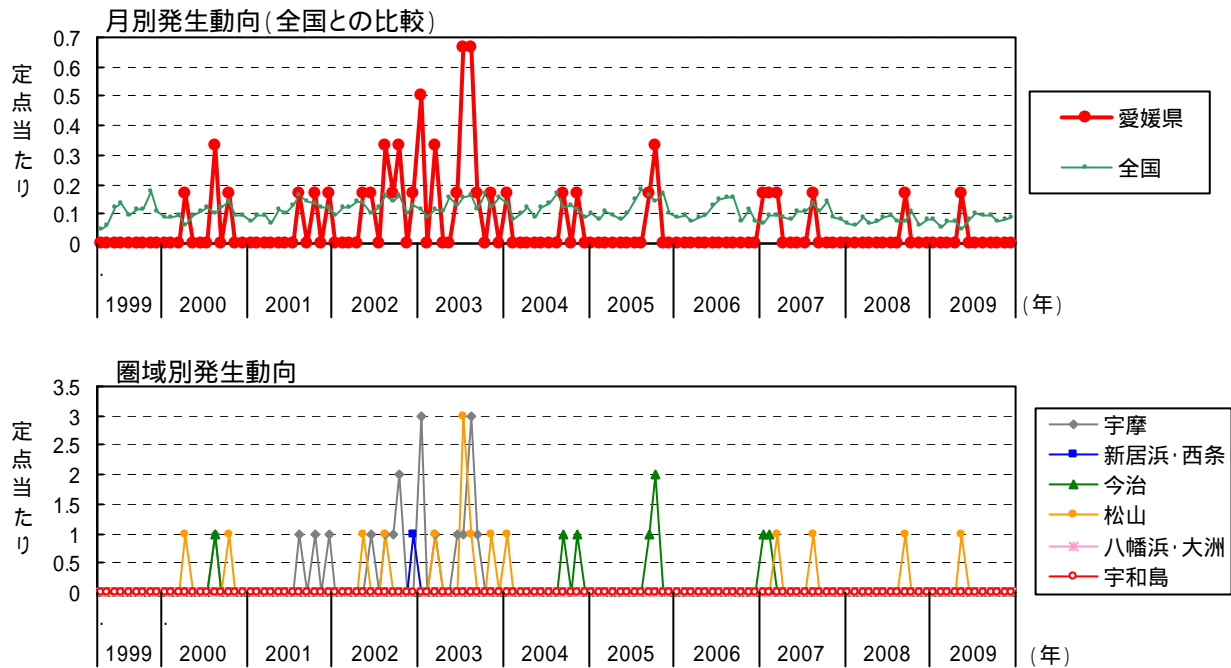
## ペニシリン耐性肺炎球菌感染症

2009 年の患者報告数は 3 人(定点当たり 0.50 人/年)で、1999 年の調査開始以降、2000 年の 1 人に次いで少数例の発生であった。本疾患は 2006 年の 14 人をピークに減少し、2007 年 5 人、2008 年と 2009 年は 3 人と 3 年連続して少数例の報告に留まった。性別は、男性 1 人、女性 2 人で、年齢別では 0 歳、1～4 歳、30～34 歳の各年齢区分で 1 人であった。



## 薬剤耐性緑膿菌感染症

2009 年の患者報告数は 1 人( 定点当たり 0.17 人/年 )であった。本疾患は、2004 年以降、0～4 人( 定点当たり 0.17～0.67 人/年 )とごく少数例の報告に留まっている。患者は 70 歳以上の女性で、松山地区からの報告であった。



メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症

月	患者報告数												定点当たり報告数											
	2009年 保健所別						愛媛県			全 国			2009年 保健所別						愛媛県			全 国		
	四国中央	西条	今治	松山	八幡浜	宇和島	2009	2008	2007	2009	2008	2007	四国中央	西条	今治	松山	八幡浜	宇和島	2009	2008	2007	2009	2008	2007
1	1		3	1		5	10	16	18	1,968	2,212	2,005	1.00		3.00	1.00		5.00	1.67	2.67	3.00	4.24	4.68	4.28
2	3	1	4	5		5	18	12	13	1,985	2,102	1,975	3.00	1.00	4.00	5.00		5.00	3.00	2.00	2.17	4.24	4.45	4.21
3	5	3	1	4		2	15	16	20	2,053	2,094	2,009	5.00	3.00	1.00	4.00		2.00	2.50	2.67	3.33	4.41	4.42	4.36
4	1	1		4		3	9	16	25	1,939	2,086	1,940	1.00	1.00		4.00		3.00	1.50	2.67	4.17	4.21	4.39	4.15
5	1			5		4	10	8	21	1,713	2,019	2,018	1.00			5.00		4.00	1.67	1.33	3.50	3.76	4.26	4.32
6	2	1		7		3	13	17	23	1,945	2,113	2,091	2.00	1.00		7.00		3.00	2.17	2.83	3.83	4.21	4.47	4.43
7	3	1		3		4	11	20	19	1,872	2,120	2,108	3.00	1.00		3.00		4.00	1.83	3.33	3.17	4.05	4.49	4.49
8	5		1	5		4	15	17	22	1,948	2,114	2,359	5.00		1.00	5.00		4.00	2.50	2.83	3.67	4.20	4.46	4.99
9	5			6		4	15	21	9	1,825	2,003	1,975	5.00			6.00		4.00	2.50	3.50	1.50	3.99	4.25	4.19
10	1			7		2	10	16	12	1,722	2,058	2,276	1.00			7.00		2.00	1.67	2.67	2.00	3.74	4.35	4.81
11	1			6		4	11	9	17	1,771	1,922	2,132	1.00			6.00		4.00	1.83	1.50	2.83	3.81	4.08	4.50
12		1	2	3		2	8	9	17	1,841	2,055	2,038		1.00	2.00	3.00		2.00	1.33	1.50	2.83	3.92	4.35	4.33
合計	28	8	11	56		42	145	177	216	22,582	24,898	24,926	28.00	8.00	11.00	56.00		42.00	24.17	29.50	36.00	48.78	52.66	53.04

ペニシリン耐性肺炎球菌感染症

月	患者報告数											定点当たり報告数													
	2009年 保健所別						愛媛県			全 国			2009年 保健所別						愛媛県			全 国			
	四国中央	西条	今治	松山	八幡浜	宇和島	2009	2008	2007	2009	2008	2007	四国中央	西条	今治	松山	八幡浜	宇和島	2009	2008	2007	2009	2008	2007	
1								1	383	395	428										0.17	0.83	0.84	0.91	
2								1	315	391	375										0.17	0.67	0.83	0.80	
3								1	336	417	361										0.17	0.72	0.88	0.78	
4								1	364	468	402										0.17	0.33	0.79	0.99	0.86
5	2						2		1	528	528	558	2.00						0.33		0.17	1.16	1.11	1.19	
6								1		478	520	474									0.17		1.03	1.10	1.00
7										404	349	352										0.87	0.74	0.75	
8										352	284	291										0.76	0.60	0.62	
9										322	291	244										0.70	0.62	0.52	
10										343	478	357										0.75	1.01	0.75	
11										399	521	461										0.86	1.11	0.97	
12	1						1			431	615	537	1.00						0.17			0.92	1.30	1.14	
合計	3						3	3	5	4,655	5,257	4,840	3.00						0.50	0.50	0.83	10.06	11.12	10.30	

薬剤耐性緑膿菌感染症

月	患者報告数											定点当たり報告数												
	2009年 保健所別						愛媛県			全 国			2009年 保健所別						愛媛県			全 国		
	四国中央	西条	今治	松山	八幡浜	宇和島	2009	2008	2007	2009	2008	2007	四国中央	西条	今治	松山	八幡浜	宇和島	2009	2008	2007	2009	2008	2007
1									1	38	33	30									0.17	0.08	0.07	0.06
2									1	26	30	35									0.17	0.06	0.06	0.07
3									1	34	41	25									0.17	0.07	0.09	0.05
4										36	31	42										0.08	0.07	0.09
5				1			1			22	35	39				1.00			0.17			0.05	0.07	0.08
6										37	42	51										0.08	0.09	0.11
7										46	44	51										0.10	0.09	0.11
8									1	44	38	67									0.17	0.09	0.08	0.14
9								1		42	44	51								0.17		0.09	0.09	0.11
10										34	52	58										0.07	0.11	0.12
11										38	31	42										0.08	0.07	0.09
12										40	39	37										0.09	0.08	0.08
合計				1			1	1	4	437	460	528				1.00			0.17	0.17	0.67	0.94	0.97	1.12

注)2009年の全国患者報告数及び定点当たり報告数は、各週の還元データを転記したものであり、確定値とは異なる。

2009 年 (平成 21 年) 感染症発生動向調査結果  
一病原体検査結果一



## 2009 年(平成 21 年)感染症発生動向調査結果 - 病原体検査結果 -

## 1 細菌検査状況

感染症の病原体に関する情報を収集するため、愛媛県感染症発生動向調査事業病原体検査要領に基づき、病原体検査を実施した。

## (1) 全数把握対象感染症

## 細菌性赤痢

赤痢菌の血清型別試験、細胞侵入性遺伝子 (*invE*、*ipaH*) の PCR 検査、薬剤感受性試験を実施した。薬剤感受性試験は CLSI の抗菌薬ディスク感受性試験実施基準に基づき、アンピシリン (ABPC)、クロラムフェニコール (CP)、ストレプトマイシン (SM)、テトラサイクリン (TC)、カナマイシン (KM)、スルファメトキサゾール/トリメトプリム合剤 (SXT)、ホスホマイシン (FOM)、シプロフロキサシン (CPFX)、ナリジクス酸 (NA)、セフォタキシム (CTX)、セフトアジジム (CAZ)、イミペネム (IPM) の 12 薬剤に対する耐性の有無を判定した。

県内で届出のあった細菌性赤痢患者 2 名から分離された赤痢菌は、共にソンネ 相で、*invE*、*ipaH* 遺伝子の保有が確認された。薬剤感受性試験の結果、ABPC・SM・TC・SXT・NA の 5 剤に耐性を示したが、日本医師会の治療ガイドラインに示されているフルオロキノロン系抗菌薬 (CPFX) 及び FOM には感受性であった。近年、県内で発生している細菌性赤痢のほとんどは国外での感染が推定されている。CPFX に対する耐性菌が東アジアを中心に増加しており、今後、輸入耐性菌の拡散に警戒が必要である。

表1 愛媛県における赤痢菌分離株(2009年)

	届出月日	保健所名	感染地域	菌型(血清型)	<i>invE</i>	<i>ipaH</i>	耐性薬剤
1	9月29日	今治	中華人民共和国	<i>Shigella sonnei</i> I 相	+	+	ABPC・SM・TC SXT・NA
2	10月3日	今治	中華人民共和国	<i>Shigella sonnei</i> I 相	+	+	ABPC・SM・TC SXT・NA

## 腸管出血性大腸菌感染症

県内で腸管出血性大腸菌 (EHEC) 患者が発生した場合には、当所で分離菌株の確認検査を実施するとともに、国立感染症研究所に菌株を送付している。国立感染症研究所ではパルスフィールドゲル電気泳動 (PFGE) 法による型別を実施し、全国規模の同時多発的な集団発生“diffuse outbreak (散在的集団発生)”を監視している。当所では、分離株の生化学的性状、O 抗原及び H 抗原の血清型別、ベロ毒素 (VT) の型別に加え、IS (Insertion Sequence) -Printing System (東洋紡) 及び PFGE 法による分子疫学解析を実施した。薬剤感受性試験は赤痢菌検査と同じ 12 薬剤を用い、CTX あるいは CAZ に耐性を示す株については、Double disk synergy test により Extended-spectrum  $\beta$ -lactamase (ESBL) 産生性の確認を行った。

2009 年は県内で 18 事例、68 名の患者が発生した。そのうち、溶血性尿毒症症候群（HUS）を発症した 1 名（事例 17）は O157 抗体検出による血清診断であり、菌株は分離されなかったため、分離株が得られた 67 株について解析を行った（表 2）。分離株の O 血清型別は O26 が 47 株、O157 が 13 株、O103 が 4 株、O1、O91、O121 が各 1 株であった。H 型別及び VT 型別を併せた分類では、O26:H11 VT1 が 47 株、O157:H7 VT1&2 が 9 株、O157:H7 VT2、O103:H2 VT1 が各 4 株、O157:H- VT1&2、O1:H7 VT1、O91:H- VT1&2、O121:H19 VT2 が各 1 株であった。事例 14 の O91 株は、医療機関からは VT1 のみの報告であり、当所で実施した RPLA 法によるラテックス凝集試験でも、VT1 は 256 倍以上であったものの、VT2 は判定保留となった。一方、PCR 法ではベロ毒素遺伝子 *stx* 1、*stx* 2 とともに陽性であり、精査の結果、VT2 は *stx* 2d variant（アミノ酸配列が一部異なる変異型）であることが確認された。

事例 2（O26:H11 VT1）は保育施設内での集団感染事例であった。PFGE 法による遺伝子検査の結果、e31、e33、e34、e35、e36、e37 の 6 パターンに分けられたが、いずれも 3 バンド以内の違いであったことから、同一由来株による集団感染であったことが示唆された。また薬剤感受性試験では、46 株中 41 株は全ての薬剤に対して感受性であったが、治療の際に第一選択剤として使用される FOM に対する耐性株が 3 株、ABPC 耐性株が 3 株認められた。FOM 耐性の 3 株は同一家族からの分離株であり、PFGE 型も一致した。一方、ABPC 耐性を示した 3 株については PFGE 型が 2 パターンに分けられた。この事例の詳細は病原微生物検出情報 Vol. 31 P164-165（<http://idsc.nih.go.jp/iasr/31/364/dj3649.html>）に掲載した。

事例 10（O103:H2 VT1）は家族内での発生であった。3 株とも KM、SM、TC に対して耐性を示した。病原因子関連遺伝子の有無を PCR 法で確認したところ、有症者由来株（2 株）は *eaeA* 遺伝子を保有していたが、無症状病原体保有者由来株（1 株）は同遺伝子を保有していなかった。PFGE 型は、有症者由来株は同じパターンを示したが、無症状病原体保有者由来株は 2 バンド違いであった。

事例 5、6、7（O157:H7 VT2）は、7 月 3～9 日の短期間に同一保健所管内で発生した事例で、PFGE 型（c47）及び IS コード（305457-611642）は全て一致していたが、疫学的な関連性は見出せなかった。この PFGE 型は 2007 年以降全国で分離されているパターンであり、2009 年は全国 7 道県からの分離株で見られている（病原微生物検出情報 Vol.31 P155-156）。

事例 8（O157:H- VT1&2）の PFGE 型（d73）及び IS コードは、2008 年 6 月 13～23 日に松山市内で散発した 3 事例（愛媛県感染症発生動向調査事業報告書 平成 20 年 P80 表 2 事例番号 10、11、12）と一致したが、疫学的関連は見出せなかった。また、事例 8 と事例 16（O157:H- VT1&2）の PFGE 型は 2 バンド違いで、IS コードは一致していた。

事例 13（O157:H7 VT1&2）はステーキチェーン A で発生した広域散発事例である。PFGE 型（e241）は、全国で分離されたステーキチェーン A 関連株と一致していた。全国で分離された e241 株について、国立感染症研究所で MLVA（Multi-locus variable-number tandem repeat analysis）解析を行った結果、大部分が MLVA タイプの一致する株で、相互の関連性を裏付ける結果となった（病原微生物検出情報 Vol. 31 P155-156）。

2009 年に分離された O157 13 株について IS-Printing System と PFGE の識別能力を比較した結果、PFGE 型が異なる菌株は、全て別の IS コードを示し、IS-Printing System は PFGE 解析に匹敵する識別能力をもつことが示唆された。本法は、血清型 O157 に限定される解析方法ではあるが、PFGE に比較して迅速かつ簡便に検査可能であることから、事例発生時の感染経路の

表2 愛媛県における腸管出血性大腸菌感染症分離株(2009年)

事例 番号	届出 月日	保健所名	疫学情報	患者感染者数 (無症状者再掲)	血清型		VT型別	病原 因子	耐性薬剤	PFGE型 <sup>1)</sup>		PFGEコメント	ISコード <sup>2)</sup>	分離 株数
					O	H				O157	O26			
1	2/27	松山市	散発	1	157	7	1, 2	eaeA	-	e16			317577-611757	1
2	5/28 ~ 6/8	西条	集団発生 (保育園)	46 (28)	26	11	1	eaeA	-		e36			33
											e31	e36と1バンド違い		2
											e37	e36と1バンド違い		2
											e33	e36と2バンド違い		1
											e35	e36と3バンド違い		1
											e38	e36と1バンド違い		1
									ABPC		e31	e36と1バンド違い		2
											e34	e36と2バンド違い		1
										FOM	e36			3
3	6/10	西条	散発	1	1	7	1	eaeA	SM					1
4	6/22	松山市	散発	1	103	2	1	eaeA	ABPC,SM ,TC,SXT					1
5	7/3 ~ 7/7	松山市	家族内	2	157	7	2	eaeA	-	c47			305457-611642	2
6	7/9	松山市	散発	1	157	7	2	eaeA	-	c47			305457-611642	1
7	7/9	松山市	散発	1	157	7	2	eaeA	-	c47			305457-611642	1
8	7/9	今治	散発	1	157	7	1, 2	eaeA	-	d73			317577-611756	1
9	7/17	今治	散発	1	26	11	1	eaeA	-		d 102			1
10	7/31 ~ 8/5	松山市	家庭内	3	103	2	1	eaeA	KM,SM,TC					2
								-	KM,SM,TC			事例10のeaeA遺伝子 保有株と2バンド違い		1
11	8/3	八幡浜	散発	1	157	-	1, 2	eaeA	-	e292			215457-311656	1
12	8/18 ~ 8/21	西条	家庭内	2 (1)	157	7	1, 2	eaeA	-	e291			116575-201757	2
13	9/2	松山	散在性 集団発生	1	157	7	1, 2	eaeA	-	e241			317175-611757	1
14	9/5	松山	散発	1 (1)	91	-	1, 2	-	-					1
15	9/18	今治	散発	1	121	19	2	eaeA	TC					1
16	10/2	西条	散発	1	157	7	1, 2	eaeA	-	e627		d73と2バンド違い	317577-611756	1
17	10/21 ~ 10/24	松山市	家庭内	2	157	7	1, 2	eaeA	-	e626			317557-611757	1
18	11/2	松山市	散発	1	157	7	1, 2	eaeA	-	e626			317577-611757	1
計				68 (30)										67

1) 国立感染症研究所によって付与されたサブタイプ名。バンドが1本でも異なれば、違ったサブタイプ名となる。

国内で最初に確認された年によってアルファベットで分類(2005:a; 2006:b; 2007:c; 2008:d; 2009:e)。

2) IS(Insertion sequence:大腸菌ゲノムの内部を移動する配列)と4種の病原因子の有無を、マルチプレックスPCRで検出することにより、菌のタイピングを行う検査法である。



解明や拡大防止策を検討する手段の一つとして、今後の活用が期待される。

薬剤感受性試験の結果、ABPC・SM・TC・SXTの4剤耐性が1株、KM・SM・TCの3剤耐性が3株、ABPC耐性が3株、FOM耐性が3株、SM耐性が1株、TC耐性が1株あったが、ESBL産生菌は確認されなかった。

#### 劇症型溶血性レンサ球菌感染症

2009年に届出のあった1例について当所でT血清型別を行った後、国立感染症研究所においてM血清型別及びemm遺伝子型別を行った。T血清型は型別不能であり、M血清型別はM31で、emm遺伝子型はemm31.1であった。なお、国立感染症研究所で把握している劇症型/重症A群溶レン菌感染症422例のうち、emm31による症例は初めての報告であった(表3)。

表3 愛媛県における劇症型溶血性レンサ球菌感染症分離株(2009年)

届出月日	保健所名	菌 種	T蛋白	M蛋白	
			血清型別	血清型別	emm 遺伝子型別
3月30日	松山市	<i>Streptococcus pyogenes</i> (A群溶血性レンサ球菌)	型別不能	M31	emm 31.1

## (2) 定点把握対象感染症

### A群溶血性レンサ球菌咽頭炎

咽頭ぬぐい液をSEB培地で増菌後、羊血液寒天培地で分離を行なった。β溶血を認めた集落について、溶血性レンサ球菌(溶レン菌)の同定検査及び群別試験を実施した。A群と同定された菌株については、市販免疫血清により19種のT型を決定した。

2009年は四国中央及び松山市保健所管内の病原体定点で採取された咽頭ぬぐい液34件中15件(44.1%)から溶レン菌が分離された。群別試験の結果、15件全てがA群であった。A群のT型別は、T4が6件(40.0%)と最も多く、T12が4件(26.7%)、T1が3件(20.0%)、T11が1件(6.7%)、型別不能が1件(6.7%)であった(表4)。

愛媛県内では、2003年以降T12の流行が続いていたが、2008年はT1(40.7%)及びT4(29.6%)が主な流行型となっていた。2009年は前年に比べT4(40.0%)が増加し、T12(26.7%)は微増、T1(20.0%)が半減しており、T1による流行は減少してT4による流行が続いたことが示唆された。全国的には、A群のうちT12が28.6%、T1が15.6%、T25が19.4%、T4が13.0%を占め(国立感染症研究所病原微生物検出情報 最新の細菌検出状況・集計表 <http://idsc.nih.go.jp/iasr/virus/bacteria-j.html> 月別A群溶血性レンサ球菌T型(国内例))、愛媛は全国と異なる流行パターンを示した。

月別の分離状況を表5に示した。1～6月は4～8件/月の検体搬入があったが、新型インフルエンザの発生後、A群溶血性レンサ球菌咽頭炎患者の報告数が急減し、7月以降の検体搬入はなかった。2008年は1～3月の第一ピークはA群T4、4～7月の第二ピークはA群T1が主に分離され、流行期ごとに流行型が入れ替わったが、2009年は特徴的な流行型の変換はみられず、複数の型が混在して流行したと考えられた。

表4 愛媛県における年別溶血性レンサ球菌分離状況

血清型別		2003年	2004年	2005年	2006年	2007年	2008年	2009年
A群	T1		3 (10.3)		2 (10.0)	4 (14.3)	11 (40.7)	3 (20.0)
	T4		5 (17.2)	2 (16.7)	2 (10.0)	7 (25.0)	8 (29.6)	6 (40.0)
	T8		1 (3.4)					
	T11		2 (6.9)					1 (6.7)
	T12	6 (42.9)	15 (51.7)	6 (50.0)	13 (65.0)	9 (32.1)	5 (18.5)	4 (26.7)
	T13						1 (3.7)	
	T25	3 (21.4)		1 (8.3)		1 (3.6)		
	T28		1 (3.4)	1 (8.3)		1 (3.6)		
	TB3264	1 (7.1)		1 (8.3)		2 (7.1)		
	型別不能	2 (14.3)		1 (8.3)	3 (15.0)	1 (3.6)	1 (3.7)	1 (6.7)
	小計	12 (85.7)	27 (93.1)	12 (100)	20 (100)	25 (89.3)	26 (96.3)	15 (100)
B群						1 (3.6)		
C群		1 (7.1)				1 (3.6)		
G群		1 (7.1)	2 (6.9)			1 (3.6)	1 (3.6)	
計		14 (100)	29 (100)	12 (100)	20 (100)	28 (100)	27 (100)	15 (100)
検出数/検査数(%)		14/31(45.2)	29/85(34.1)	12/45(26.7)	20/66(30.3)	28/75(37.3)	27/86(31.4)	15/34(44.1)

表5 愛媛県における月別溶血性レンサ球菌分離状況(2009年)

血清型別		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
A群	T1		1		2									3 (20.0)
	T4	1		1	2	1	1							6 (40.0)
	T11				1									1 (6.7)
	T12			1	1		2							4 (26.7)
	T13													
	型別不能		1											1 (6.7)
小計		1	2	2	6	1	3							15 (100)
検査数		6	6	4	8	4	6							34

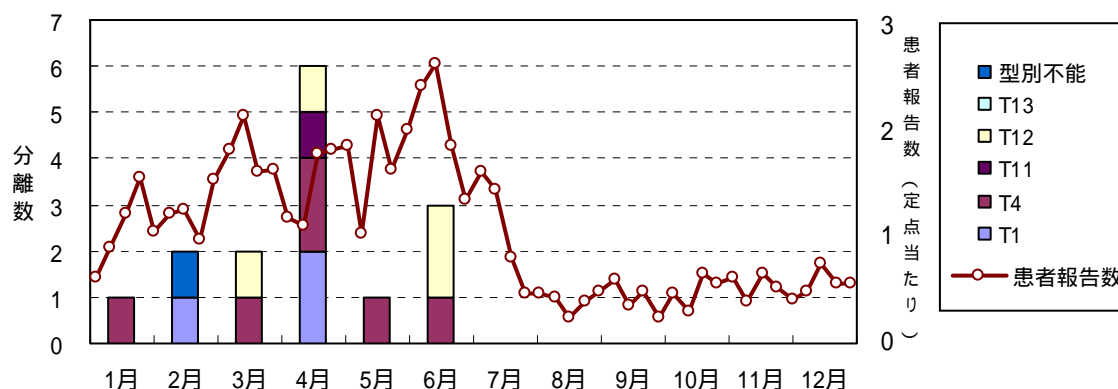


図1 月別溶血性レンサ球菌分離状況

### 感染性胃腸炎

検査対象病原体は主として赤痢菌、病原大腸菌、サルモネラ属菌、病原性ビブリオ及びカンピロバクターとし、各選択分離培地上に発育した典型的な集落を釣菌し、生化学的性状試験及び血清学的試験により同定した。

大腸菌は市販免疫血清で血清型別を実施すると共に、1～3月は7種類(*eaeA*、*astA*、*aggR*、*bfpA*、*invE*、*elt*、*esth*)、4月以降は4種類(*ipaH*、EAF、CVD432、*stx*)を追加した計11種類の病原因子関連遺伝子の有無をPCR法で確認し、腸管出血性大腸菌(EHEC)、腸管侵入性大腸菌(EIEC)、腸管毒素原性大腸菌(ETEC)及び病原血清型大腸菌(EPEC)、腸管凝集性大腸菌(EAEC)に分類した。

病原細菌検出状況を表6及び表7に示した。小児を中心に263検体の糞便について病原菌検索を行なった結果、病原大腸菌10株、カンピロバクター3株の計13株が分離された。年間の病原細菌検出率は4.9%(13/263)で、例年に比べるとやや低い検出率であったが、2008年に比べやや増加した。月別にみると、1～6月は22～48検体/月の搬入があったが、細菌性の胃腸炎が増加する7月以降に3～8検体/月と検体の搬入が激減したため、年間を通じた検出率が増加しなかったものと考えられた。

カンピロバクターは3株分離され、すべて *Campylobacter jejuni* であった。本菌の分離は通常4～7月にピークがみられるが、2009年は1月、4月、5月に1株ずつ分離され、散発的な発生であった。市販のカンピロバクター免疫血清(デンカ生研)を用いてPennerの耐熱性抗原による血清型別を実施した結果、B群、I群が各1株で、型別不能が1株であった。

大腸菌については、PCRの結果、O126の3株が *astA*、*aggR* 陽性、O111の2株は *aggR* 陽性、O18は1株が *astA* 陽性、さらに1株が *eaeA* 陽性、O127aの2株は、1株が *aggR* 及び CVD432 陽性、1株が *eaeA* 陽性であり、O125の1株は *astA* 陽性であった。

その他、赤痢菌、サルモネラ属菌、病原ビブリオ等は分離されなかった。

表6 愛媛県における感染性胃腸炎患者からの病原細菌検出状況(年別)

病原細菌		2004年	2005年	2006年	2007年	2008年	2009年
病原大腸菌	腸管出血性大腸菌 O26	1					
	腸管侵入性大腸菌 O112ac	1					
	O UT	1					
	O1	1	1	1	1		
	O8	2					
	O15	1				1	
	O18	1					2
	O25		1	1		1	1
	O26	1	1				
	O44	1					
	O55		1			1	
	病原血清型大腸菌 O78	1					
	O111	1		2	2		2
	O119	1					
	O124					1	
	O125			1			
	O126	1	1				3
	O127a						2
	O157			2			
	O166	1					
	小計	15	5	7	3	4	10
<i>Campylobacter jejuni</i>		16	28	13	12	4	3
<i>Campylobacter coli</i>					1		
<i>Salmonella</i> Saintpaul (O4)					1		
<i>Salmonella</i> Typhimurium (O4)				1	1		
<i>Salmonella</i> Infantis (O7)			3				
<i>Salmonella</i> Oranienburg (O7)				1			
<i>Salmonella</i> Thompson (O7)					1		
<i>Salmonella</i> Virchow (O7)		5	1				
<i>Salmonella</i> Enteritidis (O9)					1		
計		36	37	22	20	8	13
検出数/検体数(%)		(6.9)	(7.9)	(9.4)	(6.8)	(2.8)	(4.9)
検査検体数		524	470	235	293	288	263

表7 愛媛県における感染性胃腸炎患者からの病原細菌検出状況(2009年)

病原細菌		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
病原血清型大腸菌	O18			1				1						2
	O25			1										1
	O111			1			1							2
	O126						3							3
	O127a				1		1							2
	小計			3	1		5	1						10
<i>Campylobacter jejuni</i>	A													
	B					1								1
	I	1												1
	O													
	UT				1									1
小計		1			1	1								3
計		1		3	2	1	5	1						13
検出数/検体数(%)				(9.4)	(4.2)	(4.5)	(13.9)	(16.7)						(4.9)
検査検体数		46	40	32	48	22	36	6	6	3	8	8	8	263

## 百日咳

百日咳疑い患者から採取された鼻咽頭ぬぐい液について、ボルデテラ CFDN 寒天培地による分離培養を行うとともに、遺伝子増幅検査（LAMP 法）を実施した。

病原体定点から搬入された 6 件及び保健所の積極的疫学調査の一環として定点以外の医療機関で採取された 11 件の鼻咽頭ぬぐい液計 17 件の検査を実施したが、百日咳菌は検出されなかった（表 8）。

百日咳菌は、2007 年以降、県内で検出が続いていたが、2009 年は検出されなかった。患者発生もほぼ例年どおりになっており、数年おきに発生する百日咳の流行はほぼ収まったと考えられた。

また、百日咳菌以外に *Mycoplasma pneumoniae*、*Chlamydia pneumoniae* について PCR 法を実施した。その結果、4 月に南予地域の病原体定点から搬入された百日咳疑い検体 1 件から、*Mycoplasma pneumoniae* 遺伝子が検出され（検出率 5.9%）、国立感染症研究所で P1 蛋白遺伝子型別を実施したところ Ⅱ型であった。

なお、*Chlamydia pneumoniae* は検出されなかった。

表8 愛媛県における百日咳様患者からの病原細菌検出状況(2009年)

病原細菌	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
百日咳菌													
<i>Mycoplasma pneumoniae</i>				1									1
<i>Chlamydia pneumoniae</i>													
計				1									1
検出数/検体数(%)				(8.3)									(5.9)
検査検体数				12	2		1				1	1	17

## 細菌性髄膜炎

病原体定点より搬入された細菌性髄膜炎患者由来インフルエンザ菌について、同定及び莢膜型別試験を行った。検査の結果、搬入された菌株はインフルエンザ菌 b 型であった。



## 2 ウイルス検査状況

愛媛県感染症発生動向調査事業実施要綱に定められた指定届出機関のうち、病原体定点はインフルエンザ定点 12（内科 4、小児科 8）、小児科定点 8、基幹定点 6、眼科定点 2 の医療機関が設定されている。病原体検査対象疾患のうち、ウイルス性疾患はインフルエンザ定点のインフルエンザ、小児科定点では咽頭結膜熱、感染性胃腸炎、手足口病、ヘルパンギーナ、流行性耳下腺炎、眼科定点では流行性角結膜炎、急性出血性結膜炎、基幹定点では無菌性髄膜炎である。これらの医療機関から、病原体検査要領に基づいて採取された検体について、ウイルス学的検査を実施した。

検査材料：2009 年 1 月から 12 月の間に採取された臨床材料について、ウイルス培養用には輸送培地として 0.2% ウシ血清アルブミン加 VIB 培地を必要に応じて用い、検体は検査に供するまでは -80 で保存した。感染性胃腸炎患者便は、密閉容器に採取され搬入されたものを検体とし、検査に供するまでは -30 で保存した。

検査方法：ウイルス培養には FL、RD-18 s、Vero 細胞を常用し、インフルエンザ流行期には MDCK 細胞を併用した。感染性胃腸炎起因ウイルス検索には、電子顕微鏡法（EM）、RT-PCR 法、リアルタイム PCR 法を実施した。EM で検出されたロタウイルスは、イムノクロマト法（第一化学）および RPHA 法で群別した。ノロウイルス（NV）遺伝子の検出には、COGF/R プライマーと RING TaqMan プロブを用いた影山らのリアルタイム PCR 法を実施した。サポウイルス（SV）遺伝子の検出は、岡田らの SV 系プライマー（1st SV-F1/R1、nested SV-F21/R2）を用いた nested PCR を行った。

### （1）病原体定点種類別検体数

2009 年に、病原体定点から受け付けた検体数は 827 件で、病原体定点種類別診断名別の受け付け状況を表 1 に示した。

インフルエンザ定点からのインフルエンザおよびインフルエンザ様疾患の検体数は 156 件で、内科定点から 49 件、小児科定点から 107 件と約 69% が小児科定点からの検体であった。今年は新型インフルエンザの流行で基幹定点からの検体も 13 件搬入された。小児科定点対象疾患では感染性胃腸炎が最も多く 289 件、手足口病 16 件、ヘルパンギーナ 12 件、流行性耳下腺炎が 10 件であった。眼科定点対象疾患では検体の採取はなかった。基幹定点対象疾患では無菌性髄膜炎（AM）が 12 件であった。年間を通して検体採取のなかった医療機関はインフルエンザ定点 1、小児科定点 1、基幹定点 3、眼科定点 2 施設であった。

2009 年は新型インフルエンザの大流行があり、インフルエンザの検体数は大幅に増加したが、その他の疾患の検体数は減少した。サーベイランスの対象疾患に該当しない診断名である下気道炎、上気道炎、不明熱などの検体数がかんりの比重を占めているが、これらの検体からもウイルスを検出されており、各種の定点対象疾患の発生動向をみる上で、貴重な病原体情報を得ることができた。採取検体数は概ね、一年間に流行する疾患の動向を捉えるのに必要なだけの採取協力が得られていると考えられたが、医療機関別、地域別にみると検体数に差があり、対象とする疾患の地域的な流行をより確実に把握するためには、県内の全地域の定点医療機関から検体が採取されることが期待される。

表 1 定点医療機関からの臨床診断名別検体受付状況(2009年)

保健所名	種 別	インフルエンザ	インフルエンザ様疾患 (疑いを含む)	インフルエンザ脳症	感染性胃腸炎	手足口病	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	無菌性髄膜炎	上気道炎	下気道炎	気管支喘息	熱性けいれん	不明熱	不明発疹症	その他	不明・記載なし	合 計
四国中央	小児科	8				6	6	2										22
	基幹		2															2
西 条	小児科	24	1		7	1	6							1	2			42
	基幹																	0
	インフルエンザ	31	1															32
今 治	小児科	42			16	6		5										69
	眼科																	0
	基幹																	0
松 山	インフルエンザ	10																10
	小児科	6																6
	基幹					3												3
八 幡 浜	インフルエンザ																	0
	小児科																	0
	基幹																	0
宇 和 島	小児科	1																1
	基幹	11		6	5				9				1			1		33
松 山 市	インフルエンザ	7																7
	小児科	16			26	1		3	3	47	132	1	1	117	4	4	2	591
	小児科	9																9
	眼科																	0
合 計		165	4	6	289	16	12	10	12	47	132	1	2	118	6	5	2	827



## (2) 気道感染症等由来検体からの検出

細胞培養による月別ウイルス検出状況を表 2 に、臨床診断名別ウイルス検出状況を表 3 に示した。572 検体( 定点外医療機関の検体 35 件も含む ) についてウイルス分離を実施した結果、195 株のウイルスが検出された( 検出率 34.1% )。

## インフルエンザウイルス

2009 年は新型インフルエンザの流行により、例年と異なり 6 月以外 1 年を通してインフルエンザウイルスが検出された。新型インフルエンザウイルス(AH1N1pdm)は 7 月～12 月に 124 件検出され、同時期には他の季節性インフルエンザウイルスは検出されなかった。検出された AH1N1pdm とワクチン株( A/California/07/2009(H1N1)pdm ) の間で HI 抗体価にほとんど差は見られず、ワクチン株と類似していた。A ソ連型( AH1 ) は 1 月～4 月に 23 件検出され、2008/2009 シーズンのワクチン株( A/ブリスベン/59/2007 ) との HI 抗体価の差でみると、半数は 3 管以上の差を示しワクチン株と類似していなかった。AH3 も同様に、ワクチン株( A/ウルグアイ/716/2007 ) との HI 抗体価の差が 3 管以上の違いを示す抗原変異株が半数を占めた。また、B 型は、ビクトリア系統のワクチン株( B/マレーシア/2506/2004 ) と HI 抗体価の差がすべて 3 管以上を示し、ワクチン株と異なっていた。

## RS ウイルス

例年、インフルエンザシーズンに相前後して分離されてきたが、本年も 1 月に 3 株、11～12 月に 3 株が分離された。

表 2 細胞培養による月別ウイルス検出状況(2009年)

ウイルス型		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
コクサッキー B 群	2 型												1	1
エコー	3 型		1	1			1							3
インフルエンザ	A H 1	14	5	3	1									23
	A H 3	5				1								6
	B	4	6	3	1									14
	A H1N1pdm							1	13	5	26	52	27	124
R S		3										1	2	6
ムンプス					1	2		1						4
アデノ	1 型			1			1							2
	2 型								1	1	1	1		4
	3 型	1												1
	5 型	1	1									1		3
単純ヘルペス	1 型						1				1	2		4
合 計		28	13	8	3	3	3	2	14	6	28	57	30	195
検 査 数		58	42	40	38	24	45	38	34	29	71	97	56	572

## ムンプスウイルス

流行性耳下腺炎は、3～4年の周期で流行が繰り返されており、今年は非流行期であったことから4株分離されたのみであった。

## エンテロウイルス

12月に不明熱からコクサッキーウイルス(C)B2型が1株、2月、3月、6月に上気道炎、下気道炎、不明発疹症からエコーウイルス(Ech)3型が1株ずつ分離された。

## アデノウイルス(Ad)

年間通して検出されているが、1型2株、2型4株、3型1株、5型3株が分離された。型別で見るとAd3型は1月に、Ad5型は1月、2月、11月にAd1型は3月と6月に、Ad2型は8月～11月に検出された。Adは、概して下気道炎、不明熱からの検出が多く、血清型も多様であった。

## ヒト単純ヘルペス - 1型

6月、10月、11月にヘルパンギーナ、下気道炎、不明熱から4株分離された。

表3 臨床診断名別ウイルス検出状況(2009年)

ウイルス型		インフルエンザ	インフルエンザ様疾患	インフルエンザ脳症 (疑いを含む)	手足口病	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	下気道炎	上気道炎	不明熱	不明発疹症	合計
コクサッキーB群	2型									1		1
エコー	3型							1	1		1	3
インフルエンザ	A H 1	18	1					2	1	1		23
	A H 3	5								1		6
	B	7						4	1	2		14
	A H1N1pdm	120		1				1		2		124
RS								4	2			6
ムンプス							4					4
アデノ	1型							1		1		2
	2型							2		2		4
	3型				1							1
	5型							1		2		3
単純ヘルペス	1型					1		2		1		4
合計		150	1	1	1	1	4	18	5	13	1	195

## 検体種類別ウイルス検出数

臨床検体 572 件から検出されたウイルス 195 株の検体種類別検出数を表 4 に示した。呼吸器からの検体が最も多く、咽頭ぬぐい液（うがい液）449 件、鼻汁 80 件で、これらの検体から検出されたウイルスはそれぞれ 124 株（検出率 27.6％）、71 株（88.8％）であった。

インフルエンザウイルスは、鼻汁から高率に検出されており、このウイルスを検出するためには咽頭ぬぐい液同様鼻汁も適した検体であると考えられた。

髄液 15 件、尿 3 件、皮膚病巣 2 件、便（直腸ぬぐい液）23 件からは検出できなかった。

表 4 臨床診断名別ウイルス検出状況（2009年）

臨床材料別		咽頭ぬぐい液 （うがい液）	咽頭ぬぐい液 （鼻汁）	髄液	尿	皮膚病巣 （水疱内容）	便 （直腸ぬぐい液）	合計
検体数		449	80	15	3	2	23	572
検出数		124	71					195
検出率（％）		27.6	88.8	0	0	0	0	34.1
コクサッキーB群	2型	1						1
エコー	3型	3						3
インフルエンザ	A H 1	16	7					23
	A H 3	5	1					6
	B	10	4					14
	A H1N1pdm	65	59					124
RS		6						6
ムンプス		4						4
アデノ	1型	2						2
	2型	4						4
	3型	1						1
	5型	3						3
単純ヘルペス	1型	4						4

## 週別ウイルス検出数

図 1 に、2008/2009 シーズンの季節性インフルエンザ流行期及び 2009/2010 シーズン中盤（2010 年 3 月）までの新型インフルエンザ流行期の患者数とウイルス検出数の推移を示した。季節性流行は AH1 型と AH3 型から始まり、その後 4 週目から B 型も加わり、AH1 と B 型の流行を経て AH3 型の検出を最後に終息した。

その後、新型流行期に入り、7 月以降はすべて新型（AH1N1pdm）であった。

図 2 は気道疾患等から検出されたウイルスの週別検出数を示した。それぞれの患者数の増加に伴って、対応する起因ウイルスが検出された。今年は、不明熱患者からコクサッキー B2 型と上下気道炎、不明発疹症から Echo3 型が検出された。ムンプスは、今年非流行期にあたり患者数が少なかったこともあり、18～20 週に 3 例、31 週に 1 例検出されたのみであった。RS ウイルスは、3～4 週と 47 週、50 週の冬季を中心に検出された。Ad は、年間を通して検出されているが型別に見てみると、第 32 週～47 週は Ad2 型が検出され、その他は、散発的に検出された。

## 年齢別ウイルス検出数

インフルエンザウイルスの年齢別検出数を表 5 に示した。新型（AH1N1pdm）が検出された 124 株では、19 歳以下が 107 株で全体の 86.3%を占めていた。AH1 が検出された 23 株では、5～9 歳が 11 株(47.8%)で最も多く、次いで 0～4 歳と 10～14 歳が 4 株(17.4%)であった。また、14 歳以下で全体の 82.6%を占めていた。AH3 の 6 株は、5～9 歳が 3 株で 30 歳以上が 3 株であった。B 型は、5～9 歳が 7 株で最も多く、0～4 歳と 10～14 歳が 3 株、30～39 歳が 1 株であった。

表 6 には EV（CB、ECHO）、RS ウイルス、ムンプス、Ad、単純ヘルペスの年齢別検出数を示した。不明熱から検出された CB2 型は、1 歳以下での検出で、エコーウイルス 3 型は 1～2 歳児からの検出だった。上気道炎、下気道炎患者から検出された RS ウイルスは、6 株全てが 4 歳以下からの検出で、この年齢層の気道感染症における RS ウイルスの重要性が示唆された。Ad は、1 型、2 型、3 型とも 1～2 歳で検出され、5 型は、1～6 歳で検出された。単純ヘルペス 1 型は、4 歳以下で検出された。

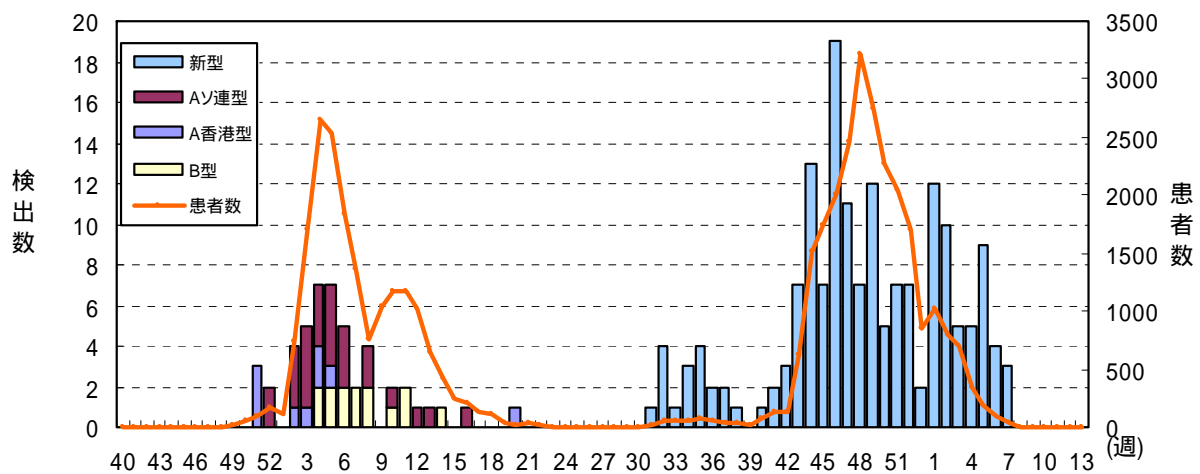


図 1 週別の患者報告数とインフルエンザウイルス検出数の推移  
(2008 年 40 週～2010 年 13 週)

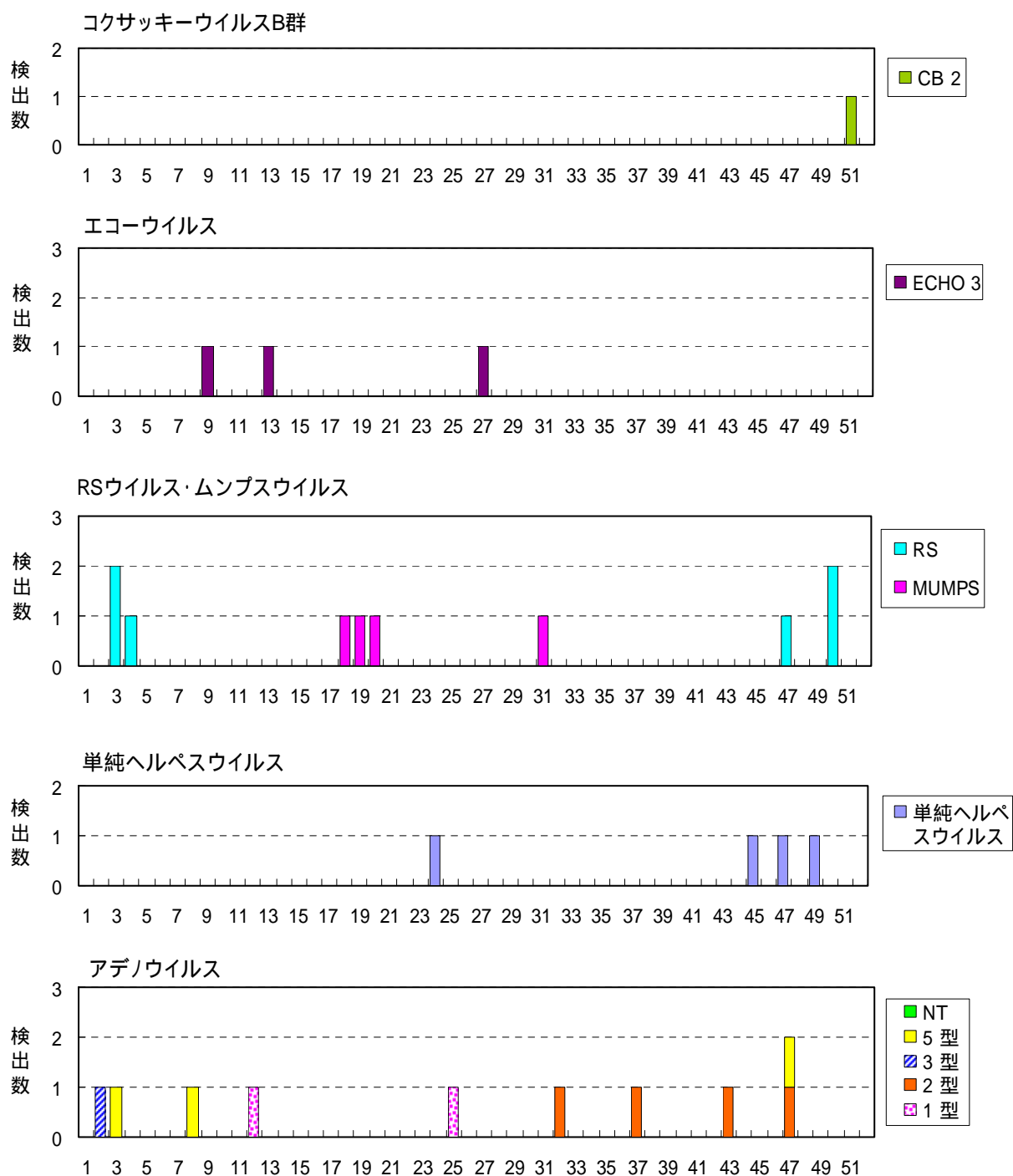


図2 週別ウイルス検出数

表 5 インフルエンザウイルスの年齢別検出数 (2009年)

年齢区分	新型AH1N1					A ソ 連 型					
	検出数	インフル エンザ	下気道炎	上気道炎	インフル エンザ 脳症	検出数	インフル エンザ	インフル エンザ 様疾患	下気道炎	上気道炎	不明熱
0 ～ 4	20	19	1			4	2		2		
5 ～ 9	32	31		1		11	8	1		1	1
10 ～ 14	33	31		1	1	4	4				
15 ～ 19	22	22				1	1				
20 ～ 29	9	9									
30 ～ 39	3	3				2	2				
40	5	5				1	1				
合 計	124	120	1	2	1	23	18	1	2	1	1

年齢区分	A 香 港 型			B 型				
	検出数	インフル エンザ	不明熱	検出数	インフル エンザ	下気道炎	上気道炎	不明熱
0 ～ 4	3	2	1	3	1			2
5 ～ 9				7	2	4	1	
10 ～ 14				3	3			
15 ～ 19								
20 ～ 29								
30 ～ 39	1	1		1	1			
40	2	2						
合 計	6	5	1	14	7	4	1	2

表 6 エンテロウイルス等の年齢別検出数 (2009年)

年齢区分	コクサッキー ウイルス	エコー ウイルス	RS ウイルス	ムンプス	アデノウイルス				単純 ヘルペス
	CB 2	ECHO 3			1型	2型	3型	5型	1型
< 1	1		1						1
1 ~ 2		3	4		2	4	1	1	2
3 ~ 4			1	1				1	1
5 ~ 6				3				1	
7 ~ 9									
10 ~ 19									
20									
合 計	1	3	6	4	2	4	1	3	4

(3) 感染性胃腸炎からの検出

表 7 と図 3 に、感染性胃腸炎患者 289 例( 定点外医療機関の検体 3 例を含む ) から、EM 及び PCR で検出したウイルス 174 例( 検出率 60.2% ) の月別検出数を、また図 4 には検出された各ウイルスの月別検出率を、図 5 にはウイルス別の患者年齢分布をそれぞれに示した。

感染性胃腸炎からのウイルス検出状況

2009 年の検出ウイルス数は、NV が 82 例( GI-7 例、GII-75 例 ) で検出割合が最も多く( 検出率 47.1% )、次いでロタウイルス( Rota )の 44 例( 25.3% )、SV の 37 例( 21.3% )、アデノウイルス( Ad ) 11 例( 6.3% ) であった。

2008/2009 シーズンは、例年どおり 11 月から胃腸炎の流行が始まり、1 月に NV 検出数がピークとなった。2009 年も 10 月から NV が検出され始めた。SV、Rota、Ad はほぼ前年なみの検出であった。

表 7 感染性胃腸炎患者からのウイルス検出状況 (2009年)

月 別	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
NV GI	1		1	2		2				1			7
NV GII	29	20	9	5	3	8						1	75
SV	3	5	4	7	4	12	1					1	37
ロタ A	2	9	5	15									31
ロタ C		1	2	5	1	1							10
ロタ NT			1	2									3
アデノ	1	1	2		1	1				1	3	1	11
検出数	36	36	24	36	9	24	1	0	0	2	3	3	174
陰性	13	20	12	20	14	15	4	9	3	7	5	6	128
検査数	46	52	36	52	23	38	5	9	3	8	8	9	289
検出率(%)	78.3	69.2	66.7	69.2	39.1	63.2	20.0	0	0	25.0	37.5	33.3	60.2

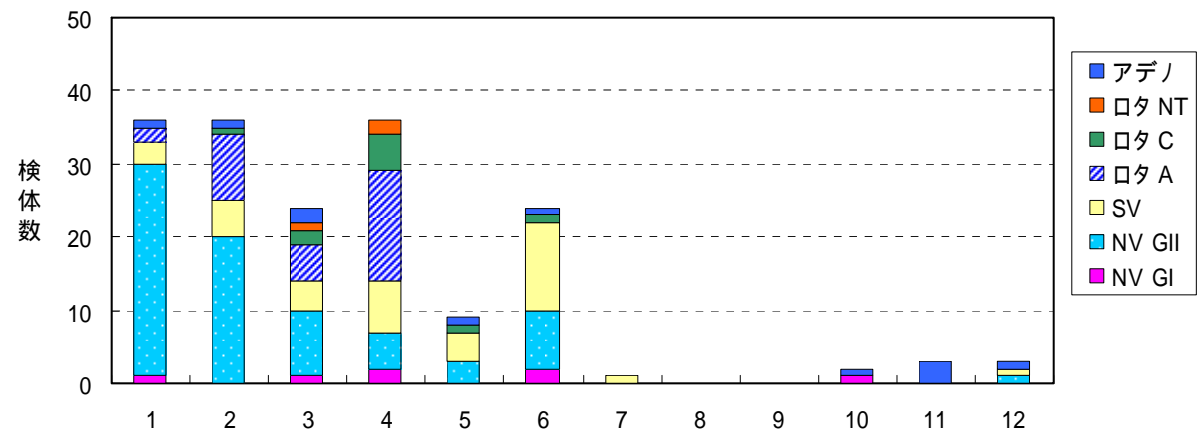


図 3 感染性胃腸炎患者からのウイルス検出数

図3・図4の胃腸炎からの月別ウイルス検出数・検出率の増減は、感染性胃腸炎患者数の増減とよく一致しており、例年なら、夏に向けて減少傾向を示すはずだが、6月に検出数は増加し、増加するはずの12月に検出は少なかった。NVは、1月(検出率65.2%)をピークに、1～2月に多く検出され、この時期の感染性胃腸炎の主病因であったことが示された。Rota A群は2～4月に高率に検出され、この間の胃腸炎の主要な原因と推測された。SVは、1月～7月、12月に検出されたが、特に6月の検出率が高かった。Adは1月～3月、5月～6月、10月～12月に検出された。

感染性胃腸炎の流行期に2種類以上のウイルス感染が確認された症例が多くみられた。最も多かったRota Aとの重感染は、SVが5例、NV(G )が2例あり、Rota NTとSV、NV(G )とSV、NV(G )とSV、NV(G )とAdがそれぞれ1例ずつの計11例、また、3種類のウイルス感染はNV(G )、NV(G )、SVの感染が1例見られた。

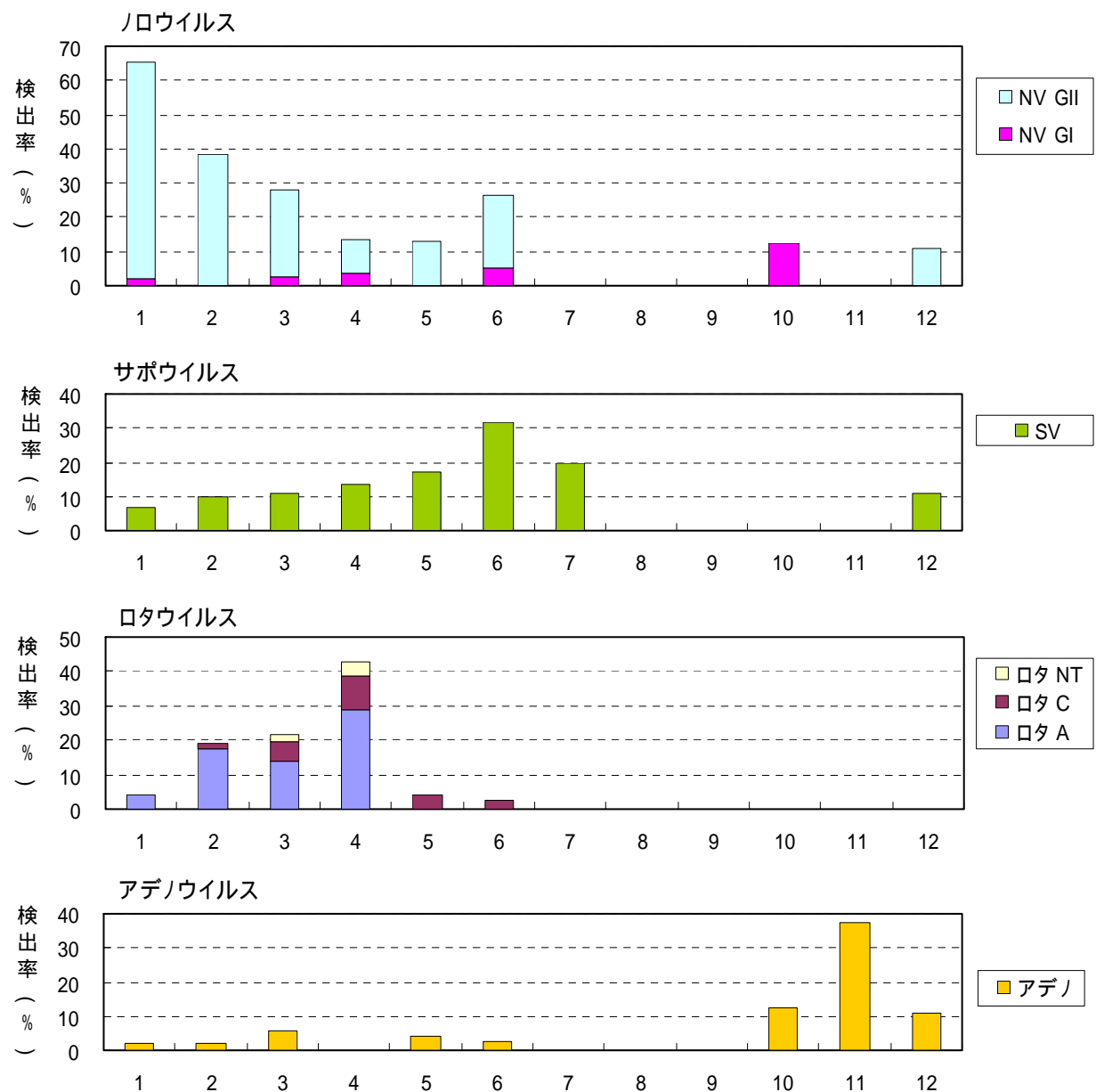


図4 感染性胃腸炎起因ウイルスの月別検出率(2009年)



## 胃腸炎起因ウイルス年齢別分布

図5に検出ウイルスの年齢別検出割合を示した。NVは2歳以下で52.4%を占め、乳幼児から9歳までの幅広い年齢層に感染していることが伺われた。SVもNVと同様に幅広い年齢層から検出されているが、NVより3～4歳児の割合が多かった。Rotaは、検出ウイルスの中で一番乳児および1～2歳児の割合が多く62.8%であった。これらのウイルスは、いずれも乳児及び若年幼児の主要な胃腸炎起因ウイルスであるが、また学童期児童・生徒等の広汎な年齢層においても、重要な胃腸炎起因ウイルスであった。

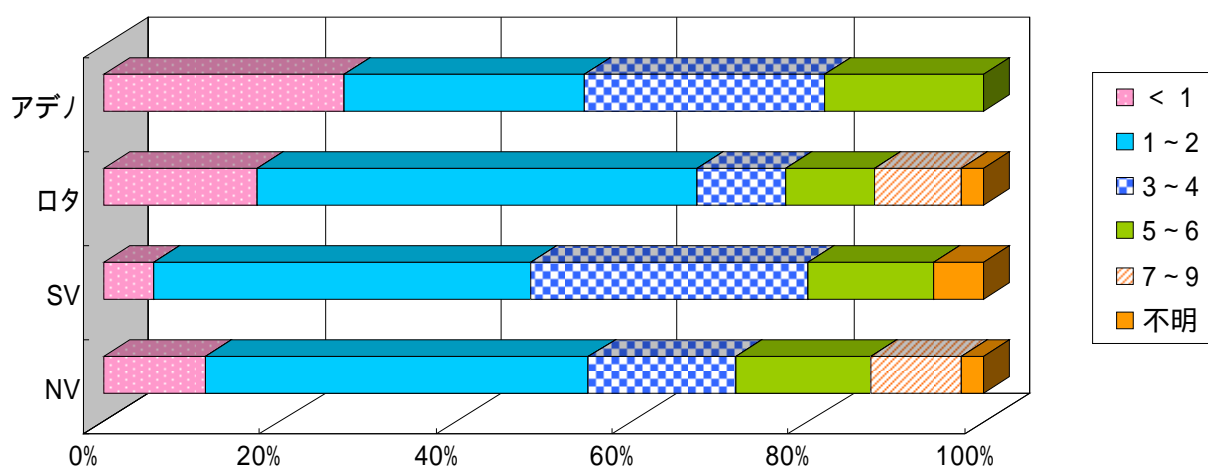


図5 感染性胃腸炎起因ウイルス年齢別検出割合

## 2009 年 (平成 21 年) 結核登録者情報



## 2009 年（平成 21 年）結核登録者情報

## 1 概況

2009 年の結核新登録患者数は 232 人（前年 220 人）、罹患率（人口 10 万対率）は 16.1（前年 15.2）で、前年から増加した。新登録患者における高齢者（70 歳以上）の割合は 57.8%を占め、全国と同様に高齢者の占める割合が高く、年齢階級別罹患率では、20 歳代と 30 歳代で減少傾向が鈍化していることに加え、40 歳代と 50 歳代の罹患率が前年に比べ増加しており、高齢者に加え、成人層における結核の拡がりが見られた。保健所別では、中予 4 保健所で前年を上回り、東予 3 保健所では減少した。新登録肺結核患者に占める喀痰塗抹陽性者の割合は 56.3%と半数以上を占めた。また、患者が発病してから初診までの期間が 2 ヶ月以上の割合（受診の遅れ）は 2007 年以降、低下傾向が続き、本年は 13.8%となった。

## 2 新登録患者の状況

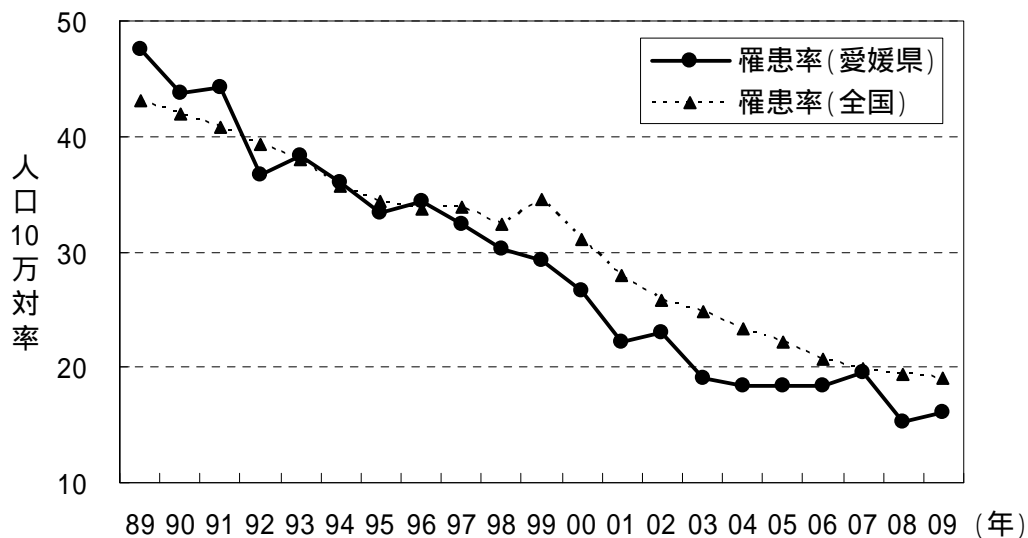
## (1) 患者数及び罹患率の動向

県内において 2009 年に新たに結核患者として登録された患者数（新登録患者数）は 232 人で、前年の 220 人から 12 人増加した。2009 年の結核罹患率（人口 10 万人あたりの新登録患者数）は 16.1 で、前年（同 15.2）に比べ 0.9 増加した。県内の罹患率は、1997 年以降は全国値を下回り順調な改善傾向を示していたが、2004 年以後、罹患率の減少傾向が停止していた（2004 年から 2006 年は 18.4 で横ばい、2007 年 19.5 対前年比 1.1 増）、2008 年（15.2 対前年比 4.3 減）は減少したが、2009 年は 16.1（対前年比 0.9 増）となり再度若干の増加に転じたことから、今後の推移に注意が必要である。

全国の結核罹患率は、結核緊急事態宣言が出された 1999 年以降減少しているが、その傾向は減速しており（2005 年から 2006 年は 1.6 減少、2006 年から 2007 年は 0.8 減少、2007 年から 2008 年は 0.4 減少）、2009 年の罹患率は 19.0 で、前年の 19.4 から 0.4 の減少に留まった。

愛媛県では 2005 年 9 月策定の愛媛県結核予防計画において、結核罹患率を 2010 年に 15.0 以下とする目標値を設定している。全国的には、罹患率 15.0 以下の自治体数は 2005 年 9 道県、2006 年 11 道県、2007 年 11 道県、2008 年 16 道県と増加していたが、2009 年は 13 道県と減少した。特に東北ブロックで罹患率の低い状況である。本県の罹患率は、中国四国ブロックでは鳥取県（15.4）に次いで低い状況にあるが、依然 15.0 を上回っており、目標達成に向けて更なる効率的な結核対策の推進が必要である。

結核罹患率の推移

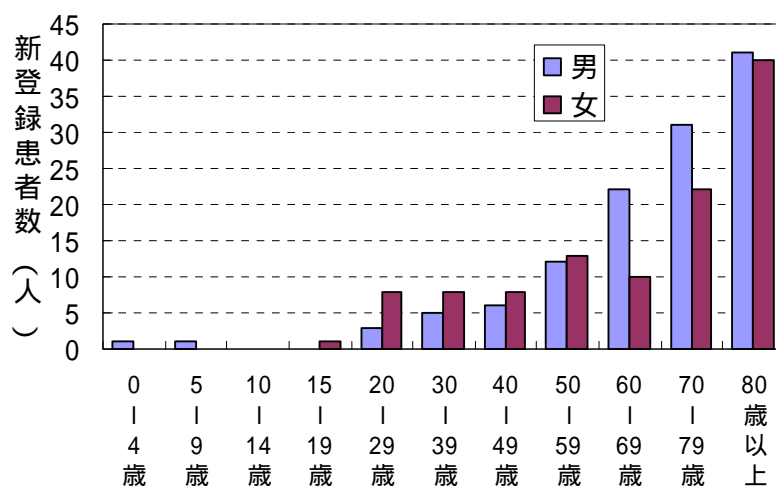


## (2) 性・年齢階級別

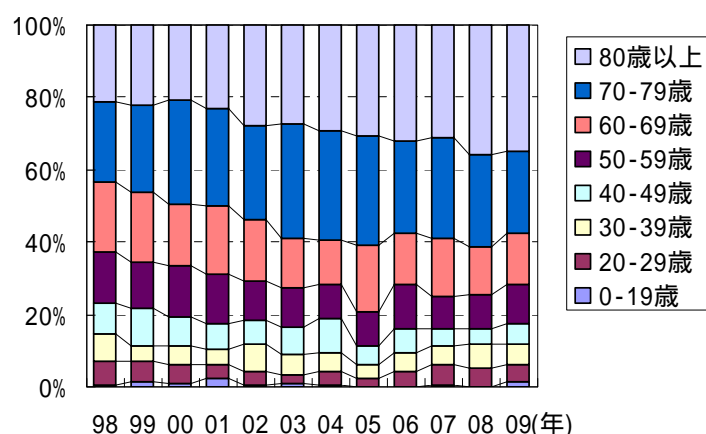
2009 年の新登録患者数の性別は、男性 122 人、女性 110 人で、男性が女性の 1.1 倍であった。前年（男性 143 人、女 77 人）に比べ、男性は 21 人減少したが、女性は 33 人増加した。年齢階級別に比較すると、20 歳代から 50 歳代の階層では女性の割合が、60 歳以上の階層では男性の割合がそれぞれ多かった。

年齢構成は 70 歳以上が 57.8%を占めており、例年と同様に、全国（50.1%）と同様に高齢者の占める割合が高い傾向を示した。年齢階級別の罹患率を比較すると、全国では 80 歳以上の罹患率は横ばいで推移しているが、そのほかの年齢層は緩やかに減少している。一方、県内では 2006 年以降、20 歳代と 30 歳代の罹患率の減少傾向が鈍化していることに加え、本年は 40 歳代と 50 歳代の罹患率が前年に比べ増加した。今後は登録患者の約 6 割を占める 70 歳以上の高齢者層への対策に加え、20～50 歳代の成人層への感染予防対策を効果的に進める必要がある。

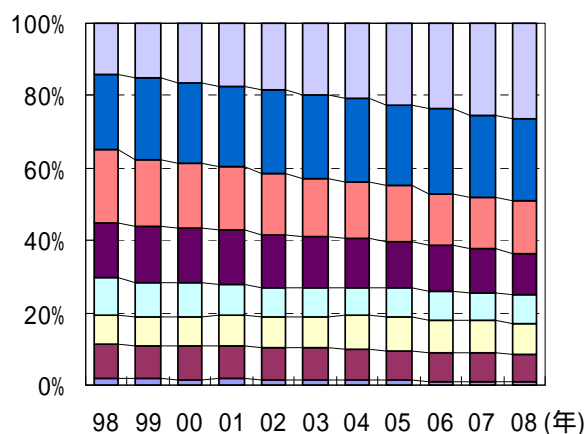
新登録患者 性・年齢階級別



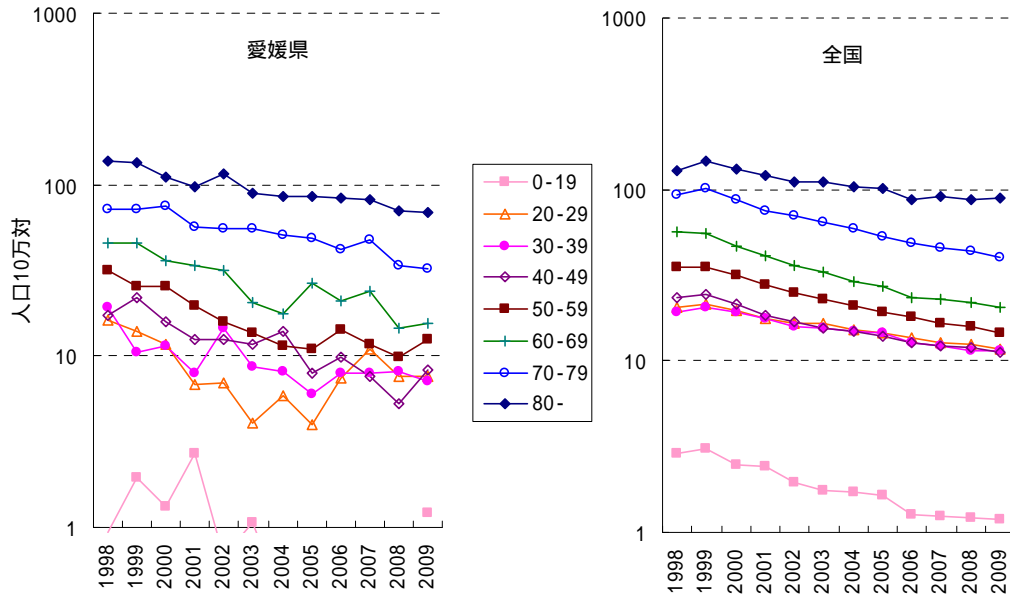
新登録患者 年齢構成の推移(愛媛県)



新登録患者 年齢構成の推移(全国)



新登録患者 年齢階級別罹患率の推移

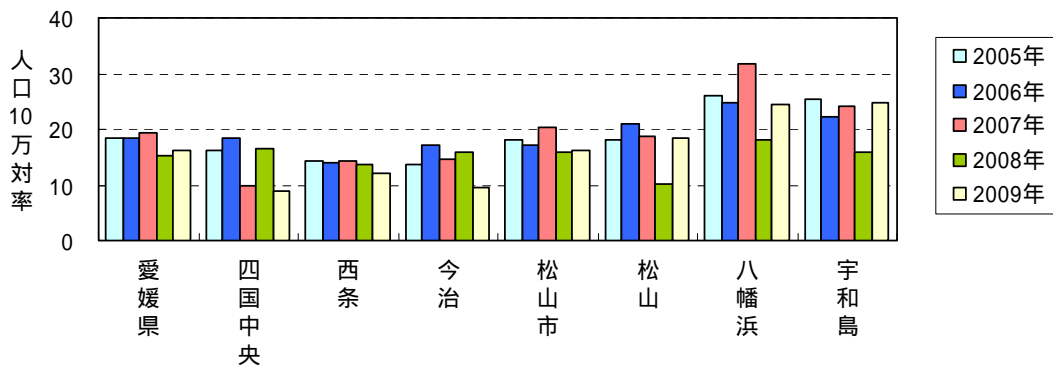


## (3) 保健所別

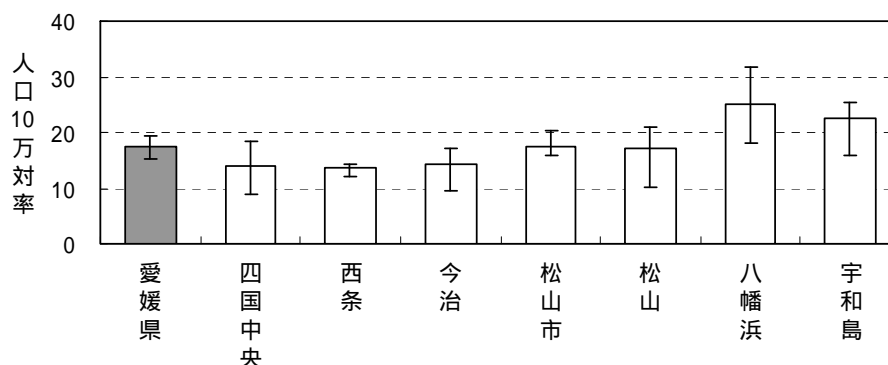
保健所別の罹患率を比較すると、高い順に、宇和島保健所 24.8(対前年比 9.1 増)、八幡浜保健所 24.6(同 6.6 増)、松山保健所 18.3(同 8.1 増)、松山市保健所 16.3(同 0.4 増)、西条保健所 11.9(同 1.7 減)、今治保健所 9.6(同 6.2 減)、四国中央保健所 8.8(同 7.7 減)であった。前年と比較して罹患率は、中南予で増加し、東予で減少した。

保健所別の罹患率を過去 5 年間(2005～2009 年)の平均値と比較すると、八幡浜保健所の 25.0(範囲 18.0～31.8)を最高に、宇和島保健所 22.4(同 15.7～25.5)、松山市保健所 17.6(同 15.9～20.4)、松山保健所 17.3(同 10.2～21.0)、今治保健所 14.2(同 9.6～17.2)、四国中央保健所 13.9(同 8.8～18.4)の順に続き、最低は西条保健所の 13.6(同 11.9～14.4)であり、南予で高く、東予で低い傾向を示した。

新登録患者 保健所別罹患率の推移



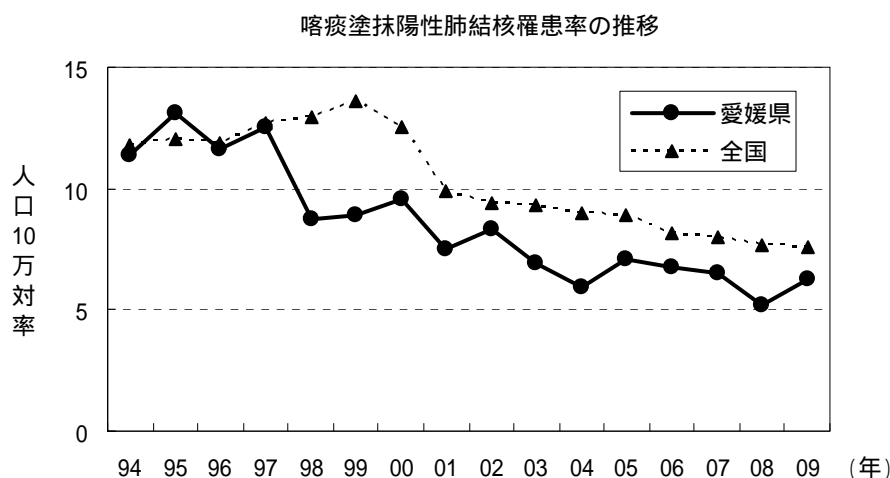
新登録患者 保健所別罹患率(過去5年間の平均値、最大値、最小値)



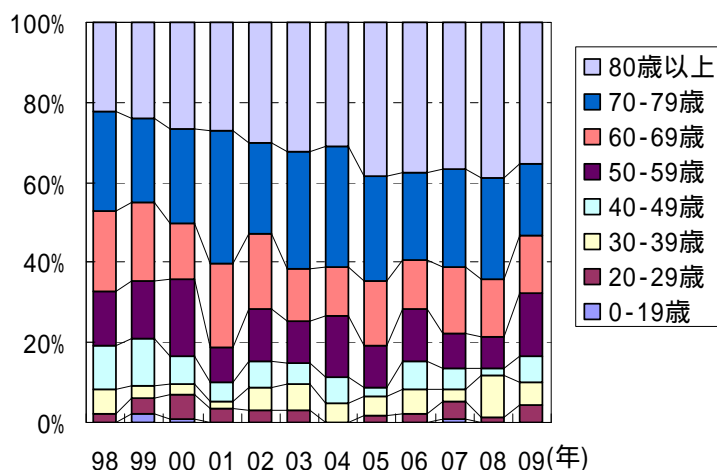
## (4) 喀痰塗抹陽性肺結核患者数の動向

新登録患者のうち、排菌により感染拡大の危険が高い喀痰塗抹陽性肺結核患者数は90人で、前年の75人から15人増加した。罹患率は6.3で、前年の5.2から1.1増加し、2007年のレベル(6.5)となった。喀痰塗抹陽性肺結核罹患率の年次推移は、若干の増減はあるものの2003年以降は概ね横ばいで推移している。また、新登録肺結核患者に占める喀痰塗抹陽性者の割合は増加傾向にあり、2009年は56.3%(前年47.2%)と半数以上を占めている。

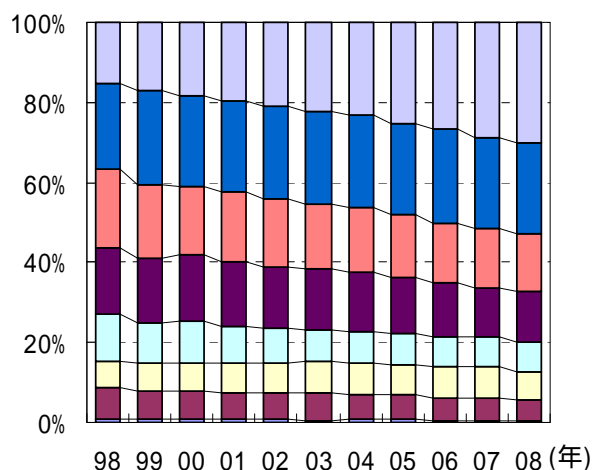
全国の喀痰塗抹陽性肺結核罹患率は、7.6で、前年の7.7より0.1低下した。喀痰塗抹陽性肺結核患者は全国的に高齢者の割合が増加する傾向にあるが、愛媛県では特にその傾向が顕著であり、近年は4割近くを80歳以上の高齢者が占めている。高齢者の排菌患者は診断の遅れや治療の困難等の課題が多く、院内感染や他の年齢層への感染源としても重要である。



新登録塗抹陽性肺結核患者の年齢構成(愛媛県)



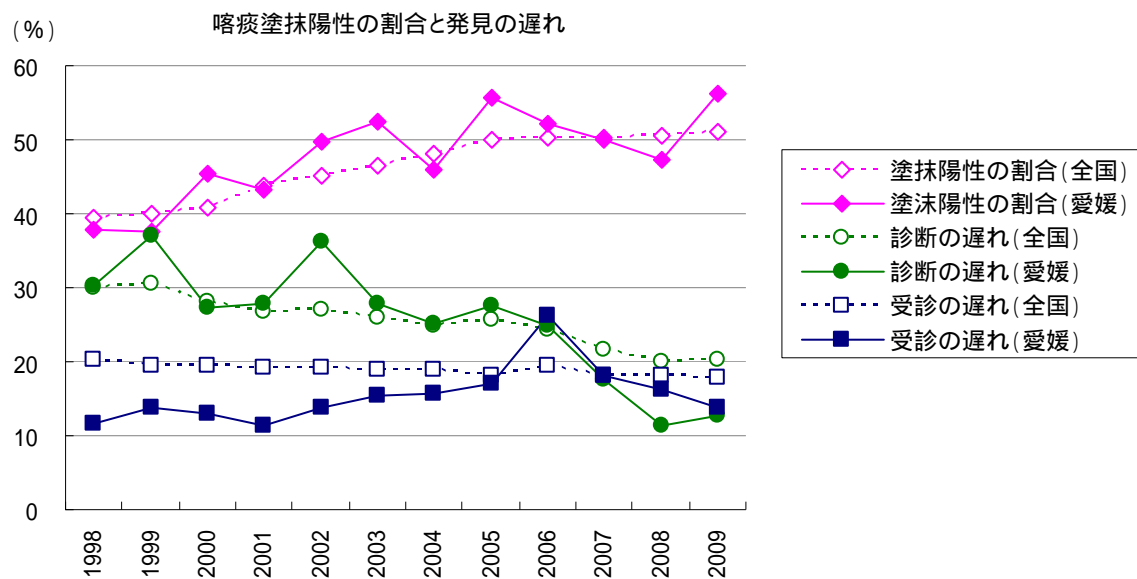
新登録塗抹陽性肺結核患者の年齢構成(全国)



## (5) 発見の遅れ

新登録有症状肺結核患者において、初診から診断(登録)までに要する期間が1ヶ月以上の割合を「診断の遅れ」の指標とした場合、2006年24.8%、2007年17.6%、2008年11.4%と低下し、2009年は12.7%と1.3ポイント増加した。全国では2006年24.3%、2007年21.7%、2008年19.9%と低下し、2009年は20.4%で、本県の診断精度は全国平均レベルを超える精度であると考えられる。

一方、発病から初診までの要する期間が2ヶ月以上の割合を「受診の遅れ」の指標とした場合、全国では18~19%でほぼ横ばいで推移しているが、本県では、2005年には全国とほぼ同レベルまで増加、2006年には26.2%と急増し全国レベルを超えた。2007年には18.1%と低下に転じ、2008年は16.3%、2009年は13.8%と更に低下し、全国レベルを下回った。



塗抹陽性の割合：新登録肺結核患者に占める喀痰塗抹陽性者の割合

診断の遅れ：新登録有症状肺結核患者のうち、初診～診断(登録)の期間が1ヶ月以上の割合

受診の遅れ：新登録有症状肺結核患者のうち、発病～初診の期間が2ヶ月以上の割合



### 3 年末現在結核登録者の状況

2009 年末の愛媛県における結核登録患者数は 731 人で、前年の 739 人より 8 人減少した。結核登録率（人口 10 万人あたりの年末現在結核登録者）は 50.9 で、前年の 51.2 から 0.3 減少した。全国の登録率は、46.7 であり、前年の 48.7 より 2.0 減少している。

また、年末現在の活動性結核患者数（年末時点で結核の治療を受けている、あるいは治療の必要がある患者数）は 203 人で、前年の 189 人より 14 人増加した。有病率（人口 10 万人あたりの年末現在活動性結核患者数）は 14.1 となり、前年の 13.1 から 1.0 増加した。全国のお有病率は、14.8 であり、前年の 15.7 より 0.9 減少している。

登録率及び有病率の推移をみると、1997 年以前は県内の人口 10 万対率が全国を上回っていたが、いずれも全国値より減少率が大きく、1998 年に全国並みの数値となった。その後、県内の減少率に鈍化がみられ、全国と同様に推移していたが、2004 年を境に本県の登録率及び有病率ともに増加に転じ、2006 年には登録率及び有病率ともに全国を越えた。2007 年には有病率、2008 年には登録率が減少に転じたが、2009 年には登録率は横ばい、有病率は再び増加し、全国並みの数値となった。

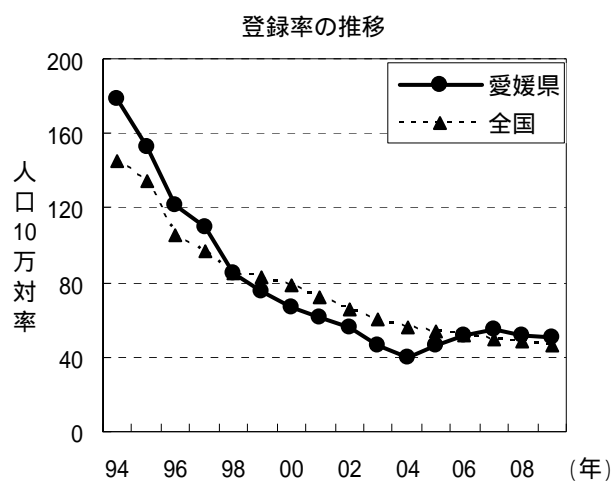
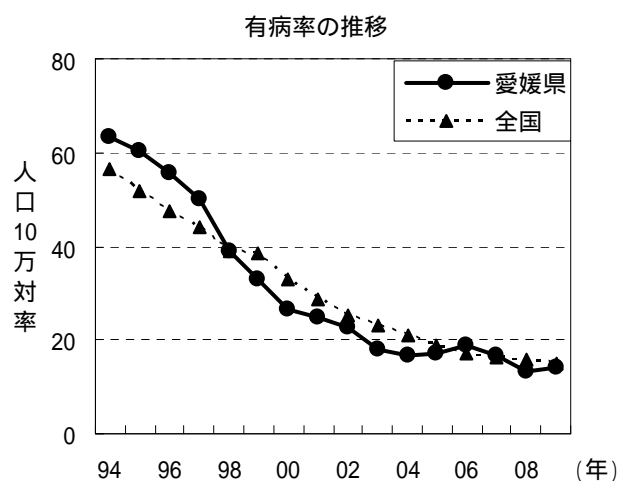


表 4-1 2009 年 新登録患者数 - 保健所別

	活 動 性 結 核								(別掲) 潜在性 結 核 感染症
	総 数	肺 結 核 活 動 性						肺 外 結 核 活動性	
		総 数	喀 痰 塗 抹 陽 性			その他の 結 核 菌 陽 性	菌 陰 性 ・ そ の 他		
			総 数	初 回 治 療	再治療				
愛媛県 総数	232	160	90	83	7	41	29	72	43
四国中央	8	5	2	2		1	2	3	1
西 条	28	22	14	13	1	6	2	6	2
今 治	17	11	6	6		4	1	6	2
松 山 市	84	52	28	26	2	8	16	32	20
松 山	25	15	10	9	1	3	2	10	9
八 幡 浜	39	30	16	15	1	9	5	9	4
宇 和 島	31	25	14	12	2	10	1	6	5

\*潜在性結核感染症:結核の無症状病原体保有者のうち医療を必要とするもの

表 4-2 2009 年 新登録患者数 - 性、年齢階級別

	活 動 性 結 核								(別掲) 潜在性 結 核 感染症
	総 数	肺 結 核 活 動 性						肺 外 結 核 活動性	
		総 数	喀 痰 塗 抹 陽 性			その他の 結 核 菌 陽 性	菌 陰 性 ・ そ の 他		
			総 数	初 回 治 療	再治療				
愛媛県 総数	232	160	90	83	7	41	29	72	43
男	122	85	49	46	3	23	13	37	9
女	110	75	41	37	4	18	16	35	34
0-4歳	1	1				1			9
男	1	1				1			2
女									7
5-9歳	1	1					1		2
男	1	1					1		
女									2
10-14歳									
男									
女									
15-19歳	1	1					1		
男									
女	1	1					1		
20-29歳	11	8	4	4		2	2	3	9
男	3	3	2	2			1		4
女	8	5	2	2		2	1	3	5
30-39歳	13	9	5	5			4	4	4
男	5	3	2	2			1	2	1
女	8	6	3	3			3	2	3
40-49歳	14	9	6	5	1	1	2	5	9
男	6	1				1		5	
女	8	8	6	5	1		2		9
50-59歳	25	17	14	13	1		3	8	3
男	12	10	8	7	1		2	2	
女	13	7	6	6			1	6	3
60-69歳	32	24	13	13		7	4	8	5
男	22	18	11	11		5	2	4	1
女	10	6	2	2		2	2	4	4
70-79歳	53	33	16	14	2	10	7	20	1
男	31	18	7	6	1	7	4	13	1
女	22	15	9	8	1	3	3	7	
80歳以上	81	57	32	29	3	20	5	24	1
男	41	30	19	18	1	9	2	11	
女	40	27	13	11	2	11	3	13	1

表 4-3 新登録結核患者数及び罹患率の年次推移 - 保健所別

保健所	2009年		2008年		2007年		2006年		2005年		2004年	
	患者数	罹患率	患者数	罹患率	患者数	罹患率	患者数	罹患率	患者数	罹患率	患者数	罹患率
愛媛県 総数	232	16.1	220	15.2	283	19.5	269	18.4	270	18.4	271	18.4
四国中央	8	8.8	15	16.5	9	9.8	17	18.4	15	16.2	13	13.9
西 条	28	11.9	32	13.6	34	14.4	33	13.9	34	14.3	35	14.7
今 治	17	9.6	28	15.8	26	14.5	31	17.2	25	13.7	31	16.8
松 山 市	84	16.3	82	15.9	105	20.4	89	17.3	93	18.1	89	18.6
松 山	25	18.3	14	10.2	26	18.9	29	21.0	25	18.0	37	21.0
八 幡 浜	39	24.6	29	18.0	52	31.8	41	24.7	44	26.1	42	25.0
宇 和 島	31	24.8	20	15.7	31	24.0	29	22.1	34	25.5	24	17.6

表 4-4 新登録結核患者数及び構成率の年次推移 - 年齢階級別

年齢階級	2009年		2008年		2007年		2006年		2005年		2004年	
	患者数	構成率	患者数	構成率	患者数	構成率	患者数	構成率	患者数	構成率	患者数	構成率
0-4	1	0.4										
5-9	1	0.4										
10-14												
15-19	1	0.4			1	0.4					1	0.4
20-29	11	4.7	11	5.0	16	5.7	11	4.1	6	2.2	10	3.7
30-39	13	5.6	15	6.8	15	5.3	15	5.6	11	4.1	15	5.5
40-49	14	6.0	9	4.1	13	4.6	17	6.3	14	5.2	25	9.2
50-59	25	10.8	21	9.5	26	9.2	33	12.3	25	9.3	26	9.6
60-69	32	13.8	29	13.2	45	15.9	38	14.1	50	18.5	33	12.2
70-79	53	22.8	56	25.5	79	27.9	69	25.7	81	30.0	82	30.3
80-	81	34.9	79	35.9	88	31.1	86	32.0	83	30.7	79	29.2

表 4-5 新登録喀痰塗抹陽性患者数及び罹患率の年次推移 - 保健所別

保健所	2009年		2008年		2007年		2006年		2005年		2004年	
	患者数	罹患率	患者数	罹患率	患者数	罹患率	患者数	罹患率	患者数	罹患率	患者数	罹患率
愛媛県 総数	90	6.3	75	5.2	95	6.5	99	6.8	104	7.1	87	5.9
四国中央	2	2.2	6	6.6	4	4.4	7	7.6	7	7.5	3	3.2
西 条	14	6.0	10	4.3	9	3.8	11	4.6	12	5.1	11	4.6
今 治	6	3.4	13	7.3	10	5.6	5	2.8	12	6.6	6	3.2
松 山 市	28	5.4	29	5.6	36	7.0	32	6.2	39	7.6	30	6.3
松 山	10	7.3	3	2.2	8	5.8	10	7.2	5	3.6	16	9.1
八 幡 浜	16	10.1	9	5.6	17	10.4	18	10.8	16	9.5	11	6.5
宇 和 島	14	11.2	5	3.9	11	8.5	16	12.2	13	9.8	10	7.3

表 4-6 新登録喀痰塗抹陽性患者数及び構成率の年次推移 - 年齢階級別

年齢階級	2009年		2008年		2007年		2006年		2005年		2004年	
	患者数	構成率	患者数	構成率	患者数	構成率	患者数	構成率	患者数	構成率	患者数	構成率
0-4												
5-9												
10-14												
15-19					1	1.1						
20-29	4	4.4	1	1.3	4	4.2	2	2.0	2	1.9		
30-39	5	5.6	8	10.7	3	3.2	6	6.1	5	4.8	4	4.6
40-49	6	6.7	1	1.3	5	5.3	7	7.1	2	1.9	6	6.9
50-59	14	15.6	6	8.0	8	8.4	13	13.1	11	10.6	13	14.9
60-69	13	14.4	11	14.7	16	16.8	12	12.1	17	16.3	11	12.6
70-79	16	17.8	19	25.3	23	24.2	22	22.2	27	26.0	26	29.9
80-	32	35.6	29	38.7	35	36.8	37	37.4	40	38.5	27	31.0

表 4-7 2009 年 新登録患者数 - 結核病類、性、年齢階級別

	新登録 患者 総 数	肺結核		肺外結核										
		肺結核	気管支 結核	粟 粒 結 核	結核性 胸膜炎	リンパ 節結核	腸結核	脊 椎 結 核	腎 尿 結 核	・ 路 核	皮 膚 結 核	結核性 腹膜炎	結核性 心膜炎	その他 の臓器 の結核
愛媛県 総数	232	163	2	11	45	16	10	3	1		1	2	1	1
男	122	86		5	30	6	3	1	1		1	2	1	
女	110	77	2	6	15	10	7	2						1
0-4歳	1	1												
男	1	1												
女														
5-9歳	1	1												
男	1	1												
女														
10-14歳														
男														
女														
15-19歳	1	1												
男														
女	1	1												
20-29歳	11	8	1		3									
男	3	3												
女	8	5	1		3									
30-39歳	13	9			3	1								
男	5	3			1	1								
女	8	6			2									
40-49歳	14	9		1	3	1					1			
男	6	1		1	2	1					1			
女	8	8			1									
50-59歳	25	17			3	2	3					1	1	
男	12	10			2							1	1	
女	13	7			1	2	3							
60-69歳	32	24		2	4	4	3	1						
男	22	18		1	3	2	2							
女	10	6		1	1	2	1	1						
70-79歳	53	34		2	12	6	4		1			1		
男	31	19		2	11	2	1		1			1		
女	22	15			1	4	3							
80歳以上	81	59	1	6	17	2		2						1
男	41	30		1	11			1						
女	40	29	1	5	6	2		1						1

注：結核病類は重複あり

表 4-8 2009 年 新登録肺結核患者数 - 職業、菌情報、保健所別

	総 数		接客業等		看護師・保健師		医師		その他の医療職	
	喀 塗 陽 性	痰 抹 性 その他	喀 塗 陽 性	痰 抹 性 その他	喀 塗 陽 性	痰 抹 性 その他	喀 塗 陽 性	痰 抹 性 その他	喀 塗 陽 性	痰 抹 性 その他
愛媛県 総数	90	70		1	3	1			3	
四国中央	2	3								
西 条	14	8							1	
今 治	6	5								
松 山 市	28	24		1	3	1			2	
松 山	10	5								
八 幡 浜	16	14								
宇 和 島	14	11								

	教員・保母		小中学生等児童		高校生以上の 生徒学生等		その他 常用勤労者		その他 臨時雇	
	喀 塗 陽 性	痰 抹 性 その他	喀 塗 陽 性	痰 抹 性 その他	喀 塗 陽 性	痰 抹 性 その他	喀 塗 陽 性	痰 抹 性 その他	喀 塗 陽 性	痰 抹 性 その他
愛媛県 総数				1	1	1	7	3	2	2
四国中央										
西 条							1	1		1
今 治					1		1			
松 山 市				1		1	2	1		
松 山							2			1
八 幡 浜							1	1		
宇 和 島									2	

	その他 自営業・自由業		家事従事者		乳幼児		無職・その他		不明	
	喀 塗 陽 性	痰 抹 性 その他	喀 塗 陽 性	痰 抹 性 その他	喀 塗 陽 性	痰 抹 性 その他	喀 塗 陽 性	痰 抹 性 その他	喀 塗 陽 性	痰 抹 性 その他
愛媛県 総数	7	4	3	1		1	64	55		
四国中央			1				1	3		
西 条			1	1			11	5		
今 治			1				3	5		
松 山 市	4	2					17	17		
松 山							8	4		
八 幡 浜	1						14	13		
宇 和 島	2	2				1	10	8		

表 4-9 2009 年 新登録患者数 - 発見方法別

	活 動 性 結 核								(別掲) 潜在性 結 核 感染症
	総 数	肺 結 核 活 動 性						肺 外 結 核 活動性	
		喀 痰 塗 抹 陽 性			その他の 結 核 菌 陽 性	菌 陰 性 ・ そ の 他			
		総 数	初 回 治 療	再治療					
愛媛県 総数	232	160	90	83	7	41	29	72	43
健康診断	22	17	9	8	1	2	6	5	20
個別健康診断	4	2	1	1			1	2	
定期健診	13	10	7	6	1	1	2	3	3
学校									
住民	3	1	1	1				2	
職場	9	8	6	5	1		2	1	3
施設	1	1				1			
接触者健康診断	5	5	1	1		1	3		17
家族	5	5	1	1		1	3		6
その他									11
その他の集団検診									
医療機関	204	138	80	74	6	38	20	66	18
受診	131	82	58	54	4	15	9	49	4
他疾患入院中	34	26	12	10	2	12	2	8	
他疾患通院中	39	30	10	10		11	9	9	14
その他	4	3	1	1		1	1	1	5
不明									
登録中の健康診断	2	2					2		

表 4-10 2009 年 新登録有症状肺結核患者数 - 発見の遅れの期間別

	肺 結 核 活 動 性					
	総 数	喀 痰 塗 抹 陽 性			その他の 結 核 菌 陽 性	菌 陰 性 ・ そ の 他
		総 数	初回治療	再治療		
発病～初診の期間						
総数	126	80	74	6	33	13
2週未満	40	24	20	4	12	4
2週以上1月未満	23	15	14	1	8	
1月以上2月未満	12	7	7		3	2
2月以上3月未満	4	2	2		2	
3月以上6月未満	7	4	4		1	2
6月以上	1	1	1			
不明・該当せず	39	27	26	1	7	5
初診～診断の期間						
総数	126	80	74	6	33	13
2週未満	98	68	63	5	21	9
2週以上1月未満	12	5	5		5	2
1月以上2月未満	8	4	4		2	2
2月以上3月未満	5	1	1		4	
3月以上6月未満	3	2	1	1	1	
6月以上						
不明・該当せず						
発病～診断の期間						
総数	126	80	74	6	33	13
2週未満	22	15	11	4	5	2
2週以上1月未満	24	13	13		9	2
1月以上2月未満	20	14	14		4	2
2月以上3月未満	9	3	3		6	
3月以上6月未満	11	7	6	1	2	2
6月以上	1	1	1			
不明・該当せず	39	27	26	1	7	5

表 4-11 2009 年 新登録患者数 - 化療内容、保健所別(その1)

		活 動 性 結 核							(別掲) 潜在性 結 核 感染症 治療中	
		総 数	肺 結 核 活 動 性					肺 外 結 核 活動性		
			総 数	喀 痰 塗 抹 陽 性		その他の 結 核 菌 陽 性	菌 陰 性 ・ そ の 他			
				総 数	初 回 治 療					再治療
総数										
総数		232	160	90	83	7	41	29	72	43
INH、RFP、PZAとEBまたはSMの4剤併用		98	74	48	46	2	12	14	24	
INH、RFP及びPZA含む3剤以上		3	1					1	2	
上記以外のINH、RFPを含む3剤以上		121	79	41	36	5	26	12	42	
INH及びRFPの2剤併用		4	1					1	3	
その他の2剤併用										
その他の3剤以上併用		1							1	
INH単独										43
その他の単独		1	1				1			
不明・化療なし		4	4	1	1		2	1		
四国中央										
総数		8	5	2	2		1	2	3	1
INH、RFP、PZAとEBまたはSMの4剤併用		3	1	1	1				2	
INH、RFP及びPZA含む3剤以上										
上記以外のINH、RFPを含む3剤以上		5	4	1	1		1	2	1	
INH及びRFPの2剤併用										
その他の2剤併用										
その他の3剤以上併用										
INH単独										1
その他の単独										
不明・化療なし										
西条										
総数		28	22	14	13	1	6	2	6	2
INH、RFP、PZAとEBまたはSMの4剤併用		12	10	6	5	1	3	1	2	
INH、RFP及びPZA含む3剤以上										
上記以外のINH、RFPを含む3剤以上		16	12	8	8		3	1	4	
INH及びRFPの2剤併用										
その他の2剤併用										
その他の3剤以上併用										
INH単独										2
その他の単独										
不明・化療なし										
今治										
総数		17	11	6	6		4	1	6	2
INH、RFP、PZAとEBまたはSMの4剤併用		8	5	4	4		1		3	
INH、RFP及びPZA含む3剤以上										
上記以外のINH、RFPを含む3剤以上		6	4	1	1		3		2	
INH及びRFPの2剤併用		1							1	
その他の2剤併用										
その他の3剤以上併用										
INH単独										2
その他の単独										
不明・化療なし		2	2	1	1			1		

INH:イソニアジド、RFP:リファンピシン、PZA:ピラジナミド、EB:エタンブトール、SM:ストレプトマイシン

表 4-11 2009 年 新登録患者数 - 化療内容、保健所別(その2)

	活 動 性 結 核								(別掲) 潜在性結 核感染症 治療中
	総 数	肺 結 核 活 動 性						肺 外 結 核 活動性	
		総 数	喀 痰 塗 抹 陽 性			その他の 結 核 菌 性 結 陽	菌 陰 性 ・ そ の 他		
			総 数	初 回 治 療	再治療				
松山市									
総数	84	52	28	26	2	8	16	32	20
INH、RFP、PZAとEBまたはSMの4剤併用	36	25	15	14	1	2	8	11	
INH、RFP及びPZA含む3剤以上	3	1					1	2	
上記以外のINH、RFPを含む3剤以上	42	25	13	12	1	6	6	17	
INH及びRFPの2剤併用	2	1					1	1	
その他の2剤併用									
その他の3剤以上併用	1							1	
INH単独									20
その他の単独									
不明・化療なし									
松山									
総数	25	15	10	9	1	3	2	10	9
INH、RFP、PZAとEBまたはSMの4剤併用	9	7	5	5		1	1	2	
INH、RFP及びPZA含む3剤以上									
上記以外のINH、RFPを含む3剤以上	16	8	5	4	1	2	1	8	
INH及びRFPの2剤併用									
その他の2剤併用									
その他の3剤以上併用									
INH単独									9
その他の単独									
不明・化療なし									
八幡浜									
総数	39	30	16	15	1	9	5	9	4
INH、RFP、PZAとEBまたはSMの4剤併用	17	14	10	10		1	3	3	
INH、RFP及びPZA含む3剤以上									
上記以外のINH、RFPを含む3剤以上	19	14	6	5	1	6	2	5	
INH及びRFPの2剤併用	1							1	
その他の2剤併用									
その他の3剤以上併用									
INH単独									4
その他の単独									
不明・化療なし	2	2				2			
宇和島									
総数	31	25	14	12	2	10	1	6	5
INH、RFP、PZAとEBまたはSMの4剤併用	13	12	7	7		4	1	1	
INH、RFP及びPZA含む3剤以上									
上記以外のINH、RFPを含む3剤以上	17	12	7	5	2	5		5	
INH及びRFPの2剤併用									
その他の2剤併用									
その他の3剤以上併用									
INH単独									5
その他の単独	1	1				1			
不明・化療なし									

INH:イソニアジド、RFP:リファンピシン、PZA:ピラジナミド、EB:エタンブロール、SM:ストレプトマイシン



表 4-12 2009 年 年末現在登録者数 - 保健所別

	総数	活 動 性 結 核								不活動性結核	活動性不明	(別掲) 潜在性結核感染症	
		総 数	肺 結 核 活 動 性						肺 外 結 核 活動性				
			総 数	登録時喀痰塗抹陽性			登録時その他の結核菌陽性	登録時菌陰性その他					
				総 数	初 回 療 治	再治療							
	愛媛県 総数	731	203	142	81	74	7	36	25	61	505	23	30
四国中央	34	6	3	1	1		1	1	3	25	3		2
西 条	104	26	21	14	13	1	5	2	5	69	9	3	6
今 治	68	16	11	6	6		3	2	5	43	9		4
松 山 市	269	77	53	29	27	2	10	14	24	191	1	15	15
松 山	69	19	9	6	5	1	3		10	49	1	6	5
八 幡 浜	108	33	24	12	11	1	7	5	9	75		3	
宇 和 島	79	26	21	13	11	2	7	1	5	53		3	2

表 4-13 2009 年 年末現在登録者数 - 性、年齢階級別

	総数	活 動 性 結 核								不活動性結核	活動性不明	(別掲)潜在性結核感染症	
		総 数	肺 結 核 活 動 性						肺 外 核 結 核 活動性				
			総 数	喀 痰 塗 抹 陽 性			登録時 その他 の結核 菌陽性	登録時 菌陰性 その他					
				総 数	初 回 治 療	再治療							
愛媛県 総数	731	203	142	81	74	7	36	25	61	505	23	30	34
男	404	111	78	41	37	4	23	14	33	279	14	10	3
女	327	92	64	40	37	3	13	11	28	226	9	20	31
0-4歳	1	1	1				1					6	4
男	1	1	1				1					2	1
女												4	3
5-9歳	1									1		2	3
男	1									1			
女												2	3
10-14歳													1
男													
女													1
15-19歳	1	1	1					1					
男													
女	1	1	1					1					
20-29歳	30	3	2	1	1		1		1	26	1	7	10
男	6									6		5	1
女	24	3	2	1	1		1		1	20	1	2	9
30-39歳	51	8	7	4	4			3	1	40	3	2	6
男	21	3	3	1	1			2		16	2	1	
女	30	5	4	3	3			1	1	24	1	1	6
40-49歳	53	15	12	7	6	1	2	3	3	36	2	6	4
男	27	8	5	2	2		2	1	3	17	2		
女	26	7	7	5	4	1		2		19		6	4
50-59歳	74	19	12	10	9	1		2	7	50	5	2	3
男	38	8	6	5	4	1		1	2	28	2		
女	36	11	6	5	5			1	5	22	3	2	3
60-69歳	112	37	28	16	16		6	6	9	70	5	3	2
男	79	26	21	11	11		5	5	5	49	4	1	
女	33	11	7	5	5		1	1	4	21	1	2	2
70-79歳	175	50	31	14	12	2	10	7	19	122	3	1	1
男	106	29	19	8	6	2	7	4	10	76	1	1	1
女	69	21	12	6	6		3	3	9	46	2		
80歳以上	233	69	48	29	26	3	16	3	21	160	4	1	
男	125	36	23	14	13	1	8	1	13	86	3		
女	108	33	25	15	13	2	8	2	8	74	1	1	

## 参 考 資 料



## 愛媛県感染症発生動向調査事業実施要綱

## 第一 目的

感染症の患者発生状況に関する情報（以下「患者情報」という。）、疑似症発生状況に関する情報（以下「疑似症情報」という。）、及び感染症の病原体に関する情報（以下「病原体情報」という。）を迅速かつ的確に収集し、及び分析し、その結果を感染症情報として速やかに地域に公表する感染症発生動向調査事業（以下「事業」という。）を実施することにより、感染症の予防、医療、研究等に役立て、有効かつ的確な感染症対策の確立に資することを目的とする。

## 第二 対象感染症

事業の対象とする感染症は次のとおりとする。

## 一 全数把握の対象

## 1 一類感染症

(1) エボラ出血熱 (2) クリミア・コンゴ出血熱 (3) 痘そう (4) 南米出血熱  
(5) ペスト (6) マールブルグ病 (7) ラッサ熱

## 2 二類感染症

(8) 急性灰白髄炎 (9) 結核 (10) ジフテリア  
(11) 重症急性呼吸器症候群（病原体がコロナウイルス属 S A R S コロナウイルスであるものに限る）(12) 鳥インフルエンザ（H5N1）

## 3 三類感染症

(13) コレラ (14) 細菌性赤痢 (15) 腸管出血性大腸菌感染症 (16) 腸チフス  
(17) パラチフス

## 4 四類感染症

(18) E型肝炎 (19) ウエストナイル熱（ウエストナイル脳炎を含む）  
(20) A型肝炎 (21) エキノコックス症 (22) 黄熱 (23) オウム病 (24) オムスク出血熱  
(25) 回帰熱 (26) キャサヌル森林病 (27) Q熱 (28) 狂犬病 (29) コクシジオイデス症  
(30) サル痘 (31) 腎症候性出血熱 (32) 西部ウマ脳炎 (33) ダニ媒介脳炎 (34) 炭疽  
(35) つつが虫病 (36) デング熱 (37) 東部ウマ脳炎  
(38) 鳥インフルエンザ（H5N1 を除く）(39) ニパウイルス感染症 (40) 日本紅斑熱  
(41) 日本脳炎 (42) ハンタウイルス肺症候群 (43) Bウイルス病 (44) 鼻疽  
(45) ブルセラ症 (46) ベネズエラウマ脳炎 (47) ヘンドラウイルス感染症  
(48) 発しんチフス (49) ボツリヌス症 (50) マラリア (51) 野兎病 (52) ライム病  
(53) リッサウイルス感染症 (54) リフトバレー熱 (55) 類鼻疽 (56) レジオネラ症  
(57) レプトスピラ症 (58) ロッキー山紅斑熱

## 5 五類感染症

(59) アメーバ赤痢 (60) ウイルス性肝炎（E型肝炎及びA型肝炎を除く）  
(61) 急性脳炎（ウエストナイル脳炎、西部ウマ脳炎、ダニ媒介脳炎、東部ウマ脳炎、日本脳炎、ベネズエラウマ脳炎及びリフトバレー熱を除く）(62) クリプトスポリジウム症

- (63) クロイツフェルト・ヤコブ病 (64) 劇症型溶血性レンサ球菌感染症  
(65) 後天性免疫不全症候群 (66) ジアルジア症 (67) 髄膜炎菌性髄膜炎  
(68) 先天性風しん症候群 (69) 梅毒 (70) 破傷風  
(71) バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症 (72) バンコマイシン耐性腸球菌感染症  
(73) 風しん (74) 麻しん

## 6 新型インフルエンザ等感染症

- (100) 新型インフルエンザ、(101) 再興型インフルエンザ

## 二 定点把握の対象

### 1 五類感染症

- (75) R S ウイルス感染症 (76) 咽頭結膜熱 (77) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎  
(78) 感染性胃腸炎 (79) 水痘 (80) 手足口病 (81) 伝染性紅斑 (82) 突発性発しん  
(83) 百日咳 (84) ヘルパンギーナ (85) 流行性耳下腺炎  
(86) インフルエンザ (鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症を除く)  
(87) 急性出血性結膜炎 (88) 流行性角結膜炎 (89) 性器クラミジア感染症  
(90) 性器ヘルペスウイルス感染症 (91) 尖圭コンジローマ (92) 淋菌感染症  
(93) クラミジア肺炎 (オウム病を除く) (94) 細菌性髄膜炎  
(95) ペニシリン耐性肺炎球菌感染症 (96) マイコプラズマ肺炎 (97) 無菌性髄膜炎  
(98) メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症 (99) 薬剤耐性緑膿菌感染症

### 2 疑似症

- (102) 摂氏 38℃以上の発熱及び呼吸器症状(明らかな外傷又は器質的疾患に起因するものを除く。)(ただし、当該疑似症が二類感染症、三類感染症、四類感染症又は五類感染症の患者の症状であることが明らかな場合を除く。)  
(103) 発熱及び発しん又は水泡(ただし、当該疑似症が二類感染症、三類感染症、四類感染症又は五類感染症の患者の症状であることが明らかな場合を除く。)

## 三 オンラインシステムによる積極的疫学調査結果の報告の対象二類感染症

- (12) 鳥インフルエンザ (H5N1)

## 第三 実施主体

実施主体は県とし、愛媛県医師会等関係機関の協力を得て事業を実施する。

## 第四 実施体制の整備

### 一 地方感染症情報センター及び基幹地方感染症情報センター

#### 1 地方感染症情報センター

県管轄区域内の患者情報及び病原体情報を収集・分析し、これらを全国情報等と併せて医師会等の関係機関に提供するため、地方感染症情報センターを設置する。

地方感染症情報センターは、愛媛県立衛生環境研究所(以下「衛生環境研究所」という。)内に置く。

## 2 基幹地方感染症情報センター

県域内の全ての患者情報及び病原体情報を収集・分析し、これらを全国情報等と併せて地方感染症情報センター、医師会等の関係機関に提供するため、基幹地方感染症情報センターを設置する。

基幹地方感染症情報センターは、衛生環境研究所内に置く。

## 二 指定届出機関（定点）

県は、定点把握対象の五類感染症について、患者情報を収集するため患者定点を、疑似症情報を収集するため疑似症定点を、病原体情報を収集するため病原体定点を選定する。

## 三 愛媛県感染症対策推進協議協議会

本事業に関する事項については、愛媛県感染症対策推進協議会において協議することとし、愛媛県感染症対策推進協議会設置要綱第7条の規定に基づく解析評価担当委員（以下「解析評価委員」という。）が解析評価を行う。

# 第五 事業の実施

## 一 一類感染症、二類感染症、三類感染症、四類感染症、新型インフルエンザ等感染症及び指定感染症

### 1 医師

(1) 医師は、一類感染症、二類感染症、三類感染症、四類感染症、新型インフルエンザ等感染症及び指定感染症を「感染症の予防及び感染症患者に対する医療に関する法律第12条第1項及び第14条第2項に基づく届出の基準等について」（以下「届出基準等通知」という。）に基づき診断した場合は、届出基準等通知別記様式により、直ちに最寄りの保健所に届出を行う。

(2) 保健所から当該患者の病原体検査のための検体又は病原体情報の提供の依頼を受けた場合にあっては、協力可能な範囲において、保健所の協力を得て別記様式1の検査票を添付して衛生環境研究所に送付する。

### 2 保健所

(1) 医師から届出を受けた保健所は、直ちに感染症発生動向調査システムに届出内容を入力する。

(2) 保健所は、当該患者（第二の(20)及び(50)を除く）を診断した医師に対し、必要に応じて病原体検査のための検体又は病原体情報の衛生環境研究所への提供について、別記様式1の検査票を添付して依頼する。

なお、前記(2)の医師から衛生環境研究所への検体等の送付は、保健所において実施する。

### 3 衛生環境研究所

(1) 衛生環境研究所は、別記様式1の検査票及び検体又は病原体情報が送付された場合にあっては、当該検体を検査し、その結果を保健所を経由して診断した医師に通知するとともに、別記様式1により保健所、本庁及び地方感染症情報センターに送付する。

(2) 検査の困難なものについては、必要に応じて国立感染症研究所に検査を依頼する。

(3) 集団発生があった場合等の緊急の場合において、検体を国立感染症研究所に送付す

る。

#### 4 地方感染症情報センター

- (1) 地方感染症情報センターは、患者情報について、保健所からの情報の入力があり次第、登録情報の確認を行う。
- (2) 別記様式1をもって衛生環境研究所から送付された検査情報について、直ちに国立感染症研究所に報告する。

### 二 全数把握対象の五類感染症

#### 1 医師

- (1) 医師は、第二の一の5に掲げる全数把握対象の五類感染症を届出基準等通知に基づき診断した場合は、届出基準等通知別記様式を用いて診断後7日以内に最寄りの保健所に届出を行う。
- (2) 保健所から当該患者の病原体検査のための検体又は病原体情報の提供の依頼を受けた場合にあっては、協力可能な範囲において、保健所の協力を得て別記様式1の検査票を添付して衛生環境研究所に送付する。

#### 2 保健所

- (1) 医師から届出を受けた保健所は、直ちに感染症発生動向調査システムに届出内容を入力する。
- (2) 保健所は、第二の(59)、(61)、(63)、(64)、(65)、(67)、(68)、(70)、(71)、(72)、(73)又は(74)の患者を診断した医師に対し、必要に応じて病原体検査のための検体又は病原体情報の衛生環境研究所への提供について、別記様式1の検査票を添付して依頼する。

なお、前記(2)の医師から衛生環境研究所への検体等の送付は、保健所において実施する。

#### 3 衛生環境研究所

- (1) 衛生環境研究所は、別記様式1の検査票及び検体又は病原体情報が送付された場合にあっては、当該検体を検査し、その結果を保健所を経由して診断した医師に通知するとともに、別記様式1により保健所、本庁及び地方感染症情報センターに送付する。
- (2) 検査の困難なものについては、必要に応じて国立感染症研究所に検査を依頼する。
- (3) 集団発生があった場合等の緊急の場合において、国から依頼があれば、検体を国立感染症研究所に送付する。

#### 4 地方感染症情報センター

- (1) 地方感染症情報センターは、患者情報について、保健所が診断した医師から届出を受けてから7日以内に、登録情報の確認を行う。
- (2) 別記様式1をもって衛生環境研究所から送付された検査情報について、直ちに国立感染症研究所に報告する。

### 三 定点把握対象の五類感染症

#### 1 定点の選定

##### (1) 患者定点

県は、第二の二の1に掲げる定点把握対象の五類感染症の発生状況を地域的に把握す

るため、関係医師会等の協力を得て、対象疾病に応じ、次に掲げる医療機関のうちから可能な限り無作為に患者定点を選定する。患者定点数は、別に定める基準（国の定める感染症発生動向調査事業実施要綱。以下「算定基準」という。）を準用し算定する。

ア 第二の(75)から(85)までに掲げるもの (小児科定点)	小児科を標榜する医療機関（主として小児科医療を提供しているもの）
イ 第二の(86)に掲げるインフルエンザ（鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症を除く） (インフルエンザ定点)	上記アで選定した小児科に加え、内科を標榜する医療機関（主として内科医療を提供しているもの）
ウ 第二の(87)及び(88)に掲げるもの (眼科定点)	眼科を標榜する医療機関（主として眼科医療を提供しているもの）
エ 第二の(89)から(92)までに掲げるもの (性感染症定点(STD定点))	産婦人科若しくは産科若しくは婦人科（産婦人科系）、医療法施行令（昭和二十三年政令第三百二十六号）第三条の二第一項第一号ハ及び二（2）の規定により性感染症と組み合わせた名称を診療科名とする診療所又は泌尿器科若しくは皮膚科を標榜する医療機関（主として各々の標榜科の医療を提供しているもの）
オ 第二の(93)から(99)までに掲げるもの (基幹定点)	原則患者を 300 人以上収容する施設を有する病院であって内科及び外科を標榜する病院（小児科医療と内科医療を提供しているもの）

## (2) 疑似症定点

県は、第二の二の2に掲げる定点把握対象の疑似症の発生状況を地域的に把握するため、関係医師会等の協力を得て、対象疾病に応じ、次に掲げる医療機関のうちから可能な限り無作為に疑似症定点を選定する。疑似症定点数は、算定基準を準用し算定する。

ア 第二の(102)に掲げるもの (第一号疑似症定点)	小児科を標榜する医療機関（主として小児科医療を提供しているもの）又は内科を標榜する医療機関（主として内科医療を提供しているもの）
イ 第二の(103)に掲げるもの (第二号疑似症定点)	小児科を標榜する医療機関（主として小児科医療を提供しているもの）、内科を標榜する医療機関（主として内科医療を提供しているもの）又は皮膚科を標榜する医療機関（主として皮膚科医療を提供しているもの）

## (3) 病原体定点

県は、病原体の分離等の検査情報を収集するため、患者定点として選定された医療機関のうちから病原体定点を選定する。病原体定点数は、算定基準を準用し算定する。

## 2 調査単位等

- (1) 患者情報の調査単位は、前記1の(1)のア、イ、ウ及びオ（第二の(95)、(98)及び(99)に関する患者情報を除く）により選定された患者定点にあつては1週間（月曜日から日曜日）とし、前記1の(1)のエ及びオ（第二の(95)、(98)及び(99)に関する患者情報のみ）により選定された患者定点にあつては各月とする。
- (2) 疑似症情報については、速やかな情報提供を図る趣旨から、直ちに疑似症発生状況の



把握を行う。

(3) 病原体情報については、原則として結果がまとまり次第、報告することとする。

### 3 実施方法

#### (1) 患者定点

ア 患者定点として選定された医療機関は、調査単位の期間の診療時における報告基準により患者発生状況を把握するとともに、届出基準等通知別記様式により、管轄保健所に届出を行う。

イ 前記アの報告は、調査単位が週の場合は翌週の月曜日に、月単位の場合は翌月の初日に、郵送又はFAXその他地域の特性に応じた適切な方法により報告するものとする。

#### (2) 疑似症定点

ア 疑似症定点として選定された医療機関は、調査単位の期間の診療時における報告基準により疑似症発生状況を把握するとともに、届出基準等通知別記様式により、管轄保健所に届出を行う。

イ 前記アの報告は、直ちに、症候群サーベイランスシステムへの入力、電話又はFAXその他地域の特性に応じた適切な方法により報告するものとする。

#### (3) 病原体定点

病原体定点として選定された医療機関は、愛媛県感染症発生動向調査事業病原体検査要領により微生物学的検査のための検体を採取するとともに、別記様式1の検査票を添えて、保健所との連携を図りながら速やかに衛生環境研究所へ送付する。

#### (4) 保健所

ア 保健所は、患者定点から得られた患者情報を、調査単位が週単位の場合は調査対象の週の翌週の火曜日までに、月単位の場合は調査対象月の翌月の3日までに、感染症発生動向調査システムに入力する。

イ 保健所は、疑似症定点が症候群サーベイランスシステムへの入力以外の方法により報告を行う場合には、疑似症定点から得られた疑似症情報の入力を、直ちに症候群サーベイランスシステムに入力する。

ウ 対象感染症についての集団発生その他特記すべき情報については、本庁及び地方感染症情報センターへ報告する。なお、前記(2)の医師から衛生環境研究所への検体等の送付は、保健所において実施する。

#### (5) 衛生環境研究所

ア 衛生環境研究所は、別記様式1の検査票及び検体が送付された場合にあっては、当該検体を検査し、その結果を病原体情報として保健所を経由して病原体定点に通知するとともに保健所、本庁及び地方感染症情報センターに送付する。

イ 検査の困難なものについては、必要に応じて国立感染症研究所に検査を依頼する。  
なお、集団発生があった場合等の緊急の場合において、国から依頼があれば、検体を国立感染症研究所に送付する。

#### (6) 地方感染症情報センター

ア 地方感染症情報センターは、患者情報及び疑似症情報について、保健所等から情

報の入力があり次第、登録情報の確認を行う。

イ 別記様式1をもって衛生環境研究所から送付された病原体情報について、直ちに国立感染症研究所に報告する。

## 第六 オンラインシステムによる積極的積極的疫学調査結果の報告の実施方法

### 一 保健所

鳥インフルエンザ(H5N1)に係る積極的疫学調査を実施した保健所は、別に定める国の基準に従い、直ちに疑い症例調査支援システムに調査内容を入力する。

### 二 衛生環境研究所

- 1 衛生環境研究所は、検体が送付された場合にあっては、当該検体を検査し、その結果を保健所に通知する。通知を受けた保健所においては、その内容を直ちに疑い症例調査支援システムに入力する。
- 2 鳥インフルエンザ(H5N1)に係る積極的疫学調査の結果を厚生労働省に報告する場合にあっては、法施行規則第9条第2項に従い、検体を国立感染症研究所に送付する。

## 第七 地方感染症情報センター等の情報の収集、分析及び提供

- 一 基幹感染症情報センターは、地方感染症情報センターが収集した患者情報、疑似症情報、病原体情報並びに全国情報等と併せて、解析委員の意見を聴取し県域全体としての総合的解析評価を行い、その結果を愛媛県感染症情報として、速やかに地方感染症情報センター、医師会、教育委員会その他の関係機関へ提供する。
- 二 地方感染症情報センター及び保健所は、本事業により収集した情報等を、地域医師会、市町等関係機関へ、適宜適切に提供する。
- 三 情報の提供を行うときは、個人情報の保護に十分留意する。

## 第八 その他

- 一 県は、効果的かつ円滑な感染症発生動向調査体制を構築するため、松山市と密接な連携を図る。
- 二 本事業に協力を得た医師、解析評価委員に対して予算の範囲内で謝金を支出する。
- 三 この要綱で定めるもののほか、感染症発生動向調査事業の実施に関し必要な事項は、別に定める。

### 附 則

- 1 この要綱は、平成13年1月1日から施行する。
- 2 愛媛県結核・感染症発生動向調査実施要綱(昭和62年1月1日)は、廃止する。

### 附 則

この実施要綱の改正は、平成14年11月1日から施行する。

### 附 則

この実施要綱の一部改正は、平成15年8月1日から施行する。

### 附 則

この実施要綱の一部改正は、平成 15 年 11 月 5 日から施行する。

附 則

この実施要綱の一部改正は、平成 18 年 4 月 1 日から施行する。

附 則

この実施要綱の一部改正は、平成 18 年 6 月 12 日から施行する。

附 則

(施行期日)

- 1 この実施要綱の一部改正は、平成 18 年 9 月 1 日から施行する。

(経過措置)

- 2 この要綱施行の際現に改正前の要綱の様式の規定により提出され、又は交付している書類は、改正後の要綱の規定により提出され、又は交付した書類とみなす。
- 3 この要綱施行の際現にある改正前の要綱の様式の規定による書類の用紙は、平成 18 年度に限り使用することができる。

附 則

この実施要綱の一部改正は、平成 18 年 11 月 22 日から施行する。

附 則

(施行期日)

- 1 この実施要綱の一部改正は、平成 19 年 4 月 1 日から施行する。

(経過措置)

- 2 この要綱施行の際現に改正前の要綱の様式の規定により提出され、又は交付している書類は、改正後の要綱の規定により提出され、又は交付した書類とみなす。
- 3 この要綱施行の際現にある改正前の要綱の様式の規定による書類の用紙は、平成 19 年度に限り使用することができる。

附 則

(施行期日)

- 1 この実施要綱の一部改正は、平成 20 年 1 月 1 日から施行する。

(経過措置)

- 2 この要綱施行の際現に改正前の要綱の様式の規定により提出され、又は交付している書類は、改正後の要綱の規定により提出され、又は交付した書類とみなす。
- 3 この要綱施行の際現にある改正前の要綱の様式の規定による書類の用紙は、平成 19 年度に限り使用することができる。

(施行期日)

- 1 この実施要綱の一部改正は、平成 20 年 5 月 12 日から施行する。

- 2 この要綱施行の際現に改正前の要綱の様式の規定により提出され、又は交付している書類は、改正後の要綱の規定により提出され、又は交付した書類とみなす。

## 1 類感染症、2 類感染症、3 類感染症、4 類感染症、5 類感染症及び指定感染症検査票(病原体)

患者 コード		性別	(男・女)	住所	市 町	定点医療機関の場合は、該当するものに○ ・インフルエンザ定点 ・小児科定点 ・眼科定点 ・性感染症定点 ・基幹定点
		年齢	( 歳 か月)			

[主治医等記載欄]

医療機関等名及び 主治等医師名(記載者)			
検体送付日		年 月 日	分離株(無・有・検査中)
診断名			
発病日		年 月 日	
検査 材料	採取日	年 月 日	
	材料の種類 [該当する1つを ○で囲んでください]	・ふん便(腸内容物、直腸ぬぐい液) ・髄液 ・尿 ・吐物 ・喀痰 ・気管吸引液 ・穿刺液(腹水、胸水、関節液、その他) ・咽頭ぬぐい液(うがい液、鼻汁) ・皮膚病巣(水疱内容、痂皮、創傷) ・結膜ぬぐい液(結膜擦過物、眼脂) ・陰部尿道頸管擦過物 / 分泌物 ・細胞診、生検、剖検材料(臓器) ・血液(全血、血清、血漿、抗凝固剤) ・その他 [ ]	
臨床 的 事 項	臨床症状・徴候等 [該当するものを全てを ○で囲んでください]	・無症状 ・胃腸炎(下痢、腹痛、嘔吐、嘔気、血便) ・頭痛 ・発熱(最高 ℃) ・角膜炎、結膜炎、角結膜炎 ・熱性けいれん ・関節痛(関節炎)、筋肉痛 ・髄膜炎、意識障害、麻痺(部位)、 ・口内炎 ・上気道炎(咽頭炎/痛、扁桃炎) 中枢神経系症状(脳炎、脳症、脊髄炎、 ・下気道炎(肺炎、気管支炎) その他( ・水泡 ・発疹(丘疹、紅斑、パラ疹)、 ・出血傾向※全身性のもの ・循環器障害(心筋炎、心膜炎、心不全) ・リンパ節腫脹(部位)、 ・黄疸 ・肝機能障害 ・唾液腺腫脹(耳下腺炎、顎下腺炎) ・腎機能障害(HUS、血尿、乏尿、蛋白尿、多尿、腎不全) 浮腫(部位) ・尿路生殖器症状(膀胱炎、尿道炎、外陰炎、頸管炎) ・ショック症状(低血圧、循環不全) ・その他の症状(上記以外の症状や臨床徴候)	
	基礎疾患		
転 帰		経過観察中、軽快、治癒、後遺症有り、死亡(原因)	
主治医等から地方衛生研究所への連絡事項(関連の臨床検査結果等)			

[保健所等記載欄](主治医記載可)

発生の状況	・散発 ・地域流行 家族内発生(無、有) ・集団発生(無、有) ・発生市町( ) 有の場合(保育所、幼稚園、小学校、中学校、高校、大学、宿舍・寮、病院、老人ホーム(介護施設を含む)、 福祉・養護施設、旅館・ホテル、飲食店、事業所、海外ツアー、国内ツアー、その他 [ ]		
	国名		
最近の海外渡航歴	期間	年 月 日 ~ 年 月 日	
ワクチン接種歴	(無、有、不明) 最終接種年月日 年 月 日 ワクチン名 (Lot No )		

[地方衛生研究所記載欄]

記載者名			
抗体検出方法結果		(蛍光、IP、ELIZA、CF、HI、PA、中和、イムノブロット、ゲル内沈降、凝集反応、その他 [ ] ( )	
病原 体 検 出	検出年月日	年 月 日	
	検出方法 [陽性となった方法を ○で囲んでください]	・分離培養 (培養細胞: 細胞名 [ ] 人工培地、発育鶏卵、動物、その他 [ ] ・抗原検出 (蛍光、EIA、RPHA、LA、PA、IC [イムノクロマト]、その他 [ ]) ・遺伝子検出 1. 増幅[ハイブリ、PAGE、その他 [ ]] 2. 増幅[PCR、PCR+ハイブリ、PCR+シーケンズ、LAMP その他 [ ]] ・電顕 ・鏡検	
	検出病原体 (群、型、亜型)		

[その他特記事項]

--

注1) 主治医記載欄については、検体送付日において記載できる範囲で記載をお願いします。

注2) ワクチン接種歴については、当該疾患に係るものにつき記載してください。

注3) 医療機関(民間検査所を含む)で病原体を分離した場合は、地方衛生研究所への分離株の送付をお願いします。

## 愛媛県感染症対策推進協議会設置要綱

### (設 置)

第1条 愛媛県における感染症の発生動向の把握、感染拡大防止対策等の一元化を図り、健康危機管理に即した迅速で実践的な体制を構築するとともに、予防接種業務の円滑な推進及び知事が県内居住者に対し実施した予防接種に起因する事故原因の調査・究明に資することを目的として、愛媛県感染症対策推進協議会(以下「協議会」という。)を設置する。

### (任 務)

第2条 協議会は、次の各号に掲げる事項について協議する。

- (1) 感染症発生の防止の施策に関する事項
- (2) 医療機関の確保、医療機関の連絡体制に関する事項
- (3) 感染症及び予防接種に関する知識の普及啓発に関する事項
- (4) 感染症患者の人権への配慮等に関する事項
- (5) 予防接種法(昭和23年法律第68号)に基づき、知事が県内居住者に対し実施した予防接種に起因する事故原因の調査・究明に関する事項
- (6) 愛媛県感染症発生動向調査事業実施要綱(平成13年1月1日制定)に基づく感染症発生動向調査に関する事項

### (組 織)

第3条 協議会は、委員16人以内で組織する。

### (委 員)

第4条 協議会は、次に掲げる者のうちから、知事が委嘱し、又は任命する。

- (1) 社団法人愛媛県医師会の会員
- (2) 社団法人愛媛県獣医師会の会員
- (3) 感染症発生動向調査の専門家
- (4) 感染症対策の専門家
- (5) 第二種感染症指定医療機関の医師
- (6) 愛媛県予防接種センタ - の医師
- (7) 学識経験者
- (8) 感染症対策関係の行政担当者

2 委員の任期は、3年とする。ただし、補欠の委員の任期は、前任者の残任期間とする。

3 委員は、再任させることができる。

### (会長及び副会長)

第5条 協議会に会長を置く。

- 2 会長は、委員の互選によって定め、副会長は会長が指名した者をもって充てる。
- 3 会長は、協議会を代表し、会務を総理する。
- 4 副会長は会長を補佐し、会長に事故があるときは、その職務を代理する。

( 会 議 )

第 6 条 協議会は、会長が必要に応じ招集し、会長が議長となる。

( 部 会 )

第 7 条 協議会に、麻しん排除に向けた活動の推進を図ることを目的に、麻しん対策部会を置く。

- 2 部会に、部会長及び部会員を置き、委員及び医療、学校、行政その他関係者のうちから会長が指名する。
- 3 部会は、部会長が必要に応じて招集し、部会長が議長となる。

( 解析評価担当委員 )

第 8 条 愛媛県感染症発生動向調査事業実施要綱(平成 13 年 1 月 1 日制定)に規定する感染症発生動向調査にかかる情報の解析評価を担当する解析評価担当委員をおく。

- 2 解析評価担当委員は、会長が協議会の委員のうちから指名する。

( 関係者の出席 )

第 9 条 会長が必要と認めた時は、協議会の会議に委員以外の者の出席を求めることができる。

( 庶 務 )

第 10 条 協議会の庶務は、保健福祉部健康衛生局健康増進課において処理する。

( 雑 則 )

第 11 条 この要綱に定めるもののほか、協議会の運営に関し必要な事項は、会長が、協議会に諮って定める。

附 則

この要領は、平成 15 年 8 月 1 日から施行する。

附 則

この要領は、平成 16 年 1 月 13 日から施行する。

附 則

この要領は、平成 20 年 7 月 30 日から施行する。

## 愛媛県感染症発生動向調査事業病原体検査要領

### 第一 趣旨

感染症の病原体に関する情報は、患者への良質かつ適切な医療の提供のために不可欠であり、かつ、感染症の発生の予防及びまん延の防止のために極めて重要な意義を有している。このことから、愛媛県感染症発生動向調査事業病原体検査要領を定め、病原体の検査情報を収集するものとする。

### 第二 病原体検査の対象感染症

愛媛県感染症発生動向調査事業において病原体検査の対象とする感染症は、次のとおりとする。

#### 一 全数把握の対象

##### 1 一類感染症

- (1) エボラ出血熱 (2) クリミア・コンゴ出血熱 (3) 痘そう (4) 南米出血熱  
(5) ペスト (6) マールブルグ病 (7) ラッサ熱

##### 2 二類感染症

- (8) 急性灰白髄炎 (9) 結核 (10) ジフテリア (11) 重症急性呼吸器症候群（病原体がコロナウイルス属 S A R S コロナウイルスであるものに限る） (12) 鳥インフルエンザ(H5N1)

##### 3 三類感染症

- (13) コレラ (14) 細菌性赤痢 (15) 腸管出血性大腸菌感染症 (16) 腸チフス  
(17) パラチフス

##### 4 四類感染症

- (18) E型肝炎 (19) ウエストナイル熱（ウエストナイル脳炎を含む）  
(20) A型肝炎 (21) エキノコックス症 (22) 黄熱 (23) オウム病  
(24) オムスク出血熱 (25) 回帰熱 (26) キャサヌル森林病 (27) Q熱 (28) 狂犬病  
(29) コクシジオイデス症 (30) サル痘 (31) 腎症候性出血熱 (32) 西部ウマ脳炎  
(33) ダニ媒介脳炎 (34) 炭疽 (35) つつが虫病 (36) デング熱 (37) 東部ウマ脳炎  
(38) 鳥インフルエンザ(H5N1を除く) (39) ニパウイルス感染症  
(40) 日本紅斑熱 (41) 日本脳炎 (42) ハンタウイルス肺症候群 (43) Bウイルス病  
(44) 鼻疽 (45) ブルセラ症 (46) ベネズエラウマ脳炎 (47) ヘンドラウイルス感染症  
(48) 発しんチフス (49) ボツリヌス症 (50) マラリア (51) 野兎病 (52) ライム病  
(53) リッサウイルス感染症 (54) リフトバレー熱 (55) 類鼻疽 (56) レジオネラ症  
(57) レプトスピラ症 (58) ロッキー山紅斑熱

##### 5 五類感染症

- (59) アメーバ赤痢 (60) ウイルス性脳炎（E型肝炎及びA型肝炎を除く）  
(61) 急性脳炎（ウエストナイル脳炎、西部ウマ脳炎、ダニ媒介脳炎、東部ウマ脳炎、日本脳炎、ベネズエラウマ脳炎及びリフトバレー熱を除く） (62) クリプトスポリジウム症  
(63) クロイツフェルト・ヤコブ病 (64) 劇症型溶血性レンサ球菌感染症  
(65) 後天性免疫不全症候群 (66) ジアルジア症 (67) 髄膜炎菌性髄膜炎 (68) 先天性風しん症候群  
(69) 梅毒 (70) 破傷風 (71) バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症  
(72) バンコマイシン耐性腸球菌感染症 (73) 風しん (74) 麻しん

##### 6 新型インフルエンザ等感染症

- (100) 新型インフルエンザ (101) 再興型インフルエンザ

## 二 定点把握対象の五類感染症（病原体定点別）

### 1 小児科病原体定点

(76)咽頭結膜熱 (77) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎 (78)感染性胃腸炎  
(80)手足口病 (83)百日咳 (84)ヘルパンギーナ (85)流行性耳下腺炎

### 2 インフルエンザ病原体定点(内科病原体定点及び小児科病原体定点)

(86)インフルエンザ(鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症を除く)

### 3 眼科病原体定点

(87)急性出血性結膜炎 (88)流行性角結膜炎

### 4 基幹病原体定点

(94)細菌性髄膜炎 (97)無菌性髄膜炎

上記2疾患以外に必要な応じて小児科病原体定点対象感染症の検体提供を依頼する。

## 三 オンラインシステムによる積極的疫学調査結果の報告の対象

### 二類感染症

(12)鳥インフルエンザ(H5N1)

## 第三 病原体別検査実施機関

### 一 病原体別検査実施機関の分担

病原体によっては、施設面又は技術的に衛生環境研究所又は保健所で検査の実施が困難な場合があるため、国立感染症研究所、衛生環境研究所及び保健所で病原体検査を分担する。検査実施機関別の検査対象疾病は、別表1のとおりとする。

### 二 医療機関・医師

第二の一に掲げる検査対象感染症の患者を診断あるいは感染疑いと判断した医師は、保健所から病原体検査のための検体提供の依頼を受けた場合にあっては、可能な範囲において検体採取に協力するものとする。採取された検体は、別記様式1（愛媛県感染症発生動向調査事業実施要綱第五の一の1の(2)に定める様式をいう。以下同じ。）の検査票を添えて、速やかに保健所へ提出する。

### 三 病原体定点に選定された医療機関

第二の二に掲げる病原体定点の検査対象感染症の患者を診断した医師は、概ね第四に示した検体数について、第五の別表2に掲げる検査材料を採取する。採取された検体は、別記様式1に掲げる検査票を添えて、速やかに保健所へ提出する。

### 四 保健所

保健所は、検査対象感染症の発生状況から、必要な応じて病原体検査のための検体提供を医療機関に依頼する。また、医療機関における検体の採取や搬送に協力し、第二の一に掲げる検査対象感染症のうち(13)、(14)、(15)、(16)及び(17)の検体の提供を受けた場合は、可能な範囲において検査を実施し、その結果を診断した医師に通知する。その他の検体の提供を受けた場合は、別記様式1の検査票を添えて、二次感染の防止に十分配慮し検体を衛生環境研究所へ搬送する。なお、特定病原体を衛生環境研究所へ搬送する場合は、省令第31条の36に規定された運搬基準を遵守すること。

### 五 衛生環境研究所

- 1 衛生環境研究所は、検体と別記様式1の検査票が搬入された場合は、当該検体を検査し、その結果を保健所を経由して診断した医師に通知するとともに本庁及び地方感染症情報センターに通知する。
- 2 衛生環境研究所において、検査の実施が困難な検体については、必要な応じて国立感染症研究所に検査を依頼する。



- 3 衛生環境研究所は、患者が一類感染症と診断されている場合(緊急の場合保健所から直接送付することもある。)、都道府県域を超えた集団発生があった場合等の緊急の場合にあっては、検体を国立感染症研究所に送付する。

#### 六 地方感染症情報センター

- 1 地方感染症情報センターは、医療機関、保健所、衛生環境研究所等から得た病原体検査情報を、病原体検出情報システムにより中央感染症情報センターへ送付する。
- 2 地方感染症情報センターは、病原体検査情報及び患者発生動向調査等の関連情報を収集、解析し、医療機関等関係機関へ還元する。

### 第四 定点把握の五類感染症の病原体検査検体数

定点把握の五類感染症の病原体検査検体数は、病原体定点の種別に応じて、年間1定点当たり概ね次のとおりとする。

#### 一 小児科病原体定点

1 検査対象感染症につき、概ね12件以内の検体を採取する。

○12検体×7疾患=84件

#### 二 インフルエンザ病原体定点

概ね月当たり10件以内で、インフルエンザ流行中の適当な時期に採取する

○10検体×3月=30件

#### 三 眼科病原体定点

1 検査対象感染症につき、概ね20件以内の検体を確保する。

○20検体×2疾病=40件

#### 四 基幹病原体定点

1 検査対象感染症につき、概ね20件以内の検体を採取する。

○20検体×2疾病=40件

上記2疾病以外に必要なに応じて小児科病原体定点対象感染症の検体を採取する。

### 第五 採取すべき検査材料種別

病原体検査のために採取すべき検査材料は、別表2のとおりとする。

### 第六 病原体検査検体の採取、保存、輸送等

#### 一 細菌感染症

##### 1 採取方法

##### (1) 糞便

ア 抗生物質投与前の糞便の一部を滅菌綿棒で取り、輸送用培地(キャリーブレイア培地等)の寒天部に深く差し込み密栓する。止むを得ない場合は、直腸スワブを採取し、前項と同様輸送用培地に綿棒を差し込み密栓する。

イ 検体採取後は、室温で保存し、速やかに検査に供する。遅くとも24時間以内に分離培養するのが望ましい。

##### (2) 鼻咽頭拭液

ア 滅菌綿棒で鼻腔又は咽頭部を十分に拭い、輸送用培地(キャリーブレイア培地等)中に綿棒を深く差し込み、直ちにキャップを確実に閉める。

イ 検体採取後は、室温で保存し、24時間以内に分離培養するのが望ましい。

##### (3) 脊髄液、血液

ア 髄液は、1～5mlを無菌的に採取し、滅菌容器に入れ密栓する。

イ 血液は、2～5mlを無菌的に採取し、直ちにカルチャーボトルに接種し、

常温で輸送する。

## 2 保存及び輸送方法

- (1) 検査材料は、容器から内容物が漏れないようにビニールテープ等で密栓する。  
 所定の搬送用ボックスに入れ、できるだけ速やかに室温で搬送する。
- (2) 検体は、冷凍での保存・搬送はしてはならない。

## 二 ウイルス感染症

### 1 採取方法

#### (1) 糞便

ア できるだけ早期（急性期）に排泄直後の糞便を採取する。

イ ウイルス分離培養検査用は糞便 2 g（2 m l）を採取するか、又は滅菌綿棒で少量（0.1-0.2 g）をウイルス分離用保存液中に取り、よく攪拌後綿棒を取り除いて密栓する。

ウ 下痢症ウイルス検査用は、母指頭大（約 5 g）以上の糞便あるいは嘔吐物を容器に採取し密栓する。

#### (2) 鼻咽頭拭液

滅菌綿棒で鼻腔又は咽頭部を十分に拭い、ウイルス分離用保存液中でよく攪拌し、綿球部をよく絞ったのち綿棒を取り除いて密栓する。

#### (3) 咽頭うがい液

滅菌生理食塩水 8～10 m l を用い咽頭の奥でよくうがいをさせ、清浄なコップ等に吐き出されたうがい液を 5 m l のウイルス分離用保存液又は滅菌ブイヨン液に等量加え密栓する。

#### (4) 髄液

1～5 m l を無菌的に採取し、滅菌容器に入れ密栓する。

#### (5) 水疱内溶液

水疱又は膿疱の表面をアルコール綿等で消毒し、毛細管、ツベルクリン注射器等で局所を突き刺して内容液を吸引し、ウイルス分離用保存液に入れ密栓する。

#### (6) 結膜擦過物

滅菌綿棒で下瞼結膜を強くこする。綿棒をウイルス分離用保存液中でよく振とうして擦過物を浮遊させた後、綿球部を管壁でよく絞ったのち綿棒を取り除いて密栓する。

#### (7) 血液、血清

ウイルス分離用の血液は、抗凝固剤（クエン酸又は EDTA）入り採血管に 5～10 m l を採取し、室温でできるだけ速やかに検査機関に搬送する。

血清免疫学的診断用の場合は、凝固剤入り採血管に 3～5 m l を採血する。30 分程度静置後 3000rpm で遠心分離し、血清を滅菌セラムチューブ等に採取し、搬送するまで冷凍庫（-25℃以下）に保存する。

血清免疫学的診断には、急性期（発病 3 日以内）と回復期（発病後 2～3 週間後）のペア血清が必要なことが多い。

## 2 保存及び搬送方法

- (1) 検体は、できるだけ速やかに検査実施機関に搬送する。
- (2) 検体採取当日又は翌日に検査が可能な場合は、氷冷して保存・搬送する。
- (3) 2 日以上保存する場合は、密封しドライアイスアセトン又は液体窒素で急速凍結した後、-25℃以下（できれば-70℃以下が望ましい）で冷凍保存する。
- (4) 冷凍して搬送する場合は、断熱性の搬送用ボックスに入れ、ドライアイス又は

- 寒剤（例：氷 75%＋食塩 25%）等を使用し、搬送中に融解しないようにする。
- (5) 保存又は搬送にドライアイスを使用する場合は、CO<sub>2</sub>ガスが容器に入り、pHが低下するのを防ぐため、検体容器をビニールテープでシールして密封する。

### 三 原虫感染症

#### 1 採取方法

- (1) 母指頭大（約 5 g）以上の糞便を、保存培地が入っていない採便容器に採取し密栓する。
- (2) 連日あるいは 1 日おきに複数回採取するのが望ましい。

#### 2 保存及び搬送方法

- (1) 検体は、できるだけ速やかに検査実施機関に搬送する。
- (2) 保存、輸送は冷蔵(4℃)でおこなう。
- (3) 長期間(3 日以上)の保存が避けられない場合は－25℃以下で冷凍保存し、溶解しないよう氷冷して搬送する。

### 第七 その他

- 一 県は、県内の病原体に関する情報を統一的に収集し、分析し、及び公表する体制を構築するため、松山市と緊密な連携を図る。
- 二 この要領に定めるもののほか、病原体検査の実施に関し必要な事項は、別に定める。

#### 附 則

この要領は、平成 13 年 1 月 1 日から施行する。

#### 附 則

この要領の一部改正は、平成 15 年 11 月 5 日から施行する。

#### 附 則

この要領の一部改正は、平成 20 年 5 月 12 日から施行する。

別表1 検査実施機関別検査対象感染症一覧表

検査実施機関	全 数 把 握 対 象					定点把握対象
	一類感染症	二類感染症	三類感染症	四類感染症	五類感染症	五類感染症
国立感染症研究所	(1) エボラ出血熱 (2) クリミア・コンゴ出血熱 (3) 痘そう (4) 南米出血熱 (5) ペスト (6) マールブルグ病 (7) ラッサ熱			(18) E型肝炎 (21) エキノコックス症 (22) 黄熱 (23) オウム病 (24) オムスク出血熱 (25) 回帰熱 (26) キャサナル森林病 (28) 狂犬病 (29) コクシジオイデス症 (30) サル痘 (31) 腎症候性出血熱 (32) 西部ウマ脳炎 (33) ダニ媒介脳炎 (36) デング熱 (37) 東部ウマ脳炎 (38) 鳥インフルエンザ(H5N1を除く) (39) ニパウイルス感染症 (42) ハンタウイルス肺症候群 (43) Bウイルス病 (44) 鼻疽 (45) ブルセラ病 (46) ベネズエラウマ脳炎 (47) ヘンドラウイルス感染症 (48) 発しんチフス (50) マラリア (51) 野兔病 (52) ライム病 (53) リッサウイルス感染症 (54) リフトバレー熱 (55) 類鼻疽 (57) レプトスピラ症 (58) ロッキー山紅斑熱	(63) クロイツフェルト・ヤコブ病 (68) 先天性風しん症候群 (71) バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症 (72) バンコマイシン耐性腸球菌感染症	
衛生環境研究所		(8) 急性灰白髄炎 (9) 結核 (10) ジフテリア (11) 重症急性呼吸器症候群(病原体がコロナウイルス属SARSコロナウイルスであるものに限る) (12) 鳥インフルエンザ(H5N1)		(19) ウェストナイル熱(ウェストナイル脳炎を含む) (20) A型肝炎 (27) Q熱 (34) 炭疽 (35) つつが虫病 (40) 日本紅斑熱 (41) 日本脳炎 (49) ボツリヌス症 (56) レジオネラ症	(59) アメーバ赤痢 (60) ウイルス性脳炎(E、A肝炎を除く) (61) 急性脳炎(ウェストナイル脳炎、西部ウマ脳炎、ダニ媒介脳炎、東部ウマ脳炎、日本脳炎、ベネズエラウマ脳炎及びリフトバレー熱を除く) (62) クリプトスポリジウム症 (64) 劇症型溶血性レンサ球菌感染症 (66) ジアルジア症 (67) 髄膜炎菌性髄膜炎 (70) 破傷風 (73) 風疹 (74) 麻しん	(75) RSウイルス感染症 (76) 咽頭結膜熱 (77) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎 (78) 感染症胃腸炎 (80) 手足口病 (83) 百日咳 (84) ヘルパンギーナ (85) 流行性耳下腺炎 (86) インフルエンザ(鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症を除く) (87) 急性出血性結膜炎 (88) 流行性角結膜炎 (94) 細菌性髄膜炎 (97) 無菌性髄膜炎
保健所(西条保健所、松山保健所、宇和島保健所)			(13) コレラ (14) 細菌性赤痢 (15) 腸管出血性大腸菌感染症 (16) 腸チフス(17) パラチフス		(65) 後天性免疫不全症候群 (69) 梅毒	

別表2 感染症別の採取材料一覧表

	検査対象感染症名	病原 体	危 険 度	採取検査材料							検査方法				検査担 当機関	
				血 液・ 血 清	咽 頭 拭 液	糞 便	髄 液	結 膜 拭 液	尿	水 疱 内 容	剖検生検材料／ その他	培 養 法	抗 原 検 出 法	抗 体 検 出 法		遺 伝 子 検 出
8	急性灰白髄炎	V	L2	S	○	○	○					○		○	衛環研	
9	結核	B	L3								喀痰	○			衛環研	
10	ジフテリア	B	L2	S	○							○	○		衛環研	
11	重症急性呼吸器症候群	V	L3	○	○	○					肺	○		○	衛環研	
12	鳥インフルエンザ(H5N1)	V	L3	S	○						肺、気管吸引液	○			衛環研	
13	コレラ	B	L2			○						○			保健所	
14	細菌性赤痢	B	L2			○						○			保健所	
15	腸管出血性大腸菌感染症	B	L2	○		○						○			保健所	
16	腸チフス	B	L3	○		○	○		○			○			保健所	
17	バラチフス	B	L3	○		○	○		○			○			保健所	
18	E型肝炎	V	L2	S		○								○	○	感染研
19	ウエストナイル熱	V	L3	S			○				脳	○		○	○	衛環研
20	A型肝炎	V	L2	S		○									○	衛環研
21	エキノコックス症	条虫	L2	S							手術材料		○	○		感染研
22	黄熱	V	L3	○							肝臓	○	○		○	感染研
23	オウム病	クラミジア	L2	○	○						痰、気管吸引液	○	○	○	○	感染研
25	回帰熱	スピロヘータ	L2	○								○	○		○	感染研
27	Q熱	リケッチア	L3	○	○									○		衛環研
28	狂犬病	V	L3				○	○			脳、気管吸引液	○	○		○	感染研
29	コクシジオイデス症	真菌	L3								痰、膿、肺	○				感染研
30	サル痘	V L3 扱い	L2	S	○					○		○	○	○	○	感染研
31	腎症候性出血熱	V	L3	○								○		○	○	感染研
34	炭疽	B	L3	○		○				○	痰、腹水、胸水	○				衛環研
35	つつが虫病	リケッチア	L3	○										○		衛環研
36	デング熱	V	L2	○								○			○	感染研
38	鳥インフルエンザ(H5N1 を除く)	V	L3	S	○							○			○ △(衛環研)	感染研
39	ニパウイルス感染症	V	L3	S	○				○			○		○	○	感染研
40	日本紅斑熱	リケッチア	L3	○										○		衛環研
41	日本脳炎	V	L2	○		○					脳			○		衛環研
42	ハンタウイルス肺症候群	V	L3	○										○	○	感染研
43	Bウイルス病	V	L3	S		○					皮膚病巣	○			○	感染研
45	フルセラ病	B	L3	○		○						○				感染研
48	癆しんチフス	リケッチア	L3	○							動物脾臓	○				感染研
49	ポツリヌス症	B	L2	S		○					摂取食品	○				衛環研
51	野兔病	B	L3	○										○	○	感染研
52	ライム病	スピロヘータ	L3	○			○				皮膚病巣	○				感染研
53	リッサウイルス感染症	V	L3	○			○				脳	○	○		○	感染研
56	レジオネラ症	B	L2	S	○	○		○			痰、気管吸引液	○		○		衛環研
57	レプトスピラ症	スピロヘータ	L2	○			○		○			○		○	○	感染研
59	アメーバ赤痢	原虫	L2	S		○					肝膿瘍液、腸、肝				△	衛環研
61	急性脳炎	V、B	—	○	○	○	○		○			○	△	△	△	衛環研
62	クリプトスポリジウム症	原虫	L2			○									○	衛環研
63	クロイツフェルト・ヤコブ病	プリオン	L2				○				膿、扁桃、脾臓等		○			感染研
64	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	B	L2		○		○	○		○	皮膚、腹水、胸水	○	△			衛環研
65	後天性免疫不全症候群	V	L3	○									○	○	△	保健所
66	ジアルジア症	原虫	L2			○									○	衛環研
67	髄膜炎菌性髄膜炎	B	L2	○	○		○					○				衛環研
68	先天性風しん症候群	V	L2	○	○				○		白内障レンズ	○			○	感染研
69	梅毒	スピロヘータ	L2	○										○		保健所
70	破傷風	B	L2	S						○	皮膚病巣	○				衛環研
71	バンコマイシン耐性ブドウ球菌感染症	B	L2	○								○			○	感染研
72	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	B	L2	○								○			○	感染研
73	風疹	V	L2	S										○		衛環研
74	麻しん	V	L2	○	○		○		○		脳(SSPE)	○		○	△	衛環研

75	RSウイルス感染症	V	L2		○							○			△	衛環研
76	咽頭結膜熱	V	L2	S	○	○	○	○	○		痰、気管吸引液	○	○			衛環研
77	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	B	L2		○							○	△			衛環研
78	感染症胃腸炎	V、B、原虫	L2	S		○						○	○		○	衛環研
80	手足口病	V	L2	S	○	○	○			○		○				衛環研
83	百日咳	B	L2	S	○						痰、気管吸引液	○		△	○	衛環研
84	ヘルパンギーナ	V	L2	S	○	○						○				衛環研
85	流行性耳下腺炎	V	L2	S	○		○		○			○		○	△	衛環研
86	インフルエンザ	V	L2	S	○		○	○			肺、脳	○		○	○	衛環研
87	急性出血性結膜炎	V	L2	S	○	○		○				○				衛環研
88	流行性角結膜炎	V	L2	S	○	○		○				○			△	衛環研
94	細菌性髄膜炎	B	L2	○	○		○					○			△	衛環研
97	無菌性髄膜炎	V	L2	S	○	○	○					○			△	衛環研

(注) 病原体：B…細菌、V…ウイルス

血液・血清：S…血清、○…全血液

検査担当機関：感染研…国立感染症研究所、衛環研…衛生環境研究所、  
保健所…西条保健所、松山保健所及び宇和島保健所

## 参考

感染症の予防及び感染症患者に対する医療に関する法律  
第12条第1項及び第14条第2項に基づく届出の基準等について  
(届出基準等通知)

## 1 全数把握対象疾患

一類感染症	(1)	エボラ出血熱
	(2)	クリミア・コンゴ出血熱
	(3)	痘そう
	(4)	南米出血熱
	(5)	ペスト
	(6)	マールブルグ病
	(7)	ラッサ熱
二類感染症	(8)	急性灰白髄炎
	(9)	結核
	(10)	ジフテリア
	(11)	重症急性呼吸器症候群(病原体がコロナウイルス属SARSコロナウイルスであるものに限る)
	(12)	鳥インフルエンザ(H5N1)
三類感染症	(13)	コレラ
	(14)	細菌性赤痢
	(15)	腸管出血性大腸菌感染症
	(16)	腸チフス
	(17)	バラチフス
四類感染症	(18)	E型肝炎
	(19)	ウエストナイル熱(ウエストナイル脳炎を含む)
	(20)	A型肝炎
	(21)	エキノコックス症
	(22)	黄熱
	(23)	オウム病
	(24)	オムスク出血熱
	(25)	回帰熱
	(26)	キャサヌル森林病
	(27)	Q熱
	(28)	狂犬病
	(29)	コクシジオイデス症
	(30)	サル痘
	(31)	腎症候性出血熱
	(32)	西部ウマ脳炎
	(33)	ダニ媒介脳炎
	(34)	炭疽
	(35)	つつが虫病
	(36)	デング熱
	(37)	東部ウマ脳炎
	(38)	鳥インフルエンザ(H5N1を除く)
	(39)	ニパウイルス感染症
	(40)	日本紅斑熱
	(41)	日本脳炎
	(42)	ハンタウイルス肺症候群
	(43)	Bウイルス病
	(44)	鼻疽
	(45)	ブルセラ症
	(46)	ベネズエラウマ脳炎
	(47)	ヘンドラウイルス感染症
	(48)	発しんチフス
	(49)	ボツリヌス症
	(50)	マラリア
	(51)	野兔病
	(52)	ライム病
	(53)	リッサウイルス感染症
	(54)	リフトバレー熱
	(55)	類鼻疽
	(56)	レジオネラ症
	(57)	レプトスピラ症
	(58)	ロッキー山紅斑熱

\* 上記疾患の診断基準及び届出票は、愛媛県感染症情報センターホームページ  
(<http://www.pref.ehime.jp/040hokenhukushi/140eikanken/kanjyo/index.htm>)に掲載している。

## 参考

感染症の予防及び感染症患者に対する医療に関する法律  
第12条第1項及び第14条第2項に基づく届出の基準等について  
(届出基準等通知)

## 1 全数把握対象疾患

五類感染症	(59)	アメーバ赤痢
	(60)	ウイルス性肝炎(E型肝炎及びA型肝炎を除く)
	(61)	急性脳炎 (ウエストナイル脳炎、西部ウマ脳炎、ダニ媒介脳炎、東部ウマ脳炎、日本脳炎、ベネズエラウマ脳炎及びリフトバレー熱を除く)
	(62)	クリプトスポリジウム症
	(63)	クロイツフェルト・ヤコブ病
	(64)	劇症型溶血性レンサ球菌感染症
	(65)	後天性免疫不全症候群
	(66)	ジアルジア症
	(67)	髄膜炎菌性髄膜炎
	(68)	先天性風しん症候群
	(69)	梅毒
	(70)	破傷風
	(71)	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症
	(72)	バンコマイシン耐性腸球菌感染症
	(73)	風しん
	(74)	麻疹
新型インフルエンザ	(100)	新型インフルエンザ
	(101)	再興型インフルエンザ

## 2 定点把握対象疾患

五類感染症	(75)	RSウイルス感染症
	(76)	咽頭結膜熱
	(77)	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎
	(78)	感染性胃腸炎
	(79)	水痘
	(80)	手足口病
	(81)	伝染性紅斑
	(82)	突発性発しん
	(83)	百日咳
	(84)	ヘルパンギーナ
	(85)	流行性耳下腺炎
	(86)	インフルエンザ(鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症を除く)
	(87)	急性出血性結膜炎
	(88)	流行性角結膜炎
	(89)	性器クラミジア感染症
	(90)	性器ヘルペスウイルス感染症
	(91)	尖圭コンジローマ
	(92)	淋菌感染症
	(93)	クラミジア肺炎(オウム病を除く)
	(95)	細菌性髄膜炎
	(96)	マイコプラズマ肺炎
	(97)	無菌性髄膜炎
	(94)	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症
	(98)	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症
	(99)	薬剤耐性緑膿菌感染症
疑似症	(102)	摂氏38℃以上の発熱及び呼吸器症状(明らかな外傷又は器質的疾患に起因するものを除く。)
	(103)	発熱及び発しん又は水泡

## 3 オンラインシステムによる積極的疫学調査結果の報告の対象二類感染症

二類感染症	(12)	鳥インフルエンザ(H5N1)
-------	------	----------------

\* 上記疾患の診断基準及び届出票は、愛媛県感染症情報センターホームページ  
(<http://www.pref.ehime.jp/040hokenhukushi/140eikanken/kanjyo/index.htm>)に掲載している。





---

---

愛媛県感染症発生動向調査事業報告書  
平成 21 年(2009 年)

平成 22 年 12 月発行

発 行 愛媛県感染症情報センター  
(愛媛県立衛生環境研究所)  
愛媛県松山市三番町 8 丁目 234 番地  
電話(089)931-8757

---

---